



iPhone ユーザガイド

iOS 8.1 ソフトウェア用

目次

8 第 1 章：iPhone 各部の説明

- 8 iPhone の概要
- 9 アクセサリ
- 10 マルチタッチ画面
- 10 ボタン
- 12 ステータスアイコン
- 13 SIM カード

15 第 2 章：お使いになる前に

- 15 iPhone を設定してアクティベートする
- 15 iPhone をコンピュータに接続する
- 16 Wi-Fi に接続する
- 17 インターネットに接続する
- 17 Apple ID
- 17 その他のメール、連絡先、およびカレンダーのアカウントを設定する
- 17 iCloud
- 19 iOS デバイス上のコンテンツを管理する
- 19 「iTunes」と同期する
- 20 日付と時刻
- 20 言語環境設定
- 21 iPhone の名前
- 21 iPhone 上でユーザガイドを見る
- 21 iOS 8 を使うためのヒント

22 第 3 章：基本

- 22 App を使用する
- 25 関係
- 27 iPhone をカスタマイズする
- 28 テキストを入力する
- 31 音声入力する
- 32 音声コントロール
- 33 検索する
- 34 コントロールセンター
- 34 通知と通知センター
- 35 サウンドと消音
- 36 おやすみモード
- 36 共有
- 38 iCloud Drive
- 39 ファイルを転送する
- 39 インターネット共有
- 40 AirPlay
- 40 AirPrint

40	Apple ヘッドセットを使用する
41	Bluetooth デバイス
42	機能制限
42	プライバシー
43	セキュリティ
45	バッテリーを充電する／監視する
46	iPhone と旅行する
48	第 4 章 : Siri
48	頼みごとをする
49	Siri に自分の情報を知らせる
49	訂正する
49	Siri の設定
50	第 5 章 : 電話
50	電話をかける／電話に出る
53	Visual Voicemail
54	連絡先
54	自動電話転送、割込通話、および発信者番号
55	着信音およびバイブレーション
55	国際電話
56	「電話」の設定
57	第 6 章 : メール
57	メッセージを作成する
58	プレビューする
58	後でメッセージを完成させる
59	重要なメッセージを表示する
59	添付ファイル
60	複数のメッセージを操作する
60	アドレスを表示する／保存する
61	メッセージをプリントする
61	「メール」の設定
62	第 7 章 : Safari
62	Safari の概要
62	Web を検索する
63	Web をブラウズする
64	ブックマークを保持する
64	後で読むためにリーディングリストを保存する
65	共有リンクおよび登録サービス
65	フォームに入力する
66	リーダーで邪魔な広告などを消去する
66	プライバシーとセキュリティ
66	Safari の設定
68	第 8 章 : ミュージック
68	音楽を入手する
68	iTunes Radio
70	ブラウズする／再生する
71	iCloud と iTunes Match

72	アルバムウォール
72	オーディオブック
72	プレイリスト
73	Genius — 好みのコレクションを自動的に作成する
73	Siri と音声コントロール
74	ホームシェアリング
74	「ミュージック」設定
75	第 9 章：メッセージ
75	SMS、MMS、および iMessage
76	メッセージを送受信する
77	会話を管理する
78	写真、ビデオ、位置情報などを共有する
78	「メッセージ」設定
80	第 10 章：カレンダー
80	「カレンダー」の概要
80	出席依頼
81	複数のカレンダーを使用する
82	iCloud カレンダーを共有する
82	「カレンダー」の設定
83	第 11 章：写真
83	写真やビデオを表示する
84	写真やビデオを整理する
85	自分のフォトストリーム
86	iCloud フォトライブラリペータ
86	iCloud 写真共有
88	写真やビデオを共有するその他の方法
88	写真を編集する／ビデオをトリミングする
89	写真をプリントする
90	「写真」の設定
91	第 12 章：カメラ
91	「カメラ」の概要
92	写真やビデオを撮影する
94	HDR
94	表示する／共有する／プリントする
94	「カメラ」の設定
96	第 13 章：天気
98	第 14 章：時計
98	「時計」の概要
99	アラームとタイマー
100	第 15 章：マップ
100	場所を検索する
101	詳細情報を取得する
101	経路を表示する
102	3D と Flyover
102	「マップ」の設定

103	第 16 章：ビデオ
103	「ビデオ」の概要
104	ビデオをライブラリに追加する
104	再生を操作する
105	「ビデオ」の設定
106	第 17 章：メモ
106	「メモ」の概要
107	複数のアカウントでメモを使用する
108	第 18 章：リマインダー
108	「リマインダー」の概要
109	時間指定リマインダー
109	場所リマインダー
109	「リマインダー」の設定
110	第 19 章：株価
112	第 20 章：Game Center
112	Game Center の概要
113	友達と一緒にゲームをプレイする
113	Game Center の設定
114	第 21 章：Newsstand
115	第 22 章：iTunes Store
115	iTunes Store の概要
115	ブラウズする／検索する
116	購入する／レンタルする／コードを使う
117	iTunes Store の設定
118	第 23 章：App Store
118	App Store の概要
118	App を検索する
119	購入する／コードを使う／ダウンロードする
120	App Store の設定
121	第 24 章：iBooks
121	ブックを入手する
121	ブックを読む
122	ブックを整理する
123	PDF を読む
123	「iBooks」の設定
124	第 25 章：ヘルスケア
124	健康状態をひと目で確認
125	健康およびフィットネスのデータを収集する
125	健康およびフィットネスのデータを共有する
125	緊急用のメディカル ID を作成する
126	第 26 章：Passbook
126	「Passbook」の概要

126	「Passbook」を外出先で使用する
127	Apple Pay
130	「Passbook と Apple Pay」設定
131	第 27 章：FaceTime
131	FaceTime の概要
132	FaceTime 通話をかける／FaceTime 通話に出る
132	通話を管理する
133	第 28 章：計算機
134	第 29 章：Podcast
134	Podcast の概要
134	Podcast およびエピソードを入手する
136	再生を操作する
136	お気に入りステーションに整理する
137	「Podcast」の設定
138	第 30 章：コンパス
138	「コンパス」の概要
139	水準器として使用する
140	第 31 章：ボイスメモ
140	「ボイスメモ」の概要
140	録音する
141	再生する
141	録音をコンピュータに移動する
142	第 32 章：連絡先
142	「連絡先」の概要
143	「電話」から「連絡先」を使用する
143	連絡先を追加する
144	連絡先を統合する
144	「連絡先」の設定
145	付録 A：アクセシビリティ
145	アクセシビリティ機能
146	ショートカット
146	VoiceOver
157	ズーム機能
158	色を反転する／グレースケールで表示する
158	選択項目の読み上げ
158	画面を読み上げる
159	自動テキスト読み上げ
159	文字を大きくする／太くする／コントラストを上げる
159	ボタンの形
159	画面の視差効果を減らす
159	スイッチのオン／オフラベル
159	割り当て可能な着信音およびバイブレーション
160	ビデオ説明サービス
160	補聴器
161	モノラルオーディオおよびバランス

161	字幕とクローズドキャプション
162	Siri
162	ワイド画面のキーボード
162	大きい電話キーパッド
162	LED フラッシュ通知
162	通話オーディオに応答するデバイスの設定
162	電話ノイズキャンセリング
163	アクセスガイド
163	スイッチコントロール
166	AssistiveTouch
168	TTY のサポート
168	Visual Voicemail
168	音声コントロール
168	OS X のアクセシビリティ機能
169	付録 B：各国のキーボード
169	各国のキーボードを使用する
170	特殊な入力方式
171	付録 C：iPhone をビジネスに使用する
171	メール、連絡先、およびカレンダー
171	ネットワークアクセス
171	App
173	付録 D：安全、取り扱い、およびサポート
173	安全性に関する重要な情報
175	取り扱いに関する重要な情報
176	iPhone サポートサイト
176	iPhone を再起動する／リセットする
176	iPhone の設定をリセットする
177	iPhone についての情報を取得する
177	使用状況情報
177	使用できなくなった iPhone
178	iPhone のバックアップを作成する
179	iPhone ソフトウェアをアップデートする／復元する
179	モバイルデータ通信の設定
180	iPhone を売却または譲渡する場合
180	詳しい情報、サービス、およびサポート
181	FCC 準拠基準
182	カナダ準拠基準
182	廃棄とリサイクルに関する情報
184	環境向上への取り組み

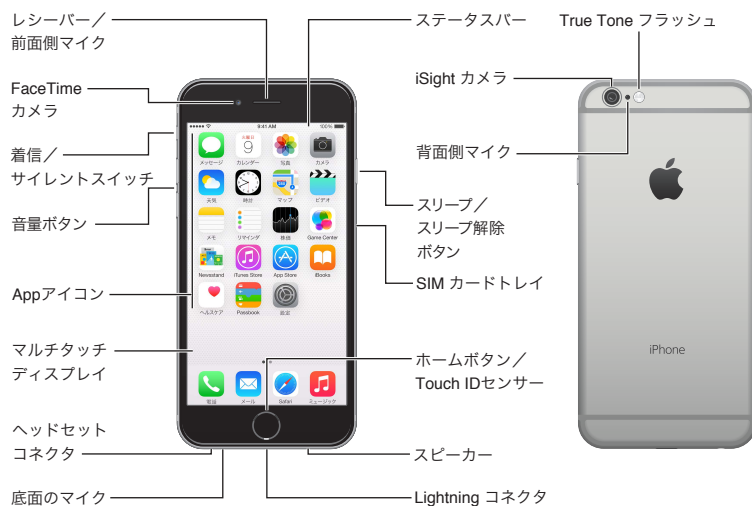
iPhone 各部の説明

1

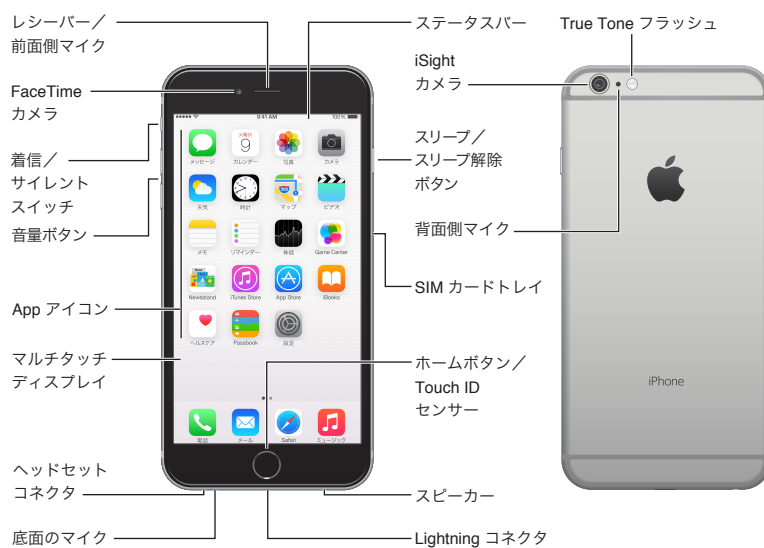
iPhone の概要

このガイドでは、iOS 8 と、iPhone 4s、iPhone 5、iPhone 5c、および iPhone 5s、iPhone 6、および iPhone 6 Plus の機能について説明します。

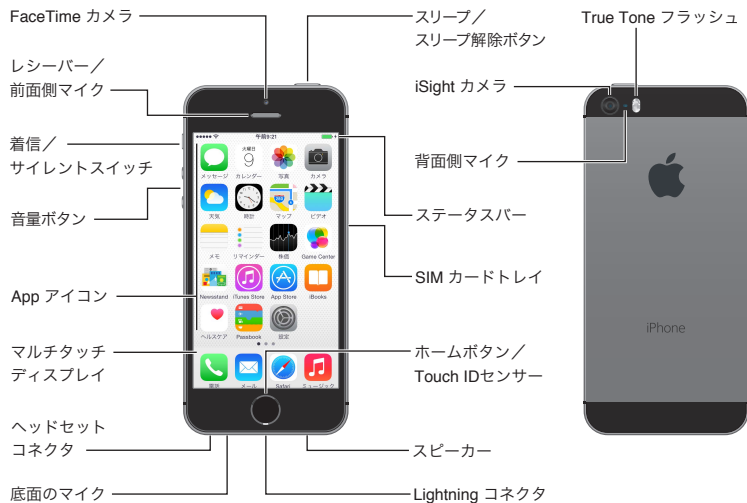
iPhone 6



iPhone 6 Plus



iPhone 5s

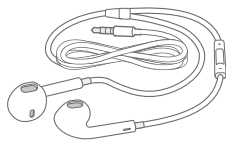


iPhone の機能や App は、iPhone のモデルと、ご利用の場所、言語、および通信事業者によって異なる場合があります。お住まいの地域で利用可能な機能を確認するには、www.apple.com/jp/ios/feature-availability を参照してください。

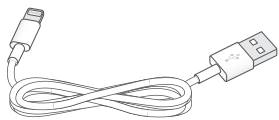
参考：モバイルデータ通信を使用してデータを送受信する App およびサービスの場合は、追加料金がかかることがあります。iPhone のサービスプランと料金については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。

アクセサリ

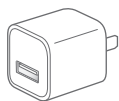
iPhone には次のアクセサリが付属しています：



Apple ヘッドセット：Apple EarPods with Remote and Mic (iPhone 5 以降) または Apple Earphones with Remote and Mic (iPhone 4s) を使用して音楽やビデオを聴いたり、電話をかけたりできます。40 ページの [Apple ヘッドセットを使用する](#) を参照してください。



接続ケーブル：Lightning - USB ケーブル (iPhone 5 以降) または 30 ピン - USB ケーブル (iPhone 4s) を使用して iPhone をコンピュータに接続し、同期と充電を行います。



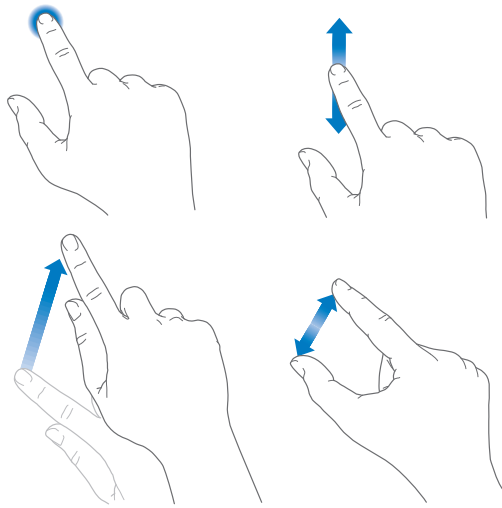
Apple USB 電源アダプタ：iPhone のバッテリーを充電する場合に、Lightning - USB ケーブルまたは 30 ピン - USB ケーブルと共に使用します。



SIM 取り出しツール：これを使用して SIM カードトレイを取り出します。(地域によっては付いていないことがあります。)

マルチタッチ画面

タップ、ドラッグ、スワイプ、ピンチ／スプレッドなどの簡単なジェスチャを数回実行するだけで、iPhone とその App を使用できます。



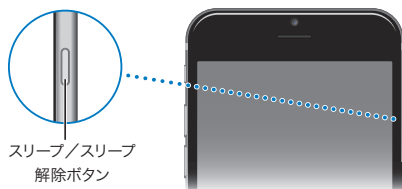
ボタン

iPhone で使用するボタンのほとんどは、タッチスクリーン上の仮想ボタンです。いくつかの物理ボタンでは、iPhone の電源を入れたり音量を調整したりなどの基本機能を操作できます。

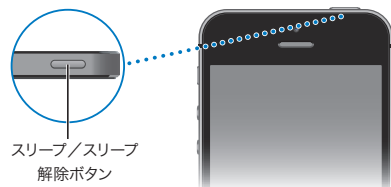
スリープ／スリープ解除ボタン

iPhone を使わないときは、スリープ／スリープ解除ボタンを押して iPhone をロックします。iPhone をロックするとディスプレイがスリープ状態になり、バッテリーが節約され、画面に触れても何も起こらなくなります。この場合でも、電話や FaceTime の着信、テキストメッセージ、アラーム、および通知を受信することはできます。音楽を聴いて音量を調整することもできます。

iPhone 6 および iPhone 6 Plus では、スリープ／スリープ解除ボタンは右側面にあります：



以前のモデルの iPhone では、スリープ／スリープ解除ボタンは上部にあります：



約 1 分間画面に触れないと、iPhone が自動的にロックされます。この時間を調整するには、「設定」>「一般」>「自動ロック」と選択します。

iPhone をオンにする：スリープ／スリープ解除ボタンを Apple ロゴが表示されるまで押さえたままにします。

iPhone のロックを解除する：スリープ／スリープ解除ボタンまたはホームボタンを押して、スライダをドラッグします。

iPhone をオフにする：スリープ／スリープ解除ボタンをスライダが表示されるまで押さえたままにしてから、スライダをドラッグします。

セキュリティを高めるために、iPhone のロックを解除するときにパスコードを要求することができます。「設定」>「Touch ID とパスコード」と選択するか (Touch ID 搭載モデルの iPhone)、「設定」>「パスコード」と選択します (その他のモデル)。43 ページの[パスコードとデータ保護を使用する](#)を参照してください。

ホームボタン

ホームボタンには、ホーム画面を表示する機能のほかに、いくつかの便利な機能があります。



開いている App を表示する：ホームボタンをダブルクリックします。22 ページの[ホーム画面から起動する](#)を参照してください。

Siri または音声コントロールを使用する：ホームボタンを押したままにします。32 ページの[音声コントロール](#)および 48 ページの第 4 章 [Siri](#) を参照してください。

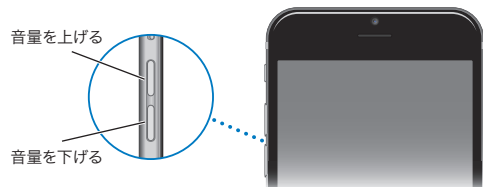
Touch ID 搭載モデルの iPhone では、ホームボタンのセンサーを使って、パスコードや Apple ID パスワードを使う代わりに指紋を読み取ることで、iPhone のロックを解除したり、iTunes Store、App Store、および iBooks Store で買い物をしたりできます。43 ページの[Touch ID](#)を参照してください。iPhone 6 または iPhone 6 Plus をお持ちの場合は、お店または App 内での購入に Apple Pay を使うときの認証に Touch ID センサーを使うこともできます。43 ページの[Touch ID](#)および 127 ページの[Apple Pay](#)を参照してください。

ホームボタンを使ってアクセシビリティ機能のオン／オフを切り替えることもできます。146 ページの[ショートカット](#)を参照してください。

音量コントロール

通話中、または曲、ムービー、その他のメディアの再生中は、iPhone の横にあるボタンを使って音量を調節できます。それ以外のときにこのボタンを使うと、着信音、通知音、その他のサウンド効果の音量が変更されます。

警告：聴覚の損傷を避けるための重要な情報については、173 ページの[安全性に関する重要な情報](#)を参照してください。



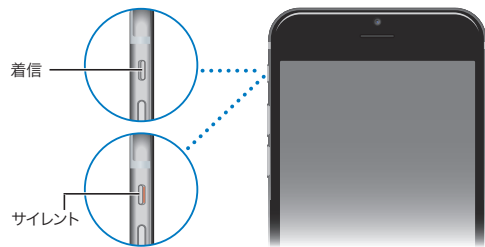
着信音および通知音の音量をロックする：「設定」>「サウンド」と選択して、「ボタンで変更」をオフにします。音楽やビデオの音量を制限するには、「設定」>「ミュージック」>「音量制限」と選択します。

参考：EU (欧州連合) の一部の国では、聴覚障害を防止するために EU (欧州連合) が推奨するレベルを超える音量に設定しているときに、そのことを警告される場合があります。このレベルよりも音量を上げるには、音量コントロールをしばらく放す必要があります。ヘッドセットの最大音量をこのレベルに制限するには、「設定」>「ミュージック」>「音量制限」と選択して、「EU 音量制限」をオンにします。音量制限を変更できないようにするには、「設定」>「一般」>「機能制限」と選択します。

いずれかの音量ボタンを使って、写真を撮ったりビデオを録画したりすることもできます。92 ページの[写真やビデオを撮影する](#)を参照してください。

着信／サイレントスイッチ

着信／サイレントスイッチを切り替えることで、iPhone の着信モード  とサイレントモード  を切り替えることができます。



着信モードでは、iPhone のすべての音が鳴ります。サイレントモードでは、iPhone の着信音、通知音、その他のサウンド効果が鳴らなくなります（ただしバイブレーションする場合はあります）。

重要：時計アラーム、「ミュージック」などのオーディオ App、および多くのゲームでは、内蔵スピーカーから音が鳴ります（iPhone がサイレントモードのときを含みます）。一部の地域では、着信／サイレントスイッチがサイレントに設定されていても、「カメラ」と「ボイスメモ」の効果音が再生されます。

サウンドおよびバイブレーションの設定を変更する方法については、35 ページの[サウンドと消音](#)を参照してください。

おやすみモードを使用する：おやすみモードを使用して、着信や通知を消音することもできます。画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開いてから、 をタップします。36 ページの[おやすみモード](#)を参照してください。

ステータスアイコン

iPhone についての情報を、画面上部のステータスバーにアイコンで表示します：

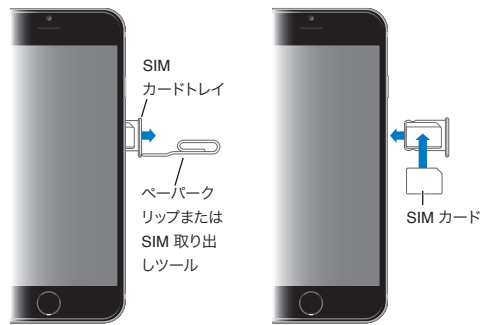
ステータス アイコン		意味
●●●●●	通信信号	携帯電話の通信圏内にいて、電話をかけたり受けたりできます。信号が届いていない場合は「圏外」と表示されます。
	機内モード	機内モードがオンになっています。電話をかけたり受けたりできず、その他のワイヤレス機能も無効になる場合があります。46 ページの iPhone と旅行する を参照してください。
LTE	LTE	ご加入の通信事業者の LTE ネットワークを利用でき、iPhone からそのネットワークを経由してインターネットに接続できます。（iPhone 5 以降。一部の地域では利用できません）179 ページの モバイルデータ通信の設定 を参照してください。
4G	UMTS	ご加入の通信事業者の 4G UMTS（GSM）ネットワークまたは LTE ネットワーク（通信事業者によって異なります）を利用でき、iPhone からそのネットワークを経由してインターネットに接続できます。（一部の地域では利用できません。）179 ページの モバイルデータ通信の設定 を参照してください。
3G	UMTS / EV-DO	ご加入の通信事業者の 3G UMTS（GSM）または EV-DO（CDMA）ネットワークを利用でき、iPhone からそのネットワークを経由してインターネットに接続できます。179 ページの モバイルデータ通信の設定 を参照してください。
E	EDGE	ご加入の通信事業者の EDGE（GSM）ネットワークを利用でき、iPhone からそのネットワークを経由してインターネットに接続できます。179 ページの モバイルデータ通信の設定 を参照してください。

ステータス アイコン		意味
GPRS	GPRS / 1xRTT	ご加入の通信事業者の GPRS (GSM) または 1xRTT (CDMA) ネットワークを利用でき、iPhone からそのネットワークを経由してインターネットに接続できます。179 ページの モバイルデータ通信の設定 を参照してください。
Wi-Fi	Wi-Fi 通話	iPhone が Wi-Fi 経由で通話しています。50 ページの 電話をかける を参照してください。
	Wi-Fi	iPhone が Wi-Fi ネットワーク経由でインターネットに接続されています。16 ページの Wi-Fi に接続する を参照してください。
	おやすみモード	「おやすみモード」がオンになっています。36 ページの おやすみモード を参照してください。
	インターネット共有	iPhone が別のデバイスにインターネット共有を提供しています。39 ページの インターネット共有 を参照してください。
	同期中	iPhone が「iTunes」と同期中です。
	ネットワーク操作	ネットワーク操作があることを示します。他社製の App では、処理を実行中であることを示すために使用されることもあります。
	自動電話転送	「自動電話転送」が設定されています。54 ページの 自動電話転送、割込通話、および発信者番号 を参照してください。
	VPN	VPN を使ってネットワークに接続しています。171 ページの ネットワークアクセス を参照してください。
	TTY	TTY 装置を使用するように iPhone が設定されています。168 ページの TTY のサポート を参照してください。
	縦向き画面ロック	iPhone 画面が縦向きでロックされています。24 ページの 画面の向きを変更する を参照してください。
	アラーム	アラームが設定されています。99 ページの アラームとタイマー を参照してください。
	位置情報サービス	位置情報サービスを使用している項目があります。42 ページの プライバシー を参照してください。
	Bluetooth®	青または白のアイコン：Bluetooth がオンになっていて、デバイスがペアリングされています。 灰色のアイコン：Bluetooth がオンになっています。iPhone がデバイスとペアリングされている場合、そのデバイスが通信圏内にないか、オフになっている可能性があります。 アイコンなし：Bluetooth がオフになっています。 41 ページの Bluetooth デバイスを参照してください。
	Bluetooth バッテリー	ペアリング済みの Bluetooth デバイスのバッテリーレベルを示します。
	バッテリー	iPhone のバッテリーレベルまたは充電状況を示します。45 ページの バッテリーを充電する／監視する を参照してください。

SIM カード

装着する SIM カードが用意されている場合は、iPhone を設定する前に装着してください。

重要：携帯電話サービスを利用するには、GSM ネットワークや一部の CDMA ネットワークに接続するときに Micro-SIM カード（iPhone 4s）または Nano-SIM カード（iPhone 5 以降）が必要です。CDMA ワイヤレスネットワークでアクティベートされた iPhone でも、GSM ネットワーク（主に国際ローミング用）に接続するために SIM カードを使用する場合があります。iPhone は、携帯電話サービスプロバイダの契約の対象となります。たとえば、必要最小限のサービス契約が終了した後も、サービスプロバイダやローミングを切り替えることは制限されます。詳しくは、携帯電話サービスプロバイダにお問い合わせください。モバイルデータ通信で利用できる機能は、携帯電話のネットワークに依存します。



お使いになる前に

2

iPhone を設定してアクティベートする



警告：負傷を避けるため、iPhone をお使いになる前に、173 ページの[安全性に関する重要な情報](#)をよくお読みください。

アクティベーションは、Wi-Fi ネットワークまたはご利用の通信事業者のモバイルデータ通信ネットワーク（地域によっては利用できません）経由で行うことができます。どちらのオプションも利用できない場合は、iPhone をコンピュータに接続し、「iTunes」を使って iPhone をアクティベートする必要があります（以下のセクションを参照してください）。

iPhone を設定してアクティベートする：iPhone の電源を入れ、「設定アシスタント」の指示に従います。

「設定アシスタント」では、以下のような設定手順が案内されます：

- Wi-Fi ネットワークに接続する
- 無料の Apple ID (iCloud、FaceTime、App Store、iTunes Store などの多くの機能に必要) でサインインする、または作成する
- パスコードを入力する
- iCloud と iCloud キーチェーンを設定する
- 位置情報サービスなどの推奨されている機能をオンにする
- Apple Pay で使用するクレジットカードまたはデビットカードを「Passbook」に追加する (iPhone 6 または iPhone 6 Plus)
- ご利用の通信事業者で iPhone をアクティベートする

設定中に iCloud または「iTunes」のバックアップから復元することもできます。

参考：iCloud にサインインすると、「iPhone を探す」がオンになります。アクティベーションロックがかかり、完全に復元されている場合でも、ほかの人があなたの iPhone をアクティベートできなくなります。iPhone を売却または譲渡するときは、事前に iPhone をリセットして個人的な内容を消去し、「アクティベーションロック」をオフにしてください。180 ページの [iPhone を売却または譲渡する場合](#)を参照してください。

一部の通信事業者では、iPhone のロックを解除してその通信事業者のネットワークで使用することができます。通信事業者がこのオプションを提供しているかどうか調べるには、support.apple.com/kb/HT1937?viewlocale=ja_JP を参照してください。承認および設定情報については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。この処理を完了するには、iPhone を「iTunes」に接続する必要があります。追加料金が必要になる場合もあります。詳しくは、support.apple.com/kb/HT5014?viewlocale=ja_JP を参照してください。

iPhone をコンピュータに接続する

アクティベーションを完了するために、iPhone をコンピュータに接続する必要がある場合があります。iPhone をコンピュータに接続すると、コンピュータと iPhone の間で写真やその他のコンテンツを「iTunes」経由で同期することもできます。19 ページの「[iTunes](#)」と[同期する](#)を参照してください。

コンピュータとともに iPhone を使うには、次のものがが必要です：

- コンピュータのインターネット接続（ブロードバンドを推奨）
- USB 2.0 または 3.0 ポートを搭載し、以下の OS のいずれかを搭載している Mac または PC：
 - OS X バージョン 10.6.8 以降
 - Windows 8、Windows 7、Windows Vista、あるいは Service Pack 3 以降が適用された Windows XP Home または Professional

iPhone をコンピュータに接続する： iPhone に付属の Lightning - USB ケーブル（iPhone 5 以降）または 30 ピン - USB ケーブル（iPhone 4s）を使用します。各デバイス上で、他方のデバイスが「信頼」できるかどうかの確認を求められます。



Wi-Fi に接続する

画面の上部に  が表示されている場合は、Wi-Fi ネットワークに接続しています。iPhone は同じ場所に戻るたびに再接続されます。

Wi-Fi を設定する：「設定」>「Wi-Fi」と選択します。

- **ネットワークを選択する：**リストに表示されるネットワークのいずれかをタップし、パスワードを求められた場合は入力します。
- **接続を確認する：**「接続を確認」をオンにすると、Wi-Fi ネットワークが利用可能なときに確認メッセージが表示されます。オフにすると、前回使用したネットワークが利用できないときは、手動でネットワークに接続する必要があります。
- **ネットワーク設定を削除する：**以前に接続したことのあるネットワークの横にある ⓘ をタップしてから、「このネットワーク設定を削除」をタップします。
- **非公開の Wi-Fi ネットワークに接続する：**「その他」をタップしてから、非公開ネットワークの名前を入力します。あらかじめネットワーク名、セキュリティの種類、およびパスワード（必要な場合）を知っている必要があります。
- **Wi-Fi ネットワークの設定を調整する：**ネットワークの横にある ⓘ をタップします。HTTP プロキシを設定したり、静的ネットワーク設定を定義したり、BootP をオンにしたり、DHCP サーバから提供される設定を更新したりできます。

独自の Wi-Fi ネットワークを設定する：未設定の AirMac ベースステーションがオンになっていて通信圏内にある場合は、iPhone を使ってベースステーションを設定できます。「設定」>「Wi-Fi」と選択し、「AirMac ベースステーションを設定」を探します。ベースステーションをタップすると、「設定アシスタント」によって自動的に設定されます。

AirMac ネットワークを管理する：iPhone が AirMac ベースステーションに接続されている場合は、「設定」>「Wi-Fi」と選択し、ネットワーク名の横にある ⓘ をタップしてから、「このネットワークを管理」をタップします。「AirMac ユーティリティ」をまだダウンロードしていない場合は、「OK」をタップして App Store を開いてから、ダウンロードします。

インターネットに接続する

iPhone からインターネットに接続する必要があるときは、Wi-Fi 接続（利用可能な場合）または通信事業者のモバイルデータ通信ネットワークが使用されます。Wi-Fi ネットワークへの接続については、上の [Wi-Fi に接続する](#)で始まります。

App でインターネットを使用する必要がある場合、iPhone では次のことが次の順番で行われます：

- 前回使用した Wi-Fi ネットワークを利用できる場合は、そのネットワーク経由で接続する
- 接続圏内にある Wi-Fi ネットワークの一覧を表示し、ユーザが選択したネットワークを使用して接続する
- モバイルデータ通信ネットワークが使用可能な場合は、そのネットワーク経由で接続する

参考: Wi-Fi でインターネットに接続できない場合、App やサービスによって通信事業者のモバイルデータ通信ネットワーク経由でデータが転送されることがあります。その場合は追加料金がかかることがあります。モバイルデータ通信プランの料金については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。モバイルデータ通信の使用状況を管理するには、179 ページの [モバイルデータ通信の設定](#)を参照してください。

Apple ID

Apple ID は、Apple で行うあらゆることのために使用するアカウントです（iCloud にコンテンツを保存する、App Store から App をダウンロードする、iTunes Store から音楽、映画、テレビ番組を購入するなど）。

すでに Apple ID をお持ちの場合は、iPhone をはじめて設定するとき、または Apple のサービスを利用するためにサインインするときに、その Apple ID を使用してください。Apple ID をまだ持っていない場合でも、サインインを求められるときにいつでも作成できます。Apple で提供されるすべてのサービスは、1 つの Apple ID だけで利用できます。

詳しくは、appleid.apple.com/ja_JP を参照してください。

その他のメール、連絡先、およびカレンダーのアカウントを設定する

iPhone は、Microsoft Exchange、一般的に利用されるインターネットベースのメール、連絡先、およびカレンダー・サービス・プロバイダの多くに対応しています。

アカウントを設定する：「設定」>「メール／連絡先／カレンダー」>「アカウントを追加」と選択します。

会社や組織で LDAP または CardDAV アカウントがサポートされている場合は、そのアカウントを使って連絡先を追加できます。143 ページの [連絡先を追加する](#)を参照してください。

CalDAV カレンダーアカウントを使ってカレンダーを追加することで、iCalendar (.ics) カレンダーを登録したり「メール」から読み込んだりできます。81 ページの [複数のカレンダーを使用する](#)を参照してください。

iCloud

iCloud では、メール、連絡先、カレンダー、およびその他の機能を無料で利用できます。これらの機能を設定するには、Apple ID で iCloud にサインインしてから、使いたい機能がオンになっていることを確認するだけです。

iCloud を設定する：「設定」>「iCloud」と選択します。Apple ID を作成するか（必要な場合）、既存の Apple ID を使用します。

iCloud には、写真とビデオ、書類、音楽、カレンダー、連絡先などが保存されます。iCloud に保存されたコンテンツは、同じ Apple ID で iCloud にサインインしているほかの iOS デバイスとコンピュータにワイヤレスでプッシュ送信されます。

iCloud は、iOS 5 以降が搭載されているデバイス、OS X Lion v10.7.5 以降が搭載されている Mac コンピュータ、および iCloud for Windows 4.0 (Windows 7 または Windows 8 が必要です) がインストールされている PC で利用できます。

参考：iCloud は地域によっては利用できないことがあります。また、iCloud 機能は地域によって異なる場合があります。詳しくは、www.apple.com/jp/icloud を参照してください。

iCloud の機能は次の通りです：

- **音楽、映画、テレビ番組、App、およびブック：**iCloud が設定されているすべてのデバイスに iTunes で購入した項目を自動的にダウンロードしたり、iTunes で以前に購入した音楽およびテレビ番組をいつでも無料でダウンロードしたりできます。iTunes Match に登録すると、CD から読み込んだものや iTunes Store 以外で購入したものを含むすべての音楽も iCloud に保存して、オンデマンドで再生できます。71 ページの [iCloud と iTunes Match](#) を参照してください。App Store および iBooks Store で以前に購入した項目を、いつでも無料で iPhone にダウンロードできます。
- **写真：**iCloud フォトライブラリペータを使用すると、すべての写真とビデオを iCloud に保存して、同じ Apple ID を使用している iOS 8 デバイスからそれらにアクセスできます。「iCloud で共有」を使って、相手を選んで写真やビデオを共有し、写真、ビデオやコメントを追加してもらうことができます。86 ページの [iCloud フォトライブラリペータ](#) を参照してください。86 ページの [iCloud 写真共有](#) を参照してください。
- **ファミリー共有：**最大 6 人の家族で、iTunes Store、App Store、および iBooks Store から購入した項目を共有できます。家族の買い物と同じクレジットカードで支払うように設定したり、子供の購入権を親のデバイスで承認したりすることができます。その他にも、写真や家族のカレンダーなどを共有できます。37 ページの [ファミリー共有](#) を参照してください。
- **iCloud Drive：**プレゼンテーション、スプレッドシート、PDF、イメージ、およびその他の書類を iCloud に安全に保存して、お使いの iPhone、iPad、iPod touch、Mac、または PC からアクセスできます。38 ページの [iCloud Drive について](#) を参照してください。
- **Documents in the Cloud：**iCloud に対応する App の書類やデータを、iCloud が設定されているお使いのすべてのデバイスで最新の状態に保つことができます。
- **メール / 連絡先 / カレンダー：**メールの連絡先、カレンダー、メモ、およびリマインダーを、お使いのすべてのデバイスで最新の状態に保つことができます。
- **Safari タブ：**お使いのほかの iOS デバイスおよび OS X コンピュータで開いているタブを表示できます。63 ページの [Web をブラウズする](#) を参照してください。
- **バックアップ：**電源と Wi-Fi に接続したとき、iPhone のバックアップが iCloud に自動的に作成されます。インターネット経由で送信されるすべての iCloud データおよびバックアップは暗号化されます。178 ページの [iPhone のバックアップを作成する](#) を参照してください。
- **iPhone を探す：**地図上で iPhone を探したり、メッセージを表示したり、音を鳴らしたり、画面をロックしたり、Apple Pay で使用している「Passbook」のクレジットカードおよびデビットカードの使用を中断または完全に削除したり、離れた場所から iPhone のデータをワイプしたりします。「iPhone を探す」にはアクティベーションロックの機能があります。これをオンにすると、「iPhone を探す」をオフにしたりデバイスを消去したりするために Apple ID とパスワードが必要になります。自分やほかの人が iPhone を再アクティベートするときも、Apple ID とパスワードが必要です。45 ページの [iPhone を探す](#) を参照してください。
- **友達を探す：**自分の現在地を大切な人と共有できます。App Store から無料の App をダウンロードしてください。
- **iCloud キーチェーン：**パスワードやクレジットカード情報を、指定したすべてのデバイスで最新の状態に保つことができます。44 ページの [iCloud キーチェーン](#) を参照してください。

Apple Pay を使用するには、iCloud アカウントをお持ちで、iCloud にサインインしている必要があります。127 ページの [Apple Pay](#) を参照してください。

iCloud では、無料のメールアカウントと 5 GB のストレージをメール、書類、写真、およびバックアップのためにご利用いただけます。購入した音楽、App、テレビ番組、ブック、フォストリームは、空き領域を消費しません。

iCloud ストレージをアップグレードする:「設定」>「iCloud」>「容量」と選択してから、「さらに容量を購入」をタップします。iCloud ストレージのアップグレードについて詳しくは、help.apple.com/icloud を参照してください。

以前に購入した項目を表示およびダウンロードしたり、購入した項目を家族で共有したりできます:

- **iTunes Store で購入した項目:** 購入した曲やビデオには「ミュージック」App と「ビデオ」App でアクセスできます。または、iTunes Store で、「その他」をタップしてから、「購入済み」をタップしてください。
- **App Store で購入した項目:** App Store に移動し、「アップデート」をタップしてから、「購入済み」をタップします。
- **iBooks Store で購入した項目:** 「iBooks」に移動し、「Store」をタップしてから、「購入済み」をタップします。

音楽、App、またはブックの自動ダウンロードをオンにする:「設定」>「iTunes & App Store」と選択します。

iCloud について詳しくは、www.apple.com/jp/icloud を参照してください。サポート情報については、www.apple.com/jp/support/icloud/ を参照してください。

iOS デバイス上のコンテンツを管理する

iCloud または「iTunes」を使用して、iOS デバイスとコンピュータとの間で情報やファイルを転送できます。

- **iCloud** には、写真とビデオ、書類、音楽、カレンダー、連絡先などが保存されます。これらはすべてほかの iOS デバイスとコンピュータにワイヤレスでプッシュ送信されるため、すべての項目が最新の状態に保たれます。17 ページの [iCloud](#) を参照してください。
- 「**iTunes**」によって、コンピュータと iPhone との間で音楽、ビデオ、写真などが同期されます。1 つのデバイス上で行った変更は、同期するときに残りのデバイスにコピーされます。「iTunes」を使ってファイルや書類を同期することもできます。次の「[iTunes](#)」と[同期する](#)を参照してください。

必要に応じて、iCloud または「iTunes」、あるいはその両方を使用できます。たとえば、iCloud を使って、すべてのデバイスで連絡先とカレンダーを自動的に最新の状態に保ち、「iTunes」を使って、コンピュータの音楽を iPhone に同期できます。

重要: 重複を避けるため、連絡先、カレンダー、およびメモは、iCloud と「iTunes」の両方ではなく、いずれかを使って同期してください。

「iTunes」でデバイスの「概要」パネルを使用して、手動でコンテンツを管理することもできます。この場合は、「iTunes」で iTunes ライブラリの曲、ビデオ、またはプレイリストを選択して iPhone にドラッグすることで、曲やビデオを追加できます。この方法は、iTunes ライブラリにある項目が多すぎてデバイスに入りきらない場合に便利です。

「iTunes」同期する

「iTunes」同期することで、情報がコンピュータから iPhone に、およびその逆にコピーされます。iPhone をコンピュータに接続することで同期できます。また、Wi-Fi を使ってワイヤレスで同期するように「iTunes」を設定することもできます。音楽、ビデオ、App、写真などを同期するように「iTunes」を設定できます。iPhone の同期については、コンピュータで「iTunes」を開き、「ヘルプ」>「iTunes ヘルプ」と選択してから、「iPod、iPhone、または iPad を同期する」を選択してください。

ワイヤレスで同期する: iPhone を接続します。それからコンピュータ上の「iTunes」で、「iPhone」を選択し、「概要」をクリックしてから、「Wi-Fi 経由でこの iPhone と同期」を選択します。

Wi-Fi 同期をオンにした iPhone は、電源に接続され、iPhone とコンピュータの電源が入っていて、同じワイヤレスネットワーク上に接続され、コンピュータ上で「iTunes」が開いているときに同期されます。

コンピュータ上の「iTunes」との同期についてのヒント

iPhone をコンピュータに接続し、「iTunes」で iPhone を選択し、いくつかのパネルでオプションを設定してください。

- 「iTunes」に iPhone が表示されない場合は、最新バージョンの「iTunes」を使用していること、および付属のケーブルが正しく接続されていることを確認してから、コンピュータを再起動してください。
- 「概要」パネルで、iPhone がコンピュータに接続されているときに自動的に同期するように「iTunes」を設定できます。この設定を一時的に無効にするには、Command+Option キー（Mac の場合）または Shift+Ctrl キー（PC の場合）を押したまましていると、「iTunes」ウインドウに iPhone が表示されます。
- 「iTunes」がバックアップを作成するときにコンピュータに保存される情報を暗号化したい場合は、「概要」パネルで「iPhone のバックアップを暗号化」を選択してください。バックアップが暗号化されていることは鍵アイコン  で示されます。このバックアップを復元するにはパスワードが必要です。このオプションを選択しない場合は、ほかのパスワード（メールアカウントのパスワードなど）はバックアップに含まれないため、バックアップを使って iPhone を復元する場合にそれらを再入力する必要があります。
- 「情報」パネルでメールアカウントを同期するときは、設定のみがコンピュータから iPhone に転送されます。iPhone 上のメールアカウントに加えた変更は、コンピュータ上のアカウントには反映されません。
- 「情報」パネルの「詳細」をクリックして、次の同期中に iPhone 上の情報をコンピュータからの情報で置き換えることができるオプションを選択してください。
- 「ミュージック」パネルで、プレイリストを使って音楽を同期できます。
- 「写真」パネルで、サポートされている App またはコンピュータ上のフォルダから写真とビデオを同期できます。
- iCloud を使って連絡先、カレンダー、およびブックマークを保存している場合、それらを「iTunes」を使って iPhone に同期しないでください。
- iCloud フォトライブラリベータをオンにした場合は、「iTunes」を使って写真とビデオを iPhone に同期できません。

日付と時刻

日付と時刻は通常、現在地に基づいて設定されます。正しく設定されているかどうか、ロック画面で確認してください。

iPhone の日付と時刻を自動的にアップデートするかどうかを設定する：「設定」>「一般」>「日付と時刻」と選択して、「自動設定」のオン／オフを切り替えます。iPhone の時刻が自動的にアップデートされるように設定している場合は、モバイルデータ通信ネットワーク経由で正しい時刻が取得され、今いる場所の時間帯に合わせて時刻がアップデートされます。通信事業者がネットワーク時間をサポートしていない場合があるため、地域によっては iPhone が現地時間を自動的に判別できないことがあります。

日付と時刻を手動で設定する：「設定」>「一般」>「日付と時刻」と選択して、「自動設定」をオフにします。

iPhone で 24 時間表示、または 12 時間表示のどちらを使用するかを設定する：「設定」>「一般」>「日付と時刻」と選択して、「24 時間表示」のオン／オフを切り替えます。（「24 時間表示」は一部の地域では利用できないことがあります。）

言語環境設定

「設定」>「一般」>「言語と地域」と選択すると、以下を設定できます：

- iPhone で使用する言語
- App および Web サイトで使用する言語の優先順位
- 地域に応じた書式
- カレンダーの書式
- 日付、時刻、および数字の詳細設定

別の言語のキーボードを追加するには、「設定」>「一般」>「キーボード」>「キーボード」と選択します。
詳しくは、169 ページの[各国のキーボードを使用する](#)を参照してください。

iPhone の名前

iPhone の名前は、「iTunes」と iCloud の両方で使われます。

iPhone の名前を変更する：「設定」>「一般」>「情報」>「名前」と選択します。

iPhone 上でユーザガイドを見る

「iPhone ユーザガイド」は、iPhone 上の「Safari」または「iBooks」App で表示できます。

ユーザガイドを「Safari」で表示する：  をタップしてから、「iPhone ユーザガイド」ブックマークをタップします。（ブックマークが表示されない場合は、help.apple.com/iphone を参照してください。）

- **ホーム画面にユーザガイドのアイコンを追加する：**  をタップしてから、「ホーム画面に追加」をタップします。
- **ほかの言語でユーザガイドを表示する：** ホームページの下部にある「言語を変更」をタップします。

ユーザガイドを「iBooks」で表示する：「iBooks」を開いてから、iBooks Store で「iPhone ユーザ」を検索します。

「iBooks」について詳しくは、121 ページの第 24 章 [iBooks](#) を参照してください。

iOS 8 を使うためのヒント

「ヒント」App を使えば、iPhone を最大限に活用できます。

ヒントを得る：「ヒント」App を開きます。毎週新しいヒントが追加されます。

新しいヒントが追加されたときに通知を受け取る：「設定」>「通知」>「ヒント」と選択します。

基本

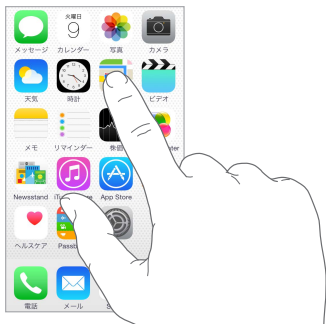
3

App を使用する

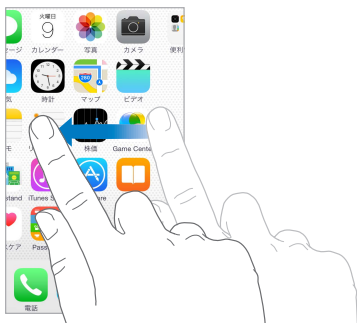
iPhone に付属の App（および App Store からダウンロードした App）はすべてホーム画面に表示されています。

ホーム画面から起動する

App をタップすると開きます。



ホームボタンを押すと、ホーム画面に戻ります。ほかの画面を見るには左または右にスワイプします。



マルチタスク

iPhone では複数のタスクを同時に管理できます。

連絡先および開いている App を表示する： ホームボタンをダブルクリックするとマルチタスク画面になります。左または右にスワイプすると、さらに App が表示されます。別の App に切り替えるには、その App をタップします。最近使った連絡先やよく使う連絡先とつながるには、連絡先の写真または名前をタップしてから、任意の通信方法をタップします。

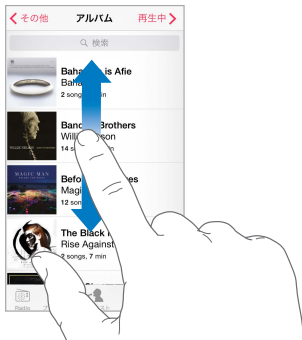


App を閉じる： App が正しく機能しない場合は、強制終了できます。マルチタスク表示で、App を上にドラッグします。その後、もう一度 App を開いてみてください。

App の数が多い場合には、Spotlight で App を探して開くこともできます。ホーム画面の中央を下に引くと、検索フィールドが表示されます。33 ページの [Spotlight 検索](#) を参照してください。

画面の各部分を表示する

リストを上下にドラッグすると、リストのほかの部分を表示できます。スワイプするとすばやくスクロールします。画面をタッチすると停止します。一部のリストには索引があります。文字をタップすると、リスト内のその位置にジャンプできます。



写真、地図、または Web ページを任意の方向にドラッグすると、ほかの部分を表示できます。

ページの一番上まですばやくジャンプするには、画面上部のステータスバーをタップします。

細部を見る

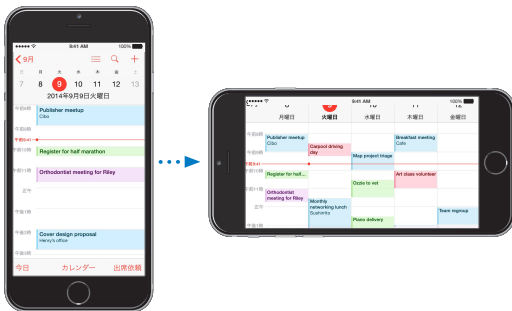
写真、Web ページ、または地図をスプレッドすると拡大されます。ピンチすると縮小します。「写真」では、ピンチし続けるとその写真が含まれているコレクションやアルバムが表示されます。



また、写真や Web ページをダブルタップすると拡大し、もう一度ダブルタップすると元に戻ります。「マップ」では、ダブルタップすると拡大し、2 本指で 1 回タップすると元に戻ります。

画面の向きを変更する

多くの App では、iPhone を回転させると表示が変更されます。



画面を縦向きでロックするには、画面の下部から上にスワイプしてコントロールセンターを開いてから、 をタップします。

「画面縦向きのロック」アイコン  は、画面の向きがロックされているときにステータスバーに表示されます。

iPhone 6 Plus を横向きで使用するときは、一部の App が特殊なレイアウトで表示されます。これらの App は次の通りです：

- メール
- メッセージ
- カレンダー
- リマインダー
- 天気
- メモ
- 時計
- 設定
- 連絡先
- ボイスメモ
- 株価

参考：これらの特殊なレイアウトは、「画面表示の拡大」が有効になっているときは利用できません。

簡易アクセス

iPhone 6 または iPhone 6 Plus をお持ちで、縦向きで使用している場合は、ホームボタンを軽く 2 回タップすると、画面が下にスライドします（画面の上半分が親指に近くなります）。

「簡易アクセス」を無効にする：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」とタップしてから、「簡易アクセス」（「操作」の下）をタップします。

App 拡張機能

一部の App では、iPhone の App の機能を拡張できます。App 拡張機能は、共有オプション、アクションオプション、通知センターのウィジェット、ファイルプロバイダ、またはカスタムキーボードなどとして表示されます。たとえば、iPhone に Pinterest をダウンロードすると、📌 をクリックしたときに、Pinterest が追加の共有オプションとして表示されます。



App 拡張機能を使って、「写真」App の中で写真またはビデオを編集することもできます。たとえば、写真関連の App をダウンロードして、「写真」App から写真にフィルタを適用できます。

App 拡張機能をインストールする：App Store から App をダウンロードしてから、App を開き、画面に表示される指示に従います。

共有またはアクションのオプションのオン/オフを切り替える：📌 をタップしてから、「その他」をタップします（必要な場合はオプションを左にドラッグします）。他社製の共有またはアクションのオプションをオフにします（デフォルトでオンです）。

共有とアクションのオプションを整理する：📌 をタップしてから、「その他」をタップします（必要な場合はアイコンを左にドラッグします）。☰ をタッチしてドラッグし、オプションを並べ替えます。

通知センターのウィジェットについて詳しくは、35 ページの[通知センター](#)を参照してください。共有オプションについて詳しくは、36 ページの[App から共有する](#)を参照してください。

関係

関係機能について

関係機能を使うと、iPhone を iPad、iPod touch、および Mac と接続して、1 つのデバイスのように関係させることができます。たとえば、iPhone でメールや書類の作成を開始して中断した場合に、iPad でその続きから作業を再開することができます。または、iPad または Mac で iPhone を利用して電話をかけたり、SMS または MMS のテキストメッセージを送信したりできます。

関係機能を使うには、iOS 8 または OS X Yosemite が必要です。関係機能は、iPhone 5 以降、iPod touch（第 5 世代）以降、iPad（第 4 世代）以降、およびサポートされている Mac コンピュータで使用できます。詳しくは、support.apple.com/kb/HT6337?viewlocale=ja_JP を参照してください。

Handoff

別のデバイスで中断した続きから作業を再開することができます。Handoff は、メール、Safari、Pages、Numbers、Keynote、マップ、メッセージ、リマインダー、カレンダー、連絡先、さらに一部の他社製 App でも使用できます。Handoff を使うには、各デバイスで同じ Apple ID を使って iCloud にサインインしている必要があります。また、デバイス同士が Bluetooth の通信圏内（約 10 m（33 フィート））にある必要があります。

デバイスを切り替える：ロック画面の左下隅（App のアクティビティアイコンが表示されています）から上にスワイプするか、マルチタスク画面に移動してから App をタップします。Mac では、iOS デバイスで使用していたアプリケーションを開きます。

デバイスで Handoff を無効にする：「設定」>「一般」>「Handoff と候補の App」と選択します。

Mac で Handoff を無効にする：「システム環境設定」>「一般」と選択してから、その Mac と iCloud が設定されているデバイス間の「Handoff を許可」を切にします。

電話をかける／電話に出る

iPhone が近くあって、同じ Wi-Fi ネットワーク上にあり、同じ Apple ID で iCloud および FaceTime にサインインしていれば、iPad、iPod touch、または Mac（iOS 8 または OS X Yosemite 搭載）で電話をかけたり電話に出たりすることができます。（iPhone で、「設定」>「電話」>「Wi-Fi 通話」で「Wi-Fi 通話を許可」がオフになっていることを確認します。）

iPad、iPod touch、または Mac で電話をかける：連絡先、カレンダー、または Safari で電話番号をタップまたはクリックします。iPad または iPod touch では、マルチタスク画面の最近使った連絡先をタップすることもできます。

「iPhone での通話」を無効にする：「設定」>「FaceTime」と選択してから、「iPhone での通話」をオフにします。

メッセージ

iOS デバイスおよび Mac コンピュータ（iOS 8 または OS X Yosemite 搭載）を切り替えながら、SMS および MMS のテキストメッセージを送受信できます。iPhone と同じ Apple ID で「iMessage」にサインインするだけです。詳しくは、75 ページの [SMS、MMS、および iMessage](#) を参照してください。

Instant Hotspot

iPhone の Instant Hotspot を使うと、同じ Apple ID で iCloud にサインインしているほかの iOS デバイスおよび Mac コンピュータ（iOS 8 または OS X Yosemite 搭載）からインターネットに接続できます。Instant Hotspot では、iPhone の「インターネット共有」が使用されますが、パスワードの入力は不要で、「インターネット共有」をオンにする必要もありません。

Instant Hotspot を使う：ほかの iOS デバイスで「設定」>「Wi-Fi」と選択してから、「インターネット共有」で iPhone ネットワークを選択するだけです。Mac では、Wi-Fi 設定から iPhone ネットワークを選択します。

インターネット共有を使っていないときは、バッテリー寿命を節約するためにデバイスは接続解除されます。詳しくは、39 ページの [インターネット共有](#) を参照してください。

参考：この機能は、通信事業者によっては利用できないことがあります。追加料金が必要になる場合もあります。詳しくは、通信事業者に問い合わせてください。

iPhone をカスタマイズする

App を並べ替える

App を並べ替える： ホーム画面上で App をタッチしたまま押さえて波打ち始めたら、ドラッグして動かします。App を画面の端までドラッグして別のホーム画面に移動したり、画面下部の Dock に移動することもできます。ホームボタンを押すと、並べ替え後の順序が保存されます。



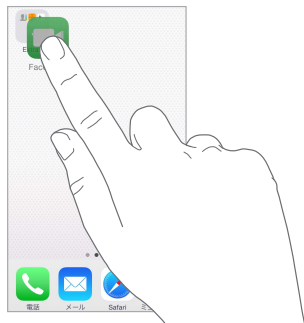
新しいホーム画面を作成する： App を並べ替えるときに、最後のホーム画面の右端まで App をドラッグします。Dock の上にある点が現在のホーム画面の数と表示中のホーム画面を表しています。

iPhone をコンピュータに接続しているときは、「iTunes」を使ってホーム画面をカスタマイズすることもできます。「iTunes」で「iPhone」を選択してから、「App」をクリックします。

最初からやり直す：「設定」>「一般」>「リセット」と選択してから、「ホーム画面のレイアウトをリセット」をタップすると、ホーム画面と App が元のレイアウトに戻ります。フォルダが削除され、元の壁紙に戻ります。

フォルダを使用して整理する

フォルダを作成する： App を並べ替えているときに、いずれかの App を別の App の上にドラッグします。フォルダ名を変更するには、その名前をタップします。App を追加するか削除するには、その App をドラッグします。完了したらホームボタンを押します。



複数のページの App を 1 つのフォルダに入れることができます。

フォルダを削除する： すべての App を外にドラッグします。フォルダは自動的に削除されます。

壁紙を変更する

「壁紙」設定では、イメージまたは写真をロック画面またはホーム画面の壁紙として設定できます。動的および静的イメージから選択できます。

壁紙を変更する：「設定」>「壁紙」>「壁紙を選択」と選択します。



新しい壁紙のイメージを選択するときは、「視差効果」ボタンによって、選択した壁紙で視差効果が使用されるかどうかが決まります。壁紙をすでに設定している場合は、「壁紙」設定に移動してから、ロック画面またはホーム画面のイメージをタップして、「視差効果」ボタンを表示します。

参考：「アクセシビリティ」設定で「視差効果を減らす」がオンになっている場合、「視差効果」ボタンは表示されません。159 ページの[画面の視差効果を減らす](#)を参照してください。

画面の明るさを調整する

バッテリー寿命を延ばすときは、画面を暗くします。そうでないときは、「明るさの自動調節」を使用します。

画面の明るさを調整する：「設定」>「画面表示と明るさ」と選択してから、スライダをドラッグします。「明るさの自動調節」をオンにすると、iPhone に内蔵の環境光センサーを使って、現在の光の状態に応じて画面の明るさが調整されます。コントロールセンターでも明るさを調整できます。



画面表示の拡大

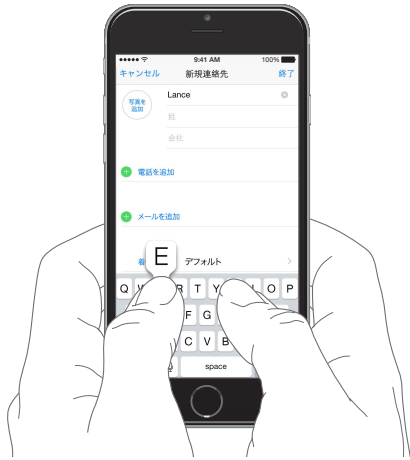
iPhone 6 または iPhone 6 Plus では、画面表示を拡大できます。「設定」>「画面表示と明るさ」と選択します。「表示」（「画面表示の拡大」の下にあります）をタップし、「拡大」を選択してから、「設定」をタップします。その他のズーム機能については、157 ページの[ズーム機能](#)を参照してください。

テキストを入力する

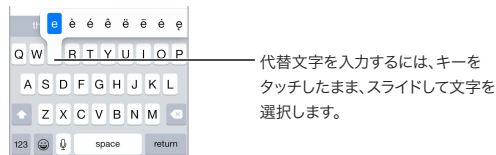
必要に応じて、オンスクリーンキーボードでテキストを入力できます。

テキストを入力する

テキストフィールドをタップしてオンスクリーンキーボードを表示し、入力する文字をタップします。間違ったキーをタッチした場合は、正しいキーに指をスライドさせます。キーから指が離れるまで文字は入力されません。



大文字を入力するには **Shift** キーをタップします。または、**Shift** キーをタッチして文字までスライドします。**Caps Lock** をオンにするには、**Shift** キーをダブルタップします。数字、句読点や記号を入力するには、数字キー **123** または記号キー **#+=** をタップします。キーボードを追加していない場合は、**😊** をタップすると、絵文字キーボードに切り替わります。複数のキーボードがある場合は、**🌐** をタップすると、最後に使用したキーボードに切り替わります。ほかの有効になっているキーボードにアクセスするには、**🌐** をタップし続けるか、タッチして押さえたままにしてから、スライドして別のキーボードを選択します。ピリオドと空白ですばやく文を終えるには、スペースバーをダブルタップします。



赤い下線の付いた単語が表示された場合は、その単語をタップすると修正候補が表示されます。入力したい単語が表示されない場合は、その単語を入力し直します。

入力中に、次の単語が自動的に予測されます（一部の言語では利用できません）。単語をタップして選択するか、スペースまたは句読点を入力して強調表示された予測テキストを受け入れます。単語の候補をタップしたときに、その単語の後ろにスペースが表示されます。カンマやピリオドなどの句読点を入力すると、このスペースは削除されます。候補を拒否するには、元の単語（予測テキストの選択肢として引用符付きで表示されています）をタップします。



予測テキストを隠す：単語の候補を下に引きます。候補を再度表示したいときは、バーを上ドラッグします。

予測テキストをオフにする：**😊** または **🌐** をタッチして押さえたままにしてから、「予測」にスライドします。

予測テキストをオフにしても、スペルミスがある単語の訂正候補が表示される場合があります。訂正を受け入れるには、スペースまたは句読点を入力するか、**Return** キーをタップします。訂正を拒否するには、「x」をタップします。同じ候補を数回拒否すると、その候補が表示されなくなります。

入力のオプションを設定したり、キーボードを追加したりする：「設定」>「一般」>「キーボード」と選択します。

iPhone 6 または iPhone 6 Plus のオンスクリーンキーボードには、便利なキーが追加されています。これらのキーは、iPhone を横向きに持つと表示されます。

Apple Wireless Keyboard を使ってテキストを入力することもできます。31 ページの [Apple Wireless Keyboard を使用する](#) を参照してください。キーボードの代わりに音声で入力する場合は、31 ページの [音声入力する](#) を参照してください。

テキストを編集する

テキストを修正する：テキストをタッチしたままにして拡大鏡を表示してから、挿入ポイントを目的の位置までドラッグします。



テキストを選択する：挿入ポイントをタップして、選択のオプションを表示します。または、単語をダブルタップして選択します。テキストの選択範囲を変更するには、グラブポイントをドラッグします。**Web** ページなどの読み出し専用書類では、単語をタッチしたまましばらく待って選択します。

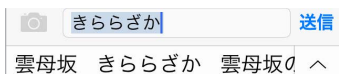


選択したテキストは、カット、コピー、またはペーストできます。一部の App では、太字、イタリック、または下線付きのテキストにしたり（「B」／「I」／「U」をタップ）、単語の定義を調べたり、代替語を提案してもらったりすることもできます。すべてのオプションを表示するには、▶ をタップします。

最後の編集を取り消す：iPhone をシェイクしてから、「取り消す」をタップします。

よみを登録する

ユーザ辞書に単語を登録しておくと、そのよみを入力した際に登録した単語が変換候補に表示されます。たとえば、「きららざか」とタイプすると「雲母坂」と入力できます。これはあらかじめ設定されているよみですが、独自のよみを作成することもできます。



よみを作成する：「設定」>「一般」>「キーボード」と選択してから、「ユーザ辞書」をタップします。

使用する単語や語句があり、修正されたくない場合：よみを作成しますが、「よみ」フィールドは空白のままにします。

iCloud を使ってほかのデバイスのユーザ辞書を最新の状態に保つ：「設定」>「iCloud」と選択してから、「iCloud Drive」または「書類とデータ」をオンにします。

Apple Wireless Keyboard を使用する

Apple Wireless Keyboard（別売）を使用して iPhone にテキストを入力することもできます。Apple Wireless Keyboard は Bluetooth で接続されるため、最初に iPhone にペアリングする必要があります。

参考：Apple Wireless Keyboard では、デバイスに搭載されているキーボード機能がサポートされない場合があります。たとえば、次の単語を予測したり、スペルミスを自動的に修正したりすることはできません。

Apple Wireless Keyboard を iPhone にペアリングする：キーボードの電源を入れ、「設定」>「Bluetooth」と選択し、Bluetooth をオンにします。「デバイス」リストにキーボードが表示されたら、それをタップします。

キーボードをペアリングすると、キーボードが iPhone の通信圏内（最大約 10 メートル（33 フィート））にあるときはいつでも再接続されます。キーボードが接続されているときは、オンスクリーンキーボードは表示されません。

バッテリーを節約する：ワイヤレスキーボードを使用していないときは、Bluetooth をオフにして、キーボードの電源を切ってください。Bluetooth ✕ はコントロールセンターでオフにできます。キーボードの電源を切るには、緑色のライトが消えるまでオン／オフスイッチを押したままにします。

ワイヤレスキーボードのペアリングを解除する：「設定」>「Bluetooth」と選択し、キーボード名の横にある ⓘ をタップしてから、「このデバイスの登録を解除」をタップします。

41 ページの [Bluetooth デバイス](#) を参照してください。

キーボードを追加する／変更する

スペルチェックなどの入力機能のオン／オフを切り替えたり、別の言語で入力するためのキーボードを追加したり、オンスクリーンキーボードまたは Apple Wireless Keyboard の配列を変更したりできます。

入力機能を設定する：「設定」>「一般」>「キーボード」と選択します。

別の言語のキーボードを追加する：「設定」>「一般」>「キーボード」>「キーボード」>「新しいキーボードを追加」と選択します。

キーボードを切り替える：キーボードを追加していない場合は、😊 をタップすると、絵文字キーボードに切り替わります。複数のキーボードがある場合は、🌐 をタップすると、最後に使用したキーボードに切り替わります。ほかの有効になっているキーボードにアクセスするには、🌐 をタップし続けるか、タッチして押さえたままにしてから、スライドして別のキーボードを選択します。

各国のキーボードについて詳しくは、169 ページの [各国のキーボードを使用する](#) を参照してください。

キーボード配列を変更する：「設定」>「一般」>「キーボード」>「キーボード」と選択し、キーボードを選択してから、配列を選択します。

音声入力する

キーボードの代わりに音声で入力することもできます。「音声入力」がオンになっていること（「設定」>「一般」>「キーボード」）と、iPhone がインターネットに接続されていることを確認してください。

参考：一部の言語または地域では、音声入力は利用できません。また、機能が異なる場合があります。モバイルデータ通信の料金がかかる場合があります。179 ページの [モバイルデータ通信の設定](#) を参照してください。

テキストを音声入力する： オンスクリーンキーボードで  をタップしてから、話します。完了したら、「完了」をタップします。



テキストを追加する： 再度  をタップして音声入力を継続します。テキストを挿入するには、最初にタップして挿入ポイントを置きます。音声入力で選択したテキストを置き換えることもできます。

句読点を追加する／テキストの書式を設定する： 句読点または書式を読み上げます。たとえば、「松岡君点優勝おめでとうエクスクラメーションマーク」と言うと、「松岡君、優勝おめでとう！」になります。句読点および書式設定のコマンドには以下のものがあります：

- 鍵かっこ…鍵かっこ閉じ — 『「 』 および 『 』』 を挿入する
- マル — 「。」 を挿入する
- 改行 — 改行を挿入する
- 点 — 「、」 を挿入する
- びっくりマーク — 「!」 を挿入する
- クエスチョンマーク — 「?」 を挿入する
- 中黒 — 「・」 を挿入する
- 改行 — 改行を挿入する
- スラッシュ — 「/」 を挿入する
- アットマーク — 「@」 を挿入する
- ドット — 「。」 を挿入する
- 円記号 — 「¥」 を挿入する
- ニコニコマーク — 「☺」 を挿入する
- ウィンク — 「;-)」 を挿入する

音声コントロール

音声コントロールを使って、電話をかけたり、音楽再生を制御したりできます。(Siri を使用して音声で iPhone を制御することもできます。48 ページの第 4 章 [Siri](#) を参照してください。)

参考： 音声コントロールおよび「音声コントロール」設定は、Siri がオンになっているときには使用できません。



音声コントロールを使用する：「設定」>「一般」>「Siri」で Siri をオフにしてから、ホームボタンまたはヘッドセットのセンターボタンを押したままにします。音声コントロール画面が表示され、ビープ音が聞こえます。40 ページの [Apple ヘッドセットを使用する](#)を参照してください。

最適な結果を得るには：

- はっきりと自然に話します。
- 音声コントロールのコマンド、名前、および数字のみを読み上げます。コマンドの合間に一息つきます。
- フルネームを使用します。

音声コントロールで使用する言語を変更する：音声コントロールはデフォルトで、「設定」>「一般」>「言語環境」>「言語」で) iPhone 用に設定された言語で音声コマンドを話すことを想定しています。別の言語または方言で音声コントロールを使用するには、「設定」>「一般」>「言語環境」>「音声コントロール」と選択します。

「ミュージック」App の音声コントロールは常にオンになっていますが、iPhone がロックされているときは音声コントロールによるダイヤルを無効にできます。「設定」>「Touch ID とパスコード」と選択するか (Touch ID 搭載モデルの iPhone)、「設定」>「パスコード」と選択してから (その他のモデル)、「音声ダイヤル」をオフにします。

具体的なコマンドについては、50 ページの [電話をかける](#)および 73 ページの [Siri と音声コントロール](#)を参照してください。別の言語で音声コントロールを使用する方法など、Voice Control の使用について詳しくは、support.apple.com/kb/HT3597?viewlocale=ja_JP を参照してください。

検索する

App を検索する

多くの App には検索フィールドがあり、テキストを入力してその App 内を検索することができます。たとえば、「マップ」App では、特定の場所を検索できます。

Spotlight 検索

Spotlight 検索では、iPhone 内を検索されるだけでなく、App Store およびインターネットからの候補も表示されます。映画の上映時間や近くの場所などの候補が表示される場合もあります。

iPhone 内を検索する：いずれかのホーム画面の中央を下にドラッグすると、検索フィールドが表示されます。入力していくと結果が表示されます。キーボードを隠して結果をより多く表示するには、「検索」をタップします。リストの項目をタップすると、その項目が開きます。

Spotlight 検索を使用して App を検索し、開くこともできます。



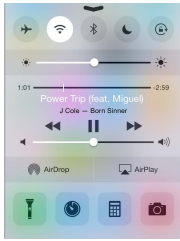
どの App やコンテンツを検索するかを選択する：「設定」>「一般」>「Spotlight 検索」と選択してから、App またはコンテンツをタップして選択解除します。検索順を並べ替えるには、 をタッチしてドラッグし、新しい位置に移動します。

Spotlight 検索を iPhone 内に限定する:「設定」>「一般」>「Spotlight 検索」と選択してから、「Spotlight の検索候補」をタップして選択解除します。

Spotlight の検索候補の位置情報サービスをオフにする:「設定」>「プライバシー」>「位置情報サービス」と選択します。「システムサービス」をタップしてから、「Spotlight の検索候補」をオフにします。

コントロールセンター

コントロールセンターを使用すると、カメラ、電卓、AirPlay などの便利な機能に瞬時にアクセスできます。明るさを調整したり、画面を縦向きでロックしたり、ワイヤレスサービスのオン/オフを切り替えたり、AirDrop をオンにしたりすることもできます。36 ページの [AirDrop](#) を参照してください。



コントロールセンターを開く: いずれかの画面（ロック画面でもかまいません）の下端から上にスワイプします。

現在再生中のオーディオ App を開く: 曲のタイトルをタップします。

コントロールセンターを閉じる: 下にスワイプし、画面の上部をタップするか、ホームボタンを押します。

App 内またはロック画面でのコントロールセンターへのアクセスをオフにする:「設定」>「コントロールセンター」と選択します。

通知と通知センター

通知

重要なイベントを知らせてくれる機能です。画面の上部にしばらく表示したり、ユーザが確認するまで画面の中央に表示し続けたりできます。

App によっては、ホーム画面のアイコン上にバッジが表示されるものがあります。新しいメールメッセージの数など、何個の新しい項目が待機中かを知ることができます。メッセージを送信できなかったなどの問題が発生したときには、バッジの上に感嘆符 (!) が表示されます。フォルダ上の数字付きバッジは、中に入っているすべての App の総通知数を示します。



ロック画面にも通知を表示できます。

現在の App を離れずに通知に応答する: 通知が画面の上部に表示されたら、通知を下に引きます。

参考: この機能は、テキストメッセージやメールメッセージ、カレンダーの出席依頼などで使用できます。

iPhone がロックされているときに通知に応答する: 通知を右から左にスワイプします。

通知を消音にする:「設定」>「おやすみモード」と選択します。

サウンドとバイブレーションを設定する:「設定」>「サウンド」と選択します。

通知センター

通知を 1 つの場所に集めておいて、都合のよいときに確認できます。その日の詳細を表示できます。たとえば、天気予報、予定、誕生日、株価のほか、明日の予定の概要を見ることができます。「通知」タブをタップすると、すべての通知を確認できます。

通知センターを開く：画面の上端から下にスワイプします。



「今日」オプションを設定する：表示する情報を選択するには、「今日」タブの情報の一番下にある「編集」キーをタップします。情報を追加または削除するには、+ または - をタップします。情報の順序を並べ替えるには、≡ をタッチしてから、新しい位置にドラッグします。

通知オプションを設定する：「設定」>「通知」と選択します。特定の App をタップして、その App の通知オプションを設定します。たとえば、ロック画面に通知を表示するように選択できます。「編集」をタップして、App 通知を並べ替えることもできます。≡ をタッチしてから、新しい位置にドラッグしてください。

参考：「今日」タブに通勤用の交通情報を追加するには、「設定」>「プライバシー」>「位置情報サービス」>「システムサービス」>「利用頻度の高い位置情報」で「利用頻度の高い位置情報」がオンになっていることを確認してください。

緊急地震速報／災害・避難情報通知を受信する：一部の地域では、「緊急地震速報／災害・避難情報」リストの通知をオンにできます。「設定」>「通知」と選択します。

たとえば、米国では、iPhone で大統領による警報を受信でき、アンバーアラートと緊急警報（甚大な脅威および差し迫った非常事態に対する警報が含まれます）のオンとオフを切り替えることができます（デフォルトでオンになっています）。日本では、iPhone で気象庁による緊急地震速報を受信できます。緊急地震速報／災害・避難情報通知は、通信事業者、および iPhone のモデルによって異なります。状況によって利用できない場合もあります。

「今日」および「通知の表示」をロック画面に表示することを選択する：「設定」>「Touch ID とパスコード」と選択するか（Touch ID 搭載モデルの iPhone）、「設定」>「パスコード」と選択してから（その他のモデル）、ロック中にアクセスを許可するかどうかを選択します。

通知センターを閉じる：上にスワイプするか、ホームボタンを押します。

サウンドと消音

電話、テキスト、留守番電話、メール、ツイート、Facebook の投稿、リマインダー、またはその他のイベントを受信したときに iPhone で再生されるサウンドを変更したりオフにしたりできます。

サウンドのオプションを設定する：「設定」>「サウンド」と選択します。ここには、着信音と通知音、バイブレーションの設定とパターン、着信音と通知音の音量などのオプションがあります。

バイブレーションのパターンを設定する：「設定」>「サウンド」と選択し、「サウンドとバイブレーションのパターン」リストの項目を選択します。「バイブレーション」をタップしてパターンを選択するか、独自のパターンを作成します。

電話の着信、通知、およびサウンドエフェクトを一時的に消音にしたい場合は、次のセクション および 12 ページの [着信／サイレントスイッチ](#) を参照してください。

おやすみモード

おやすみモードは、夕食に出かけているときや就寝時に iPhone を簡単に消音にできる方法です。このモードにすると、電話の着信や通知があっても、音が鳴ったり画面が光ったりしません。

おやすみモードをオンにする：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開いてから、 をタップします。おやすみモードをオンにすると、ステータスバーに  が表示されます。

参考：おやすみモードをオンにしても、アラームの音は鳴ります。iPhone を確実に消音にしたい場合は、電源をオフにしてください。

おやすみモードを設定する：「設定」 > 「おやすみモード」と選択します。

おやすみモードの時間帯を指定したり、「よく使う項目」または連絡先のグループからの電話を許可したり、緊急事態に備えてかけ直し電話の着信音を許可したりできます。iPhone がロックされているときだけ消音にするか、ロック解除されているときも消音にするかを設定することもできます。

共有

App から共有する

多くの App では、「共有」または  をタップして、情報の共有方法を選択できます。オプションの種類はお使いの App によって異なります。共有オプションがある App をダウンロードしてある場合は、追加のオプションが表示されることがあります。詳しくは、25 ページの [App 拡張機能](#) を参照してください。

共有オプションのある Twitter、Facebook、Flickr、Vimeo、またはその他の他社製 App を使う：「設定」で自分のアカウントにサインインします。他社製の共有ボタンをタップしたとき、まだサインインしていない場合は、該当する設定が表示されます。

情報を共有するためのオプションをカスタマイズする：「その他」ボタンをタップしてから、 をタッチしてドラッグし、項目を新しい位置に移動します。

AirDrop

AirDrop を使用すると、写真、ビデオ、Web サイト、場所などの項目を、付近のデバイス（iOS 7 以降）とワイヤレスで共有できます。iOS 8 では、OS X Yosemite がインストールされている Mac コンピュータと共有できます。AirDrop では、Wi-Fi および Bluetooth を使って情報が転送されます。AirDrop を使うには、Apple ID を使って iCloud にサインインしている必要があります。また、相手が同じ Wi-Fi ネットワーク上、または約 10 メートル（33 フィート）以内にいる必要があります。転送はセキュリティのために暗号化されます。



AirDrop を使って項目を共有する：「共有」 をタップし、「AirDrop」をタップしてから、付近の AirDrop ユーザの名前をタップします。AirDrop はコントロールセンターでも使用できます。コントロールセンターを開くには、画面の下端から上にスワイプするだけです。

ほかの人から AirDrop 項目を受信する：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開きます。「AirDrop」をタップしてから、項目を「連絡先のみ」または「すべての人」のどちらから受信するかを選択します。受け取った各リクエストについて、受け入れるか拒否するかを選択できます。

ファミリー共有

ファミリー共有を使うと、最大 6 人の家族で、iTunes Store、App Store、および iBooks Store の購入した項目、家族のカレンダー、家族の写真を共有できます。アカウントを共有する必要はありません。

家庭内の大人 1 人は家族の管理者となって、家族に家族グループへの参加を依頼し、家族グループに参加中の家族による iTunes Store、iBooks Store、および App Store での購入について支払うことに同意します。設定が完了すると、ほかの家族の音楽、映画、テレビ番組、ブック、およびファミリー共有が可能な App にすぐにアクセスできるようになります。さらに、家族の共有アルバムで写真を共有したり、家族のカレンダーにイベントを追加したり、ほかの家族と位置情報を共有したり、ほかの家族の紛失したデバイスを見つけたりすることも簡単に行えます。

13 歳未満の子ども、ファミリー共有に参加できます。家族の管理者は、親または法的な保護者として、子供が Apple ID を所有するときに親の同意を提供したり、子供の代理で Apple ID を作成したりできます。アカウントの作成が完了すると、家族グループに自動的に追加されます。

ファミリー共有を使うには、Apple ID で iCloud にサインインする必要があります。また、iTunes Store、App Store、および iBooks Store で使用する Apple ID の確認も求められます。iOS 8 が搭載されているデバイス、OS X Yosemite が搭載されている Mac コンピュータ、および Windows 用 iCloud 4.0 がインストールされている PC で利用できます。同時に参加できる家族グループは 1 つのみです。

ファミリー共有を設定する：「設定」>「iCloud」>「ファミリー共有を設定」と選択します。画面に表示される指示に従って、家族の管理者としてファミリー共有を設定してから、家族に参加を依頼します。

子供用の Apple ID を作成する：「設定」>「iCloud」>「家族」と選択し、画面の下部までスクロールしてから、「お子様用の Apple ID を作成します」をタップします。

ファミリー共有への参加依頼を受け入れる：iCloud にサインインしていることを確認し、お使いの iOS デバイス (iOS 8 が必要)、Mac (OS X Yosemite が必要)、または PC (Windows 用 iCloud 4.0 が必要) でファミリー共有を受け入れられることを確認します。または、設定プロセスのときに管理者が近くにいる場合は、iCloud で使用する Apple ID とパスワードを入力するように単に依頼されることもあります。



共有されている iTunes Store、App Store および iBooks Store の購入した項目にアクセスする：

iTunes Store、iBooks Store、または App Store を開き、「購入済み」をタップしてから、表示されるメニューから家族を選択します。

家族が購入を実行すると、家族の管理者のアカウントに直接請求されます。購入が完了すると、購入を実行した家族のアカウントに項目が追加され、ほかの家族と共有されます。もしファミリー共有が無効になった場合は、家族の管理者が支払った項目についても、自分が購入を選択した項目は保持することができます。

「承認と購入のリクエスト」をオンにする：家族の管理者は、若い家族に対して、購入や無料ダウンロードを実行するときに承認をリクエストするように要求できます。「設定」>「iCloud」>「家族」と選択してから、その人の名前をタップします。

参考：「承認と購入のリクエスト」の年齢制限は地域によって異なります。米国では、家族の管理者は、18 歳未満の家族に対して「承認と購入のリクエスト」を有効にできます。13 歳未満の子供の場合は、デフォルトで有効になっています。

iTunes Store、App Store および iBooks Store の購入した項目を隠す：コンピュータで「iTunes」を開いてから、「iTunes Store」をクリックします。「ナビリンク」で、「購入済み」をクリックしてから、コンテンツのタイプ（「ミュージック」または「映画」など）を選択します。隠したい項目の上にカーソルを置いてから、 をクリックします。購入した項目を再度表示するには、「ナビリンク」に戻ってから、「アカウント」をクリックします。「iTunes in the Cloud」まで下にスクロールしてから、「管理」（「非表示になっている購入した項目」の右）をクリックします。

家族と写真やビデオを共有する：ファミリー共有を設定すると、「家族」という名前の共有アルバムが、すべての家族のデバイスの「写真」App に自動的に作成されます。家族と写真やビデオを共有するには、「写真」App を開いてから、写真またはビデオを表示するか、複数の写真またはビデオを選択します。 をタップし、「iCloud 写真共有」をクリックし、コメントを追加してから、家族の共有アルバムに共有します。86 ページの [iCloud 写真共有](#) を参照してください。

家族のカレンダーにイベントを追加する：ファミリー共有を設定すると、「家族」という名前の共有カレンダーが、すべての家族のデバイスの「カレンダー」App に自動的に作成されます。家族のイベントを追加するには、「カレンダー」App を開き、イベントを作成してから、家族のカレンダーにイベントを追加することを選択します。82 ページの [iCloud カレンダーを共有する](#) を参照してください。

家族のリマインダーを設定する：ファミリー共有を設定すると、共有リストが、すべての家族のデバイスの「リマインダー」App に自動的に作成されます。家族リストにリマインダーを追加するには、「リマインダー」App を開き、家族リストをタップしてから、リストにリマインダーを追加します。108 ページの [「カレンダー」の概要](#) を参照してください。

位置情報を家族と共有する：家族で位置情報を共有するには、「設定」>「iCloud」>「位置情報を共有」（「詳細」の下）とタップします。家族の現在地を探すには、「友達を探す」App を使います（App Store から無料でダウンロードしてください）。または、「メッセージ」App を使います（iOS 8 が必要です）。「メッセージ」を使って位置情報を共有したり表示したりする方法については、78 ページの [写真、ビデオ、位置情報などを共有する](#) を参照してください。

家族のデバイスを追跡する：家族が iCloud で「位置情報を共有」を有効にしている場合は、家族の紛失したデバイスを探すの手伝うことができます。お使いのデバイスまたは iCloud.com で「iPhone を探す」を開きます。詳しくは、45 ページの [iPhone を探す](#) を参照してください。

ファミリー共有の参加を解除する：「設定」>「iCloud」>「家族」と選択してから、「ファミリー共有の参加を解除」をタップします。管理者の場合は、「設定」>「iCloud」>「家族」と選択し、自分の名前をタップしてから、「ファミリー共有を停止」をタップします。詳しくは、support.apple.com/kb/HT201081?viewlocale=ja_JP を参照してください。

iCloud Drive

iCloud Drive について

iCloud Drive では、プレゼンテーション、スプレッドシート、PDF、イメージ、およびその他の種類の書類を iCloud に保存して、iCloud が設定されているあらゆるデバイスからこれらの書類にアクセスできます。App の書類を共有することができるため、複数の App で同じファイルを編集できます。

iCloud Drive は、iOS 8 が搭載されているデバイス、OS X Yosemite が搭載されている Mac コンピュータ、および Windows 用 iCloud 4.0 がインストールされている PC、または [iCloud.com](https://www.icloud.com) 経由で利用できます。iCloud Drive にアクセスするには、Apple ID で iCloud にサインインしている必要があります。iCloud Drive は、Pages、Numbers、Keynote、GarageBand、一部の他社製 App など、サポートされている App で利用できます。

iCloud Drive を設定する

iCloud Drive は、iOS 8 をインストールするときに「設定アシスタント」を使って設定したり、後で「設定」で設定したりできます。iCloud Drive は、「書類とデータ」のアップグレード版です。iCloud Drive にアップグレードすると、書類が iCloud Drive にコピーされ、iCloud Drive を使用しているお使いのデバイスで利用できるようになります。ほかのデバイスで iCloud Drive に保存されている書類にアクセスするには、それらのデバイスも iOS 8 または OS X Yosemite にアップグレードする必要があります。iCloud Drive へのアップグレードについて詳しくは、support.apple.com/kb/HT6345?viewlocale=ja_JP を参照してください。

iCloud Drive を設定する：「設定」>「iCloud」>「iCloud Drive」と選択してから、「iCloud Drive」をオンにして、画面に表示される指示に従います。

ファイルを転送する

iPhone とコンピュータやほかの iOS デバイスとの間で、いくつかの方法ファイルを転送できます。

「iTunes」を使ってファイルを転送する：付属のケーブルを使って、iPhone をコンピュータに接続します。コンピュータ上の「iTunes」で「iPhone」を選択してから、「App」をクリックします。「ファイル共有」セクションを使用して、iPhone とコンピュータ間で書類を転送します。ファイル共有をサポートする App は、「iTunes」の「ファイル共有」セクションにある「App」リストで確認できます。ファイルを削除するには、「< App 名>の書類」リストでファイルを選択して、Delete キーを押します。

iPhone でメール添付ファイルとして受信したファイルも表示できます。

一部の App では、AirDrop を使ってファイルを転送できます。36 ページの [AirDrop](#) を参照してください。

インターネット共有

インターネット共有を使用すると、iPhone のインターネット接続を共有できます。コンピュータとの場合は、Wi-Fi、Bluetooth、または USB ケーブル経由でインターネット接続を共有できます。ほかの iOS デバイスの場合は、Wi-Fi を使用して接続を共有できます。インターネット共有が使えるのは、iPhone がモバイルデータ通信ネットワーク経由でインターネットに接続されている場合だけです。

参考：この機能は、通信事業者によっては利用できないことがあります。追加料金が必要になる場合もあります。詳しくは、通信事業者に問い合わせてください。

インターネット接続を共有する：「設定」>「モバイルデータ通信」と選択してから、「インターネット共有」をタップして（表示されている場合）、通信事業者のサービスを設定します。

「インターネット共有」をオンにした後、ほかのデバイスを次の方法で接続できます：

- **Wi-Fi：**デバイスで、利用可能な Wi-Fi ネットワークのリストから iPhone を選択します。
- **USB：**付属のケーブルを使ってコンピュータに iPhone を接続します。コンピュータの「ネットワーク」環境設定で、iPhone を選択して、ネットワーク設定を構成します。
- **Bluetooth：**iPhone で、「設定」>「Bluetooth」と選択してから、Bluetooth をオンにします。iPhone を Bluetooth デバイスにペアリングして接続するには、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。

参考：デバイスが接続されると、iPhone の画面の一番上に青色のバンドが表示されます。インターネット共有を使用している iOS デバイスのステータスバーには、インターネット共有のアイコン  が表示されます。

iPhone の Wi-Fi パスワードを変更する：「設定」>「インターネット共有」>「Wi-Fi パスワード」と選択してから、8 文字以上のパスワードを入力します。

モバイルデータ通信ネットワークの使用状況を監視する：「設定」>「モバイルデータ通信」と選択します。179 ページの **モバイルデータ通信の設定** を参照してください。

AirPlay

AirPlay を使用すれば、Apple TV や AirPlay 対応デバイスに音楽、写真、およびビデオをワイヤレスでストリーム再生できます。📺 をタップしたときに AirPlay 対応デバイスが表示されない場合は、すべてのデバイスが同じ Wi-Fi ネットワーク上にあることを確認してください。

AirPlay コントロールを表示する：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開いてから、📺 をタップします。

コンテンツをストリーム再生する：📺 をタップしてから、ストリーム再生したいデバイスを選択します。

iPhone に戻る：📺 をタップして、「iPhone」を選択します。

iPhone 画面をテレビにミラーリングする：📺 をタップして Apple TV を選択してから、「ミラーリング」をタップします。AirPlay ミラーリングがオンのときは、青色のバーが iPhone 画面の上部に表示されます。

Apple の適切なケーブルまたはアダプタを使用して、iPhone をテレビやプロジェクタなどの外部ディスプレイに接続することもできます。http://support.apple.com/kb/HT4108?viewlocale=ja_JP を参照してください。

AirPrint

AirPrint を使って、「メール」、「写真」、「Safari」などの App から AirPrint 対応のプリンタにワイヤレスでプリントします。App Store で入手できる多くの App でも、AirPrint がサポートされています。

iPhone とプリンタが同じ Wi-Fi ネットワークに接続されている必要があります。AirPrint について詳しくは、http://support.apple.com/kb/HT4356?viewlocale=ja_JP を参照してください。

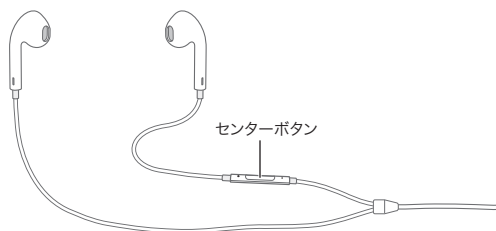
書類をプリントする：🖨 または 📄 (使用している App によって異なります) をタップします。

プリントジョブの状況を確認する：ホームボタンをダブルクリックしてから、「プリント」をタップします。アイコン上のバッジは、キューに入っている書類の数を示します。

ジョブをキャンセルする：「プリント」でジョブを選択し、「プリントをキャンセル」をタップします。

Apple ヘッドセットを使用する

Apple EarPods with Remote and Mic (iPhone 5 以降) および Apple Earphones with Remote and Mic (iPhone 4s) には、マイク、音量ボタン、センターボタンが付いています。センターボタンを使って、iPhone がロックされているときでも、電話に出たり電話を切ったり、オーディオやビデオの再生を制御したりできます。



センターボタンを使って音楽の再生を制御する：

- **曲またはビデオを一時停止する：**センターボタンを押します。もう一度押すと再生が再開されます。
- **次の曲に移動する：**センターボタンをすばやく 2 回押します。
- **前の曲に戻る：**センターボタンをすばやく 3 回押します。
- **早送り：**センターボタンをすばやく 2 回押した後、押さえたままにします。

- **巻き戻し**：センターボタンをすばやく 3 回押した後、押さえたままにします。

センターボタンを使って電話に出る／電話をかける：

- **かかってきた電話に出る**：センターボタンを押します。
- **現在の通話を切る**：センターボタンを押します。
- **かかってきた電話を拒否する**：センターボタンを 2 秒ほど押してから離します。低いピープ音が 2 回鳴り、通話を拒否したことが確認されます。
- **現在の通話を保留にして、かかってきた電話または保留中の電話に切り替える**：センターボタンを押します。もう一度押すと、最初の電話に戻ります。
- **現在の通話を切って、かかってきた電話または保留中の電話に切り替える**：センターボタンを 2 秒ほど押してから離します。低いピープ音が 2 回鳴り、最初の通話を終了したことが確認されます。

Siri または音声コントロールを使用する：センターボタンを押したままにします。48 ページの第 4 章 [Siri](#) または 32 ページの [音声コントロール](#) を参照してください。

Bluetooth デバイス

ヘッドセット、カーキット、ステレオヘッドフォン、Apple Wireless Keyboard などの Bluetooth デバイスを iPhone で使用できます。サポートされる Bluetooth プロファイルについては、support.apple.com/kb/HT3647?viewlocale=ja_JP を参照してください。

警告：聴覚の損傷や、危険な状況を引き起こしかねない注意散漫を避けるための重要な情報については、173 ページの [安全性に関する重要な情報](#) を参照してください。

参考：iPhone で使用するアクセサリによって、携帯電話通信のパフォーマンスが低下する場合があります。iPod または iPad の一部のアクセサリは、iPhone との完全な互換性を持たない場合があります。機内モードをオンにすると、iPhone とアクセサリとの音波干渉が低減される場合があります。iPhone および接続されているアクセサリの向きを変えたり移動したりすると、携帯電話通信のパフォーマンスが向上する場合があります。

Bluetooth をオンにする：「設定」>「Bluetooth」と選択します。

Bluetooth デバイスに接続する：「デバイス」リストでデバイスをタップし、画面に表示される指示に従って接続します。Bluetooth のペアリングについては、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。Apple Wireless Keyboard の使用方法については、31 ページの [Apple Wireless Keyboard を使用する](#) を参照してください。

iPhone が Bluetooth デバイスの約 10 メートル（33 フィート）以内である必要があります。

オーディオ出力を iPhone に戻す：デバイスの電源を切るかペアリングを解除してから、「設定」>「Bluetooth」で Bluetooth をオフにするか、AirPlay  を使ってオーディオ出力を iPhone に切り替えます。40 ページの [AirPlay](#) を参照してください。Bluetooth デバイスが通信圏外の場合は、オーディオ出力は iPhone に戻ります。

Bluetooth デバイスの使用を避ける：通話に iPhone レシーバーまたはスピーカーを使用するには：

- iPhone の画面をタップして電話に出ます。
- 通話中に、「オーディオ」をタップし、「iPhone」または「スピーカーフォン」を選択します。
- Bluetooth デバイスをオフにするか、ペアリングを解除するか、通信圏から出ます。
- 「設定」>「Bluetooth」で Bluetooth をオフにします。

デバイスのペアリングを解除する：「設定」>「Bluetooth」と選択し、デバイスの横にある  をタップしてから、「このデバイスの登録を解除」をタップします。「デバイス」リストが表示されない場合は、Bluetooth がオンになっていることを確認してください。

機能制限

一部の App および購入したコンテンツに制限を設定できます。たとえば親の場合は、不適切な音楽がプレイリストに出現することを制限したり、特定の設定への変更を禁止したりできます。機能制限を使用して、特定の App が使用されたり、新しい App がインストールされたり、アカウントまたは音量制限が変更されたりすることを禁止できます。

機能制限をオンにする:「設定」>「一般」>「機能制限」と選択し、「機能制限を設定」をタップします。機能制限用のパスコードの指定を求められます。このパスコードは、設定を変更するときに必要になります。このパスコードには、iPhone のロック解除用パスコードと異なるものを設定できます。

重要:機能制限用のパスコードを忘れてしまった場合は、iPhone ソフトウェアを復元する必要があります。179 ページの [iPhone を復元する](#)を参照してください。

プライバシー

「プライバシー」設定では、位置情報サービス、連絡先、カレンダー、リマインダー、写真にアクセスする App やシステムサービスを表示および制御できます。

位置情報サービスを利用することで、「リマインダー」、「マップ」、「カメラ」などのロケーションベースの App で自分がどこにいるかを示すデータを収集して、それらを使用することができます。現在のおおよその位置は、モバイルデータ通信のデータ、地域の Wi-Fi ネットワーク（Wi-Fi をオンにしている場合）、および GPS（地域によっては利用できない場合があります）から収集できる情報を使って判断されます。Apple が収集する位置データは、個人を識別できる形式では収集されません。位置情報サービスを使用している App のステータスバーには、📍が表示されます。

「位置情報サービス」のオン／オフを切り替える:「設定」>「プライバシー」>「位置情報サービス」と選択します。位置情報サービスは、一部またはすべての App およびサービスでオフにできます。「位置情報サービス」をオフにした場合は、次回 App またはサービスで位置情報サービスを使用しようとするときに、もう一度オンにすることを求められます。

システムサービスの「位置情報サービス」をオフにする:コンパスの調整やロケーションベースの広告などのシステムサービスは、位置情報サービスを使用します。各サービスの状態を表示したり、オン／オフを切り替えたり、自分の現在地がサービスに使用されているときにステータスバーに 📍を表示するようにするには、「設定」>「プライバシー」>「位置情報サービス」>「システムサービス」と選択します。

個人情報へのアクセスをオフにする:「設定」>「プライバシー」と選択します。以下の情報へのアクセスを要求したり、アクセスを許可されたりした App および機能を表示できます：

- 連絡先
- カレンダー
- リマインダー
- 写真
- Bluetooth 共有
- マイク
- カメラ
- HomeKit
- ヘルスケア
- モーションアクティビティ
- Twitter
- Facebook

情報の個々のカテゴリに対する各 App のアクセスをオフにすることができます。他社製の各 App の利用規約とプライバシーポリシーを確認して、App が要求するデータがどのように使用されるのかを把握してください。詳しくは、support.apple.com/kb/HT6338?viewlocale=ja_JP を参照してください。

セキュリティ

セキュリティ機能は、ほかのユーザが iPhone 上の情報にアクセスできないように保護する場合に役立ちます。

パスコードとデータ保護を使用する

セキュリティを向上させるため、iPhone の電源を入れたりスリープ解除したりするたびに入力する必要のある、パスコードを設定できます。

パスコードを設定する：「設定」 > 「Touch ID とパスコード」と選択するか（Touch ID 搭載モデルの iPhone）、「設定」 > 「パスコード」と選択してから（その他のモデル）、4 桁のパスコードを設定します。

パスコードを設定すると、データ保護機能が有効になります。データ保護には、iPhone に保存されたメールメッセージや添付ファイルを 256 ビット AES 暗号化を使用して暗号化するための鍵として、パスコードが使用されます。（ほかの App でもデータ保護が使用される場合があります。）

セキュリティを強化する：「簡単なパスコード」をオフにして長いパスコードを使用します。数字と文字を組み合わせたパスコードを入力するときは、キーボードを使用します。数字キーボードを使って iPhone をロック解除したい場合は、数字だけを使ったパスコードを作成してください。

Touch ID センサー用の指紋を追加してオプションを設定する：（Touch ID 搭載モデルの iPhone）「設定」 > 「Touch ID とパスコード」と選択します。下の [Touch ID](#) で始まります。

iPhone がロックされているときに各種機能へのアクセスを許可する：「設定」 > 「Touch ID とパスコード」と選択するか（Touch ID 搭載モデルの iPhone）、「設定」 > 「パスコード」と選択します（その他のモデル）。オプションの機能は次の通りです：

- 今日
- 通知の表示
- Siri（有効になっている場合は、49 ページの [Siri の設定](#) を参照してください）
- Passbook（126 ページの第 26 章 [Passbook](#) を参照してください）
- 「メッセージ」による返信（51 ページの [電話がかかってきたとき](#) を参照してください）

iPhone がロックされているときにコントロールセンターへのアクセスを許可する：「設定」 > 「コントロールセンター」と選択します。34 ページの [コントロールセンター](#) を参照してください。

パスコードの入力に 10 回失敗したらデータを消去する：「設定」 > 「Touch ID とパスコード」と選択するか（Touch ID 搭載モデルの iPhone）、「設定」 > 「パスコード」と選択してから（その他のモデル）、「データを消去」をタップします。パスコードの入力に 10 回失敗すると、すべての設定がリセットされ、データに対する暗号化鍵が削除されるためすべての情報とメディアが消去されます。

パスコードを忘れてしまった場合は、iPhone ソフトウェアを復元する必要があります。179 ページの [iPhone を復元する](#) を参照してください。

Touch ID

Touch ID 搭載モデルの iPhone では、以下の代わりに指紋を使用できます：

- iPhone のロック解除にパスコードを入力する
- iTunes Store、App Store、または iBooks Store での買い物に Apple ID パスワードを使用する
- 支払い方法として Apple Pay を利用できるお店で買い物をするときに、クレジットカードまたはデビットカードを提示する

- ・ 支払い方法として Apple Pay を利用できる App 内で支払いをするときに、デビットカードまたはクレジットカードの情報、請求先住所、届け先住所、および連絡先情報を入力する

Touch ID センサーを設定する：「設定」>「Touch ID とパスコード」と選択します。iPhone をロック解除したり、購入したりするために、指紋を使用したいかどうかを設定します。「指紋を追加」をタップしてから、画面に表示される指示に従ってください。複数の指紋（親指と人差し指や、配偶者の指紋など）を追加できます。

参考：Touch ID センサーを設定した後に iPhone の電源を切った場合、再度 iPhone の電源を入れてはじめてロック解除するときにはパスコードの確認入力が必要です。iTunes Store、App Store、または iBooks Store ではじめて購入をするときにも、Apple ID パスワードを求められます。

指紋を削除する：指紋をタップしてから、「指紋を削除」をタップします。複数の指紋がある場合は、ホームボタンをタッチしてどの指紋かを確認してください。

指紋に名前を付ける：指紋をタップしてから、名前（「親指」など）を入力します。

Touch ID センサーを使って iPhone のロックを解除する：「設定」で追加した指でホームボタンをタッチします。iPhone のロック解除は、ロック画面またはパスコード画面からできます。

Touch ID センサーを使って、iTunes Store、App Store、または iBooks Store で支払いをする：
iTunes Store、App Store、または iBooks Store で商品を購入するときは、表示される指示に従って指紋での購入を有効にします。または、「設定」>「Touch ID とパスコード」と選択してから、「iTunes & App Store」をオンにします。

Apple Pay に Touch ID を使用する：(iPhone 6 または iPhone 6 Plus)「設定」>「Touch ID とパスコード」と選択して、Touch ID で Apple Pay が有効になっていることを確認します。詳しくは、127 ページの [Apple Pay](#) を参照してください。

iCloud キーチェーン

iCloud キーチェーンを使用すると、「Safari」の Web サイトのユーザ名とパスワード、クレジットカード情報、および Wi-Fi ネットワーク情報が最新の状態で保たれます。iCloud キーチェーンは、承認したすべてのデバイス (iOS 7 以降) および Mac コンピュータ (OS X Mavericks 以降) で使用できます。

iCloud キーチェーンは「Safari」のパスワードジェネレータおよび自動入力機能と連携します。新しいアカウントを設定するとき、推測されにくい固有のパスワードが「Safari」のパスワードジェネレータによって提案されます。自動入力を使用すると、iPhone でユーザ名とパスワードの情報が自動的に入力されるため、簡単にログインできるようになります。65 ページの [フォームに入力する](#) を参照してください。

参考：一部の Web サイトは自動入力に対応していません。

iCloud キーチェーンは、保管中と送信中に 256 ビット AES 暗号化でセキュリティ保護されるため、Apple も読み取ることができません。

iCloud キーチェーンを設定する：「設定」>「iCloud」>「キーチェーン」と選択します。「iCloud キーチェーン」をオンにしてから、画面に表示される指示に従ってください。ほかのデバイスで iCloud キーチェーンを設定済みの場合は、それらのデバイスのいずれかから iCloud キーチェーンの使用を承認するか、iCloud セキュリティコードを使用する必要があります。

重要：iCloud セキュリティコードを忘れた場合は、iCloud キーチェーンの設定を最初からやり直す必要があります。

自動入力を設定する：「設定」>「Safari」>「パスワードと自動入力」と選択します。「ユーザ名とパスワード」と「クレジットカード」がオンになっていることを確認します（デフォルトではオンになっています）。クレジットカード情報を追加するには、「保存されたクレジットカード」をタップします。

クレジットカードのセキュリティコードは保存されません。これは手動で入力する必要があります。

対応しているサイトでユーザ名、パスワード、またはクレジットカード情報を自動的に入力するには、テキストフィールドをタップしてから、「自動入力」をタップします。

個人情報を保護するため、パスコードは iCloud キーチェーンと「自動入力」がオンになっているときに設定してください。

追跡型広告を制限する

追跡型広告を制限する／リセットする：「設定」>「プライバシー」>「広告」と選択します。App から iPhone の広告識別子にアクセスできないようにする場合は、「追跡型広告を制限」をオンにします。詳細は、「広告とプライバシーについて」をタップしてください。

iPhone を探す

「iPhone を探す」では、別の iPhone、iPad、または iPod touch で無料の「iPhone を探す」App (App Store で入手できます) を使用したり、www.icloud.com/find にサインインした Mac または PC 上の Web ブラウザを使用したりして、自分の iPhone を探し、保護することができます。「iPhone を探す」にはアクティベーションロックの機能があります。万一 iPhone を紛失しても、ほかの人がその iPhone を使用できないようにするためのものです。「iPhone を探す」をオフにするか、iPhone を消去して再アクティベートするには、Apple ID とパスワードが必要です。

「iPhone を探す」をオンにする：「設定」>「iCloud」>「iPhone を探す」と選択します。

重要：「iPhone を探す」機能を使用するには、iPhone を紛失する前に「iPhone を探す」をオンにしておく必要があります。デバイスを見つけて保護するには、iPhone がインターネットに接続可能である必要があります。

「iPhone を探す」を使用する：iOS デバイスで「iPhone を探す」App を開くか、コンピュータで www.icloud.com/find にアクセスします。サインインしてデバイスを選択してください。

- **サウンドを再生：**着信音がサイレントに設定されていても、最大音量で 2 分間サウンドを再生します。
- **紛失モード：**iPhone を紛失した場合にただちにパスコードでロックし、iPhone に連絡先の電話番号が表示されるメッセージを送信します。iPhone は現在地を追跡およびレポートするので、「iPhone を探す」App で iPhone の位置を確認できます。「紛失モード」では、Apple Pay で使用しているクレジットカードおよびデビットカードの使用も中断されます (iPhone 6 および iPhone 6 Plus の場合)。127 ページの [Apple Pay](#) を参照してください。
- **iPhone を消去：**iPhone 上のすべての情報とメディアを消去して、iPhone を工場出荷時の設定に復元することで、プライバシーを保護します。「iPhone を消去」では、Apple Pay で使用しているクレジットカードおよびデビットカードも削除されます (iPhone 6 および iPhone 6 Plus の場合)。127 ページの [Apple Pay](#) を参照してください。

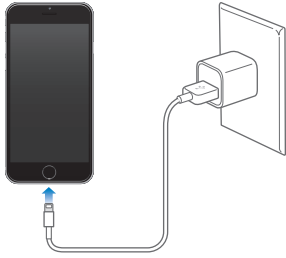
参考：iPhone を売却または譲渡するときは、事前に iPhone を完全に消去して個人データを削除し、「iPhone を探す」をオフにして、次の所有者が通常通りにデバイスをアクティベートして使用できるようにしてください。「設定」>「一般」>「リセット」>「すべてのコンテンツと設定を消去」と選択します。180 ページの [iPhone を売却または譲渡する場合](#) を参照してください。

バッテリーを充電する／監視する

iPhone には、充電式のリチウムイオンバッテリーが内蔵されています。バッテリー寿命を最大限に延ばす方法など、バッテリーについて詳しくは、www.apple.com/jp/batteries を参照してください。

警告：バッテリーおよび iPhone の充電についての重要な安全情報については、173 ページの [安全性に関する重要な情報](#) を参照してください。

バッテリーを充電する：付属のケーブルと USB 電源アダプタを使って、iPhone を電源コンセントに接続します。



参考：iPhone を電源コンセントに接続すると、iCloud バックアップまたは「iTunes」とのワイヤレス同期が開始される場合があります。178 ページの [iPhone のバックアップを作成する](#) および 19 ページの [「iTunes」と同期する](#) を参照してください。

iPhone をコンピュータに接続してバッテリーを充電することもできます。その際、「iTunes」で iPhone を同期することもできます。19 ページの [「iTunes」と同期する](#) を参照してください。お使いのキーボードが高電力型 USB 2.0 または 3.0 ポートを備えているのでない限り、iPhone をコンピュータの USB 2.0 または 3.0 ポートに接続する必要があります。

重要：電源を切ったコンピュータ、またはスリープモードかスタンバイモードのコンピュータに iPhone を接続すると、iPhone のバッテリーが充電されずに消耗してしまうことがあります。

各 App で使用されているバッテリーの割合を表示する：「設定」>「一般」>「使用状況」と選択してから、「バッテリーの使用状況」をタップします。

画面の右上にあるバッテリーのアイコンは、バッテリーレベルまたは充電の状態を示しています。バッテリー残量のパーセンテージを表示するには、「設定」>「一般」>「使用状況」と選択します。iPhone の同期中または使用中は、充電に時間がかかる場合があります。



重要：iPhone のバッテリー残量が少なくなると、残量がほとんどなくなったバッテリーのイメージが表示されます。これは、iPhone を使用できるようになるまでに 10 分以上充電する必要があることを示します。iPhone の電池残量が極めて少なくなると、画面に何も表示されなくなり、約 2 分後に電池が少ないことを知らせる画像が表示されます。

充電式のバッテリーに充電できる回数は限られているため、その回数を超えた場合は、バッテリーを交換する必要があります。iPhone のバッテリーはユーザ自身では交換できません。交換できるのは、Apple 正規サービスプロバイダのみです。www.apple.com/jp/batteries/replacement-and-recycling/ を参照してください。

iPhone と旅行する

ご加入の通信事業者の通信圏外に移動する場合は、「設定」>「モバイルデータ通信」と選択して音声通話とデータのローミングサービスをオフにすると、ローミングによる請求を回避できます。179 ページの [モバイルデータ通信の設定](#) を参照してください。

一部の航空会社では、iPhone を機内モードにしていれば iPhone の電源を入れておくことが許可されています。電話をかけたり Bluetooth を使用したりはできませんが、音楽を聴いたり、ゲームをプレイしたり、ビデオを視聴したり、ネットワーク接続や電話接続を必要としないほかの App を使用したりできます。航空会社が許可している場合は、機内モードにしているときでも、Wi-Fi または Bluetooth をオンに戻してそれらのサービスを使用できます。

機内モードをオンにする：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開いてから、✈️ をタップします。機内モードのオン／オフは「設定」でも切り替えることができます。機内モードがオンのときは、✈️ が画面上部のステータスバーに表示されます。

Wi-Fi と Bluetooth のオン／オフは、コントロールセンターでも切り替えることができます。

頼みごとをする

Siri では、iPhone に話しかけてメッセージを送信したり、イベントをスケジュールしたり、電話をかけたり、さまざまなことを実行できます。Siri は普通の言葉を理解するため、特別なコマンドやキーワードを覚える必要はありません。「3 分タイマーをセット」や「今夜上映される映画を探して」など、いろんなことを頼んでください。App を開いたり、機内モード、Bluetooth、おやすみモード、VoiceOver のオン/オフを切り替えたりしてくれます。Siri は、最新のスポーツ情報のアップデートを提供したり、レストランを決めるのを手伝ったり、iTunes Store または App Store で購入する項目を検索したりするのも得意です。

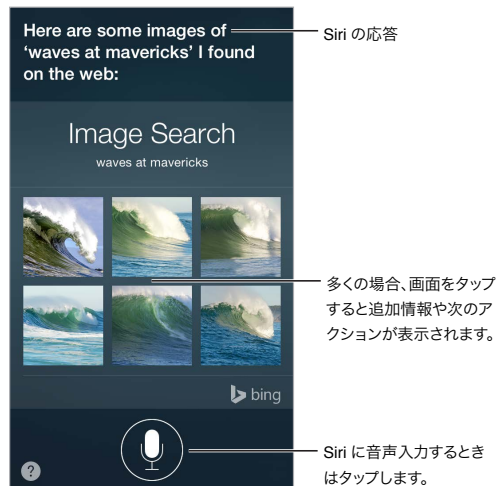
参考：Siri を使用するには、iPhone がインターネットに接続されている必要があります。17 ページの[インターネットに接続する](#)を参照してください。モバイルデータ通信の料金がかかる場合があります。

Siri を呼び出す：Siri のピープ音が鳴るまでホームボタンを押さえたままにしてから、リクエストをします。

Siri が聞き取るタイミングを制御する：話しかけるのをやめたときに Siri に気付いてもらう代わりに、話しかけている間ホームボタンを押さえたままにし、話し終わったときに放す方法も利用できます。

Hey Siri：iPhone が電源に接続されているとき（またはすでに Siri との会話を開始しているとき）は、ホームボタンを押さずに Siri を使うことができます。「Hey Siri」と話しかけてから、リクエストをするだけです。「Hey Siri」のオン/オフを切り替えるには、「設定」>「一般」>「Siri」>「“Hey Siri”を許可」と選択します。

ヘッドセットを使用している場合は、ホームボタンの代わりに中央のボタンまたは通話ボタンを使うこともできます。



ヒントが欲しい場合は、Siri に「何ができる」と尋ねるか、 をタップしてください。

リクエストによっては、多くの場合、画面上の Siri の応答に情報やイメージが表示されます。これらをタップすると、追加の詳細情報を表示したり、Web の検索や関連 App の起動などその他のアクションを実行したりできます。

Siri の声の性別を変更する：「設定」>「一般」>「Siri」と選択します（地域によっては利用できないことがあります）。

Siri の音量を変更する：Siri と会話しているときに、音量ボタンを使います。

Siri に自分の情報を知らせる

Siri に自分の情報（自宅や職場の住所および関係など）を知らせると、「家に着いたら妻に電話することを思い出させて」のようなパーソナライズされたサービスを利用できます。

自分のことを Siri に知らせる：「連絡先」で情報カードを入力してから、「設定」>「一般」>「Siri」>「自分の情報」と選択し、自分の名前をタップします。

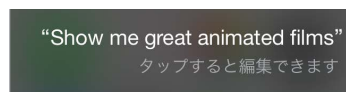
Siri に関係を教えるには、「エミリー・パーカーは自分の妻」のように伝えます。

参考：リクエストに応えるために現在地を知る必要がある場合は、Siri は位置情報サービスを使います。42 ページの[プライバシー](#)を参照してください。

訂正する

直前の指示を取り消す：「キャンセル」と言うか、Siri のアイコンをタップするか、ホームボタンを押します。

Siri が何かを正しく理解してくれない場合は、リクエストをタップして編集できます。



または、 をもう一度タップしてから、リクエストをはっきりと口頭で伝えてください。

Siri の設定

Siri のオプションを設定するには、「設定」>「一般」>「Siri」と選択します。次のオプションを設定できます：

- Siri のオン／オフ
- 「“Hey Siri” を許可」のオン／オフ
- 言語
- 声の性別（地域によっては利用できないことがあります）
- 音声フィードバック
- 「自分の情報」カード

iPhone がロックされているときに Siri にアクセスできないようにする：「設定」>「Touch ID とパスコード」と選択するか（Touch ID 搭載モデルの iPhone）、「設定」>「パスコード」と選択します（その他のモデル）。機能制限をオンにして Siri を無効にすることもできます。42 ページの[機能制限](#)を参照してください。



電話をかける／電話に出る

電話をかける

iPhone で電話をかけるのは簡単です。連絡先にある番号を選択するか、よく使う項目または履歴の 1 つをタップするだけです。また、Siri に「康則君に電話」のように指示してかけることもできます。

警告：危険な状況を引き起こしかねない注意散漫を避けるための重要な情報については、173 ページの[安全性に関する重要な情報](#)を参照してください。



よく使う項目を追加する：「よく使う項目」を使用すると、1 回タップするだけで電話をかけられます。相手を「よく使う項目」リストに追加するには、**+** をタップします。「連絡先」にある名前を、「よく使う項目」に追加することもできます。「連絡先」で、連絡先カードの下部にある「よく使う項目に追加」をタップし、追加する番号をタップします。

「よく使う項目」リストの名前を削除する／並べ替える：「編集」をタップします。

最近かかってきた電話に折り返し電話する：「履歴」をタップしてから、通話をタップします。**i** をタップすると、その通話（発信者）に関する詳しい情報が表示されます。赤いバッジには、不在着信の数が表示されます。

マルチタスク画面から、最近連絡を取った人やよく連絡を取る人にアクセスすることもできます。マルチタスク画面はホームボタンをダブルクリックするだけで開きます。

手でダイヤルする：「キーパッド」をタップし、番号を入力してから、「発信」をタップします。

- **番号をキーパッドにペーストする：**キーボード上で画面をタップし、「ペースト」をタップします。
- **ソフトポーズ（2 秒間）を入力する：**カンマが表示されるまで「*」キーをタッチしたままにします。

- ・ **ハードボーズ（「ダイヤル」ボタンをタップするまでダイヤルを一時停止する）を入力する**：セミコロンが表示されるまで「#」キーをタッチしたままにします。
- ・ **最後にかけた番号に再度電話をかける**：「キーパッド」をタップし、「発信」をタップして番号を表示してから、再度「発信」をタップします。

Siri または音声コントロールを使用する：ホームボタンを押したまま、「電話」または「電話をかける」と言った後に、名前または番号を言います。「自宅」、「職場」、「携帯」を追加してもかまいません。48 ページの第 4 章 [Siri](#) および 32 ページの [音声コントロール](#) を参照してください。

かける相手のフルネームを言うとうまくいきます。音声ダイヤル機能で電話をかけるときは、たとえば「415、555」のように、番号を桁のまとまりで区切って発音してください。米国における「800」エリアコードの場合は、「eight hundred」と言うことができます。

Wi-Fi 経由で通話する：（一部の地域では利用できません。iPhone 5c、iPhone 5s、またはそれ以降のデバイスで利用できます。）通話を Wi-Fi 経由でルーティングするには、「設定」>「電話」と選択してから、「Wi-Fi 通話」をオンにします。iPhone 6 および iPhone 6 Plus では、Wi-Fi 接続が切断されている場合は、VoLTE（Voice over LTE）を使用する通信事業者のモバイルデータ通信に通話が自動的に切り替わります（VoLTE が利用可能な場合）。（VoLTE 通話も、Wi-Fi 接続が利用可能になると、Wi-Fi に切り替わります。）それ以前のモデルでは、Wi-Fi 接続が切断されると、通話は終了します。この機能を利用できるかどうかについては、通信事業者に問い合わせてください。

iPad、iPod touch、または Mac から電話をかける：連絡先、カレンダー、Safari の電話番号、またはマルチタスク画面の最近使った連絡先の電話番号をタップまたはクリックします。デバイスが、iPhone と同じ Wi-Fi ネットワークに接続されていて、同じ Apple ID を使って FaceTime および iCloud にサインインしている必要があります。iPhone とほかのデバイスの両方で、「設定」>「FaceTime」の「iPhone での通話」がオンになっている必要があります。iPad または iPod touch が iOS 8 を使用している必要があります。また、Mac が OS X Yosemite を使用している必要があります。（iPhone で、「設定」>「電話」>「Wi-Fi 通話」で「Wi-Fi 通話を許可」がオフになっていることを確認します。）電話は iPhone 経由で発信します。iPhone の電源が入っていて、モバイルデータ通信に接続されている必要があります。モバイルデータ通信の料金がかかる場合があります。

電話がかかってきたとき

かかってきた電話に出るには、「応答」をタップします。また、iPhone がロックされている場合はスライダをドラッグします。ヘッドセットのセンターボタンを押すという方法もあります。



呼び出し音を消す：スリープ／スリープ解除ボタンまたはいずれかの音量ボタンを押します。呼び出し音を消した後も、留守番電話に送られるまでは電話に出ることができます。

電話を拒否して直接留守番電話に送る：次のいずれかを行います：

- ・ スリープ／スリープ解除ボタンをすばやく 2 回押します。
- ・ ヘッドセットのセンターボタンを 2 秒ほど押したままにします。低いピープ音が 2 回鳴り、通話が拒否されたことが確認されます。
- ・ 「拒否」をタップします（電話がかかってきたときに iPhone がスリープ解除された状態になっている場合）。

参考：一部の地域では、拒否された電話は留守番電話に送られずに切られます。

応答せずにテキストメッセージで返信する：「メッセージ」をタップしてから、返信メッセージを選択するか「カスタム」をタップします。デフォルトの返信を独自に作成するには、「設定」>「電話」>「テキストメッセージで返信」と選択してから、デフォルトメッセージをタップして独自のテキストに置き換えてください。

折り返し電話するようリマインドする：「後で通知」をタップしてから、通知を受けるタイミングを指定します。

iPad、iPod touch、または Mac で電話に出る：通知をクリックまたはスワイプして、応答、無視、または簡単なメッセージで返信します。デバイスが、iPhone と同じ Wi-Fi ネットワーク上にあり、同じ Apple ID で FaceTime にサインインしている必要があります。iPhone とほかのデバイスの両方で、「設定」>「FaceTime」の「iPhone での通話」がオンになっている必要があります。iPad または iPod touch が iOS 8 を使用している必要があります。また、Mac が OS X Yosemite を使用している必要があります。（iPhone で、「設定」>「電話」>「Wi-Fi 通話」で「Wi-Fi 通話を許可」がオフになっていることを確認します。）電話は iPhone 経由で着信します。iPhone の電源が入っていて、モバイルデータ通信に接続されている必要があります。モバイルデータ通信の料金がかかる場合があります。



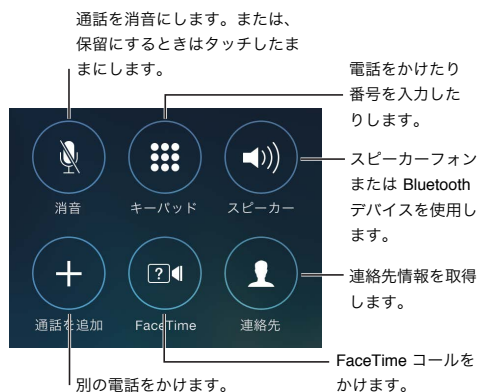
静かに過ごす

しばらくオフラインにする：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開き、「おやすみモード」または「機内モード」をオンにします。36 ページの **おやすみモード** および 46 ページの **iPhone と旅行する** を参照してください。

望まない相手からの着信を拒否する：連絡先カードで、「この発信者を着信拒否」をタップします（発信者の連絡先カードは、① をタップして、「よく使う項目」または「履歴」から表示できます）。「設定」>「電話」>「着信拒否設定」で着信拒否を設定することもできます。着信を拒否した発信者からの電話、FaceTime 通話、またはテキストメッセージを着信しなくなります。着信拒否について詳しくは、http://support.apple.com/kb/HT5845?viewlocale=ja_JP を参照してください。

電話に出ているとき

電話に出ているときは、画面にいくつかの通話オプションが表示されます。



電話を切る：📞 をタップするか、スリープ/スリープ解除ボタンを押します。

通話中に別の App を使用する：ホームボタンを押して、App を開きます。通話に戻るときは、画面の一番上にある緑色のバーをタップします。

2 番目にかかってきた電話に出る：次のことができます：

- 電話を無視して留守番電話に送る：「無視」をタップします。
- 最初の電話を保留にして、新しい電話に出る：「保留して応答」をタップします。

- **最初の電話を切って新しい電話に出る:** GSM ネットワークを使用している場合は、「通話を終了して応答」をタップします。CDMA ネットワークでは、「終了」をタップして、2 番目の電話がまたかかってきたら「応答」をタップします。iPhone がロックされている場合は、スライダをドラッグします。

通話を保留にしてから、「入れ替え」をタップして通話を切り替えるか、「グループ通話」をタップして両方の相手と同時に話します。下の [グループ通話](#) を参照してください。

参考: CDMA では、2 番目の電話が自分がかけた電話だった場合は通話を切り替えることはできませんが、通話をまとめることができます。2 番目の電話がかかってきた電話だった場合は、通話をまとめることはできません。2 番目の電話を切るか、まとめていた通話を切った場合は、両方の通話が終了します。

グループ通話

GSM では、グループ通話を設定して、最大 5 人（通信事業者によって異なります）の相手と話することができます。

参考: 通話で VoLTE（Voice over LTE）を使用している場合は、グループ通話が利用できないことがあります。

グループ通話を設定する: 通話中に「通話を追加」をタップし、別の電話をかけて、「グループ通話」をタップします。さらにほかの人を通話に追加する場合は繰り返します。

- **特定の人を退席させる:** 人の横にある ⓘ をタップしてから、「終了」をタップします。
- **特定の人とプライベートに話す:** ⓘ をタップしてから、その人の横にある「プライベート」をタップします。「グループ通話」をタップすると通話が再開されます。
- **かかってきた電話を追加する:** 「通話を保留にして応答」をタップしてから、「グループ通話」をタップします。

緊急電話

iPhone がロックされているときに緊急電話をかける: 「パスコードを入力」画面で「緊急電話」をタップします（たとえば日本の場合は 119 にダイヤルします）。

重要: 携帯電話サービスを使用可能な場合、多くの場所では iPhone から緊急電話をかけられますが、緊急時に iPhone を唯一の連絡手段にすることは避けてください。iPhone がアクティベートされていない場合、iPhone が特定のモバイルネットワークで使用できないか動作するように構成されていない場合、または iPhone に SIM カードがないか、SIM カードが PIN ロックされている場合（該当する場合）は、モバイルネットワークによっては iPhone からの緊急電話を受け付けられないことがあります。

米国では、911 をダイヤルすると位置情報（利用可能な場合）が緊急サービスプロバイダから提供されます。Wi-Fi 経由での緊急電話の制限を理解するには、ご利用の通信事業者の緊急電話情報を確認してください。

CDMA では、緊急電話を終了すると、iPhone が数分間**緊急電話モード**に入り、緊急サービスからかけ直してもらうことができます。この間、データ転送およびテキストメッセージはブロックされます。

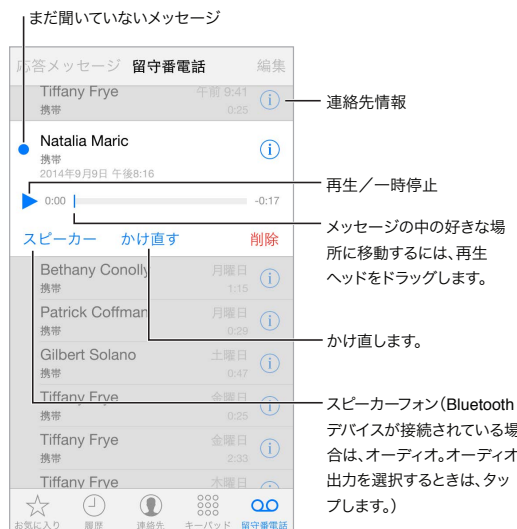
緊急電話モードを終了する (CDMA): 次のいずれかを行います:

- 戻るボタンをタップします。
- スリープ/スリープ解除ボタンまたはホームボタンを押します。
- 緊急以外の番号にかけるときは、キーパッドを使用します。

Visual Voicemail

Visual Voicemail にはメッセージのリストが表示され、すべてのメッセージを長々と聞くのではなく、どのメッセージを聞いたり削除したりするかを選択できます。Voicemail アイコン上のバッジには、まだ聞いていないメッセージの数が表示されます。はじめて「留守番電話」をタップすると、留守番電話パスワードを作成して留守番電話挨拶メッセージを録音することを求められます。

留守番電話メッセージを聞く：「留守番電話」をタップしてから、メッセージをタップします。もう一度開くには、メッセージを選択して ▶ をタップします。Visual Voicemail に対応していないサービスの場合は、「留守番電話」をタップして音声案内に従って操作してください。



メッセージは、自分で削除するかご利用の通信事業者が消去するまで保存されています。

メッセージを削除する：メッセージをスワイプまたはタップしてから、「削除」をタップします。

参考：一部の地域では、削除されたメッセージはご加入の通信事業者によって完全に消去される場合があります。

削除したメッセージを管理する：「削除したメッセージ」(メッセージリストの末尾にあります)をタップして、次の操作を行います：

- **削除したメッセージを聞く：**メッセージをタップします。
- **メッセージの削除を取り消す：**メッセージをタップして「削除を取り消す」をタップします。
- **メッセージを完全に削除する：**「すべてを消去」をタップします。

応答メッセージをアップデートする：「留守番電話」をタップし、「応答メッセージ」をタップし、「カスタム」をタップしてから、「録音」をタップします。通信事業者の一般的な応答メッセージを使用する場合は、「デフォルト」をタップします。

新着留守番電話の通知音を設定する：「設定」>「サウンド」と選択します。

パスワードを変更する：「設定」>「電話」>「留守番電話パスワードの変更」と選択します。

連絡先

連絡先のカードを表示しているときは、タップするだけで電話をかけたり、メールメッセージを作成したり、連絡先の場所を探したりできます。142 ページの第 32 章 [連絡先](#) を参照してください。

自動電話転送、割込通話、および発信者番号

自動電話転送、割込通話、および発信者番号を設定する：(GSM)「設定」>「電話」と選択します。

- **自動電話転送：**自動電話転送がオンになっているとき、ステータスバーに自動電話転送アイコン (📞➡) が表示されます。電話を転送するように iPhone を設定するときは、モバイルネットワークの通信圏内にいる必要があります。そうでない場合は、電話は転送されません。
- **割込通話：**電話に出ていて、割込通話がオフになっている場合、かかってきた電話は直接留守番電話に転送されます。

・ **発信者番号**：FaceTime 通話の場合は、発信者番号がオフになっていても、自分の電話番号が表示されます。CDMA アカウントの場合、これらの機能を使用可能にする方法、および使用方法については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。 support.apple.com/kb/HT4515?viewlocale=ja_JP を参照してください。

着信音およびバイブレーション

iPhone には、かかってきた電話、時計アラーム、および時計タイマーで鳴らすことができる着信音が用意されています。iTunes Store で曲の着信音を購入することもできます。115 ページの第 22 章 [iTunes Store](#) を参照してください。

デフォルトの着信音を設定する：「設定」>「サウンド」>「着信音」と選択します。

大切な人に別の着信音を割り当てる：「連絡先」で連絡先を選択し、「編集」をタップしてから、「着信音」をタップします。

着信音のオン／オフを切り替える：iPhone の側面にあるスイッチを切り替えます。

重要：着信音／サイレントスイッチをサイレントに設定した場合でも、時計アラームは鳴ります。

バイブレーションのオン／オフを切り替える：「設定」>「サウンド」と選択します。35 ページの [サウンドと消音](#) を参照してください。

国際電話

適用される国際電話料金およびその他の料金など、国内から国際電話をかける際の情報については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。

国外での旅行中にも、利用可能なネットワークによっては、iPhone を使って電話をかけたり、テキストメッセージを送受信したり、Visual Voicemail を受け取ったり、インターネットにアクセスする App を使用したりできる場合があります。

国際ローミングを有効にする：「データローミング」と「音声通話ローミング」（CDMA）をオンにするには、「設定」>「モバイルデータ通信」と選択します。使用可能かどうか、および料金については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。

重要：音声通話、テキストメッセージ、およびデータのローミングは有料場合があります。ローミング中の請求を回避するには、「データローミング」と「音声通話ローミング」（CDMA）をオフにします。

CDMA アカウントをお持ちで、iPhone に SIM カードが装着されている場合は、GSM ネットワーク上でローミングできる場合があります。GSM ネットワーク上でローミング中は、iPhone で GSM ネットワーク機能を利用できません。料金がかかる場合があります。詳しくは、通信事業者にお問い合わせください。

ネットワークオプションを設定する：「設定」>「モバイルデータ通信」と選択して、次の操作を行います：

- ・ データローミングのオン／オフを切り替える
- ・ モバイルデータ通信のオン／オフを切り替える
- ・ 音声通話ローミングのオン／オフを切り替える（CDMA）
- ・ 国外で GSM ネットワークを利用する（CDMA）

177 ページの [使用状況情報](#) を参照してください。

携帯電話サービスをオフにする：「設定」を選択して、「機内モード」をオンにしてから、「Wi-Fi」をタップしてオンにします。かかってきた電話は、留守番電話に転送されます。携帯電話サービスを再開するには、「機内モード」をオフにします。

海外旅行中に連絡先やよく使う項目に電話をかける：（GSM）「設定」>「電話」と選択し、「ダイヤルアシスト」をオンにします。米国に電話をかける場合は、国番号または国コードが自動的に追加されます。

通信事業者のネットワークを選択する：「設定」>「キャリア」と選択します。この設定は、GSM ネットワークで、ご利用の通信事業者のネットワークの範囲外にいるけれども、地域のその他の通信事業者のデータネットワークを使って電話、Visual Voicemail、およびモバイルネットワーク経由でインターネットに接続できる場合に表示されます。電話をかけることができる通信事業者は、ご利用の通信事業者とローミング契約を結んでいる通信事業者だけです。追加料金が必要になる場合もあります。ご加入の通信事業者を通じてほかの通信事業者からローミング料金を請求される場合があります。

Visual Voicemail を利用できないときに留守番電話を聞く：自分の番号を入力するか（CDMA では、自分の番号の後に # を追加します）、数値キーパッドの「1」をタッチしたままにします。

「電話」の設定

「設定」>「電話」と選択して、次の操作を行います：

- 自分の iPhone の電話番号を見る
- かかってきた電話へのデフォルトの返信テキストメッセージを変更する
- 自動電話転送、割込通話、および発信者番号のオン／オフを切り替える（GSM）
- TTY のオン／オフを切り替える
- 留守番電話のパスワードを変更する（GSM）
- iPhone の電源を入れたときに SIM のロックを解除するには PIN の入力を求める（一部の通信事業者では必須）

「設定」>「サウンド」と選択して、次の操作を行います：

- 着信音と音量を設定する
- バイブレーションのオプションを設定する
- 新着留守番電話のサウンドを設定する

ネットワークを選択すると、iPhone ではそのネットワークだけが使用されます。ネットワークを使用できない場合は、iPhone に「圏外」と表示されます。

メール

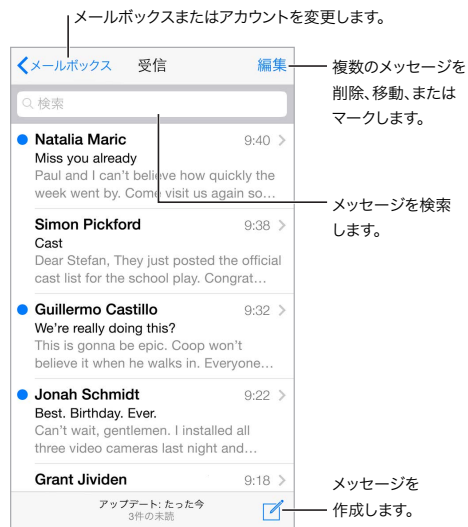
6



メッセージを作成する

「メール」では、すべてのメールアカウントに移動中でもアクセスできます。

警告：危険な状況を引き起こしかねない注意散漫を避けるための重要な情報については、173 ページの[安全性に関する重要な情報](#)を参照してください。



写真またはビデオを挿入する：挿入ポイントをタップします。矢印をタップすると、その他の選択肢が表示されます。30 ページの[テキストを編集する](#)も参照してください。

返信でテキストの一部を引用する：挿入ポイントをタップしてから、返信に含めたいテキストを選択します。↩️ をタップしてから、「返信」をタップします。「設定」>「メール/連絡先/カレンダー」>「引用のマークを増やす」で、引用テキストのインデントをオフにできます。



メッセージを別のアカウントから送信する：「差出人」をタップして、アカウントを選択します。

受信者を CC から BCC に変更する：受信者を入力した後に、それらを別のフィールドにドラッグしたり、順序を変更したりできます。

特定のドメイン以外のアドレスにマークを付ける：自分の組織のドメインにいない相手にメッセージを送信する場合は、受信者の名前が赤くなり、警告されます。「設定」>「メール/連絡先/カレンダー」>「アドレスをマーク」と選択してから、マークしたくないドメインを定義します。「apple.com, example.org」のようにカンマで区切ることで、複数のドメインを入力できます。

プレビューする



プレビューの表示を長くする：「設定」>「メール/連絡先/カレンダー」>「プレビュー」と選択します。5行まで表示できます。

受信メッセージの宛先を表示する：「設定」>「メール/連絡先/カレンダー」と選択してから、「TO/CC ラベルを表示」をオンにします。ラベルに「To」ではなく「CC」と表示されている場合は、コピーを受信したということです。自分宛のメッセージがすべてまとめて表示される「To または CC」メールボックスを使用することもできます。このメールボックスの表示/非表示を切り替えるには、右にスワイプ（または「メールボックス」をタップ）してから、「編集」をタップします。

後でメッセージを完成させる



メッセージを作成しながら別のメッセージを表示する：作成中のメッセージのタイトルバーを下にスワイプします。作成中のメッセージに戻る準備ができたなら、画面の下部にあるメッセージのタイトルをタップします。作成途中のメッセージが複数ある場合は、画面下部をタップすると、それらがすべて表示されます。

下書きを保存して後で完成させる：メッセージを途中まで作成していて、後で完成させたい場合は、「キャンセル」をタップしてから、「下書きを保存」をタップします。作成を再開するには、「新規作成」をタッチして押さえたままにします。

OS X Yosemite では、作成途中のメッセージを Mac に引き継ぐことができます。25 ページの[関係機能について](#)を参照してください。

重要なメッセージを表示する



メッセージまたはスレッドに返信があったときに通知を受ける：☑ をタップしてから、「自分に通知」をタップします。メッセージの作成中は、件名欄の ㊦ をタップすることもできます。通知の表示方法を変更するには、「設定」>「通知」>「メール」>「スレッドの通知」と選択します。

重要なメッセージを集める：大切な人を「VIP」リストに追加すると、その人からのメッセージがすべて「VIP」メールボックスに表示されます。メッセージの送信者名をタップしてから、「VIP に追加」をタップします。通知の表示方法を変更するには、「設定」>「通知」>「メール」>「VIP」と選択します。

後で見つけやすいようにメッセージにフラグを付ける：メッセージを読んでいるときに ☑ をタップします。フラグ付きメッセージマークの外観を変更するには、「設定」>「メール / 連絡先 / カレンダー」>「フラグのスタイル」と選択します。「フラグ付き」メールボックスを表示するには、「メールボックス」リストを表示した状態で「編集」をタップして、「フラグ付き」をタップします。

メッセージを検索する：メッセージリストの一番上までスクロールするかそこをタップすると、検索フィールドが表示されます。検索を実行すると、アドレスフィールド、件名、およびメッセージの本文が検索されます。複数のアカウントを一度に検索するには、「すべての送信済み」などのスマートメールボックスから検索します。

期間で検索する：メッセージリストの一番上までスクロールするかそこをタップして検索フィールドを表示し、検索テキストを入力します。「会議」という単語を含む 2 月のすべてのメッセージを検索する場合は、「2 月 会議」と入力します。

メッセージの状態で検索する：「VIP」リストに入っている送信者からのフラグ付きの未読メッセージをすべて検索するには、「フラグ 未開封 vip」と入力します。「添付ファイル」など、その他のメッセージ属性で検索することもできます。

迷惑メールを排除する：メッセージを読んでいるときに ☑ をタップし、「“迷惑メール”に移動」をタップして「迷惑メール」フォルダに移動します。誤ってメッセージに迷惑メールのマークを付けた場合は、直後に iPhone をシェイクすると取り消すことができます。

よく使うメールボックスにする：よく使うメールボックスは「メールボックス」リストの一番上に表示されます。このメールボックスを追加するには、「メールボックス」リストを表示した状態で「編集」をタップします。「メールボックスを追加」をタップしてから、追加するメールボックスを選択します。よく使うメールボックスにすると、メールを受信したときにプッシュ通知も行われます。

すべてのアカウントの下書きメッセージを表示する：「メールボックス」リストを表示しているときに、「編集」をタップし、「メールボックスを追加」をタップしてから、「すべての下書き」メールボックスをオンにします。

添付ファイル

写真やビデオを「写真」に保存する：写真またはビデオをタッチして押さえたままにして、メニューが表示されたら「画像を保存」をタップします。

添付ファイルを別の App で開く：添付ファイルをタッチして押さえたままにして、メニューが表示されたら、添付ファイルを開くために使いたい App をタップします。一部の添付ファイルでは、ボタン付きのバナーが自動的に表示され、そのボタンを使ってほかの App を開くことができます。

添付ファイルのあるメッセージを表示する：「添付ファイル」メールボックスに、すべてのアカウントの添付ファイル付きメッセージが表示されます。このメールボックスを追加するには、「メールボックス」リストを表示した状態で「編集」をタップします。

複数のメッセージを操作する

複数のメッセージを削除する／移動する／マークを付ける：メッセージのリストを表示しているときに、「編集」をタップします。いくつかのメッセージを選択してから、操作を選択します。誤って操作した場合は、すぐに iPhone をシェイクすると取り消されます。

スワイプでメッセージを管理する：メッセージのリストを表示しているときに、メッセージを左にスワイプするとアクションのメニューが表示されます。左端までスワイプすると、そのうちの最初のアクションが選択されます。メッセージを右にスワイプした場合も、別のアクションが表示されます。メニューに表示させたいアクションは、「設定」>「メール／連絡先／カレンダー」>「スワイプオプション」で選択できます。

メールボックスでメールを整理する：メールボックスリストの「編集」をタップして新しいメールボックスを作成するか、既存のメールボックスの名前を変更したり、メールボックスを削除したりします。（一部の標準メールボックスは変更できません。）「未開封」など、すべてのアカウントのメッセージが表示されるスマートメールボックスもいくつかあります。使用したいメールボックスをタップします。

削除したメッセージを回復する：アカウントの「ゴミ箱」メールボックスを選択し、メッセージを開いてから  をタップして、メッセージを「ゴミ箱」から出します。削除した直後であれば、iPhone をシェイクすると取り消されます。削除したすべてのアカウントのメッセージを表示するには、「ゴミ箱」メールボックスを追加します。追加するには、メールボックスリストの「編集」をタップして、リストからメールボックスを選択します。

削除せずにアーカイブする：メッセージを削除せずにアーカイブしておけば、必要なときに取り出すことができます。「設定」>「メール／連絡先／カレンダー」>「アカウント名」>「アカウント」>「詳細」で、「アーカイブメールボックス」を選択します。メッセージをアーカイブせずに削除するには、 をタッチして押さえたままにしてから、「削除」をタップします。

ゴミを捨てる：削除済みのメッセージを「ゴミ箱」メールボックスに残す期間を設定できます。「設定」>「メール／連絡先／カレンダー」>「アカウント名」>「アカウント」>「詳細」と選択します。

アドレスを表示する／保存する



相手を「連絡先」に追加する／VIP にする：人の名前またはメールアドレスをタップしてから、「VIP に追加」をタップします。その人のアドレスを新しい連絡先または既存の連絡先に追加することもできます。

メッセージの受信者を確認する：メッセージを表示しているときに、「宛先」フィールドの「その他」をタップします。

メッセージをプリントする

メッセージをプリントする：  をタップしてから、「プリント」をタップします。

添付ファイルまたは写真をプリントする： タップして表示してから、 をタップして「プリント」を選択します。

40 ページの [AirPrint](#) を参照してください。

「メール」の設定

「設定」 > 「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択します。以下のことができます：

- アカウントごとに異なるメール署名を作成する
- メールアカウントを追加する
- Exchange メールアカウントに不在返信を設定する
- すべての送信メッセージで自分を Bcc にする
- 「スレッドにまとめる」をオンにして、関連するメッセージをまとめる
- メッセージを削除する場合の確認をオフにする
- バッテリーを節約するために、新着メッセージのプッシュ配信をオフにする
- アカウントを一時的にオフにする

Safari

7

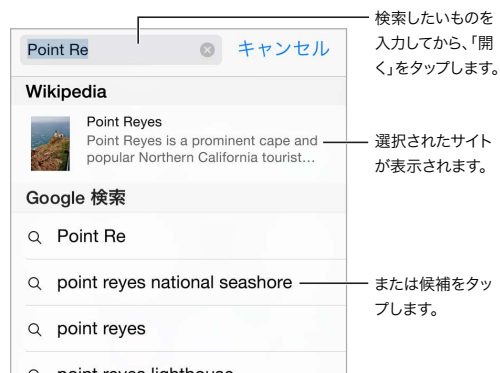


Safari の概要

iPhone の「Safari」を使って、Web をブラウズしたり、「リーディングリスト」を使って後で読む Web ページを集めたり、ページアイコンをホーム画面に追加してすばやくアクセスできるようにしたりできます。iCloud を使って、ほかのデバイスで開いているページを表示したり、ほかのデバイス上でブックマーク、履歴、およびリーディングリストを最新の状態に保つことができます。



Web を検索する



Web を検索する： ページの上部にある検索フィールドに URL または検索語句を入力してから、検索候補をタップします。または、キーボードの「開く」または「Go」をタップして入力したとおりの語句を検索します。検索語句の候補を表示したくない場合は、「設定」>「Safari」と選択してから、「検索エンジンの候補」（「検索」の下）をオフにします。

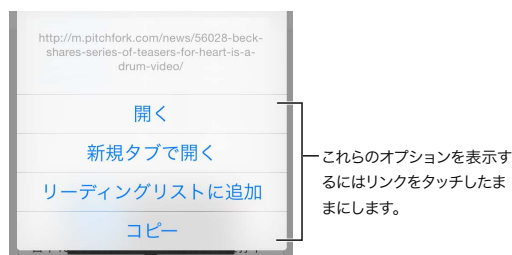
以前にアクセスしたことのあるサイトをすばやく検索する： サイト名に続けて検索語句を入力します。たとえば、「wiki アインシュタイン」と入力すると、Wikipedia で「アインシュタイン」が検索されます。「設定」>「Safari」>「クイック Web サイト検索」と選択して、この機能のオン／オフを切り替えます。

お気に入りをリストの先頭にする： 「設定」>「Safari」>「お気に入り」で選択します。

ページ内を検索する： 検索用語候補リストの下部までスクロールし、「このページ “<件数>”」の下のエントリーをタップします。ページ内の次の出現個所を表示するには、> をタップします。

検索ツールを選択する： 「設定」>「Safari」>「検索エンジン」と選択します。

Web をブラウズする

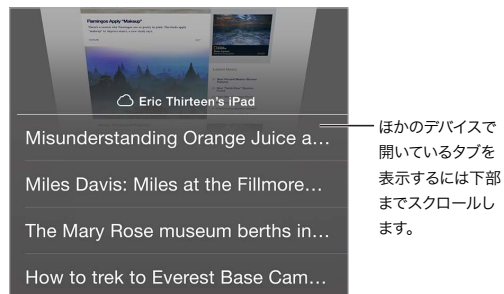


リンクを開く前に確認する： リンクを開く前にその URL を確認するには、リンクをタッチして押さえたままにします。

リンクを新しいタブで開く： リンクをタッチして押さえたままにしてから、「新規タブで開く」をタップします。新しいページをバックグラウンドで開きたい場合は、「設定」>「Safari」>「リンクを開く」と選択します。

開いているタブをブラウズする：  をタップします。タブを閉じるには、左上隅の  をタップするか、タブを左にスワイプします。

ほかのデバイスで開いているタブを表示する： 「設定」>「iCloud」で「Safari」をオンにすると、ほかのデバイスで開いているタブを表示できます。 をタップしてから、ページの下部にあるリストまでスクロールしてください。



最近閉じたタブを表示する： + をタッチして押さえたままにします。

一番上に戻る： 画面の上端をタップすると、長いページでも一番上にすばやく戻れます。

表示の幅を広げる： iPhone を横向きに回転させます。

最新のページを表示する： 検索フィールドでアドレスの横にある  をタップすると、ページがアップデートされます。

タブの履歴を表示する： < または > を押したままにします。

デスクトップ用サイトを表示する： モバイル用ではなく、完全なデスクトップ用サイトを表示したい場合は、検索フィールドをタップし、お気に入りの表示を下に引いてから、「デスクトップ用サイトを表示」をタップします。

ブックマークを保持する



現在のページをブックマークする：  をタップしてから（または  をタッチして押さえたままにしてから）、「追加」をタップします。

ブックマークを表示する：  をタップしてから、 をタップします。

ブックマークを整理する： ブックマークのフォルダを作成するには、 をタップしてから「編集」をタップします。

Web ページをお気に入りに追加する： ページを開き、検索フィールドをタップし、下にドラッグしてから、「お気に入りに追加」をタップします。

お気に入りや頻繁にアクセスするサイトをすばやく表示する： 検索フィールドをタップすると、お気に入りが表示されます。下にスクロールすると、頻繁にアクセスするサイトが表示されます。

お気に入りを編集する： 検索フィールドをタップしてから、ページまたはフォルダをタッチして押さえたままにします。項目を削除したり、名前の変更や移動などの編集を行ったりできます。

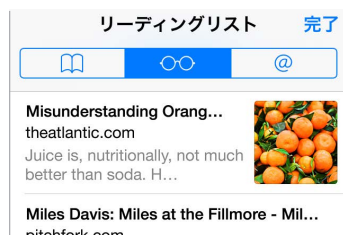
検索フィールドをタップしたときに表示されるお気に入りを選択する： 「設定」 > 「Safari」 > 「お気に入り」と選択します。

Mac 上のブックマークバー： Mac の「Safari」ブックマークバーの項目を iPhone の「お気に入り」に表示したい場合は、「設定」 > 「iCloud」と選択してから「Safari」をオンにします。

ホーム画面に現在のページのアイコンを保存する：  をタップしてから、「ホーム画面に追加」をタップします。このアイコンは、作成したデバイスにのみ表示されます。

後で読むためにリーディングリストを保存する

興味のあるページをリーディングリストに保存しておいて、後でじっくり読むことができます。リーディングリスト内のページは、インターネットに接続していなくても読めます。



現在のページをリーディングリストに追加する：  をタップしてから、「リーディングリストに追加」をタップします。

リンクされたページを開かずに追加する： リンクをタッチしたままにしてから、「リーディングリストに追加」をタップします。

リーディングリストを表示する：  をタップしてから、 をタップします。

リーディングリストから項目を削除する： リーディングリスト内の項目を左にスワイプします。

リーディングリストの項目のダウンロードにモバイルデータ通信を使用したくない場合： 「設定」 > 「Safari」と選択してから、「モバイルデータ通信」をオフにします。

共有リンクおよび登録サービス

Twitter などのソーシャルメディアからの共有リンクや、登録サービスからの配信を表示できます。

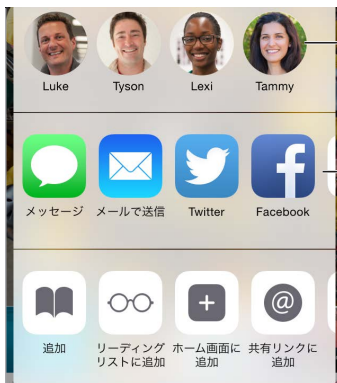


共有リンクおよび登録サービスを表示する： をタップしてから、 をタップします。

配信を購読する： 購読配信を提供しているサイトにアクセスし、 をタップし、「共有リンクに追加」をタップしてから、「共有リンクに追加」をタップして確定します。

登録サービスを削除する： をタップし、 をタップし、共有リンクのリストの下にある「登録サービス」をタップしてから、削除したい登録サービスの横にある をタップします。

ニュースを広める： をタップします。



AirDrop を使って
近くの友達と共有
するときにタップ
します。

標準的な方法
で共有します。

フォームに入力する

Web サイトにログインしたり、サービスにサインアップしたり、購入したりするときに、オンスクリーンキーボードを使って Web フォームに入力するか、または「自動入力」を使って自動的に入力するかを選択できます。

ログインの手間を省く： そのサイトのパスワードを保存したいかどうかを確認されたら、「はい」をタップしてください。次にアクセスするときには、ユーザ名とパスワードが自動的に入力されます。

フォームに入力する： フィールドをタップすると、オンスクリーンキーボードが表示されます。オンスクリーンキーボードの上の または をタップすると、フィールド間を移動します。

自動的に入力する： 「設定」 > 「Safari」 > 「パスワードと自動入力」と選択してから、「連絡先の情報を使用」をオンにします。それから、フォームに入力しているときに、オンスクリーンキーボードの上の「自動入力」をタップします。一部の Web サイトは自動入力に対応していません。

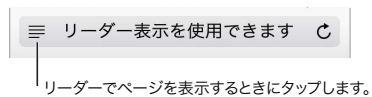
購入用のクレジットカードを追加する： 「設定」 > 「Safari」 > 「パスワードと自動入力」 > 「保存されたクレジットカード」 > 「クレジットカードを追加」と選択します。タイプせずに情報を入力するには、「カメラで読み取る」をタップしてから、カードの上から iPhone を向け、カードのイメージをカメラの枠内に収めます。オンラインで購入したときに「Safari」に表示されるクレジットカードの保存メッセージを承認することでも、クレジットカードを追加できます。44 ページの [iCloud キーチェーン](#) を参照してください。

クレジットカード情報を使う： クレジットカードフィールド内を選択しているときに、オンスクリーンキーボードの上の「カード情報を自動入力」ボタンを探します。カードのセキュリティコードは保存されないため、自分で入力してください。iPhone 用のパスコードを使用しない場合は、始めることをお勧めします。43 ページの [パスコードとデータ保護を使用する](#) を参照してください。

フォームを送信する： 「Go」、「検索」、または Web ページ上のリンクをタップしてください。

リーダーで邪魔な広告などを消去する

Safari のリーダーを使用すると、ページの主なコンテンツに集中できます。



コンテンツに集中する：アドレスフィールドの左端にある  をタップします。このアイコンが表示されない場合は、表示中のページでリーダーを使用できません。

重要な部分のみを共有する：記事のテキストとそのリンクのみを共有するには、リーダーでページを表示しているときに  をタップします。

完全なページに戻る：アドレスフィールドのリーダーアイコンを再度タップします。

プライバシーとセキュリティ

ブラウズの内容を人に知られないようにして、悪意ある Web サイトから自分を守るように「Safari」の設定を調整できます。

ブラウズを追跡されないようにする：「設定」>「Safari」と選択してから、「追跡しない」をオンにします。アクセスする Web サイトにブラウズを追跡しないように求めますが、Web サイトは要求に応じないことを選択できるので注意してください。

Cookie を管理する：「設定」>「Safari」>「Cookie をブロック」と選択します。すでに iPhone 上にある Cookie を削除するには、「設定」>「Safari」>「履歴と Web サイトデータを消去」と選択します。

安全なパスワードを自動的に作成して保存する：新しいアカウントを設定するとき、パスワードフィールドをタップすると、自動的にパスワードを作成することを勧められます。



ブラウズ履歴とデータを iPhone から消去する：「設定」>「Safari」>「履歴と Web サイトデータを消去」と選択します。

履歴を作成せずにサイトにアクセスする： をタップしてから、「プライベート」をタップします。アクセスするサイトが、iCloud タブに表示されたり、iPhone の「履歴」に追加されたりしなくなります。プライベートサイトを閉じるには、 をタップしてから、再度「プライベート」をタップします。ページを閉じたり、次に「プライベートブラウズモード」を使うときに表示するためにページを保存したりできます。

疑わしい Web サイトを警戒する：「設定」>「Safari」と選択してから、「詐欺 Web サイトの警告」をオンにします。

Safari の設定

「設定」>「Safari」と選択します。以下のことができます：

- 検索エンジンを選択する／検索結果を設定する
- 自動入力の情報を入力する

- 検索時にどのお気に入りが表示されるかを選択する
- リンクを新しいページまたはバックグラウンドで開くように設定する
- ポップアップをブロックする
- プライバシーとセキュリティを強化する
- 履歴および Web サイトのデータを消去する
- リーディングリストの項目にモバイルデータ通信を使用するかどうかを選択する
- その他の詳細設定を設定する



音楽を入手する

以下の方法で、音楽やその他のオーディオコンテンツを iPhone に取り込むことができます：

- **iTunes Store から音楽を購入する**：iTunes Store にアクセスします。「ミュージック」でプレイリストやアルバムをブラウズしているときに、「Store」をタップできます。115 ページの第 22 章 [iTunes Store](#) を参照してください。
- **iCloud**：購入に使用したデバイスに関係なく、お持ちの iTunes の曲すべてにアクセスできます。iTunes Match を使用すると、読み込んだ CD などの音楽も含めることができます。71 ページの [iCloud と iTunes Match](#) を参照してください。
- **ファミリー共有**：ほかの家族が購入した曲をダウンロードするには、iTunes Store にアクセスし、「その他」をタップし、「購入済み」をタップしてから、家族を選択します。37 ページの [ファミリー共有](#) を参照してください。
- **コンピュータ上の「iTunes」とコンテンツを同期する**：19 ページの [「iTunes」と同期する](#) を参照してください。

警告：聴覚の損傷を避けるための重要な情報については、173 ページの [安全性に関する重要な情報](#) を参照してください。

iTunes Radio

「注目のステーション」は、さまざまなジャンルの新しい音楽を聴いてみたい楽しんだりするのに最適な方法です。自分で選んだアーティスト、曲、またはジャンルに基づいて、独自のカスタムステーションを作成することもできます。71 ページの [iCloud と iTunes Match](#) を参照してください。

参考：iTunes Radio は、地域によっては利用できないことがあります。iTunes Radio について詳しくは、http://support.apple.com/kb/HT5848?viewlocale=ja_JP を参照してください。



ステーションを選択して曲を再生すると、「再生中」画面にアルバムアートと再生コントロールが表示されます。①をタップすると、新しいステーションを作成したり、ステーションを微調整したり、共有したりできます。

アーティスト、ジャンル、または曲に基づいて独自のステーションを作成する：「iTunes Radio」画面で「新規ステーション」をタップします。ジャンルを選択したり、好きなアーティスト、曲、またはジャンルを検索したりしてください。「再生中」画面から「作成」ボタンをタップしてステーションを作成することもできます。

ステーションを編集する：「編集」をタップします。ほかのアーティスト、曲、またはジャンルを含めたり除外したり、ステーションを削除したりできます。

今後の曲の選択に影響を与える：「再生中」画面で、★をタップしてから、「これと似た曲を再生」または「この曲は今後再生しない」をタップします。再生中の曲を iTunes ウィッシュリストに追加することもできます。

次の曲に移動する：「再生中」画面で、▶▶をタップします。1 時間あたり一定の曲数をスキップできます。

再生済みの曲を確認する、またはウィッシュリストを表示する：「履歴」をタップしてから、「再生済み」または「ウィッシュリスト」をタップします。ライブラリ用に曲を購入できます。曲をタップするとプレビューできます。

パーソナルライブラリ用に曲を購入する：「再生中」画面で、価格ボタンをタップします。

作成したステーションを共有する：「再生中」画面で、①をタップしてから、「ステーションを共有」をタップします。

ブラウズする／再生する

プレイリスト、アーティスト、その他のカテゴリで音楽をブラウズする：その他のブラウズオプションを表示するには、「その他」をタップします。曲をタップすると再生されます。

本体内蔵スピーカー、ヘッドセットジャックに接続したヘッドフォン、または iPhone にペアリングした Bluetooth ワイヤレス・ステレオ・ヘッドフォンでオーディオを聴くことができます。ヘッドフォンが接続またはペアリングされている場合、内蔵スピーカーから音は出ません。



ボタンを並べ替える：ボタンを並べ替えるには、「その他」をタップしてから「編集」をタップし、置き換えたいボタンの上にボタンをドラッグします。

「再生中」画面には再生コントロールがあり、再生中の曲が表示されます。



曲の中の好きな場所に移動する：再生ヘッドをドラッグします。画面の下方向に指をスライドさせると、スクラブの速度が遅くなります。

シャッフルする：「再生中」画面で「シャッフル」をタップすると、曲がランダムに再生されます。

現在の曲が入っているアルバムのすべてのトラックを見る：☰ をタップします。トラックを再生するには、タップします。



音楽を検索する：ブラウズ中に下にドラッグして画面の一番上に検索フィールドを表示してから、検索するテキストを入力します。ホーム画面からオーディオコンテンツを検索することもできます。33 ページの [Spotlight 検索](#) を参照してください。

「iTunes」でスマートプレイリスト用の曲にレートを付ける：画面をタップしてレートを示す点を表示してから、点をタップしてレートを割り当てます。

歌詞を表示する：曲に歌詞を追加した場合は、アルバムカバーをタップすると表示されます。歌詞を追加するには、コンピュータの「iTunes」で曲の「情報」ウインドウを使用してから、曲を iPhone に同期してください。

ロック画面から、または別の App の使用中に、オーディオコントロールを表示する：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開きます。34 ページの [コントロールセンター](#) を参照してください。



AirPlay スピーカーまたは Apple TV で音楽を再生する：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開いてから、 をタップします。40 ページの [AirPlay](#) を参照してください。

iCloud と iTunes Match

iCloud では、iTunes Store で購入したすべての音楽にすべてのデバイスからアクセスできます。iCloud に保存されている曲には、 アイコンが表示されます。再生するには、曲をタップするだけです。

ほかのデバイスで購入した音楽を自動的にダウンロードする：「設定」 > 「iTunes & App Store」と選択し、Apple ID を使ってサインインしてから、「自動ダウンロード」の下の「ミュージック」をオンにします。

Wi-Fi がない場所に行く場合に音楽をダウンロードする：再生したくなるであろう曲の横にある  をクリックします。または、すべてのアルバムおよびプレイリストをダウンロードします。以前に iTunes Store で購入した項目をダウンロードすることもできます。「その他」をタップし、「購入済み」をタップしてから、「ミュージック」をタップします。

ダウンロードした曲を削除する：左にスワイプして、「削除」をタップします。曲は iPhone から削除されますが、iCloud からは引き続き利用することができます。

ダウンロードした曲のみを表示する：「設定」 > 「iTunes & App Store」と選択します。「すべてのコンテンツを表示」の下にある「ミュージック」をオフにします。

iTunes Match に登録すると、CD から読み込んだ曲も含めて、すべての音楽（最大 25,000 曲）を iCloud に保存できます。

参考：iTunes Match は、地域によっては利用できないことがあります。
http://support.apple.com/kb/HT5085?viewlocale=ja_JP を参照してください。

iTunes Match に登録する：「設定」>「iTunes & App Store」>「iTunes Match に登録」と選択します。
www.apple.com/jp/itunes/itunes-match を参照してください。

iTunes Match をオンにする：「設定」>「iTunes & App Store」と選択します。まだサインインしていない場合は、サインインします。

アルバムウォール

iPhone を回転させると、ライブラリ全体がアルバムアートで表示されます。



ほかのアルバムを表示するには、左または右にスワイプします。アルバムをタップすると、その曲が表示されます。

オーディオブック

オーディオブックの再生を開始すると、「再生中」画面にそのコントロールと情報が表示されます。



プレイリスト

プレイリストを作成して音楽を整理する：「プレイリスト」を表示し、リストの上部にある「新規プレイリスト」をタップしてから、タイトルを入力します。＋ をタップして曲やビデオを追加します。



プレイリストを編集する：プレイリストを選択して、「編集」をタップします。

- **曲を追加する：**  をタップします。
- **曲を削除する：**  をタップしてから、「削除」をタップします。プレイリストから曲を削除しても、iPhone からその曲が削除されるわけではありません。
- **曲の順序を変更する：**  をドラッグします。

新しいおよび変更されたプレイリストは、次回 iPhone をコンピュータと同期するときに、または iTunes Match に登録している場合は iCloud 経由で、iTunes ライブラリにコピーされます。

iPhone で作成したプレイリストを消去する／削除する：プレイリストを選択してから、「消去」または「削除」をタップします。

iPhone から曲を削除する：「曲」をタップし、曲をスワイプしてから、「削除」をタップします。曲が iPhone から削除されますが、Mac または PC 上の iTunes ライブラリ、または iCloud からは削除されません。

Genius — 好みのコレクションを自動的に作成する

Genius プレイリストは、ライブラリから選んだ同じテイストの曲のコレクションです。Genius は無料のサービスですが、Apple ID が必要です。

Genius Mix は、同じ種類の音楽で揃えた曲のコレクションです。ミックスを聴くたびに、ライブラリから曲を選んで作り直されます。

Genius をオンにする：「プレイリスト」をタップし、「Genius プレイリスト」をタップしてから、「Genius をオン」をタップします。

Genius Mix をブラウズして再生する：「Genius」をタップ（「Genius」が表示されていない場合は、「その他」を最初にタップ）します。ほかのミックスにアクセスするには、左または右にスワイプします。ミックスを再生するには、▶ をタップします。

Genius プレイリストを作成する：「プレイリスト」を表示し、「Genius プレイリスト」をタップしてから、曲を選びます。または、「再生中」画面で「作成」をタップしてから、「Genius プレイリスト」をタップします。

- **別の曲を使ってプレイリストを置き換える：**「新規」をタップして、曲を選択します。
- **プレイリストを更新する：**「更新」をタップします。
- **プレイリストを保存する：**「保存」をタップします。プレイリストには、選択した曲のタイトルと  マーク付きで保存されます。

iTunes Match に登録すると、Genius プレイリストが iCloud に保存されます。iPhone 上に作成した Genius プレイリストは、「iTunes」と同期するときにコンピュータにコピーされます。

参考：Genius プレイリストが「iTunes」に同期されると、iPhone からは直接削除できなくなります。プレイリスト名を編集したり、同期を停止したり、プレイリストを削除したりするときは、「iTunes」を使用します。

保存済みの Genius プレイリストを削除する：Genius プレイリストをタップして「削除」をタップします。

Siri と音声コントロール

Siri または音声コントロールを使用して、音楽再生を制御できます。48 ページの第 4 章 [Siri](#) および 32 ページの [音声コントロール](#) を参照してください。

Siri または音声コントロールを使用する：ホームボタンを押したままにします。

- **音楽を再生する／一時停止する：**「再生」または「音楽を再生」と言います。一時停止するときは、「一時停止」、「音楽を一時停止」、または「停止」と言います。「次の曲」または「前の曲」と言うこともできます。
- **アルバム、アーティスト、またはプレイリストを再生する：**「アルバム」、「アーティスト」、または「プレイリスト」名を「再生」と言います。
- **現在のプレイリストをシャッフルする：**「シャッフル」と言います。

- **現在の曲の詳細を検索する**：「この曲名は?」、「だれの曲?」、または「歌っているのはだれ?」と言います。
- **Genius を使用して似ている曲を再生する**：「Genius」、または「同じような曲を再生」と言います。

ホームシェアリング

ホームシェアリングを使って、Mac または PC の iTunes ライブラリにある音楽、映画、テレビ番組を再生できます。iPhone とコンピュータが同じ Wi-Fi ネットワークに接続されている必要があります。

参考:ホームシェアリングには、iTunes 10.2 以降 (www.itunes.com/jp/download で入手可能) が必要です。デジタルブックレットや iTunes Extras などのボーナスコンテンツは共有できません。

iTunes ライブラリの音楽を iPhone で再生する：

- 1 コンピュータ上の「iTunes」で、「ファイル」>「ホームシェアリング」>「ホームシェアリングを入にする」と選択します。ログインして、「“ホームシェアリング”を作成」をクリックします。
- 2 iPhone で、「設定」>「ミュージック」と選択してから、同じ Apple ID とパスワードを使ってホームシェアリングにログインします。
- 3 「ミュージック」で、「その他」をタップしてから「共有」をタップし、コンピュータのライブラリを選択します。

iPhone 上のコンテンツに戻る：「共有」をタップし、「iPhone」を選択します。

「ミュージック」設定

「設定」>「ミュージック」と選択して、「ミュージック」の以下のオプションを設定します：

- 音量の自動調整（オーディオコンテンツの音量レベルを正規化する場合）
- イコライゼーション（EQ）

参考:EQ 設定は、ヘッドセットジャックや AirPlay を含むすべてのサウンド出力に作用します。（通常、EQ 設定は「ミュージック」App で再生される音楽にのみ適用されます。）

「Late Night」設定ではオーディオ出力のダイナミックレンジが圧縮され、音の大きな部分の音量が下がり、静かな部分の音量は上がります。飛行機などの雑音の多い環境で音楽を聴く場合には、この設定の使用をお勧めします。（「Late Night」設定は、音楽だけでなく、ビデオなどのすべてのオーディオ出力に適用されます。）

- アルバムアーティスト別にまとめる
- 音量制限

参考：EU（欧州連合）の一部の国では、聴覚障害を防止するために EU（欧州連合）が推奨するレベルを超える音量に設定しているときに、そのことを通知される場合があります。このレベルよりも音量を上げるには、音量コントロールをしばらく放す必要があります。ヘッドセットの最大音量をこのレベルに制限するには、「設定」>「ミュージック」>「音量制限」と選択してから、「EU 音量制限」をオンにします。

音量制限を変更できないようにする：「設定」>「一般」>「機能制限」>「音量制限」と選択してから、「変更を許可しない」をタップします。



SMS、MMS、および iMessage

「メッセージ」では、ほかの SMS/MMS デバイスとの間ではモバイルデータ通信を使用して、ほかの iOS デバイスや Mac コンピュータとの間では iMessage を使用して、テキストメッセージを交換できます。

iMessage は、Wi-Fi（またはモバイルデータ通信接続）経由で iOS 5 以降または OS X Mountain Lion 以降を使用しているほかの人にメッセージを送信できる Apple の機能です。iMessage を使って送信するメッセージは、通信事業者のテキストメッセージプランとしては計算されません。メッセージには、写真、ビデオ、およびその他の情報を含めることができます。相手が入力している様子を見ることができ、自分がメッセージを読んだことを相手に知らせることができます。ほかの iOS デバイスまたは Mac（OS X Mavericks 以降）で同じ Apple ID を使って iMessage にサインインしている場合は、1 つのデバイスで始めた会話を別のデバイスで引き継ぐことができます。セキュリティのため、iMessage で送信するメッセージは送信前に暗号化されます。

iPhone と同じ Apple ID で iMessage にサインインしている iOS 8 デバイスがほかにもある場合は、それらのデバイスで SMS/MMS メッセージを送受信することもできます。同様に、OS X Yosemite を搭載している Mac でも iPhone と同じ Apple ID を使って iMessage にサインインしている場合は、その Mac の「メッセージ」アプリケーションで SMS/MMS メッセージを送受信できます。iPhone では、モバイルデータ通信の料金がかかる場合があります。

警告： 運転中の注意散漫を避けるための重要な情報については、173 ページの[安全性に関する重要な情報](#)を参照してください。

メッセージを送受信する

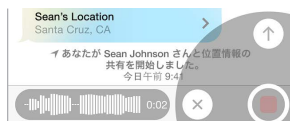


会話を始める： をタップしてから、電話番号またはメールアドレスを入力するか、 をタップしてから連絡先を選択します。連絡先、カレンダー、または Safari で電話番号をタップして、またはマルチタスク画面の最近使った連絡先またはよく使う連絡先からでも、会話を始めることができます。

メッセージを送信できない場合は、通知バッジ が表示されます。メッセージの再送信を試みるには、会話内で通知をタップします。ダブルタップすると、メッセージが SMS テキストメッセージとして送信されます。

会話を再開する：「メッセージ」リストで会話をタップします。

絵文字を使用する：「設定」>「一般」>「キーボード」>「キーボード」>「新しいキーボードを追加」と選択してから、「絵文字」をタップするとそのキーボードが使用可能になります。メッセージの入力中に をタップして、絵文字キーボードに切り替えます。170 ページの [特殊な入力方式](#) を参照してください。



Tap to Talk： をタッチして押さえたままにしてオーディオメッセージを録音してから、上にスワイプして送信します。削除するには、左にスワイプします。

領域を節約するために、受信した Tap to Talk オーディオメッセージは、「保存」をタップしなかった場合、メッセージを再生した 2 分後に自動的に削除されます。自動的に保存するには、「設定」>「メッセージ」>「有効期限」（「オーディオメッセージ」の下）と選択してから、「なし」をタップします。

iPhone を耳に近付けてオーディオメッセージを聴く／オーディオメッセージに返信する：電話で話すように iPhone を耳に近付けると、受信したオーディオメッセージが自動的に再生されます。再度 iPhone を耳に近付けて、オーディオメッセージに返信します。この機能は、「設定」>「メッセージ」の「オーディオメッセージ」の下でオン／オフを切り替えられます。

メッセージの送受信時刻を表示する：任意の吹き出しを左にドラッグします。

相手の連絡先情報を表示する：会話内で、「詳細」をタップしてから、 をタップします。情報項目をタップして、電話や FaceTime 通話をかけるなどの操作を実行します。

グループにメッセージを送信する（iMessage および MMS）： をタップしてから、複数の受信者を入力します。MMS では、「設定」>「メッセージ」でグループメッセージをオンにする必要があります。返信は送信者のみに送られ、グループ内のほかの人にはコピーされません。

グループに名前を付ける：会話を表示しているときに、「詳細」をタップしてから、下にドラッグして「グループ名」行に名前を入力します。

グループに人を追加する：「宛先」フィールドをタップしてから、「連絡先を追加」をタップします。

グループを離れる：「詳細」をタップしてから、「このチャットを離れる」をタップします。

静かにすごす：「詳細」をタップしてから、「おやすみモード」をオンにすると、その会話の通知が消音されます。

望まないメッセージを拒否する：連絡先カードの「この発信者を着信拒否」をタップします。だれかの連絡先カードを表示するには、メッセージを表示しているときに「詳細」をタップして、 をタップします。「設定」>「メッセージ」>「着信拒否設定」で着信拒否を設定することもできます。着信を拒否した発信者からの電話、FaceTime 通話、またはテキストメッセージを着信しなくなります。着信拒否について詳しくは、http://support.apple.com/kb/HT5845?viewlocale=ja_JP を参照してください。

会話を管理する

会話は「メッセージ」リストに保存されます。青い点  は未開封のメッセージを表します。会話を表示または継続するには、会話をタップします。



「メッセージ」リストを表示する：会話で、「メッセージ」をタップするか右にスワイプします。iPhone 6 Plus では、iPhone を横向きに回転すると、「メッセージ」リストと選択した会話の両方を表示することができます。

メッセージを転送する：メッセージまたは添付ファイルをタッチして押さえたままにしてから、「その他」をタップし、必要に応じて追加の項目を選択してから、 をタップします。

メッセージを削除する：メッセージまたは添付ファイルをタッチして押さえたままにしてから、「その他」をタップし、必要に応じて追加の項目を選択してから、 をタップします。

会話を削除する：「メッセージ」リストで、会話を左にスワイプしてから、「削除」をタップします。

会話を検索する：「メッセージ」リストで、画面の一番上をタップして検索フィールドを表示してから、検索するテキストを入力します。ホーム画面から会話を検索することもできます。33 ページの [Spotlight 検索](#) を参照してください。

写真、ビデオ、位置情報などを共有する

iMessage または MMS では、写真やビデオを送受信したり、場所、連絡先情報、およびボイスメモを送信したりできます。添付ファイルのサイズ制限は、ご利用のサービスプロバイダによって決まります。iPhone では、必要に応じて写真やビデオの添付ファイルを圧縮できます。



写真やビデオをすばやく撮影して送信する： をタッチして押さえたままにします。それから、 または にスライドして、写真またはビデオを撮影します。写真はすぐに送信されます。▶ をタッチすると、ビデオをプレビューできます。ビデオメッセージを送信するには、 をタッチします。

領域を節約するために、受信したビデオメッセージは、「保存」をタッチしなかった場合、メッセージを再生した 2 分後に自動的に削除されます。自動的に保存するには、「設定」>「メッセージ」>「有効期限」（「ビデオメッセージ」の下）と選択してから、「なし」をタッチします。

フォトライブラリの写真やビデオを送信する： をタッチします。ここには最近撮影した項目が表示されます。古い項目を表示するには、「フォトライブラリ」をタッチします。送信したい項目を選択します。

添付ファイルを表示する： 会話を表示しているときに、「詳細」をタッチします。添付ファイルは、画面の下部に新しい順に表示されます。添付ファイルをタッチすると、フルスクリーンで表示されます。フルスクリーンモードで、 をタッチすると、添付ファイルがリストで表示されます。

現在地を送信する：「詳細」をタッチしてから、「現在地を送信」をタッチすると、あなたの現在地を示す地図が送信されます。

位置情報を共有する：「詳細」をタッチしてから、「位置情報を共有」をタッチして、期間を指定します。メッセージの相手は、「詳細」をタッチすることで、あなたの位置情報を表示できます。「位置情報を共有」をオフにしたり、現在地を特定するデバイスを選択したりするには、「設定」>「iCloud」>「位置情報を共有」（「詳細」の下）と選択します。

別の App から項目を送信する：ほかの App で「共有」または をタッチしてから、「メッセージ」をタッチします。

添付ファイルを共有する／保存する／プリントする：添付ファイルをタッチしてから、 をタッチします。

写真またはビデオをコピーする：添付ファイルをタッチして押したまま、「コピー」をタッチします。

「メッセージ」設定

「設定」>「メッセージ」と選択します。以下のことができます：

- iMessage のオン／オフを切り替える
- 相手にメッセージを開封したときに通知する
- 「メッセージ」で使用する電話番号、Apple ID、およびメールアドレスを指定する
- SMS および MMS のオプション
- 件名欄を表示する
- 望まないメッセージを拒否する
- メッセージの保存期間を設定する
- 「メッセージ」で作成したオーディオメッセージおよびビデオメッセージの有効期限を管理する（「メッセージ」以外で作成したオーディオまたはビデオの添付ファイルは、手動で削除しない限り保持されます）

メッセージの通知を管理する：36 ページの[おやすみモード](#)を参照してください。

新着テキストメッセージの通知音を設定する：35 ページの[サウンド](#)と[消音](#)を参照してください。

カレンダー

10



「カレンダー」の概要



イベントを追加する： **+** をタップしてから、イベントの詳細を入力します。場所を追加して「通知」>「出発時刻」を選択した場合は、現在地からその場所までの移動時間に基づいてイベントが通知されます。

イベントを検索する： **Q** をタップしてから、検索フィールドにテキストを入力します。表示しているカレンダーのタイトル、予定出席者、場所、メモが検索されます。

週のカレンダーを表示する： iPhone を横向きにします。

表示を変更する： カレンダーで拡大または縮小したい年、月、または日をタップします。「週」または「日」表示では、ピンチすると拡大または縮小されます。

イベントのリストを表示する： 月表示で **≡** をタップすると、1 日のイベントが表示されます。日表示で **≡** をタップします。

カレンダーの色を変更する： 「カレンダー」をタップし、カレンダーの横にある **①** をタップして、リストから色を選択します。Google などの一部のカレンダーアカウントでは、サーバによって色が設定されます。

イベントを調整する： イベントをタッチして押さえたまま新しい時間にドラッグするか、グラブポイントを調整します。

出席依頼

iCloud、Microsoft Exchange、および一部の CalDAV サーバでは、出席依頼を送受信できます。

ほかの人にイベントへの出席を依頼する： イベントをタップし、「編集」をタップしてから、「予定出席者」をタップします。名前を入力するか、 $\oplus$ をタップして「連絡先」から人を選択します。だれかがイベントを欠席する場合に通知されないようにするには、「設定」>「メール/連絡先/カレンダー」>「欠席者を表示」と選択します。

出席依頼に応答する： 出席を依頼したイベントをタップするか、「出席依頼」をタップして出席依頼をタップします。コメントを追加すると（追加できないカレンダーもあります）、コメントは主催者だけに表示され、ほかの出席者には表示されません。欠席したイベントを表示するには、「カレンダー」をタップしてから、「欠席するイベントを表示」をオンにします。

予定をブロックせずにイベントをスケジュールする： イベントをタップしてから、「状況表示」をタップして「予定なし」をタップします。または、自分で作成したイベントの場合は、「表示方法」をタップして「予定なし」をタップします。イベントは自分のカレンダーには表示されますが、出席依頼を送信するほかの人には予定ありと表示されません。

出席者にすばやくメールを送信する： イベントをタップし、「予定出席者」をタップしてから、 $\boxtimes$ をタップします。

複数のカレンダーを使用する



iCloud、Google、Exchange、または Yahoo! カレンダーをオンにする： 「設定」>「メール/連絡先/カレンダー」と選択し、アカウントをタップして、「カレンダー」をオンにします。

カレンダーを照会する： 「設定」>「メール/連絡先/カレンダー」と選択し、「アカウントを追加」をタップします。「その他」、「照会するカレンダーを追加」の順にタップします。サーバおよび照会する .ics ファイルのファイル名を入力します。Web 上に公開されている iCalendar (.ics) カレンダーへのリンクをタップすることで、そのカレンダーを照会することもできます。

CalDAV アカウントを追加する： 「設定」>「メール/連絡先/カレンダー」と選択し、「アカウントを追加」をタップしてから、「その他」をタップします。「カレンダー」の下に「CalDAV アカウントを追加」をタップします。

誕生日カレンダーを表示する： イベントと一緒に連絡先の誕生日を表示するには、「カレンダー」をタップしてから、「誕生日」をタップします。Facebook アカウントが設定されている場合は、Facebook の友達の誕生日も表示できます。

祝日カレンダーを表示する： 国民の祝日とイベントを取り込むには、「カレンダー」をタップしてから、「祝日」をタップします。

複数のカレンダーを一度に表示する： 「カレンダー」をタップしてから、表示したいカレンダーを選択します。

イベントを別のカレンダーに移動する： イベントをタップし、「編集」をタップしてから、「カレンダー」をタップして移動先のカレンダーを選択します。

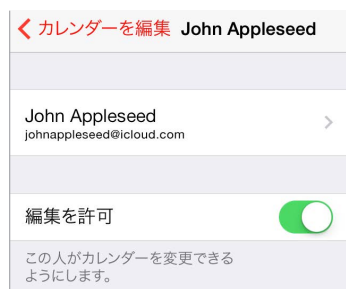
iCloud カレンダーを共有する

ファミリー共有を設定すると、家族全員と共有されるカレンダーが自動的に作成されます。37 ページの[ファミリー共有](#)を参照してください。iCloud ユーザ同士で iCloud カレンダーを共有することもできます。カレンダーを共有すると、ほかのユーザもそのカレンダーを表示できるようになります。イベントの追加や変更を許可することもできます。読み出し専用版（全員が表示できます）を共有することもできます。

iCloud カレンダーを作成する：「iCloud」セクションで、「カレンダー」>「編集」>「カレンダーを追加」の順にタップします。

iCloud カレンダーを共有する：「カレンダー」>「編集」の順にタップしてから、共有したい iCloud カレンダーをタップします。「個人を追加」をタップして名前を入力するか、 をタップして連絡先をブラウズします。参加を依頼する相手にカレンダーへの参加依頼メールが送信されます。なお、承諾するには iCloud アカウントが必要です。

共有カレンダーへのアクセス権を変更する：「カレンダー」>「編集」の順にタップし、共有カレンダーをタップしてから、人をタップします。カレンダーの編集権限をオフにしたり、カレンダーへの参加依頼を再送信したり、カレンダーの共有を終了したりすることができます。



共有カレンダーの通知をオフにする：だれかが共有カレンダーを変更すると、その変更が通知されます。共有カレンダーの通知をオフにするには、「設定」>「メール / 連絡先 / カレンダー」>「共有カレンダーの通知」と選択します。

読み出し専用カレンダーを共有する：「カレンダー」>「編集」の順にタップしてから、共有したい iCloud カレンダーをタップします。「公開カレンダー」をオンにしてから「リンクを共有」をタップし、カレンダーの URL をコピーまたは送信します。全員がこの URL を使って、OS X 用「カレンダー」などの対応 App でカレンダーを照会できます。

「カレンダー」の設定

「設定」>「メール / 連絡先 / カレンダー」のいくつかの設定は、「カレンダー」およびカレンダーアカウントに影響します。具体的には：

- 過去のイベントを同期する（将来のイベントは常に同期される）
- 新規出席依頼に通知音を鳴らす
- 新しいイベントのデフォルトカレンダー
- デフォルトの通知の時間
- 時間帯をサポートする（別の時間帯を使って日付と時刻を表示する）
- 週の開始曜日
- 中国暦、ユダヤ暦、またはイスラム暦の表示



写真やビデオを表示する

「写真」App では、以下の写真やビデオを表示できます：

- iPhone の「カメラ」で撮影した写真／ビデオ
- iCloud に保存されている写真／ビデオ（86 ページの [iCloud フォトライブラリページ](#)を参照）
- ほかに人から共有された写真／ビデオ（86 ページの [iCloud 写真共有](#)を参照）
- コンピュータから同期した写真／ビデオ（19 ページの「[iTunes](#)」と[同期する](#) を参照）
- メール、テキストメッセージ、Web ページ、またはスクリーンショットから保存した写真／ビデオ



「写真」App には、「写真」、「共有」、「アルバム」のタブがあります。

- 「写真」をタップすると、年別、コレクション別、およびモーメント別に整理された、すべての写真とビデオが表示されます。あるコレクションまたは年の写真をすばやくブラウズするには、少しの間タッチして押さえたままにしてから、ドラッグします。
- 「共有」をタップすると、あなたが共有した写真とビデオや、ほかの人が共有した写真とビデオが表示されます。[86 ページの iCloud 写真共有](#)を参照してください。
- 「アルバム」をタップすると、写真とビデオを iPhone 上のアルバムごとに表示できます。次の [写真やビデオを整理する](#)を参照してください。

すべての写真とビデオを表示する：デフォルトでは、年別またはコレクション別で表示するときは、代表的なサブセットが表示されます。すべての写真とビデオを見るには、「設定」>「写真とカメラ」と選択してから、「写真の概要を表示」をオフにしてください。

場所別に表示する：年別またはコレクション別で表示しているときに、 をタップしてください。位置情報が含まれている写真やビデオが地図に表示され、撮影場所が表示されます。

写真やビデオを表示しているときにタップすると、コントロールの表示／非表示が切り替わります。前または後ろに移動するには、左または右にスワイプします。

写真を検索する：「アルバム」または「写真」から、 をタップして、日付（月や年）または場所（都市や県）で検索できます。また、検索では、アクセスしやすいように「検索履歴」が保存されたり、検索候補のリストが表示されたりします。

拡大／縮小する：ダブルタップするか、写真をピンチまたはスプレッドします。拡大しているときは、ドラッグすると写真のほかの部分を表示できます。

ビデオを再生する： をタップします。フルスクリーンと画面の大きさに合わせる表示を切り替えるには、画面をダブルタップします。

スライドショーを再生する：写真が表示されているときに、 をタップしてから、「スライドショー」をタップします。オプションを選択してから、「スライドショーを開始」をタップします。スライドショーを停止するには、画面をタップします。ほかのスライドショーオプションを設定するには、「設定」>「写真とカメラ」と選択します。

テレビにスライドショーまたはビデオをストリーム再生する方法については、40 ページの [AirPlay](#) を参照してください。

写真やビデオを整理する

「アルバム」タブには、作成したアルバムおよびいくつかのデフォルトアルバム（使用している「写真」の機能によって異なります）が含まれます。たとえば、ビデオは「ビデオ」アルバムに自動的に追加されます。「自分のフォトストリーム」の機能を使用している場合は、「自分のフォトストリーム」アルバムが表示されます（次の[自分のフォトストリーム](#)を参照してください）。iCloud フォトライブラリベータを使用する場合は、iCloud のすべての写真とビデオを含む「すべての写真」アルバム（86 ページの [iCloud フォトライブラリベータ](#)を参照）が作成されます。iCloud フォトライブラリベータを使用しない場合は、「カメラロール」アルバムに、iPhone で撮影したり、ほかのソースから iPhone に保存したりした写真とビデオが含まれます。

参考：iCloud フォトライブラリベータを使用する場合は、アルバムは iCloud に保存されます。また、同じ Apple ID を使用している iOS 8.1 デバイス上でも最新の状態に保たれアクセス可能になります。86 ページの [iCloud フォトライブラリベータ](#)を参照してください。

新しいアルバムを作成する：「アルバム」、 の順にタップし、名前を入力して「保存」をタップします。アルバムに追加する写真やビデオを選択して、「完了」をタップします。

既存のアルバムに項目を追加する：サムネールを表示しているときに、「選択」をタップし、項目を選択し、「追加」をタップしてから、アルバムを選択します。

アルバムを管理する：アルバムリストを表示しているときに、「編集」をタップします。

- **アルバムの名前を変更する：**アルバムを選択して、新しい名前を入力します。
- **アルバムを並べ替える：** をドラッグします。
- **アルバムを削除する：** をタップします。

iCloud フォトライブラリベータを使えば、iCloud フォトライブラリベータが設定されているすべての iOS 8.1 デバイスから、すべてのアルバムを管理できます。

お気に入りにマークを付ける：写真またはビデオを表示しているときに、 をタップすると、自動的に「お気に入り」アルバムに追加されます。写真は、「お気に入り」だけでなく、ほかのアルバムにも含めることができます。

保存はしておきたいが表示したくない写真を隠す：写真をタッチして押さえたままにしてから、「非表示」を選択します。写真が「非表示」アルバムに移動します。非表示の写真をタッチして押さえたままにすると「再表示」できます。

アルバムから写真またはビデオを削除する：写真またはビデオをタップし、 をタップしてから、「削除」をタップします。写真がアルバムおよび「写真」タブから削除されます。

「写真」から写真またはビデオを削除する：「写真」タブをタップし、写真またはビデオをタップし、 をタップしてから、「写真を削除」または「ビデオを削除」をタップします。削除した写真とビデオは、iPhone 上の「最近削除した項目」アルバムに保持され、その項目が iPhone から完全に削除されるまでの残り日数を示すバッジが付きます。その日数が経過する前に写真またはビデオを削除するには、項目をタップし、「削除」をタップしてから、「写真を削除」または「ビデオを削除」をタップします。iCloud フォトライブラリベータを使用する場合、削除した写真とビデオは、同じ Apple ID で iCloud フォトライブラリベータを使用しているすべての iOS 8.1 デバイスから完全に削除されます。

削除した写真またはビデオを復元する：「最近削除した項目」アルバムで、写真またはビデオをタップし、「復元」をタップしてから、「写真を復元」または「ビデオを復元」をタップして、項目を「カメラロール」または「すべての写真」アルバム（iCloud フォトライブラリベータを使用している場合）に移動します。

自分のフォトストリーム

「自分のフォトストリーム」（デフォルトでオン）では、「自分のフォトストリーム」を使用するほかのデバイスに新しい写真とビデオが自動的にアップロードされます。

「自分のフォトストリーム」のオン/オフを切り替える：「設定」>「写真とカメラ」または「設定」>「iCloud」>「写真」と選択します。

参考：iCloud に保存された写真は iCloud ストレージの合計容量として計算されますが、「自分のフォトストリーム」にアップロードされた写真は、iCloud ストレージとしては追加で計算されません。

iCloud フォトライブラリベータを使用せずに「自分のフォトストリーム」を使用する：iPhone で撮影する写真とビデオは、「カメラ」App から離れると「自分のフォトストリーム」アルバムに追加されます（iPhone が Wi-Fi に接続されているとき）。追加する写真（スクリーンショットや、メールから保存した写真など）も「自分のフォトストリーム」アルバムに表示されます。

ほかのデバイスで「自分のフォトストリーム」に追加された写真とビデオは、iPhone の「自分のフォトストリーム」アルバムに表示されます。iOS デバイスでは、写真を新しい順に 1000 枚まで iCloud に 30 日間保存できます。これらの写真を恒久的に保存したい場合は、自動的にコンピュータに読み込むことを選択できます。

「自分のフォトストリーム」のコンテンツを管理する：「自分のフォトストリーム」アルバムで、「選択」をタップします。

- **ベストショットを iPhone に保存する：**写真を選択してから、「追加」をタップします。
- **共有する／プリントする／コピーする：**写真を選択して、 をタップします。
- **写真を削除する：**写真を選択して、 をタップします。

参考：削除した写真はすべてのデバイスの「自分のフォトストリーム」から削除されますが、最初に撮影したデバイスの「写真」には元の写真が残ります。デバイスまたはコンピュータ上の別のアルバムに保存する写真も削除されます。http://support.apple.com/kb/HT4486?viewlocale=ja_JP を参照してください。

iCloud フォトライブラリベータと「自分のフォトストリーム」を併用する：iPhone で iCloud フォトライブラリベータを使用する場合は、「自分のフォトストリーム」を使って最近の写真とビデオをアップロードして、iCloud フォトライブラリベータが有効になっていないほかのデバイス上でそれらを表示できます。

iCloud フォトライブラリベータ

iCloud フォトライブラリベータを有効にすると、同じ Apple ID を使って、サポートされている iOS 8.1 デバイスおよび [iCloud.com](https://www.icloud.com) で写真とビデオにアクセスできるようになります。「写真」App で写真やビデオに変更を加えたり、オリジナルと編集したバージョンの両方を保存したり、お使いのデバイス全体で変更内容をアップデートしたりできます（88 ページの[写真を編集する／ビデオをトリミングする](#)を参照）。iCloud ストレージプラン内であれば、好きなだけ写真とビデオを保存できます。iCloud フォトライブラリベータをオンにした場合は、「iTunes」を使って写真とビデオを iPhone に同期できません。

iCloud フォトライブラリベータをオンにする：「設定」>「iCloud」>「写真」と選択します。または、「設定」>「写真とカメラ」と選択します。

iCloud フォトライブラリベータで写真やビデオを表示する：「写真」タブで年代別、コレクション別、およびモーメント別に整理された写真やビデオを表示できるだけでなく、「すべての写真」アルバムで追加された日付別に整理された写真やビデオを流れるように表示することもできます。

ストレージを最適化するか、すべての写真とビデオをフル解像度で iPhone に保存するかを選択する：「iPhone のストレージを最適化」（デフォルトでオン）では、iPhone での表示に最適な軽量のバージョンが保存されます。フル解像度のオリジナルを iPhone に保存するには、「オリジナルをダウンロード」をタップします。フル解像度のオリジナルは、常に iCloud フォトライブラリにバックアップされて保存されます。

フル解像度の写真またはビデオをダウンロードする：オリジナルのバージョンを iPhone に保存していない場合は、ピンチして 100 %まで拡大するか、「編集」をタップするだけです。

参考：写真とビデオを iCloud フォトライブラリベータにアップロードするには、iPhone が Wi-Fi に接続されている必要があります。モバイルデータ通信を使用すると、一度に最大 100 MB までダウンロードできます。

ストレージプランを超える写真とビデオをアップロードした場合は、iCloud ストレージをアップグレードできます。利用可能なオプションについては、「設定」>「iCloud」>「ストレージ」>「ストレージプランを変更」と選択してください。

iCloud 写真共有

iCloud 写真共有を使うと、写真とビデオのアルバムを作成して共有したり、ほかの人の共有アルバムに参加したりできます。iCloud 写真共有（iOS 6 以降または OS X Mountain Lion 以降）を使っている友達に参加依頼を送信して、自分のアルバムを見てもらったり、自由にコメントを残してもらったりできます。iOS 7 以降または OS X Mavericks 以降を使用している友達は、自分の写真やビデオを追加できます。また、アルバムを Web サイトに公開して、Web 上でだれでも見られるようにすることもできます。iCloud 写真共有は、iCloud フォトライブラリベータおよび「自分のフォトストリーム」のオン／オフにかかわらず利用できます。

参考：iCloud 写真共有を使うには、iPhone がインターネットに接続されている必要があります。iCloud 写真共有は、Wi-Fi ネットワークとモバイルデータ通信ネットワークのどちらでも使用できます。モバイルデータ通信の料金がかかる場合があります。177 ページの[使用状況情報](#)を参照してください。



「iCloud で共有」をオンにする：「設定」>「iCloud」>「写真」と選択します。または、「設定」>「写真とカメラ」と選択します。

写真やビデオを共有する：写真またはビデオを表示しているか、複数の写真やビデオを選択した状態で、 をタップし、「iCloud で共有」をタップし、コメントを追加してから、既存の共有アルバムに共有するか、新しい共有アルバムを作成します。共有アルバムをほかの人に見てもらうために参加依頼を送信できます。これには、相手が「メッセージ」で使用しているメールアドレスまたは携帯電話番号を使います。

公開 Web サイトを有効にする：共有アルバムを選択し、「メンバー」を選択してから、「公開 Web サイト」をオンにします。サイトを通知したい場合は、「リンクを共有」をタップします。

共有アルバムに項目を追加する：共有アルバムを表示し、 をタップし、項目をタップしてから、「完了」をタップします。任意でコメントを追加してから、「投稿」をタップします。

共有アルバムから写真を削除する：共有アルバムを選択して「選択」をタップし、削除したい写真やビデオを選択してから  をタップします。共有アルバムのオーナーまたは写真のオーナーである必要があります。

共有アルバムからコメントを削除する：コメントのある写真またはビデオを選択します。コメントをタッチして押したまま、「削除」をタップします。共有アルバムのオーナーまたはコメントのオーナーである必要があります。

共有アルバムの名前を変更する：「共有」をタップし、「編集」をタップしてから、名前をタップして新しい名前を入力します。

参加者を追加する／削除する／通知のオン／オフを切り替える：共有アルバムをタップしてから、「メンバー」をタップします。

共有アルバムに参加する：参加依頼を受信したときに、「共有」タブ  をタップしてから、「参加」をタップします。メールで参加依頼を受け入れることもできます。

参加した共有アルバムに項目を追加する：共有アルバムを表示してから、 をタップします。項目を選択してから、「完了」をタップします。任意でコメントを追加してから、「投稿」をタップします。

「家族」アルバムを表示する：ファミリー共有が設定されている場合は、「家族」という名前の共有アルバムが、すべての家族のデバイスの「写真」に自動的に作成されます。家族の全員が、アルバムに写真、ビデオ、およびコメントを追加したり、新しい項目が追加されたときに通知を受け取ったりできます。ファミリー共有の設定について詳しくは、37 ページの[ファミリー共有](#)を参照してください。

写真やビデオを共有するその他の方法

「メール」、「メッセージ」、またはインストールしたその他の App を使って、写真やビデオを共有できます。

写真やビデオを共有またはコピーする： 写真またはビデオを表示してから、 をタップします。 が表示されていない場合は、画面をタップしてコントロールを表示します。

「共有」で「その他」をタップすると、共有に使いたい App をオンにできます。

添付ファイルのサイズ制限は、ご利用のサービスプロバイダによって決まります。iPhone では、必要に応じて写真やビデオの添付ファイルを圧縮できます。

写真やビデオをコピーして、メールまたはテキストメッセージ（iMessage または MMS）にペーストすることもできます。

複数の写真やビデオを共有する／コピーする： モーメント別で表示しているときに、「共有」をタップします。

受信した写真やビデオを保存する／共有する：

- **メール：** 必要に応じて項目をタップしてダウンロードし、タッチしたままにして、共有やその他のオプションを表示します。
- **テキストメッセージ：** 会話内の項目をタップしてから、 をタップします。

メッセージで受信した写真やビデオ、または Web ページから保存した写真やビデオは、「写真」タブに保存されます。それらは、「カメラロール」アルバムまたは「すべての写真」アルバム（iCloud フォトライブラリベータを使用している場合）でも表示できます。

写真を編集する／ビデオをトリミングする

iPhone 上で写真を編集できます。写真が iCloud に保存される場合は、iCloud が設定されているすべてのデバイスで編集結果がアップデートされ、オリジナルと編集したバージョンの両方が保存されます。写真を削除した場合は、すべてのデバイスおよび iCloud から削除されます。「写真」App の拡張機能と使うと、特殊な編集オプションを利用できます。25 ページの [App 拡張機能](#) を参照してください。

写真を編集する： 写真をフルスクリーンで表示し、「編集」をタップしてから、いずれかのツールをタップします。iPhone 以外で撮影した写真を編集するには、写真をタップし、「編集」をタップしてから、「複製して編集」をタップします。

- 写真を自動補正  すると、露出、コントラスト、彩度、およびその他の特性が改善されます。
- 「赤目を修正」ツール  では、修正の必要な目をすべてタップします。

- ・  をタップすると、最適なトリミングの候補が表示されますが、グリッドツールの隅をドラッグして自分でトリミングを設定できます。ホイールを動かすと、写真を傾けたり写真の傾きを補正したりできます。「自動」をタップすると、横軸を基準に写真の傾きが補正されます。「戻す」をタップすると、傾きの変更が取り消されます。 をタップすると、写真が 90 度回転します。 をタップすると、「2:3」や「スクエア」などの標準的なトリミング比率を選択できます。



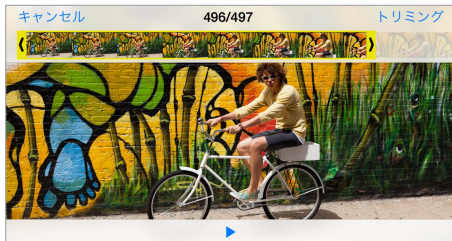
- ・ 写真フィルタ  を使うと、「モノ」や「クローム」などのさまざまなカラーエフェクトを適用できます。
- ・ 「調整」  をタップすると、「ライト」、「カラー」、および「白黒」オプションを設定できます。下矢印をタップしてから、「ライト」、「カラー」、または「白黒」の横にある  をタップして、調整したい要素を選択します。目的のエフェクトが適用されるまでスライダを動かします。

編集したバージョンとオリジナルを比較する： 写真をタッチして押さえたままにすると、オリジナルが表示されます。指を離すと、編集結果が表示されます。

元の写真に戻す：「キャンセル」をタップしてから、「変更内容を破棄」をタップします。変更を保存するには、「完了」をタップします。

オリジナルに戻す： 写真を編集して変更を保存した後に、オリジナルのイメージに戻すことができます。イメージをタップし、「編集」をタップしてから、「元に戻す」をタップします。

ビデオをトリミングする： 画面をタップしてコントロールを表示し、フレームビューアの片側をドラッグして、「トリミング」をタップします。



重要：「オリジナルを変更」を選択すると、トリミングしたフレームがオリジナルのビデオから完全に削除されます。「新規クリップとして保存」を選択すると、トリミングした新しいビデオクリップが「ビデオ」アルバムに保存され、オリジナルのビデオは影響を受けません。

ビデオの「スローモーション」セクションを設定する：(iPhone 5s 以降) フレームビューアの下にある縦棒を使って、スローモーションで再生したいビデオのセクションを設定します。

写真をプリントする

AirPrint 対応プリンタにプリントする：

- ・ 1 枚の写真をプリントする： をタップしてから、「プリント」をタップします。

- **複数の写真をプリントする:** フォトアルバムを表示しているときに、「選択」をタップし、写真を選択し、 をタップしてから、「プリント」をタップします。

40 ページの [AirPrint](#) を参照してください。

「写真」の設定

「写真」の設定は「設定」>「写真とカメラ」にあります。具体的には：

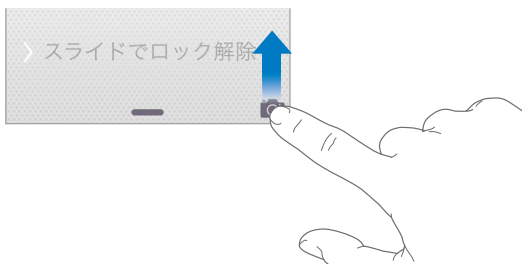
- iCloud フォトライブラリペータ、自分のフォトストリーム、iCloud 写真共有、および「バーストの写真をアップロード」
- 写真タブ
- スライドショー
- カメラグリッド
- HDR（ハイダイナミックレンジ）



「カメラ」の概要

カメラをすばやく表示する：ロック画面で  を上にスワイプします。または、画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開いてから、 をタップします。

参考：ロック画面から「カメラ」を開いたときは、画面の左下隅に表示されるサムネールをタップすると、デバイスのロック中に撮影した写真やビデオを表示（および編集）できます。写真やビデオを共有するには、最初に iPhone のロックを解除してください。



iPhone では、スチル写真と HD ビデオの両方を撮影できます。また、カメラは 2 つ搭載されています。iPhone 背面側の iSight カメラのほかに、前面側に FaceTime 通話や自分撮りに使用できるカメラがあります。

LED フラッシュは、必要ときに追加の照明になります。コントロールセンターでスワイプするだけで、フラッシュライトとして使用することもできます。34 ページの[コントロールセンター](#)を参照してください。



写真やビデオを撮影する

「カメラ」にはいくつかの写真モードとビデオモードが用意されていて、スチル写真、スクエアフォーマット写真、パノラマ、タイムラプス、ビデオ、およびスローモーションビデオ (iPhone 5s 以降) を撮影できます。

モードを選択する：画面を左または右にドラッグするか、カメラ・モード・ラベルをタップして、「タイムラプス」、「スローモーション」、「ビデオ」、「写真」、「スクエア」、または「パノラマ」を選択します。

写真を撮る：「写真」を選択してから、「写真を撮影」ボタンをタップするか、いずれかの音量ボタンを押します。

- **バーストを撮影する：**(iPhone 5s 以降)「写真を撮影」ボタンをタッチして押さえたままにすると、高速連続撮影で写真を撮ります (「スクエア」または「写真」モードのとき利用可能)。シャッター音が通常とは異なります。カウンタには撮影した枚数が表示され、指を離すと終了します。おすすめの写真を確認したり、保存する写真を選択したりするときは、サムネールをタップして、「選択」をタップします。おすすめの写真にはグレイのドットマークが付きます。バーストの中の写真を単独の写真として「写真」の「バースト」アルバムにコピーするには、写真の右下隅にある丸をタップします。バーストの写真をまとめて削除するには、バーストをタップして、 をタップします。
- **フィルタを適用する：** をタップすると、「モノ」や「クローム」などのさまざまなカラーエフェクトが適用されます。フィルタをオフにするには、 をタップしてから、「なし」をタップします。後で写真を編集するときにフィルタを適用することもできます。88 ページの[写真を編集する／ビデオをトリミングする](#)を参照してください。

露出が設定された場所に、長方形が短時間表示されます。人物の写真を撮るときは、顔検出機能により、10 人までの顔の間で露出のバランスが調整されます。検出された顔にそれぞれ長方形が表示されます。

参考：iPhone 6 または iPhone 6 Plus では、自動露出の長方形が常に表示されるわけではありませんが、焦点と露出は自動的に設定されます。

露出は自動的に設定されますが、画面上のオブジェクトまたは領域をタップして、次の撮影用に露出を手動で設定することもできます。iSight カメラでは、画面をタップすると焦点と露出が設定され、顔検出機能が一時的にオフになります。露出と焦点をロックするには、長方形が波打ち始めるまで画面をタッチしたままにします。好きなだけ写真を撮ります。画面をもう一度タップすると、自動設定と顔検出機能が再度オンになります。

露出を調整する: タップして露出の長方形の横に ☀️ を表示してから、上または下にスライドして露出を調整します。

パノラマ写真を撮る: (iSight カメラ) 「パノラマ」を選択し、「写真を撮影」ボタンをタップしてから、矢印の方向にゆっくりパンします。ほかの方向にパンするには、最初に矢印をタップします。縦方向にパンするには、最初に iPhone を横向きにします。縦方向のパンを逆方向にすることもできます。

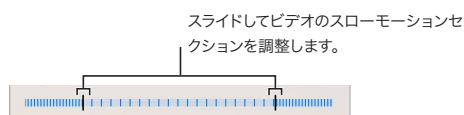


タイムラプスで場面を保存する: (iSight カメラ) 「タイムラプス」を選択し、iPhone を任意の場所にセットしてから、「タイムラプスビデオを撮影」ボタンをタップすると撮影が開始され、日没や開花などの場面が一定時間にわたって記録されます。「タイムラプスビデオを撮影」ボタンをもう一度タップすると停止します。タイムラプス写真は短いビデオにまとめられ、視聴したり共有したりすることができます。

ビデオを撮影する: 「ビデオ」を選択してから「ビデオを録画」ボタンをタップすると、録画が開始／停止します。ビデオは 30 fps (1 秒当たりのフレーム数) で録画されます。iPhone 6 または iPhone 6 Plus では、「設定」>「写真とカメラ」で 60 fps に切り替えることができます。

- **録画中にスチル写真を撮影する:** (iPhone 5 以降) 左下隅の「写真を撮影」ボタンをタップします。
- **スローモーションで撮影する:** (iPhone 5 以降) スローモーションビデオを撮影するには、「スローモーション」を選択します。ビデオの編集時にどのセクションをスローモーションで再生するかを設定できます。iPhone 6 または iPhone 6 Plus では、画面の右下隅をダブルタップして 120 fps と 240 fps を切り替えることができます。明かりが少ない場所で露出を上げたり、室内灯のちらつきを防止したりするには、120 fps を選択します。再生速度はエフェクトによって異なります。

ビデオのスローモーションセクションを設定する: サムネイルをタップしてから、フレームビューアの下にある縦棒を使って、スローモーションで再生したいセクションを設定します。



拡大／縮小する: (iSight カメラ) 画面上のイメージをピンチまたはスプレッドします。iPhone 5 以降の場合は、ビデオモードと写真モードで拡大／縮小を使用できます。

「位置情報サービス」がオンになっている場合は、App や写真共有 Web サイトで利用できる位置データが写真やビデオに関連付けられます。42 ページの[プライバシー](#)を参照してください。

カメラタイマーを使って自分も写真に入る: カメラタイマーを使うことで、「手ぶれ」を避けたり、自分も写真に入ったりできます。自分も写真に入るには、まず iPhone を安定した場所に置き、写真の構図を決めます。⌚ をタップし、「3 秒」または「10 秒」をタップしてから、「写真を撮影」ボタンをタップします。

画面に表示されているものを取り込む：スリープ／スリープ解除ボタンとホームボタンを同時に押して放します。スクリーンショットが「写真」の「写真」タブに追加されます。スクリーンショットは、「カメラロール」アルバムまたは「すべての写真」アルバム（iCloud フォトライブラリベータを使用している場合）でも表示できます。

より良い写真に仕上げる：iPhone 上で写真の編集やビデオのトリミングができます。88 ページの[写真を編集する／ビデオをトリミングする](#)を参照してください。

HDR

HDR（ハイダイナミックレンジ）では、明暗の差が大きい被写体を美しく撮影できます。異なる露出（長時間、標準、短時間）で撮影された 3 つのショットの良い部分が、1 枚の写真に合成されます。

参考：iPhone 6 または iPhone 6 Plus の FaceTime カメラでは、3 枚の異なる写真を合成するのではなく、カメラのセンサーを利用してハイダイナミックレンジ写真が作成されます。この機能は常にオンになっており、写真は 1 枚だけ作成されます（HDR のラベルは付きません）。

HDR を使用する：（iSight カメラと iPhone 5s 以降の FaceTime カメラ）画面上部の HDR ボタンをタップします。最適な結果を得るために、iPhone と被写体の両方を静止させてください。（HDR 撮影ではフラッシュはオフになります。）

iPhone 5s 以降では「HDR 自動」を選択できます。HDR が最も効果のあるときに使用されます。

HDR バージョンの写真に加え、通常の写真も保存する：「設定」>「写真とカメラ」>「通常の写真を残す」と選択します。通常バージョンと HDR バージョンの写真の両方が「写真」に表示されます。アルバムでは、HDR バージョンの写真には隅に「HDR」というマークが付きます。

表示する／共有する／プリントする

撮影した写真とビデオは、「写真」に保存されます。iCloud フォトライブラリベータをオンにすれば、すべての新しい写真とビデオが自動的にアップロードされ、iCloud フォトライブラリベータが設定されているすべての iOS 8.1 デバイスの「写真」で利用できるようになります。86 ページの[iCloud フォトライブラリベータ](#)を参照してください。iCloud フォトライブラリベータがオフの場合は、「自分のフォストリーム」アルバムに、「自分のフォストリーム」が有効になっているデバイスの写真を新しい順に 1000 枚まで保存できます。85 ページの[自分のフォストリーム](#)を参照してください。

写真を表示する：サムネイルイメージをタップしてから、左または右にスワイプすると、最近撮影した写真が表示されます。「全ての写真」をタップすると、「写真」App 内のすべての項目が表示されます。

コントロールの表示／非表示を切り替えるには、画面をタップします。

共有とプリントのオプションを表示する： をタップします。36 ページの[App から共有する](#)を参照してください。

写真やビデオをアップロードする：iCloud フォトライブラリベータを使用すると、iPhone から iCloud に写真とビデオをアップロードして、同じ Apple ID で iCloud フォトライブラリベータにサインインしている iOS 8.1 デバイスでそれらにアクセスできます。iCloud.com の「写真」App で写真とビデオをアップロードおよびダウンロードすることもできます。86 ページの[iCloud フォトライブラリベータ](#)を参照してください。

「カメラ」の設定

「設定」>「写真とカメラ」と選択して、カメラのオプションを表示します。以下のオプションがあります：

- iCloud フォトライブラリベータ、自分のフォストリーム、iCloud 写真共有
- バーストの写真
- スライドショー

- グリッド
- HDR

シャッター音の音量は、「設定」>「サウンド」の「着信音と通知音」の設定で調整します。または、着信／サイレントスイッチを使って消音にします。（一部の国では消音が無効になっています。）



1 時間ごとに 12 時間後までの予報が更新され、世界中の特定の都市や複数の都市について、現在の気温や 10 日分の予報を知ることができます。「天気」では、ユーザの現在地の予報を調べるために位置情報サービスが使われます。



上にスワイプすると、天気予報の詳細が表示されます。左または右にスワイプして別の都市の天気を見たり、☰をタップしてリストから都市を選択したりできます。位置情報サービスがオンの場合（「設定」＞「プライバシー」＞「位置情報サービス」）、一番左の画面に現在地の天気が表示されます。

都市を追加したり、その他の変更を行う：☰をタップします。

- **都市を追加する：**＋をタップします。都市または郵便番号を入力してから、「検索」をタップします。
- **都市の順序を並べ替える：**都市をタッチして押さえたままにして、上または下にドラッグします。
- **都市を削除する：**都市を左にスライドさせてから、「削除」をタップします。
- **華氏または摂氏を選択する：**「°F」または「°C」をタップします。

最新の 1 時間ごとの天気予報を表示する：1 時間ごとの予報画面を左または右にスワイプします。



すべての都市を一度に表示する：画面をピンチするか、 をタップします。

現在地の天気のオン／オフを切り替える：「設定」>「プライバシー」>「位置情報サービス」と選択します。

42 ページの [プライバシー](#) を参照してください。

iCloud を使って都市のリストをほかの iOS デバイスにプッシュ送信する：「設定」>「iCloud」と選択してから、「iCloud Drive」または「書類とデータ」がオンになっていることを確認します。17 ページの [iCloud](#) を参照してください。



「時計」の概要

1 つ目の時計には、iPhone を設定したときの場所に基づく時刻が表示されます。別の時計を追加して、ほかの主要都市や時間帯の時刻を表示できます。

時計を削除したり、その順序を
並べ替えたりします。

編集 世界時計 + 時計を追加します。

San Francisco 今日	
New York 今日、+3時間	
London 今日、+8時間	
Paris 今日、+9時間	
Tokyo 今日、+16時間	

時計を表示したり、アラーム
を設定したり、イベントの時
間を計ったり、タイマーを設
定したりします。

世界時計 アラーム ストップウォッチ タイマー

アラームとタイマー

iPhone を目覚まし時計にする：「アラーム」をタップしてから、**+** をタップします。起床時刻やその他のオプションを設定してから、アラームに名前（「おはよう」など）を付けます。



時間を有効に使う：ストップウォッチを使って時間を記録したり、ラップタイムを記録したり、タイマーをセットして時間が来たときに通知を受けたりすることもできます。たとえば半熟卵を作るとき、Siri に「3 分タイマーをセット」と指示します。

音楽や Podcast を聴きながら眠りにつく：「タイマー」をタップしてから、「タイマー終了時」をタップし、下部にある「再生停止」を選択します。

時計機能にすばやくアクセスする：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開いてから、**🕒** をタップします。iPhone がロックされているときでも、コントロールセンターから「タイマー」にアクセスできます。ほかの時計機能に移動することもできます。



場所を検索する

警告：ナビゲーションや、危険な状況を引き起こしかねない注意散漫を避けるための重要な情報については、173 ページの[安全性に関する重要な情報](#)を参照してください。42 ページの[プライバシー](#)も参照してください。



「マップ」内を移動するには、画面をドラッグします。向きを変えるには、2 本指で回転させます。北を上に戻すには、右上のコンパス  をタップします。

拡大／縮小する：1 本指でダブルタップすると拡大し、2 本指で 1 回タップすると元に戻ります。または、ピンチしたりスプレッドしたりします。拡大または縮小しているとき、または 2 本指でタッチしたときは、左上に縮尺が表示されます。距離の表示方法（マイルまたはキロメートル）を変更するには、「設定」>「マップ」と選択します。

場所を検索する：検索フィールドをタップします。場所はさまざまな方法で検索できます。たとえば、次のようになります：

- 交差点（「8th and market」）
- 地域（「グリニッジビレッジ」）
- ランドマーク（「グッゲンハイム」）
- 郵便番号
- 店舗・企業（「映画館」、「レストラン サンフランシスコ カリフォルニア」、「apple inc ニューヨーク」）

「マップ」に、最近使った場所、検索結果、または経路がリストされた場合は、このリストから選択することもできます。

連絡先の場所、よく使う場所や最近調べた場所を探す：「よく使う項目」をタップします。

表示を選択する：① をタップしてから、「標準」、「地図+写真」、または「航空写真」を選択します。

手で場所にマークを付ける：ドロップされたピンが表示されるまで地図をタッチしたままにします。

詳細情報を取得する

場所に関する情報を取得する：ピンをタップしてバナーを表示してから、➤ をタップします。Yelp のレビューや写真、電話番号（タップすると電話をかけられます）、Web ページリンク、経路などの情報が表示されることがあります。

場所を共有したり、「よく使う項目」に場所を追加したり、インストール済みの別の App を使ったりするには、📍 をタップします。

経路を表示する

参考：経路を表示するには、iPhone がインターネットに接続されている必要があります。現在地に関連した経路を表示するには、「位置情報サービス」がオンになっている必要があります。

経路を表示する：📍 をタップし、出発地と目的地を入力してから「経路」をタップします。または、使用可能な場合は、リストから場所または経路を選択します。車または徒歩での経路をタップして選択するか、公共交通機関やその他の交通機関（Uber など）の App をタップして使用します。

場所バナーが表示されている場合は、現在地からその場所への経路が表示されます。その他の経路を表示するには、検索フィールドをタップします。

複数の経路が表示された場合は、使用したい経路をタップします。

- **ターンバイターンの経路案内を読み上げる：**「出発」をタップします。
進行に応じて地図が移動し、目的地までターンバイターン方式で経路を音声で案内します。コントロールの表示／非表示を切り替えるには、画面をタップします。
iPhone が自動ロックされても地図は画面に残り、音声による指示も続きます。ほかの App を開いてターンバイターンの経路案内を聴き続けることもできます。「マップ」に戻るには、画面の上部にあるバナーをタップします。
ターンバイターンの経路案内では、夜間モードにより、画面イメージが夜間に見やすくなるように自動的に調整されます。
- **経路全体を表示する：**「全体表示」をタップします。
- **経路を一覧表示する：**「案内地点リスト」をタップします。
- **ターンバイターンの経路案内を停止する：**「終了」をタップします。または Siri に「ナビゲーションを停止」と指示します。

現在地からの経路を表示する：目的地のバナーにある 🚗 をタップします。車または徒歩での経路をタップして選択するか、公共交通機関やその他の交通機関の App をタップして使用します。

Mac の「マップ」を使って経路を表示する：Mac（OS X Mavericks 以降）で「マップ」を開き、移動経路を表示してから、「ファイル」>「共有」>「デバイスに送信」を選択します。Mac と iPhone の両方で、同じ Apple ID を使って iCloud にサインインしている必要があります。

交通情報を調べる：① をタップしてから、「交通情報を表示」をタップします。オレンジ色の点は低速、赤い点は渋滞発生を示します。インシデントレポートを表示するには、マーカーをタップします。

問題を報告する：① をタップしてから、「問題を報告」をタップします。

3D と Flyover

3D と Flyover を使えば、世界の主要都市の 3D 表示、さらに空からの眺めを見ることができます。



3D マップを表示する： ⓘ をタップしてから、「3D マップを表示」をタップします。または、2 本指で上にドラッグします。（「3D マップを表示」が表示されていない場合は、細部が拡大されます。）

角度を調整する： 2 本指で上または下にドラッグします。

Flyover ツアーを開始する： 航空写真のツアーは、都市名の横に ⓘ が表示されている一部の都市で利用できます。（ ⓘ マーカーが表示されていない場合は、縮小されます。）都市の名前をタップしてバナーを表示してから、「ツアー」をタップするとツアーが開始します。ツアーを停止するには、画面をタップしてコントロールを表示してから、「Flyover ツアーを終了」をタップします。標準の表示に戻るには、 ⓘ をタップします。

「マップ」の設定

「設定」 > 「マップ」と選択します。以下の項目を設定できます：

- ナビゲーション音声の音量
- 距離（マイルまたはキロメートル）
- マップラベルは常に、「設定」 > 「一般」 > 「言語環境」 > 「言語」で指定した言語で表示されます。



「ビデオ」の概要

「ビデオ」App を開くと、ムービーやテレビ番組、ミュージックビデオを視聴できます。ビデオ Podcast を視聴するには、「Podcast」App を開きます。134 ページの [Podcast の概要](#) を参照してください。iPhone で「カメラ」を使って録画したビデオを視聴するには、「写真」App を開きます。



警告：聴覚の損傷を避けるための重要な情報については、173 ページの [安全性に関する重要な情報](#) を参照してください。

ビデオを視聴する：ビデオのリストでビデオをタップします。

iPhone で撮影したビデオを見る：「写真」App を開きます。

ストリーム再生／ダウンロードする：ビデオサムネールに ☁ が表示されている場合は、インターネットに接続されていれば iPhone にダウンロードしなくても視聴できます。ビデオを iPhone にダウンロードして、Wi-Fi またはモバイルデータ通信接続を使わずに視聴できるようにするには、ビデオ詳細で ☁ をタップしてください。

Podcast または iTunes U ビデオを探す。「Podcast」App を開くか、App Store から無料の「iTunes U」App をダウンロードします。

スリープタイマーを設定する：「時計」App を開いて「タイマー」をタップしてから、スワイプして時間と分を設定します。「タイマー終了時」をタップし、「再生停止」を選択し、「設定」をタップしてから、「開始」をタップします。

ビデオをライブラリに追加する

iTunes Store からビデオを購入またはレンタルする：「ビデオ」App で「Store」をタップするか、iPhone 上の「iTunes Store」App を開いてから、「ビデオ」をタップします。115 ページの第 22 章 [iTunes Store](#) を参照してください。iTunes Store は、一部の地域ではご利用いただけません。

コンピュータからビデオを転送する：iPhone を接続してから、コンピュータ上の「iTunes」からビデオを同期します。19 ページの「[iTunes](#)」と同期するを参照してください。

コンピュータからビデオをストリーム再生する：コンピュータ上の「iTunes」でホームシェアリングをオンにします。次に iPhone で、「設定」>「ビデオ」と選択して、コンピュータでホームシェアリングの設定に使用した Apple ID とパスワードを入力します。次に iPhone 上で「ビデオ」を開き、ビデオリストの上部にある「共有」をタップします。

iPhone で再生できるようにビデオを変換する：「iTunes」から iPhone にビデオを同期しようとして、iPhone にビデオを再生できないというメッセージが表示される場合は、ビデオの形式を変換できます。iTunes ライブラリで変換したいビデオを選択し、「ファイル」>「新規バージョンを作成」>「iPod / iPhone バージョンを作成」と選択します。変換したビデオを iPhone に同期してください。

ビデオを削除する：コレクションの右上にある「編集」をタップします。シリーズ内の個々のエピソードを削除するときは、「エピソード」リストでエピソードを左にスワイプします。ビデオ（レンタルした映画を除く）は iPhone から削除しても、コンピュータの iTunes ライブラリからは削除されません。後で同期して iPhone に戻すことができます。ビデオを同期して iPhone に戻す必要がない場合は、ビデオを同期しないように「iTunes」を設定します。19 ページの「[iTunes](#)」と同期するを参照してください。

重要：レンタルした映画は、iPhone から削除すると完全に削除され、コンピュータに戻すことはできなくなります。

再生を操作する



ビデオのサイズを調整して、画面全体にビデオを表示する、または画面にビデオ全体を表示する：⌘ または □ をタップします。または、ビデオをダブルタップして、コントロールを表示せずにサイズを調整します。サイズ調整コントロールが表示されない場合、ビデオはすでに画面にぴったり合っています。

最初から再生し直す：ビデオが複数のチャプタで構成される場合は、スクラバーの再生ヘッドを左端までドラッグします。チャプタがない場合は、⏮ をタップします。

次または前のチャプタにスキップする：⏭ または ⏮ をタップします。あるいは、互換性のあるヘッドセットのセンターボタンや同じ機能を持つボタンを 2 回（次にスキップ）、または 3 回（前にスキップ）押します。

巻き戻し／早送り：⏮ または ⏭ を押したままにします。

ほかのオーディオ言語を選択する：ビデオにほかの言語が収録されている場合は、🗣 をタップして、「オーディオ」リストから言語を選択します。

字幕またはクローズドキャプションを表示する：🗣 をタップします。ビデオの中には、字幕やクローズドキャプションのないものもあります。

クローズドキャプションの表示をカスタマイズする：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「字幕とキャプション」と選択します。

耳の不自由な方のためのクローズドキャプションと字幕を表示する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「字幕とキャプション」と選択してから、「クローズドキャプション + SDH」をオンにします。

ビデオをテレビで見る： をタップします。AirPlay およびその他の接続方法について詳しくは 40 ページの [AirPlay](#) を参照してください。

「ビデオ」の設定

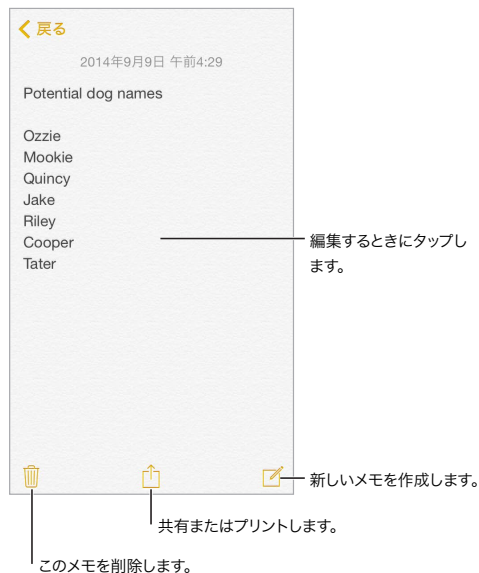
「設定」>「ビデオ」と選択します。以下のことができます：

- 再生を再開する位置を選択する
- iPhone 上のビデオのみが表示されるようにする
- ホームシェアリングにログインする



「メモ」の概要

iPhone でメモを入力すると、iCloud によって自動的にほかの iOS デバイスや Mac コンピュータで使えるようになります。Gmail や Yahoo! などのほかのアカウントでメモを読んだり作成したりすることもできます。



ほかのデバイスでメモを見る：icloud.com、me.com、または mac.com のメールアドレスを iCloud で使用する場合は、「設定」>「iCloud」と選択してから、「メモ」をオンにします。Gmail やその他の IMAP アカウントを iCloud で使用する場合は、「設定」>「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択してから、そのアカウントの「メモ」をオンにします。メモは、同じ Apple ID を使用するほかのすべての iOS デバイスおよび Mac コンピュータの「メモ」に表示されます。

メモを削除する：メモの一覧で、メモを左にスワイプします。

メモを検索する：メモの一覧の一番上までスクロールして（または画面の一番上をタップして）検索フィールドを表示してから、フィールドをタップして検索するものを入力します。ホーム画面からメモを検索することもできます。画面中央で下にドラッグしてください。

共有する／プリントする：メモの下部にある  をタップします。「メッセージ」、「メール」、または AirDrop (iPhone 5 以降) 経由で共有できます。

複数のアカウントでメモを使用する

ほかのアカウントとメモを共有する: Google、Yahoo!、AOL などのほかのアカウントとメモを共有できます。「設定」>「メール/連絡先/カレンダー」と選択してから、そのアカウントの「メモ」をオンにします。特定のアカウントでメモを作成するには、メモの一覧の上部にある「アカウント」をタップし、アカウントを選択してから、「新規」をタップします。iPhone 上のアカウントで作成したメモは、そのアカウントのメモフォルダに表示されます。

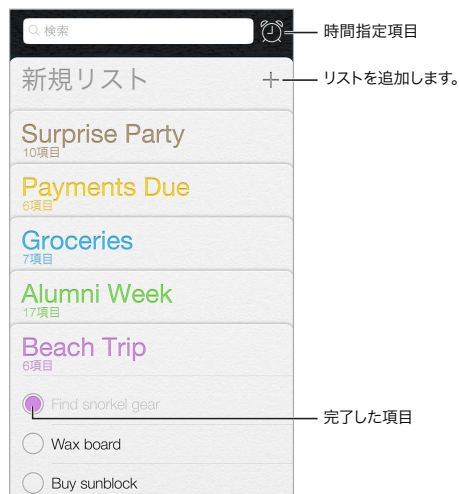
新しいメモのデフォルトアカウントを選択する:「設定」>「メモ」と選択します。

特定のアカウントのメモをすべて表示する: メモの一覧の上部にある「アカウント」をタップして、アカウントを選択します。



「リマインダー」の概要

「リマインダー」では、やらなければならないことをすべて追跡できます。



リマインダーを追加する： リストをタップしてから、空の行をタップします。

リストを共有する： リストをタップしてから、「編集」をタップします。「共有」をタップしてから、「参加者を追加」をタップします。共有する相手も iCloud ユーザーである必要があります。相手がリスト共有への参加依頼を受け入れると、参加者の全員が項目を追加および削除したり、項目に実行済みのマークを付けたりできるようになります。家族もリストを共有できます。37 ページの[ファミリー共有](#)を参照してください。

リストを削除する： リストを表示しているときに、「編集」をタップしてから、「リストを削除」をタップします。

リマインダーを変更する／削除する： リマインダーを左にスワイプし、「削除」をタップします。

リストの順序を変更する： リスト名にタッチして押さえたままにして、新しい位置にドラッグします。リスト内の項目を並べ替えるには、「編集」をタップします。

リスト内の項目を検索する： 一番上までスクロールすると、検索フィールドが表示されます。すべてのリストがリマインダー名で検索されます。Siri を使用してリマインダーを検索することもできます。たとえば、「牛乳についてのリマインダーを探して」と言ってください。

OS X Yosemite では、編集中的リマインダーを Mac と iPhone 間で引き継ぐことができます。25 ページの[関係機能について](#)を参照してください。

時間指定リマインダー

時間指定リマインダーでは、指定した日時になったときに通知されます。



リマインダーの日時を指定する：リマインダーを編集中に、**(i)** をタップしてから、「指定日時で通知」をオンにします。「アラーム」をタップすると、日付と時刻を設定できます。「繰り返し」をタップすると、リマインダーを定期的に繰り返すようにスケジュールできます。

すべての時間指定リマインダーを表示する：**(🔔)** をタップすると、「時間指定」リストが表示されます。

通知をオフにする：「リマインダー」の通知は、「設定」>「通知」でオフにできます。通知を一時的にオフにするには、「おやすみモード」をオンにします。

場所リマインダー



ある場所に着いたときまたはある場所から離れたときに通知してもらう：リマインダーを編集中に、**(i)** をタップしてから、「指定場所で通知」をオンにします。「場所」をタップしてから、リストから場所を選択するか、住所を入力します。場所を指定した後、地図上のジオフェンスをドラッグしてサイズを変更することができます。これで、通知を受けたい場所のおよその距離を設定します。場所リマインダーは、Outlook または Microsoft Exchange のカレンダーには保存できません。

よく使う場所を「自分の情報」カードに追加する：場所リマインダーを設定するとき、リスト内の場所には「連絡先」の「自分の情報」カードにある住所が取り込まれます。勤務先や自宅などのよく使う場所を自分のカードに追加しておくと、「リマインダー」でそれらの場所を簡単に表示できます。

「リマインダー」の設定

「設定」>「リマインダー」と選択します。以下のことができます：

- 新しいリマインダーのデフォルトリストを設定する
- 過去のリマインダーを同期する

ほかのデバイス上のリマインダーを最新の状態に保つ：「設定」>「iCloud」と選択して、「リマインダー」をオンにします。OS X の「リマインダー」を最新の状態に保つには、Mac でも iCloud をオンにしてください。Exchange などのほかの種類のアカウントも「リマインダー」に対応しています。「設定」>「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択してから、使用したいアカウントの「リマインダー」をオンにします。



主要な株価指数や自分の株式ポートフォリオを追跡したり、株価の変動を時系列で確認したり、ウォッチしている企業のニュースを取得したりできます。



銘柄リストを管理する：☰ をタップします。

- 項目を追加する：+ をタップします。銘柄コード、会社名、ファンド名、または指数を入力してから、「検索」をタップします。
- 項目を削除する：- をタップします。
- 項目の順序を並べ替える：☰ を上または下にドラッグします。

株価情報を表示しているときに、いずれかの株価の右端付近をタップすると、値動き、時価総額、または変動率の表示に切り替えることができます。銘柄リストの下にある情報セクションをスワイプすると、選択した銘柄の概要、チャート、またはニュースを表示できます。ニュースの見出しをタップすると、記事が「Safari」で表示されます。

iPhone 6 Plus では、横向きで使用すると、銘柄リストとニュース、または銘柄リスト、概要、チャートを同時に表示できます。

株価は、通知センターの「今日」タブで見えることもできます。35 ページの[通知センター](#)を参照してください。

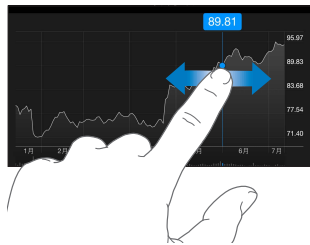
参考：レポートサービスによっては、株式相場がアップデートされるまでに 20 分以上かかることがあります。

ニュースの記事をリーディングリストに追加する：ニュースの見出しをタッチしたままにしてから、「リーディングリストに追加」をタップします。

詳細を調べる：「YAHOO!」をタップします。

チャートをフルスクリーンで表示する： iPhone を横向きに回転させます。(iPhone 6 Plus では、横向きに回転させてから、チャートをタッチすると、フルスクリーン表示に拡大されます。) ほかの株価チャートを表示するには、左または右にスワイプします。

- **特定の日時の株価を見る：** 1 本指でチャートにタッチします。



- **ある期間の株価の動きを見る：** 2 本指でチャートにタッチします。



iCloud を使って iOS デバイスの銘柄リストを最新の状態に保つ：「設定」>「iCloud」と選択してから、「iCloud Drive」または「書類とデータ」をオンにします。17 ページの [iCloud](#) を参照してください。



Game Center の概要

Game Center では、iOS デバイス または Mac (OS X Mountain Lion 以降) を持っている友達と、お気に入りのゲームで遊ぶことができます。Game Center を使用するにはインターネットに接続している必要があります。

警告： 反復操作による負傷を予防するための重要な情報については、173 ページの[安全性に関する重要な情報](#)を参照してください。



ゲームを始める： Game Center を開きます。画面の上部に自分のニックネームが表示されている場合は、すでにサインインしています。そうでない場合は、Apple ID とパスワードの入力を求められます。

ゲームを入手する： 「ゲーム」をタップしてから、おすすめのゲームをタップするか、App Store でゲームをブラウズするか、友達が持っているゲームを入手します (113 ページの[友達と一緒にゲームをプレイする](#)を参照してください)。

プレイする： 「ゲーム」をタップしてゲームを選択し、右上の・・・をタップしてから、「プレイ」をタップします。

サインアウトする： Game Center を終了してもサインアウトする必要はありませんが、サインアウトしたい場合は、「設定」>「Game Center」と選択してから、Apple ID をタップします。

友達と一緒にゲームをプレイする

友達にマルチプレイヤーゲームへの参加を依頼する：「友達」をタップして友達を選び、ゲームを選択してから、「プレイ」をタップします。プレイヤーを追加できる場合やほかのプレイヤーが必要な場合は、プレイヤーを選択してから、「次へ」をタップします。参加依頼を送信し、相手の承認を待ちます。全員の準備ができたなら、ゲームを開始します。友達がゲームに参加できないか、返事がない場合は、「オートマッチング」をタップして **Game Center** で別のプレイヤーを見つけるか、「参加依頼」をタップしてほかの人に参加を依頼します。

友達リクエストを送信する：「友達」をタップし、**+** をタップしてから、友達のメールアドレスまたは **Game Center** のニックネームを入力します。連絡先をブラウズするには、**⊕** をタップします。（1 回のリクエストで複数の友達を追加するには、各アドレスを入力したあと **Return** キーを押します。）または、「**Game Center**」のどこかに表示されている任意のプレイヤーをタップします。

ほかのプレイヤーに挑戦する：いずれかのスコアまたは達成項目をタップしてから、「友達にチャレンジ」をタップします。

友達がどんなゲームをプレイしていてどんなスコアかをチェックする：「友達」をタップし、友達の名前をタップしてから「ゲーム」または「ポイント」吹き出しをタップします。

友達が持っているゲームを購入する：「友達」をタップしてから、友達の名前をタップします。「友達」のゲームリストにあるゲームをタップしてから、右上の **...** をタップします。

新しい友達を作る：友達の友達のリストを表示するには、「友達」をタップし、友達の名前をタップしてから、その人の「友達」吹き出しをタップします。

友達から削除する：「友達」をタップし、友達の名前をタップしてから、右上の **...** をタップします。

メールアドレスを非公開にする：**Game Center** のアカウント設定で、「公開プロフィール」をオフにします。下の **Game Center の設定** を参照してください。

マルチプレイや友達リクエストをオフにする：「設定」>「一般」>「機能制限」と選択します。スイッチが淡色で表示されている場合は、先に画面上部の「機能制限を設定」をタップしてください。

友好的な雰囲気を守る：攻撃的または不適切な行動を報告するには、「友達」をタップし、その人の名前をタップして右上の **...** をタップしてから、「問題をレポート」をタップします。

Game Center の設定

「設定」>「Game Center」と選択します。以下のことができます：

- サインアウトする（Apple ID をタップします）
- 参加依頼を承認する
- 近くのプレイヤーに自分を探してもらう
- **Game Center** プロフィールを編集する（ニックネームをタップします）
- 「連絡先」または「Facebook」から友達のおすすめを入手する

Game Center で受け取りたい通知を指定する：「設定」>「通知」>「Game Center」と選択します。「Game Center」が表示されない場合は、「通知」をオンにしてください。

Game Center の機能制限を変更する：「設定」>「一般」>「機能制限」と選択します。

Newsstand

21



Newsstand は、購読している雑誌や新聞の App を整理して、iPhone を Wi-Fi に接続すると自動的にそれらをアップデートする機能です。



雑誌や新聞の App を探す：「Newsstand」をタップして書棚を表示し、「Store」をタップします。購入した Newsstand App が書棚に追加されます。App をダウンロードした後、App を開いて刊行物と購読のオプションを表示します。購読は「App 内での購入」として Store アカウントに請求されます。

自動アップデートをオフにする：App は Wi-Fi 経由で自動的にアップデートされます（「設定」>「一般」>「App のバックグラウンド更新」でそのオプションをオフにしていない場合）。



iTunes Store の概要

iTunes Store を使用して、iPhone に音楽、映画、テレビ番組などを追加できます。



参考：iTunes Store を利用するには、インターネット接続および Apple ID が必要です。iTunes Store は、一部の地域ではご利用いただけません。

ブラウズする／検索する

ジャンル別にブラウズする：いずれかのカテゴリ（「ミュージック」、「映画」、「テレビ番組」）をタップします。「ジャンル」をタップすると、リストが絞り込まれます。

探している項目の名前が分かっている場合は、「検索」をタップします：ほかの iTunes ユーザの間で話題になっている検索語句をタップするか、検索フィールドに情報を入力してから再度「検索」をタップできます。

家族が購入した項目にアクセスする：ファミリー共有がオンの場合は、ほかの家族が購入した曲、テレビ番組、および映画を表示したりダウンロードしたりできます。「購入済み」をタップし、自分の名前または「自分が購入した App」をタップしてから、メニューから家族を選択します。

Siri で検索する：Siri は、iTunes Store で項目を検索したり、購入したりすることができます。たとえば、Siri に「新しい着信音を入手」または「バンド名の曲名を購入」と指示します。Podcast をダウンロードしたりギフトカードを使ったりするように Siri に指示することもできます。最適な結果を得るには、Siri のコマンドで「買う」ではなく「購入」と言ってください。

Siri にタグを付けてもらう：周りで音楽が再生されているのが聴こえたら、Siri に「再生されている曲は何？」と尋ねます。Siri は、曲とその曲を簡単に購入する方法を教えてください。曲は iTunes Store の「Siri」タブにも保存されるため、後で購入できます。「ミュージック」をタップし、 をタップしてから、「さらに見る」をタップして Siri を選べと、タグ付けされた曲のリストが表示され、プレビューまたは購入することができます。



iTunes Radio で魅力的な新しい音楽を見つける：iTunes Radio を聴いているときに再生された曲が iTunes Store の「Radio」タブに表示されるため、それらをプレビューしたり購入したりできます。「ミュージック」をタップし、 をタップしてから、「さらに見る」をタップして「Radio」をタップするとお気に入りの曲が表示され、プレビューまたは購入することができます。

曲またはビデオをプレビューする：タップします。

ウィッシュリストに追加する：iTunes Store から購入したい曲が聴こえたら、 をタップしてから、「ウィッシュリストに追加」をタップします。iTunes Store でウィッシュリストを表示するには、「ミュージック」、「映画」、または「テレビ番組」をタップし、 をタップしてから、「ウィッシュリスト」をタップします。

ボタンを並べ替える：ボタンを並べ替えるには、「その他」をタップして、「編集」をタップします。アイコンを置き換えるには、置き換えたいボタンの上に別のアイコンをドラッグします。その後、「完了」をタップします。



購入する／レンタルする／コードを使う

項目の価格（または「無料」）をタップしてから、再度タップすると購入できます。価格の代わりに  と表示される場合は、その項目をすでに購入しているので、無料でダウンロードし直すことができます。

ファミリー共有で購入を承認する：ファミリー共有を設定すると、家族の管理者は、18 歳未満の家族による購入を確認して承認することができます。たとえば、未成年の家族に対して「親 / 保護者」 > 「承認と購入のリクエスト」が設定されている場合は、彼らが購入を実行しようとすると、家族の管理者に承認を求めるメッセージが送信されます。ファミリー共有の設定について詳しくは、37 ページの [ファミリー共有](#) を参照してください。

参考：「承認と購入のリクエスト」の年齢制限は地域によって異なります。米国では、家族の管理者は、18 歳未満の家族に対して「承認と購入のリクエスト」を有効にできます。13 歳未満の子供の場合は、デフォルトで有効になっています。

各ユーザの購入した項目を隠す：コンピュータの「iTunes」を使うと、家族はそれぞれの購入した項目を隠して、ほかの家族が表示したりダウンロードしたりできないようにできます。詳しくは、37 ページの[ファミリー共有](#)を参照してください。

ギフトカードまたはコードを使う：カテゴリ（「ミュージック」など）をタップし、下部までスクロールしてから、「コードを使う」をタップします。または、Siri に「iTunes Store のギフトカードを使う」と指示します。

iTunes Pass を使用する：Passbook に iTunes Pass を追加すると、Apple ID に簡単にお金を追加して、クレジットカードやデビットカードを使わずに iTunes Store、App Store、および iBooks Store から購入できるようになります。iTunes Store で iTunes Pass を追加するには、カテゴリをタップし、一番下までスクロールして「コードを使う」をタップしてから、「iTunes Pass」の下にある「利用を始める」をタップします。ほとんどの国では、Apple Retail Store で iTunes Pass にお金を追加できます。

ギフトを贈る：贈りたい項目を表示し、 をタップしてから、「ギフト」をタップします。または、いずれかのカテゴリ（「ミュージック」、「映画」、または「テレビ番組」）をタップし、下部までスクロールしてから、「ギフトを贈る」をタップして iTunes ギフトカードを贈ります。

ダウンロードの進行状況を確認する：「その他」をタップしてから、「ダウンロード」をタップします。

別のデバイスで購入したものがあある場合：「設定」>「iTunes & App Store」と選択し、iPhone への自動ダウンロードを設定します。購入した音楽、映画、またはテレビ番組は、iTunes Store でいつでも表示できます（「その他」をタップしてから、「購入済み」をタップします）。

レンタルの期限：一部の地域では、映画をレンタルできます。レンタルした映画は、30 日間以内に視聴を開始してください。視聴を開始したら、割り当てられた時間内（米国の iTunes Store では 24 時間、その他の国では 48 時間）であれば何度でも再生できます。期限が過ぎると、映画は削除されます。レンタルを別のデバイスに転送することはできませんが、AirPlay と Apple TV を使えばテレビで視聴できます。

iTunes Store の設定

iTunes Store のオプションを設定するには、「設定」>「iTunes & App Store」と選択します。

アカウントを表示する／編集する：Apple ID をタップして、「Apple ID を表示」をタップします。パスワードを変更するには、「Apple ID」フィールドをタップします。

別の Apple ID でサインインする：アカウント名をタップして、「サインアウト」をタップします。その後、別の Apple ID を入力できます。

iTunes Match に登録する／ iTunes Match をオンにする：音楽などを iCloud に保存するサービスである iTunes Match に登録できます。71 ページの[iCloud と iTunes Match](#)を参照してください。iTunes Match に登録している場合は、「iTunes Match」をタップすると、どこにいても iPhone で自分の音楽にアクセスできます。iTunes Match について詳しくは、「詳しい情報」をタップしてください。

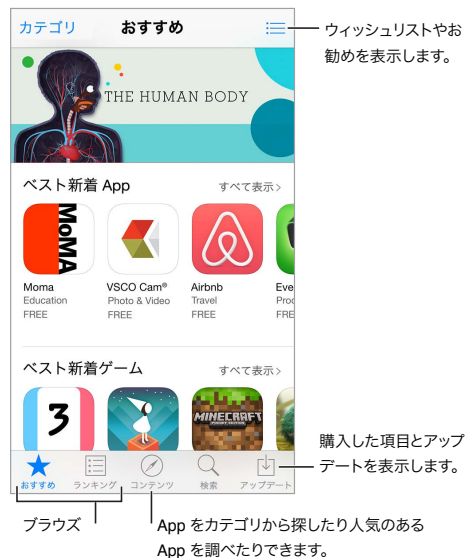
自動ダウンロードをオンにする：「ミュージック」、「ブック」、または「アップデート」をタップします。コンテンツは Wi-Fi 経由で自動的にアップデートされます（「自動ダウンロード」でそのオプションをオフにしていない場合）。

購入した項目をモバイルデータ通信ネットワーク経由でダウンロードする：「モバイルデータ通信」をオンにします。購入した項目のダウンロードや iTunes Match の使用をモバイルデータ通信ネットワーク経由で行うと、通信事業者によって課金される場合があります。



App Store の概要

App Store では、App のブラウズ、購入、iPhone へのダウンロードができます。App は Wi-Fi 経由で自動的にアップデートされるため（この機能をオフにしていない場合）、常に最新の改善点や機能を利用できます。



参考：App Store を利用するには、インターネット接続および Apple ID が必要です。App Store は、一部の地域ではご利用いただけません。

App を検索する

探している項目の名前が分かっている場合は、「検索」をタップします：または、「カテゴリ」をタップして、App の種類別にブラウズします。

Siri に検索してもらう：Siri は、App Store の項目を検索したり、購入したりすることができます。たとえば、Siri に「Apple の App（アプリ）を検索」または「App 名を購入」と指示します。

家族の App にアクセスする：ファミリー共有がオンの場合は、ほかの家族が購入した App を表示したりダウンロードしたりできます。「購入済み」をタップし、自分の名前または「自分が購入した App」をタップしてから、メニューから家族を選択します。詳しくは、37 ページの [ファミリー共有](#) を参照してください。

友達に App について知らせる：App を探し、 をタップしてから、知らせる方法を選択します。36 ページの [AirDrop](#) を参照してください。

ウィッシュリストを使用する：後で購入する可能性がある App を追跡するには、その App のページにある  をタップして、「ウィッシュリストに追加」をタップします。

App をカテゴリで検索する：「コンテンツ」をタップし、「カテゴリ」にスクロールしてから、ほしい App が含まれるカテゴリをタップします。たとえば、「教育」、「メディカル」、または「スポーツ」などです。サブカテゴリをタップすると、検索結果が絞り込まれます。

この近くで使用されている App を調べる：「コンテンツ」をタップして、周囲にいる人々が使っている人気の App を調べます。（「設定」>「プライバシー」>「位置情報サービス」で、「位置情報サービス」をオンにしておく必要があります。）博物館、スポーツイベントや、旅行などでこの機能を試して、さらに楽しい体験にしてください。



App を削除する：ホーム画面上でアイコンをタッチしたまま押さえていると、アイコンが波打ち始めます。そうしたら、 をタップします。完了したら、ホームボタンを押します。標準 App は削除できません。App を削除すると、そのデータも削除されます。App Store から購入した App は、無料で再ダウンロードできます。

すべての App、データ、および設定を消去する方法については、176 ページの [iPhone を再起動する／リセットする](#) を参照してください。

購入する／コードを使う／ダウンロードする

App の価格をタップしてから、「購入」をタップすると購入できます。無料の場合は、「無料」をタップしてから、「インストール」をタップします。

価格の代わりに  が表示される場合は、その App をすでに購入しているので、無料でダウンロードし直すことができます。App のダウンロード中またはアップデート中は、ホーム画面にそのアイコンと進行状況が表示されます。

ファミリー共有で購入を承認する：ファミリー共有を設定すると、家族の管理者は、18 歳未満（年齢制限は国によって異なります）の家族による購入を確認して承認することができます。たとえば、未成年の家族に対して「親／保護者」>「承認と購入のリクエスト」が設定されている場合は、彼らが購入を実行しようとすると、家族の管理者に承認を求めるメッセージが送信されます。ファミリー共有の設定について詳しくは、37 ページの [ファミリー共有](#) を参照してください。

参考：「承認と購入のリクエスト」の年齢制限は地域によって異なります。米国では、家族の管理者は、18 歳未満の家族に対して「承認と購入のリクエスト」を有効にできます。13 歳未満の子供の場合は、デフォルトで有効になっています。



各ユーザの購入した項目を隠す：コンピュータの「iTunes」を使うと、家族はそれぞれの購入した項目を隠して、ほかの家族が表示したりダウンロードしたりできないようにできます。詳しくは、37 ページの[ファミリー共有](#)を参照してください。

ギフトカードまたはコードを使う：「おすすめ」をタップし、下部までスクロールしてから、「iTunes Card/ コードを使う」をタップします。または、Siri に「iTunes Store のギフトカードを使う」と指示します。

ギフトを贈る：贈りたい項目を表示し、 をタップしてから、「ギフト」をタップします。または、「おすすめ」をタップし、下部までスクロールしてから、「ギフトを贈る」をタップして iTunes ギフトカードを贈ります。

App 内での購入を制限する：多くの App には有料の追加コンテンツや機能拡張が提供されています。App 内からできる購入を制限するには、「設定」>「一般」>「機能制限」と選択してから（「機能制限」が有効になっていることを確認してください）、オプションを設定します（たとえば、対象年齢のレートで制限したり、すぐにパスワードを要求したり、15 分ごとにパスワードを要求したりできます）。「App 内課金」をオフにすると、すべての購入を禁止できます。42 ページの[機能制限](#)を参照してください。

iTunes Pass を使用する：Passbook に iTunes Pass を追加すると、Apple ID に簡単にお金を追加して、クレジットカードやデビットカードを使わずに iTunes Store、App Store、および iBooks Store から購入できるようになります。App Store で iTunes Pass を追加するには、「おすすめ」をタップし、一番下までスクロールして「コードを使う」をタップしてから、「iTunes Pass」の下にある「利用を始める」をタップします。ほとんどの国では、Apple Retail Store で iTunes Pass にお金を追加できます。

App Store の設定

App Store のオプションを設定するには、「設定」>「iTunes & App Store」と選択します。

アカウントを表示する／編集する：Apple ID をタップして、「Apple ID を表示」をタップします。パスワードを変更するには、「Apple ID」フィールドをタップします。

別の Apple ID を使用してサインインする：アカウント名をタップして、「サインアウト」をタップします。その後、別の Apple ID を入力します。

自動ダウンロードをオフにする：「自動ダウンロード」で「App」をタップします。このオプションをオフにしていない場合、App は Wi-Fi 経由で自動的にアップデートされます。

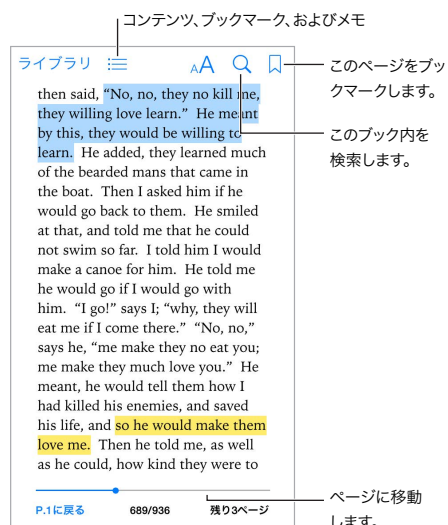
モバイルデータ通信ネットワークを使用して App をダウンロードする：「モバイルデータ通信」をオンにします。モバイルデータ通信ネットワーク経由で App をダウンロードすると、通信事業者によって課金される場合があります。「Newsstand」App は、Wi-Fi 経由でのみアップデートされます。



ブックを入手する

iBooks Store からブックを入手する：「iBooks」では、画面下部のボタンを使って iBooks Store にアクセスします。「おすすめ」をタップして最新のリリースをブラウズするか、「ランキング」をタップして最も人気のあるブックを表示します。特定のブックを探すには、「検索」をタップします。

ブックを読む



ブックを開く：読みたいブックをタップします。ブックが本棚に表示されない場合は、左または右にスワイプするとほかのコレクションが表示されます。

コントロールを表示する：ページの中央付近をタップします。検索したり、目次を表示したり、読んでいるものを共有したりするためのコントロールが表示されます。ただし、ブックによって表示されるコントロールが異なる場合があります。

ブックを閉じる：「ライブラリ」をタップするか、ページをピンチします。

イメージを拡大する：イメージをダブルタップします。ブックによっては、タッチして押さえたままにすると、イメージを表示するために使用できる虫眼鏡が表示されます。

特定のページに移動する：画面下部にあるページ・ナビゲーション・コントロールを使用します。または、Q をタップし、ページ番号を入力してから、検索結果のページ番号をタップします。

辞書を表示する：単語をダブルタップしてから、表示されるメニューで「辞書」をタップします。辞書を利用できない言語もあります。

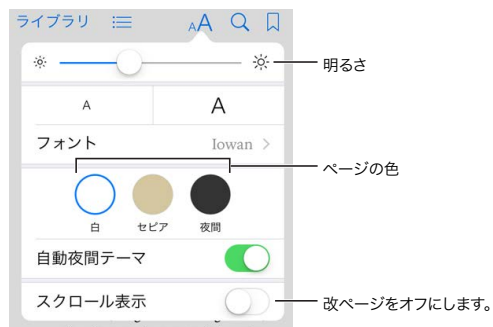
場所を記憶する：ブックマークを追加するには、 をタップします。削除するにはもう一度タップします。複数のブックマークを作成できます。それらをすべて表示するには、 をタップしてから、「ブックマーク」をタップします。ブックを閉じるときにブックマークを追加する必要はありません。「iBooks」では開いていた場所が自動的に記憶されます。

いいところを記憶する：一部のブックでは、ハイライトやメモを追加できます。ハイライトを追加するには、単語をタッチして押さえたままにしてから、指を動かしてハイライトをドラッグします。メモを追加するには、単語をダブルタップして選択し、グラブポイントを動かして選択部分を調整してから、表示されるメニューで「メモ」をタップします。追加したすべてのハイライトとメモを表示するには、 をタップしてから、「メモ」をタップします。

いいところを共有する：ハイライトしたテキストをタップしてから、表示されるメニューで  をタップします。iBooks Store から入手したブックの場合は、ブックへのリンクが自動的に取り込まれます。（共有は、地域によっては利用できないことがあります。）

ブックへのリンクを共有する：ページの中央付近をタップしてコントロールを表示してから、 をタップします。次に、 をタップしてから、「ブックを共有」をタップします。

ブックの外観を変更する：一部のブックでは、フォント、フォントサイズ、ページの色を変更できます。（ A をタップします。）「設定」>「iBooks」で、両端揃えとハイフネーションを変更することもできます。これらの設定は、それらに対応しているすべてのブックに適用されます。



明るさを変更する： をタップします。 が表示されない場合は、最初に  A をタップします。

周囲が暗いときに画面を暗くする：「自動夜間テーマ」をオンにすると、明かりが少ない環境で「iBooks」を使っているときに、本棚、ページの色、および明るさが自動的に変更されます。（一部のブックは「自動夜間テーマ」をサポートしていません。）

ブックを整理する



タイトル別または表紙別にブックを表示する：☰ または ☰ をタップします。

ブックをコレクションで整理する：「選択」をタップしてから、いくつかのブックを選択してコレクション内に移動します。コレクションを編集または作成するには、画面の上部にある現在のコレクションの名前をタップします。PDF などの一部の内蔵コレクションは、名前を変更したり削除したりできません。

ブックを並べ替える：コレクションを表紙別に表示しているときは、表紙をタッチして押さえたまま、新しい場所にドラッグします。ブックをタイトル別に表示しているときは、画面上部にあるボタンを使ってリストを並べ替えます。「すべてのブック」コレクションは自動的に並べ替えられます。手動でブックを並べ替えたい場合は、別のコレクションに切り替えてください。

ブックを検索する：プルダウンして、画面の上部にある「検索」フィールドを表示します。タイトルと著者の名前を検索します。

購入したブックのうちダウンロードしていないものを隠す：画面上部にある現在のコレクションの名前をタップしてから、「iCloud Books を隠す」をオンにします。

PDF を読む

PDF を同期する：Mac で、OS X 用 iBooks に PDF を追加し、「iTunes」を開き、PDF を選択してから同期します。Windows コンピュータ上の「iTunes」で、「ファイル」>「ライブラリに追加」と選択し、PDF を選択してから同期します。同期について詳しくは、「iTunes ヘルプ」を参照してください。

「iBooks」に PDF メール添付ファイルを追加する：メールメッセージを開いてから、その PDF 添付ファイルをタッチして押さえたままにします。表示されるメニューで「iBooks で開く」を選択します。

PDF をプリントする：PDF を開いて  をタップしてから、「プリント」を選択します。AirPrint 対応のプリンタが必要です。AirPrint について詳しくは、40 ページの [AirPrint](#) を参照してください。

PDF をメールで送信する：PDF を開いて、 をタップしてから、「メール」を選択します。

「iBooks」の設定

「設定」>「iBooks」と選択します。以下のことができます：

- コレクションとブックマーク（メモや現在のページの情報を含みます）をほかのデバイスと同期する。
- ブック内のオンラインコンテンツを表示する。一部のブックは、Web 上に保存されているビデオやオーディオにアクセスする場合があります。
- 左側の余白をタップしたときにページがめくられる方向を変更する。



健康状態をひと目で確認

「ヘルスケア」App を使えば、健康やフィットネスの情報を追跡できます。重要なパラメータのデータを入力したり、健康やアクティビティをモニタリングするほかの App やデバイスから自動的にデータを収集したりできます。特定のデータを、選択した App と共有したり、App 経由で医療機関に送信したりすることもできます。さらに、「ヘルスケア」App では、緊急時にあなたを手当てする人のために、iPhone のロック画面に重要な連絡先情報や医療情報を表示できます。

警告： iPhone と「ヘルスケア」App は医療機器ではありません。173 ページの[安全性に関する重要な情報](#)を参照してください。



健康およびフィットネスのデータを収集する

自分のデータを入力する：「ダッシュボード」にパラメータがある場合は、それをタップしてから、「データポイントを追加」をタップするだけです。パラメータがない場合は、画面下部の「健康データ」をタップし、アップデートしたいパラメータをタップしてから、「データポイントを追加」をタップします。

デバイスからデータを収集する：デバイスに付属のマニュアルに従ってデバイスを設定します。Bluetooth デバイスの場合は、iPhone とペアリングする必要があります。41 ページの [Bluetooth デバイス](#) を参照してください。

App からデータを収集する：App に表示される指示に従って App を設定し、共有リクエストが表示されたら、「ヘルスケア」App とデータを共有するかどうかを選択します。

App からのデータ収集を停止する：「ヘルスケア」画面の下部にある「ソース」をタップしてから、「App」リストから App を選択します。または、「ダッシュボード」または「健康データ」リストで関連するパラメータをタップし、「データを共有」をタップしてから、「データソース」で App を選択します。

健康およびフィットネスのデータを共有する

データを共有する：App またはデバイスに付属のマニュアルに従って App またはデバイスを設定し、共有リクエストが表示されたら、「ヘルスケア」App とデータを共有するかどうかを選択します。たとえば、血圧のアップデートを医師に送信する App が医療機関から提供されたとします。この場合は、App をインストールし、確認メッセージが表示されたら、「ヘルスケア」App の血圧データの共有を許可するだけです。

データの共有を停止する：「ヘルスケア」画面の下部にある「ソース」をタップしてから、「App」リストから App を選択します。または、「ダッシュボード」または「健康データ」リストで関連するパラメータをタップし、「データを共有」をタップしてから、「データを共有」で App を選択します。

緊急用のメディカル ID を作成する

iPhone では、緊急時にあなたを手当てする人のために、ロック画面に重要な連絡先情報や医療情報を表示できません。

参考：あなたの iPhone に物理的にアクセスできる人であれば、緊急用のメディカル ID に含まれる情報を読み出すことができます。

メディカル ID を設定する：「ヘルスケア」App で、画面右下の「メディカル ID」をタップします。

ID を表示する：iPhone のスリープを解除するときに、パスコード画面にスライドしてから、「緊急」をタップします。

表示できないようにする：「メディカル ID」をタップし、「編集」をタップしてから、「メディカル ID を表示」をオフにします。



「Passbook」の概要

「Passbook」を使うと、搭乗券、映画館の入場券、クーポン、ポイントカードなどを 1 つの場所に保管できます。iPhone 上のパスをスキャンして、搭乗手続きをしたり、映画館に入場したり、クーポンを使用したりできます。パスには、コーヒーカードの残高、クーポンの有効期限、コンサートの座席番号などの役に立つ情報を含めることができます。

iPhone 6 または iPhone 6 Plus では、「Passbook」にクレジットカードおよびデビットカードを追加して、非接触型決済が可能なお店や Apple Pay をサポートしている App での購入にそれらを使用できます。127 ページの [Apple Pay](#) を参照してください。



「Passbook」を外出先で使用する

「Passbook」をサポートする App を見つける：「ようこそ」パス上で「Passbook 用の App」をタップします。または、コンピュータ上で www.itunes.com/passbookapps にアクセスします。パスは、購入時またはクーポンやギフトの受信時に、App、メールや「メッセージ」のメッセージ、または Web サイトから追加できます。通常は、パスまたはパスへのリンクをタップまたはクリックすると、「Passbook」に追加されます。お店の広告やレシートのコードをスキャンして、「Passbook」にダウンロードすることもできます。

コードをスキャンする：パスのスタックまたはカードとパスのスタックを下に引き、**+** をタップしてから、「コードをスキャン」をタップします。iPhone をコードに向けてコードを枠内に入れると、パスが追加されます。



スキャンと支払いのオプションを表示するときにタップします (iPhone 6 および iPhone 6 Plus の場合)。

パスを使用する：ロック画面にパスの通知が表示された場合は、通知をスライドしてパスを表示します。または、「Passbook」を開き、パスを選択してから、パス上のバーコードをスキャナにかざします。

パスを共有する：パスは、「メール」、「メッセージ」、または AirDrop (iPhone 5 以降) を使って共有できます。36 ページの [App から共有する](#) を参照してください。

現在地に合わせてパスを表示する：適切な時間や場所 (たとえば、飛行機に搭乗するために空港に到着したとき) で iPhone のスリープを解除したときに、ロック画面にパスを表示できます。「設定」>「プライバシー」>「位置情報サービス」で、「位置情報サービス」をオンにしておく必要があります。

パスを並べ替える：スタック内でパスをドラッグして新しい位置に移動します。パスの順序は、お使いのすべての iOS 7 以降のデバイスに反映されます。

パスを更新する：通常、パスは自動的にアップデートされます。手動でパスを更新するには、パスをタップし、**i** をタップしてから、パスを下に引いてください。

iTunes Pass を使用する：Passbook に iTunes Pass を追加すると、Apple ID に簡単にお金を追加して、クレジットカードやデビットカードを使わずに iTunes Store、App Store、および iBooks Store から購入できるようになります。App Store で iTunes Pass を追加するには、「おすすめ」をタップし、一番下までスクロールして「コードを使う」をタップしてから、「iTunes Pass」の下にある「利用を始める」をタップします。ほとんどの国では、Apple Retail Store で iTunes Pass にお金を追加できます。

パスを削除する：パスをタップし、**i** をタップしてから、「削除」をタップします。

Apple Pay

iPhone 6 または iPhone 6 Plus では、Apple Pay の支払い機能を使用できます (米国でのみ使用可能です)。お店での非接触型決済や、Apple Pay をサポートしている App 内での支払いに利用できるクレジットカードおよびデビットカードを最大 8 枚まで保存できます。(Apple Pay をサポートしている App では、衣服、電化製品、健康/美容関連製品、チケット、予約など、実際の商品やサービスが販売されています。) iPhone 6 または iPhone 6 Plus を設定するときに、「Passbook」にクレジットカードまたはデビットカードを追加できます。または後で「Passbook」で追加することもできます。1 つの iOS デバイスで追加したカードは、カードのセキュリティコードを入力するだけで、同じ Apple ID で iCloud にサインインしているほかのサポートされているデバイスに追加できます。17 ページの [iCloud](#) を参照してください。

クレジットカードおよびデビットカードは、「Passbook」スタックの一番上 (パスの上) に表示されます。支払い用カードの表面と裏面の両方に、クレジットカードまたはデビットカードの下 4 ~ 5 桁が表示されます。カードの表面には、直近の利用履歴も表示されます。裏面には、「デバイスのアカウント番号」(購入時にお店や App に送信される番号) の下 4 桁も表示されます。また、最近の承認履歴 (最大 10 件) やその他の Apple Pay 利用状況 (払い戻しなど) が表示されることもあります。(Apple Pay 利用状況は、クレジットカードおよびデビットカードの取引明細書に記載されます。)

クレジットカードまたはデビットカードを追加する：パスのスタックを下に引き、**+** をタップしてから、「Apple Pay を設定」（すでに支払い用カードを追加済みの場合は「別のカードを追加」）をタップします。「iTunes」に登録済みのクレジットカードまたはデビットカードがある場合は、「Passbook」への追加を求められます（ファミリー共有での購入に指定されているカードで、あなたがカードの名義人でない場合は、追加は求められません。37 ページの**ファミリー共有**を参照してください）。別のカードを追加して、画面の指示に従って必要な情報を入力することもできます。お使いのカードを追加できるかどうかがカード会社によって判断されます。また、確認プロセスを完了するために追加情報の入力求められる場合があります。

参考：米国で発行されたクレジットカードおよびデビットカードの多くは Apple Pay で使用できます。Apple Pay の提携先および現在対応しているカード会社については、support.apple.com/kb/HT6288?viewlocale=ja_JP を参照してください。



デフォルトのカードを設定する：「Passbook」に最初に追加するカードが、デフォルトの支払い用カードになります。別のカードをデフォルトのカードとして使用するには、「設定」>「Passbook と Apple Pay」>「デフォルトのカード」で変更してください。

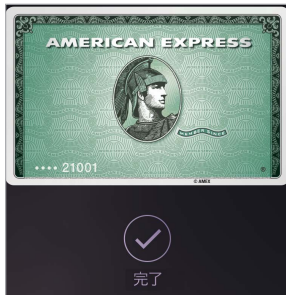
非接触型カードリーダーで支払いをする：非接触型カードリーダー（以下のマークが付いています）は通常、会計レジの近くに置かれています。



デフォルトのカードで支払いをする場合は、Touch ID に指を乗せたまま iPhone 6 または iPhone 6 Plus をリーダーのマークから約 2.5 cm（1 インチ）の距離にかざします。すると、iPhone が振動します。カード情報が購入先に送信されると、「完了」のチェックマークが付いたカードが画面に表示されます。iPhone をリーダーにかざすことで支払いを始めることもできます。Touch ID またはパスコードで認証を求められるので、認証されてから、再度 iPhone をリーダーにかざして支払いをしてください。

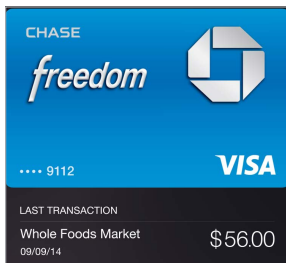
参考：「位置情報サービス」がオンになっている場合は、購入をした時点での iPhone の位置情報が Apple に送信されることがあります。42 ページの**プライバシー**を参照してください。

別のカードを使用する：iPhone 6 または iPhone 6 Plus をリーダーにかざすと、デフォルトのカードが表示されます。カードをタップして「Passbook」内のすべてのカードを表示し、使用したいカードをタップしてから、Touch ID に指を置いたまま iPhone をリーダーにかざします。すると、iPhone の振動を感じます。カード情報が購入先に送信されたことを示す「完了」のチェックマークが表示されるまで、iPhone をリーダーにかざしたままにしてください。



App 内で支払いをする：App 内で商品またはサービスを選択します。会計時に Apple Pay 支払いオプションを探します。Apple Pay をタップしてから、表示される情報を確認します（支払いに使用しているカード、メールアドレス、および配送方法など）。変更を加えてから、Touch ID またはパスコードを使って支払いを完了します。

購入に使用したカードの表面に利用状況の詳細が表示されます。それに加えて、購入先の名前および承認した購入金額の通知が届く場合があります。税金や配送料を計算するために、あなたの郵便番号が購入先に提供される場合があります。Touch ID またはパスコードで支払いを承認すると、支払い情報（請求先住所、届け先住所、メールアドレス、および電話番号など）も購入先に提供される場合があります。



参考：承認した金額とアカウントに請求された支払い金額が異なる場合があります。たとえば、\$25 分のガソリンしか入っていない場合でも、ガソリンスタンドで \$99 の支払いを承認することがあります。実際の請求金額については、常にクレジットカードまたはデビットカードの取引明細書を確認してください。

最近の利用状況を表示する：カードをタップします。直近の利用状況が表面に表示される場合があります。① をタップすると、最近の利用状況のリストがカードの裏面に表示されます。

カードの使用を中断する／カードを削除する：クレジットカードおよびデビットカードを削除したり、それらの使用を中断したりするオプションはいくつかあります。「Passbook」からクレジットカードまたはデビットカードを削除するには、カードをタップし、① をタップしてから、「削除」をタップします。使用できないカードを削除するには、カードの表面の「削除」をタップします。iPhone を紛失したり盗難に遭ったりした場合に「iPhone を探す」が有効になっているときは、それを使って iPhone を探したり、セキュリティを確保したりできます（「Passbook」のクレジットカードおよびデビットカードの使用の中断または削除など）。45 ページの [iPhone を探す](#) を参照してください。[iCloud.com](#) でアカウントにログインして、「設定」>「マイデバイス」でカードを削除できます。カード会社に電話することもできます。

「Passbook と Apple Pay」 設定

クレジットカードおよびデビットカードを追加する／管理する： (iPhone 6 および iPhone 6 Plus) クレジットカードまたはデビットカードの追加、既存のカードの管理、デフォルトの支払い用カードの変更、Apple Pay での購入に使用する請求先住所や届け先住所の変更、購入時に使用する連絡先情報の変更を実行するには、「設定」 > 「Passbook と Apple Pay」と選択します。

ロック画面にパスが表示されないようにする： 「設定」 > 「Touch ID とパスコード」と選択するか (Touch ID 搭載モデルの iPhone)、「設定」 > 「パスコード」と選択してから (その他のモデル)、「パスコードをオンにする」をタップします。次に、「ロック中にアクセスを許可」で「Passbook」をオフにします。通知付きのパスの場合、ロック画面に特定のパスが表示されないようにするには、パスをタップし、 をタップしてから、「ロック中の画面に表示」をオフにします。

通知オプションを設定する： 「設定」 > 「通知」 > 「Passbook」と選択します。

ほかの iOS デバイスのパスを取り込む： 「設定」 > 「iCloud」と選択して、「Passbook」をオンにします。

参考: この設定は、「Passbook」内のパスにのみ適用され、クレジットカードまたはデビットカードには適用されません。



FaceTime の概要

FaceTime を使用して、FaceTime をサポートするほかの iOS デバイスやコンピュータにビデオ通話やオーディオ通話をかけることができます。FaceTime カメラを使用すると、相手の顔を見ながら通話できます。背面の iSight カメラ（モデルによっては使用できません）に切り替えると、自分が見ている周りのものを相手に見せることができます。

参考：FaceTime は、地域によっては利用できないことがあります。



あなたの画面はどの隅にでも配置できます。

マイクを消音します（相手側は見ることができますが聞くことはできません）。

背面側カメラに切り替えます（一部のモデルで利用できます）。

Wi-Fi 接続と Apple ID を使用して、FaceTime 通話をかけたり FaceTime 通話に出たりできます（はじめに Apple ID を使ってサインインするか、新しいアカウントを作成します）。モバイルデータ通信で FaceTime 通話をかけることもできます。その場合は追加料金がかかることがあります。この機能をオンにするには、「設定」>「モバイルデータ通信」と選択します。モバイルデータ通信での使用方法と設定については、179 ページの[モバイルデータ通信の設定](#)を参照してください。

FaceTime 通話をかける／ FaceTime 通話に出る

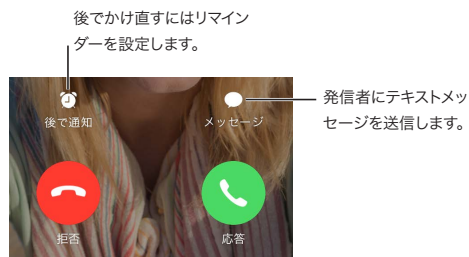
FaceTime 通話をかける：「設定」>「FaceTime」で「FaceTime」がオンになっていることを確認します。「FaceTime」をタップしてから、上部の入力フィールドに通話をかけたい名前または番号を入力します。ビデオ通話をかけるときは 、FaceTime オーディオ通話をかけるときは  をタップします。または、**+** をタップして、「連絡先」を開き、そこから通話を開始します。



音声で通話を開始する：ホームボタンを押したまま、「FaceTime」と言った後に、相手の名前を言います。

もう一度かける：「FaceTime」をタップして、画面に通話履歴を表示します。「オーディオ」または「ビデオ」をタップして検索結果を絞り込んでから、もう一度通話をかけたい名前または番号をタップします。名前または番号を「連絡先」で開くには、 をタップします。通話履歴から名前または番号を削除するには、左にスワイプしてから、「削除」をタップします。

FaceTime 通話に出られないとき：FaceTime 通話がかかってきたときは、応答、拒否、またはその他のオプションを選択できます。



全員が映るようにする：iPhone を回転させて、横向きで FaceTime を使用します。向きが変わらないようにするには、iPhone を縦向きでロックします。24 ページの[画面の向きを変更する](#)を参照してください。

通話を管理する

通話中のマルチタスク：ホームボタンを押して、いずれかの App のアイコンをタップします。相手との会話は継続できますが、お互いの姿は見えなくなります。ビデオ通話に戻るときは、画面の一番上にある緑色のバーをタップします。

通話を切り替える：FaceTime 通話は転送されません。FaceTime 通話中に別の電話がかかってきた場合は、最初の電話を終了してかかってきた電話に出るか、かかってきた電話を拒否するか、テキストメッセージで返信することができます。割込通話は FaceTime オーディオ通話でのみ使用できます。

オーディオ通話で割込通話を使用する：FaceTime オーディオ通話中に別の電話（電話または別の FaceTime オーディオ通話）がかかってきた場合は、電話を拒否するか、最初の電話を終了して新しい電話に出るか、最初の電話を保留にして新しい電話に出ることができます。

複数の人と電話する：FaceTime オーディオ通話中または電話中に、会話に別の人を追加できます。最初の電話を保留にしてから、**+** をタップして別の FaceTime オーディオまたは電話を追加します。

望まない相手からの着信を拒否する：「設定」>「FaceTime」>「着信拒否設定」>「新規追加」と選択します。着信を拒否した発信者からの電話、FaceTime 通話、またはテキストメッセージを着信しなくなります。着信拒否について詳しくは、http://support.apple.com/kb/HT5845?viewlocale=ja_JP を参照してください。

「設定」のその他のオプションで、FaceTime のオン／オフを切り替えたり、FaceTime で使用する電話番号、Apple ID、またはメールアドレスを指定したり、発信者番号を設定したりできます。



「計算機」では、数字や演算子をタップすることで、通常の計算機と同じように計算することができます。

「計算機」をすばやく表示する：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開きます。



関数電卓を使用するには、iPhone を横向きに回転させます。



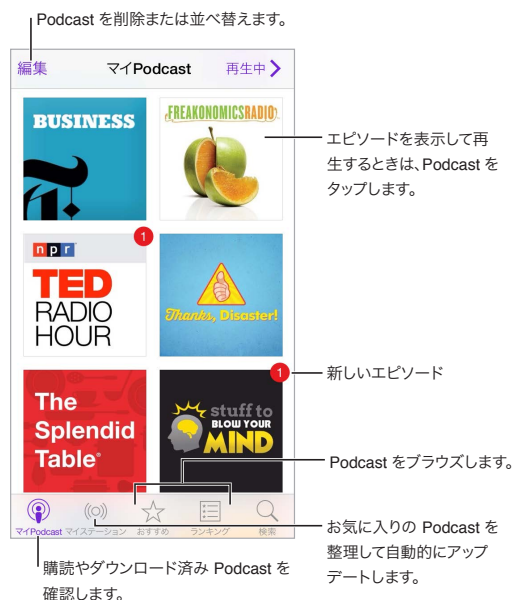
Podcast

29



Podcast の概要

「Podcast」App を開くと、お気に入りのオーディオ Podcast やビデオ Podcast を iPhone でブラウズしたり、購読したり、再生したりできます。



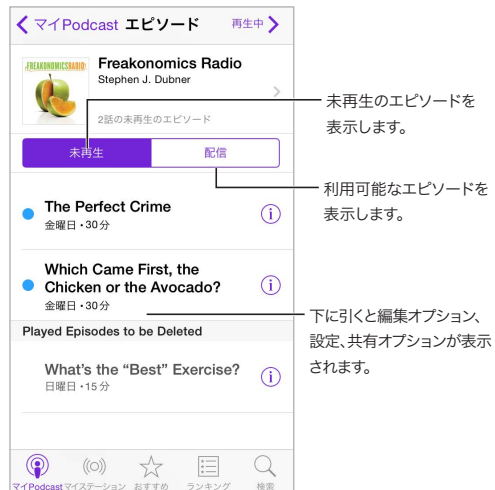
Podcast およびエピソードを入手する

新たに Podcast を探す：画面下部の「おすすめ」または「ランキング」をタップします。

新しい Podcast を検索する：画面下部の「検索」をタップします。

ライブラリ内で検索する：「マイ Podcast」をタップし、画面の中央から下にスワイプすると、検索フィールドが表示されます。

エピソードをプレビューする／ストリーム再生する：Podcast をタップし、いずれかのエピソードをタップします。



詳細情報を取得する： ⓘ をタップすると、エピソードの詳細を取得できます。Podcast またはエピソードの説明内のリンクをタップすると、それらが Safari で開きます。

新しいエピソードを探す：「未再生」をタップすると、まだ聴いていないエピソードを探せます。

エピソードをブラウズする：「配信」をタップすると、ダウンロードまたはストリーム再生できるエピソードが表示されます。

エピソードを iPhone にダウンロードする： エピソードの横にある ☁ をタップします。

リリースされた新しいエピソードを入手する： Podcast を購読します。「おすすめ」の Podcast や「ランキング」をブラウズしている場合は、Podcast をタップしてから、「購読」をタップします。エピソードがダウンロード済みの場合は、「マイ Podcast」をタップし、Podcast をタップし、エピソードリストの上部にある「設定」をタップしてから、「登録」をオンにします。

エピソードを保存する： エピソードの横にある ⓘ をタップしてから、「エピソードを保存」をタップします。「エピソードを削除」をタップすると、保存されたエピソードが削除されます。

再生を操作する

再生コントロールを使って、Podcast 内で前後に進んだり、速度を設定したり、エピソードをスキップしたりできます。



再生中に Podcast の情報を表示する：「再生中」画面で Podcast のイメージをタップします。

声を使う：Siri に頼んで、利用可能な Podcast エピソードや、特定の Podcast またはステーションを再生できます。たとえば、「Podcast を再生」または「Freakonomics Radio を再生」と言ってください。

お気に入りをステーションに整理する

お気に入りの Podcast をカスタムステーションに整理したり、すべてのデバイスでエピソードを自動的にアップデートしたりできます。



異なる Podcast のエピソードをまとめる：エピソードを「On-The-Go」ステーションに追加するには、「マイステーション」>「On-The-Go」>「追加」とタップします。または、ライブラリ内のエピソードの横にある ⓘ をタップします。任意のエピソードをタッチしたままにしてから、「On-The-Go に追加」をタップしても追加できます。

ステーションを作成する：「マイステーション」をタップしてから、**+** をタップします。

ステーションリストの順序またはステーション内の Podcast の順序を変更する：「マイステーション」をタップし、ステーションリストまたはエピソードリストの上にある「編集」をタップしてから、**≡** を上または下にドラッグします。

ステーション内のエピソードの再生順序を変更する：ステーションをタップしてから、「設定」をタップします。

Podcast ライブラリを並べ替える：「マイ Podcast」をタップし、右上のリスト表示ボタンをタップし、「編集」をタップしてから、**≡** を上または下にドラッグします。

エピソードを古い順に一覧表示する：「マイ Podcast」をタップし、いずれかの Podcast をタップしてから、「設定」をタップします。

ステーションリストから Podcast を再生する：ステーション名の横にある **▶** をタップします。

「Podcast」の設定

「設定」 > 「Podcast」と選択します。以下のことができます：

- Podcast の購読をすべてのデバイスで最新の状態に保つかどうかを選択する。
- 購読している Podcast の新しいエピソードを確認する頻度を選択する。
- エピソードを自動的にダウンロードする。
- エピソードを再生し終わった後も保持するかどうかを選択する。



「コンパス」の概要

方向を調べたり、緯度や経度を確認したり、水平かどうかを調べたり、傾きを合わせたりできます。



現在地を表示する：現在地を表示するには、「設定」>「プライバシー」>「位置情報サービス」と選択し、「位置情報サービス」と「コンパス」をオンにします。「位置情報サービス」について詳しくは、42 ページの[プライバシー](#)を参照してください。

コースをたどる：画面をタップして現在の向きにロックし、コースを外れたときに表示される赤いバンドに注意します。

重要：コンパスの正確さは、磁気的な妨害や環境的な妨害によって悪影響を受けることがあります。iPhone のイアパッドに含まれる磁石が、ずれの原因になる場合もあります。デジタルコンパスは、基本的なナビゲーションを支援する目的でのみ使用してください。正確な位置、近接、距離、または方向を特定するときには信頼しないでください。

水準器として使用する



水準器を表示する：「コンパス」画面を左にスワイプします。

まっすぐ掛ける：iPhone を写真フレームやその他のものに当てて、緑色が表示されるまで一緒に回します。厳密に水平にできるように、ずれが黒い背景に表示されます。背景が赤い（相対的な傾きを示します）ときは、画面をタップして黒にします。

テーブルを水平に置く：iPhone をテーブルの上に水平に置きます。

傾きを合わせる：傾きを合わせたい面に iPhone を当て、画面をタップして傾斜角度を取り込みます。求めている傾斜角度は黒で表示され、ずれは赤で表示されます。再度タップすると、標準の水準器に戻ります。



「ボイスメモ」の概要

「ボイスメモ」を使うと、iPhone を携帯型の録音装置として使用できます。内蔵マイク、iPhone や Bluetooth のヘッドセットマイク、またはサポートされている外部マイクと組み合わせて使います。



録音する

サウンドを録音する：●をタップするか、ヘッドセットのセンターボタンを押します。再度タップすると、一時停止または再開されます。

内蔵マイクを使った録音データはモノラルになりますが、iPhone ヘッドセットジャック、Lightning コネクタ (iPhone 5 以降)、または 30 ピン Dock コネクタ (iPhone 4s) 対応の外部ステレオマイクを使えばステレオで録音できます。Apple の「Made for iPhone」ロゴまたは「Works with iPhone」ロゴが付いたアクセサリを探してください。

録音レベルを調節する：マイクを録音対象に近づけます。録音品質を良くするには、最大レベルを $-3\text{ dB} \sim 0\text{ dB}$ にする必要があります。で始まります。

保存する前にプレビューする：録音ボタンの左にある▶をタップします。再生ヘッドの位置を調整するには、録音レベル表示を左または右にドラッグします。

一部を上書き録音する：録音レベル表示をドラッグして録音／再生ヘッドの位置を調整してから、●をタップします。

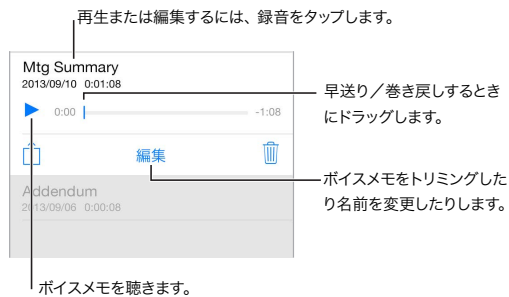
不要な部分をトリミングする：□ をタップしてから、赤いトリミングハンドルをドラッグします。▶ をタップすると、編集結果を確認できます。必要な場合はトリミングハンドルを調整し、完了したら、「トリミング」をタップします。

録音を保存する：「完了」をタップします。

開始音／終了音を消音にする：iPhone の音量ボタンを使用して、音量を一番下まで下げます。

マルチタスク：録音中に別の App を使用するには、ホームボタンを押して、その App を開きます。「ボイスメモ」に戻るときは、画面の一番上にある赤いバーをタップします。

再生する



録音の名前を変更する：録音の名前をタップします。

録音をコンピュータに移動する

ボイスメモは、お使いのコンピュータの iTunes ライブラリと同期してコンピュータ上で聴くことも、別の iPhone や iPod touch と同期することもできます。

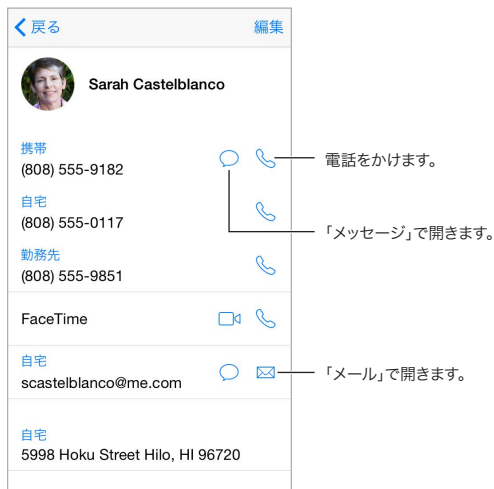
同期したボイスメモを「iTunes」から削除した場合、そのボイスメモは録音したデバイス上には残りますが、同期したほかの iPhone や iPod touch からは削除されます。iPhone 上にある同期済みのボイスメモを削除した場合、次に「iTunes」と同期させたときにそのボイスメモはコピーされて iPhone に戻されます。ただし、そのコピーを再度同期して「iTunes」に戻すことはできません。

ボイスメモを「iTunes」と同期する：iPhone をコンピュータに接続してから、「iTunes」内で「iPhone」を選択します。画面の上部で「ミュージック」（「App」と「ムービー」の間）を選択し、「音楽を同期」と「ボイスメモを含める」を選択して、「適用」をクリックします。

iPhone からコンピュータに同期されたボイスメモは、「iTunes」の「ミュージック」リストと「ボイスメモ」プレイリストに表示されます。コンピュータから同期されたボイスメモは、iPhone の「ボイスメモ」App に表示されますが、「ミュージック」App には表示されません。



「連絡先」の概要



「Safari」、Siri やその他の App 用に「自分の情報」カードを設定する：「設定」>「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択してから、「自分の情報」をタップしてから自分の名前と情報を含む連絡先カードを選択します。

関係を Siri に知らせる：連絡先カードで関係と名前のフィールドを使用して、Siri に認識してほしい関係を定義すると、「妹にメッセージを送信」のように言うことができます。

連絡先を検索する：連絡先リストの上部にある検索フィールドをタップしてから、検索情報を入力します。Spotlight 検索で連絡先を検索することもできます（33 ページの [Spotlight 検索](#)を参照してください）。

連絡先を共有する：連絡先をタップしてから、「連絡先を送信」をタップします。36 ページの [App から共有する](#)を参照してください。

ラベルを変更する：いずれかのフィールドに誤ったラベル（「勤務先」の代わりに「自宅」など）が付いている場合は、「編集」をタップします。次にラベルをタップしてリストからいずれかを選択するか、「カスタムラベルを追加」をタップして独自のラベルを作成します。

友達のソーシャルプロフィールを追加する：連絡先を表示しているときに、「編集」をタップしてから、「ソーシャルプロフィールを追加」をタップします。Twitter、Facebook、LinkedIn、Flickr、MySpace、および Sina Weibo のアカウントを追加したり、カスタムのエントリを作成したりできます。

連絡先を削除する：連絡先のカードに移動してから、「編集」をタップします。下方向にスクロールして、「連絡先を削除」をタップします。

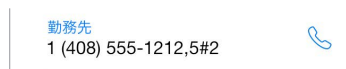
「電話」から「連絡先」を使用する

連絡先を優先項目にする：「よく使う項目」リストに連絡先を追加すると、その人からの電話には「おやすみモード」が適用されなくなり、「電話」の「よく使う項目」リストに追加されてすばやく電話をかけられるようになります。連絡先を選択し、下方向にスクロールして「よく使う項目に追加」をタップします。

直前にダイヤルした番号を保存する：「電話」で、「キーパッド」をタップし、番号を入力してから、「連絡先に追加」をタップします。「新規連絡先を作成」をタップするか、「既存の連絡先に追加」をタップして連絡先を選択します。

最近電話をかけてきた人を「連絡先」に追加する：「電話」で、「履歴」をタップして、番号の横にある ⓘ をタップします。次に、「新規連絡先を作成」をタップするか、「既存の連絡先に追加」をタップして連絡先を選択します。

内線やパスコードのダイヤルを自動化する：内線番号をダイヤルする必要があるところに電話をかける場合、内線番号を自動的に入力してもらうことができます。連絡先の電話番号を編集するとき、+ * # をタップして、一連のダイヤル操作の中に一時停止を入れることができます。「一時停止」をタップすると 2 秒の一時停止が入力されます。これはカンマで表されます。「待機」をタップすると、再度「ダイヤル」をタップするまでダイヤルが停止します。これはセミコロンで表されます。



連絡先を追加する

連絡先を入力するほかにも、以下のことができます：

- **iCloud の連絡先を使用する：**「設定」 > 「iCloud」と選択して、「連絡先」をオンにします。
- **Facebook の友達を読み込む：**「設定」 > 「Facebook」と選択し、「アカウントの使用を許可する App」リストの「連絡先」をオンにします。これによって、「連絡先」に Facebook グループが作成されます。
- **Google の連絡先を使用する：**「設定」 > 「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択して、Google アカウントをタップしてから、「連絡先」をオンにします。
- **Microsoft Exchange グローバルアドレス一覧にアクセスする：**「設定」 > 「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択して、Exchange アカウントをタップしてから、「連絡先」をオンにします。
- **LDAP または CardDAV アカウントを設定して、企業または学校のアドレス帳にアクセスする：**「設定」 > 「メール / 連絡先 / カレンダー」 > 「アカウントを追加」 > 「その他」と選択します。「LDAP アカウントを追加」または「CardDAV アカウントを追加」をタップしてから、アカウント情報を入力します。
- **コンピュータまたは Yahoo! から連絡先を同期する：**コンピュータ上の「iTunes」のデバイス情報パネルで、連絡先の同期をオンにします。詳しくは、「iTunes ヘルプ」を参照してください。
- **SIM カード (GSM) から連絡先を読み込む：**「設定」 > 「メール / 連絡先 / カレンダー」 > 「SIM の連絡先を読み込む」と選択します。
- **vCard から連絡先を読み込む：**メールまたはメッセージの .vcf 添付ファイルをタップします。

アドレス帳を検索する：「グループ」をタップし、検索したい GAL、CardDAV、または LDAP アドレス帳をタップしてから、検索情報を入力します。人の情報を連絡先に保存するには、「連絡先を追加」をタップします。

グループを表示する／隠す：「グループ」をタップしてから、表示したいグループを選択します。このボタンは、複数の連絡先ソースがある場合にのみ表示されます。

Twitter、Facebook、および Sina Weibo を使って連絡先をアップデートする：「設定」 > 「Twitter」、「設定」 > 「Facebook」、または「設定」 > 「Sina Weibo」と選択してから、「連絡先をアップデート」をタップします。これにより、「連絡先」内の連絡先の写真およびソーシャルメディアのアカウント名がアップデートされます。

連絡先を統合する

複数の連絡先ソースがある場合、同じ人に複数のエントリーがあることがあります。重複する連絡先が「すべての連絡先」リストに表示されないようにするため、異なるソースから同じ名前の連絡先がリンクされて、1つの**統合された連絡先**としてリストに表示されます。統合された連絡先を表示すると、「統合された情報」というタイトルが表示されます。

連絡先をリンクする：同じ人の2つのエントリーが自動的にリンクされない場合は、手動で統合できます。連絡先のいずれかを編集し、「編集」をタップしてから、「連絡先をリンク」をタップしてリンク先の連絡先エントリーを選択します。

リンクした連絡先は1つのデータにまとめられていません。統合された連絡先の情報を変更または追加すると、その情報がすでに存在する各ソースアカウントに変更内容がコピーされます。

姓または名の異なる連絡先をリンクする場合、個々のカード上の名前は変更されませんが、統合されたカードに表示される名前は1つのみです。統合されたカードを表示するときに表示される名前を選択するには、「編集」をタップし、希望する名前のあるリンクされたカードをタップしてから、「統合されたカードにこの名前を使用」をタップします。

「連絡先」の設定

「設定」>「メール/連絡先/カレンダー」と選択します。以下のことができます：

- 連絡先の並べ替え方法を変更する
- 連絡先を名または姓で表示する
- リスト表示時の名前の省略表示方法を変更する
- マルチタスクウィンドウに最近使った連絡先やよく使う連絡先を表示することを選択する
- 新しい連絡先のデフォルトアカウントを設定する
- 「自分の情報」カードを設定する

アクセシビリティ



アクセシビリティ機能

iPhone には、多くのアクセシビリティ機能が用意されています：

視覚

- [VoiceOver](#)
- 点字ディスプレイのサポート
- ズーム機能
- 色を反転する／グレースケールで表示する
- 選択項目の読み上げ
- 画面を読み上げる
- 自動テキスト読み上げ
- 文字を大きくする／太くする／コントラストを上げる
- ボタンの形
- 画面の視差効果を減らす
- スイッチのオン／オフラベル
- 割り当て可能な着信音およびバイブレーション
- ビデオ説明サービス

聴覚

- [補聴器](#)
- 通話オーディオに応答するデバイスの設定
- 電話ノイズキャンセリング
- [LED フラッシュ通知](#)
- 字幕とクローズドキャプション
- モノラルオーディオおよびバランス

操作

- [Siri](#)
- ワイド画面のキーボード
- [アクセスガイド](#)
- [スイッチコントロール](#)
- [AssistiveTouch](#)

アクセシビリティ機能をオンにする：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」と選択するか、ショートカットを使用します。下の [ショートカット](#) を参照してください。

声を使えば、Siri を利用して App の起動、色の反転、一部の App での画面の読み上げ、および VoiceOver の操作をすることもできます。48 ページの第 4 章 [Siri](#) を参照してください。

コンピュータの「iTunes」を使って iPhone のアクセシビリティを設定する：コンピュータ上の「iTunes」で、アクセシビリティの一部のオプションを選択できます。iPhone をコンピュータに接続してから、「iTunes」のデバイスリストで「iPhone」を選択します。「概要」をクリックし、「概要」画面の下部にある「“アクセシビリティ”を設定」をクリックします。

iPhone のアクセシビリティ機能について詳しくは、www.apple.com/jp/accessibility を参照してください。

ショートカット

ショートカットを使用する：ホームボタンをすばやく 3 回押すと、以下のいずれかの機能のオン／オフが切り替わります：

- VoiceOver
- 色を反転
- グレイスケール
- ズーム機能
- スイッチコントロール
- AssistiveTouch
- アクセスガイド（オンになっている場合は、ショートカットによってアクセスガイドが起動します。163 ページの[アクセスガイド](#)を参照してください。）
- 補聴器コントロール（ペアリング済みの「Made for iPhone」補聴器がある場合）

制御したい機能を選択する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「ショートカット」と選択してから、使用するアクセシビリティ機能を選択します。

あまり速くしない：トリプルクリックの速度を遅くするには、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「ホームクリックの間隔」と選択します。（これによりダブルクリックの速度も遅くなります。）

VoiceOver

VoiceOver では画面の表示項目が音声で説明されるため、画面を見なくても iPhone を使用できます。

画面上の各項目を選択すると、VoiceOver がその要素について説明します。VoiceOver カーソル（長方形）によって項目が囲まれ、VoiceOver が名前を読み上げたり項目について説明したりします。

画面上にある項目の名前と説明を聞くには、画面に触れるか、指でドラッグします。テキストを選択すると、VoiceOver はそのテキストを読み上げます。「ヒントを読み上げる」をオンにすると、VoiceOver が項目の名前を読み上げ、「ダブルタップして開きます」のように指示したりすることがあります。ボタンやリンクなどの項目を操作するには、149 ページの[VoiceOver ジェスチャについて](#)で説明しているジェスチャを使用します。

新しい画面に移動すると、VoiceOver はサウンドを再生し、画面の最初の項目（一般に左上隅の項目）を選択して、読み上げます。また、VoiceOver はディスプレイが縦向きまたは横向きに変更されたときや、画面がロックまたはロック解除されたときにもユーザーにそのことを知らせます。

参考：VoiceOver は、「設定」>「一般」>「言語と地域」で指定した言語で読み上げられます。VoiceOver は多くの言語に対応しますが、サポートされない言語も一部あります。

VoiceOver の基本

重要：VoiceOver では、iPhone の制御に使用するジェスチャが変更されます。VoiceOver がオンのときは、VoiceOver のジェスチャを使用して iPhone を操作したり VoiceOver をオフにしたりする必要があります。

VoiceOver のオン／オフを切り替える：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」と選択するか、ショートカットを使用します。上の[ショートカット](#)を参照してください。

操作してみる：画面上を指でドラッグします。タッチする各項目が読み上げられます。項目の選択を解除するには、指を離します。

- **項目を選択する：**タップするか、ドラッグ中に指を離します。
- **次／前の項目を選択する：**1 本指で右または左にスワイプします。項目の順序は左から右、上から下です。
- **上／下の項目を選択する：**ローターを「縦方向のナビゲーション」に設定してから、1 本指で上または下にスワイプします。ローターで「縦方向のナビゲーション」が見つからない場合は、追加できます。150 ページの [VoiceOver ローターを使用する](#) を参照してください。
- **画面上の最初または最後の項目を選択する：**画面の上部または下部を 4 本指でタップします。
- **項目を名前で選択する：**画面のどこかを 2 本指でトリプルタップして、項目セレクトを開きます。次に、検索フィールドに名前を入力するか、右または左にスワイプしてアルファベット順のリスト内を移動するか、リストの右にある目次／索引をタップし、上または下にスワイプして項目のリスト内をすばやく移動します。または、手書きを使用して、項目名を書くことで項目を選択します。152 ページの [指で書く](#) を参照してください。選択せずに項目セレクトを閉じるには、2 本指でスクラップします（2 本指を前後にすばやく 3 回動かして「Z」を描いてください）。
- **項目の名前を見つけやすい名前に変更する：**項目を選択してから、画面のどこかを 2 本指でダブルタップしたままにします。
- **選択した項目のテキストを読み上げる：**ローターを文字または単語に設定してから、1 本指で上または下にスワイプします。
- **音声ヒントのオン／オフを切り替える：**「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」 > 「VoiceOver」 > 「ヒントを読み上げる」と選択します。
- **通話表による読み上げを使用する：**「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」 > 「VoiceOver」 > 「欧文通話表フィードバック」と選択します。
- **先頭から画面全体を読み上げる：**2 本指で上にスワイプします。
- **現在の項目から画面の一番下まで読み上げる：**2 本指で下にスワイプします。
- **読み上げを一時停止する：**2 本指で 1 回タップします。2 本指で再度タップして読み上げを再開するか、別の項目を選択してください。
- **VoiceOver を消音にする：**3 本指でダブルタップします。もう一度ダブルタップすると消音解除されます。外部キーボードを使っている場合は、Control キーを押します。
- **サウンドエフェクトを消音にする：**「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」 > 「VoiceOver」と選択してから、「サウンドエフェクトを使用」をオフにします。

大きい VoiceOver カーソルを使用する：「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」 > 「VoiceOver」と選択してから、「大きいカーソルを使用」をオンにします。

読み上げの音声を調整する：VoiceOver の読み上げの音声を調整できます：

- **音量を変更する：**iPhone の音量ボタンを使用するか、音量をローターに追加してから上または下にスワイプして調整します。150 ページの [VoiceOver ローターを使用する](#) を参照してください。
- **読み上げ速度を変更する：**「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」 > 「VoiceOver」と選択してから、「読み上げ速度」スライダをドラッグします。ローターを「読み上げ速度」に設定してから、上または下にスワイプして調整することもできます。
- **ピッチ変更を使用する：**グループ（リストや表など）の最初の項目が読み上げられるときは高い声、グループの最後の項目が読み上げられるときは低い声が使用されます。「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」 > 「VoiceOver」 > 「ピッチ変更を使用」と選択します。
- **句読点を読み上げる：**ローターを「句読点」に設定してから、上または下にスワイプして読み上げる範囲を選択します。
- **オーディオダッキングを制御する：**読み上げるときに再生中のオーディオの音量を下げるかどうかを選択するには、ローターを「オーディオダッキング」に設定してから、上または下にスワイプします。

- **iPhone で使用する言語を設定する**：「設定」>「一般」>「言語と地域」と選択します。一部の言語の VoiceOver の発音は、ここで選択した「書式」の影響を受けます。
- **発音を変更する**：ローターを「言語」に設定し、上または下にスワイプします。ローターで「言語」を調整できるのは、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「スピーチ」>「言語をローテーション」で複数の発音を選択している場合だけです。
- **ローターに含める方言を選択する**：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「スピーチ」>「言語をローテーション」と選択します。声品質または読み上げ速度を調整するには、その言語の横にある ⓘ をタップします。ローターから言語を削除するか言語の順序を変更するには、「編集」をタップし、削除ボタンをタップするか並べ替えボタン ≡ を上または下にドラッグしてから、「完了」をタップします。
- **iPhone で現在使用している言語のデフォルトの方言を設定する**：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「スピーチ」と選択します。
- **高品質の読み上げ音声をダウンロードする**：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「スピーチ」と選択し、言語をタップしてから、「高品質」をタップします。英語を使用している場合は、Alex (869 MB) をダウンロードすることを選択できます。Alex は、Mac コンピュータの VoiceOver に使われているものと同じ高品質のアメリカ英語の音声です。

VoiceOver をオンにして iPhone を使用する

iPhone のロックを解除する：ホームボタンまたはスリープ／スリープ解除ボタンを押し、スワイプして「ロック解除」ボタンを選択してから、画面をダブルタップします。

パスコードを読み上げなしで入力する：入力しているパスコードが読み上げられないようにするには、手書きを使用してください。152 ページの [指で書く](#) を参照してください。

App を開く、スイッチを切り替える、項目をタップする：項目を選択してから、画面をダブルタップします。

選択した項目をダブルタップする：画面をトリプルタップします。

スライダを調節する：スライダを選択してから、1 本指で上または下にスワイプします。

標準のジェスチャを使用する：画面を指でダブルタップして押したまましていると 3 つの上昇音が聞こえるので、そうしたらジェスチャをしてください。指を離すと、VoiceOver ジェスチャが再開されます。たとえば、上下にスワイプする代わりに指で音量スライダをドラッグするには、スライダを選択し、ダブルタップして押さえたままにし、3 つの音が聞こえるまで待ってから、左または右にスライドします。

画面のリストまたは領域をスクロールする：3 本指で上または下にスワイプします。

- **リスト内をスクロールで移動し続ける**：ダブルタップして押したまましていると 3 つの上昇音が聞こえるので、そうしたら上または下にドラッグしてください。
- **リストのインデックスを使用する**：右側に、五十音順・アルファベット順のリストインデックスが展開されることがあります。インデックスを選択してから、上または下にスワイプすると、インデックス内を移動します。ダブルタップして押さえたままにしてから、指を上下にスライドすることもできます。
- **リストを並べ替える**：「アクセシビリティ」設定の「ローター」項目など、一部のリスト内の項目の順序を変更できます。項目の右側にある ≡ を選択し、ダブルタップして押したまましていると 3 つの上昇音が聞こえるので、そうしたら上または下にドラッグします。

通知センターを開く：ステータスバーで項目を選択してから、3 本指で下にスワイプします。通知センターを閉じるには、2 本指でスクラブします（2 本指を前後にすばやく 3 回動かして「Z」を描いてください）。

コントロールセンターを開く：ステータスバーで項目を選択してから、3 本指で上にスワイプします。コントロールセンターを閉じるには、2 本指でスクラブします。

App を切り替える：ホームボタンをダブルクリックして開いている App を表示し、1 本指で左または右にスワイプして App を選択してから、ダブルタップしてその App に切り替えます。または、開いている App を表示した状態でローターを「アクション」に設定してから、上または下にスワイプします。

ホーム画面の項目を並べ替える：ホーム画面でアイコンを選択し、ダブルタップして押さえたままにしてから、ドラッグします。アイコンが新しい場所に来たら、指を離します。アイコンを画面の端にドラッグして、別のホーム画面に移動します。ホームボタンを押すまでは、引き続き項目を選択して移動できます。

iPhone の状況情報を読み上げる：時間、バッテリーの寿命、Wi-Fi 信号の強さなどの情報を読み上げるには、画面の上部にあるステータスバーをタップしてから、左または右にスワイプします。

通知を読み上げる：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」と選択してから、「常に通知を読み上げる」をオンにします。通知には新着テキストメッセージなどが含まれます。iPhone がロックされていても、着信のたびに通知が読み上げられます。確認されていない通知は、iPhone のロックを解除したときに再度読み上げられます。

スクリーンカーテンのオン/オフを切り替える：3 本指でトリプルタップします。スクリーンカーテンがオンの場合、ディスプレイがオフのときでも画面のコンテンツはアクティブです。

VoiceOver ジェスチャについて

VoiceOver がオンの場合、標準タッチスクリーンジェスチャの効果が変わり、追加ジェスチャで画面内を移動したり各項目を制御したりできます。VoiceOver ジェスチャには、2 本、3 本、4 本指でのタップやスワイプがあります。複数の指のジェスチャで最適な結果を得るために、指に力を入れないで、間隔をある程度空けて画面をタッチしてください。

VoiceOver ジェスチャはさまざまなテクニックで実行できます。たとえば、2 本指のタップを実行するときは、片手で 2 本の指を使用するか、両手で 1 本ずつの指を使用します。親指を使うこともできます。「スプリットタップ」ジェスチャを使っている人もいます。項目を選択してダブルタップする代わりに、1 本の指で項目にタッチしたまま、別の指で画面をタップします。

さまざまなテクニックを試して、最適な方法を見つけてください。特にダブルタップやスワイプジェスチャなど、ジェスチャが機能しない場合は、操作のスピードを速くしてみてください。スワイプ操作では、1 本または複数の指ですばやく画面を払うように動かしてください。

VoiceOver 設定で、iPhone やその設定に影響を与えずに VoiceOver ジェスチャを練習できる特別な画面に入ることができます。

VoiceOver ジェスチャを練習する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」と選択し、「VoiceOver の操作練習」をタップします。操作練習が完了したら、「完了」をタップします。「VoiceOver の操作練習」ボタンが表示されない場合は、VoiceOver をオンにしてください。

重要な VoiceOver のジェスチャの一部を以下で紹介します。

移動と読み上げ

- **タップ：**項目を選択して読み上げます。
- **右または左にスワイプ：**次または前の項目を選択します。
- **上または下にスワイプ：**ローター設定によって異なります。150 ページの [VoiceOver ローターを使用する](#)を参照してください。
- **2 本指で上にスワイプ：**画面の一番上からすべての項目を読み上げます。
- **2 本指で下にスワイプ：**現在の位置からすべての項目を読み上げます。
- **2 本指でタップ：**読み上げを停止または再開します。
- **2 本指でスクラブ：**2 本の指を前後にすばやく 3 回動かして（z を描きます）、通知を消したり、前の画面に戻ったりします。
- **3 本指で上または下にスワイプ：**一度に 1 ページ分をスクロールします。
- **3 本指で右または左にスワイプ：**次または前のページに移動します（ホーム画面や「株価」など）。
- **3 本指でタップ：**リスト内の位置やテキストが選択されているかどうかなど、追加情報を読み上げます。
- **画面の上部を 4 本指でタップ：**ページ内の最初の項目を選択します。

- **画面の下部を 4 本指でタップ**：ページ内の最後の項目を選択します。

有効化

- **ダブルタップ**：選択した項目を有効にします。
- **トリプルタップ**：項目をダブルタップします。
- **スプリットタップ**：項目を選択してからダブルタップして有効にする操作に代わる方法として、1 本の指で項目にタッチしたまま、別の指で画面をタップします。
- **ダブルタップして押したまま（1 秒間）にし、標準のジェスチャ**：標準のジェスチャを使用します。ダブルタップして押したままにするジェスチャは、次のジェスチャを標準のジェスチャと解釈するように iPhone に指示します。たとえば、ダブルタップして押したままにして、指を離さずにドラッグしてスイッチをスライドします。
- **2 本指でダブルタップ**：電話に出たり、電話を切ったりします。「ミュージック」、「ビデオ」、「ボイスメモ」、または「写真」では、再生したり、一時停止したりします。「カメラ」では、写真を撮ります。「カメラ」での録画または「ボイスメモ」での録音を開始したり、一時停止したりします。ストップウォッチでは、計測を開始または停止します。
- **2 本指でダブルタップしたままにする**：画面項目を見つけやすくするために項目のラベルを変更します。
- **2 本指でトリプルタップ**：項目セレクトが開きます。
- **3 本指でダブルタップ**：VoiceOver を消音にしたり、消音を解除したりします。
- **3 本指でトリプルタップ**：スクリーンカーテンのオン／オフを切り替えます。

VoiceOver ローターを使用する

ローターを使えば、VoiceOver がオンのときに上または下にスワイプしたときに起きることを選択したり、点字画面入力や手書き入力などの特殊な入力方式を選択したりできます。

ローターを操作する：画面上で、2 本の指の間の場所を中心にして指を回転させます。



ローターオプションを選択する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「ローター」と選択してから、ローターに含めたいオプションを選択します。

使用できるローターのオプションとその効果は、操作によって異なります。たとえば、メールを読むときにローターを使うと、上または下にスワイプしたときにテキストを 1 単語ずつ読み上げるのか、1 文字ずつ読み上げるのかを切り替えることができます。Web ページをブラウズしているときにローターを設定すると、すべてのテキストを聞いたり（1 単語ずつまたは 1 文字ずつ）、特定のタイプの次の項目（ヘッダやリンクなど）に移動したりできます。

Apple Wireless Keyboard を使って VoiceOver を制御する場合、ローターを使って、音量、読み上げ速度、ピッチや欧文通話表の使用、エコーの入力、句読点の読み上げなどの設定を調整できます。153 ページの [Apple Wireless Keyboard で VoiceOver を使用する](#)を参照してください。

オンスクリーンキーボードを使用する

編集可能なテキストフィールドを有効にすると、オンスクリーンキーボードが表示されます（Apple Wireless Keyboard が接続されていない場合）。

テキストフィールドを有効にする：テキストフィールドを選択してから、ダブルタップします。挿入ポイントとオンスクリーンキーボードが表示されます。

テキストを入力する：オンスクリーンキーボードを使って文字を入力する：

- ・ **標準入力モード**：左または右にスワイプしてキーボードのキーを選択してから、ダブルタップして文字を入力します。または、キーボードの中で指を動かしてキーを選択し、1本の指でそのキーにタッチしたまま、別の指で画面をタップします。キーを選択するとそのキーが読み上げられ、文字を入力したときに再度読み上げられます。
- ・ **タッチ入力モード**：キーボードのキーにタッチして選択し、指を離して文字を入力します。間違ったキーをタッチした場合は、使用したいキーに指をスライドさせます。各キーにタッチしたときに文字が読み上げられますが、指を離すまでは文字が入力されません。
- ・ **直接入力モード**：VoiceOver がキーボードのみで無効になるため、VoiceOver がオフのときと同じように入力できます。
- ・ **入力モードを選択する**：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「入力モード」と選択します。または、ローターを「入力モード」に設定し、上または下にスワイプします。

挿入ポイントを移動する：挿入ポイントをテキストの前または後ろに移動するには、上または下にスワイプします。ローターを使って、挿入ポイントを1文字ずつ移動するのか、1単語ずつ移動するのか、1行ずつ移動するのかを選択します。先頭または末尾にジャンプするには、テキストをダブルタップします。

挿入ポイントを移動すると音が鳴り、挿入ポイントの移動先にある文字、単語、または行が読み上げられます。単語単位で前進しているときは、単語の末尾（その単語の後ろにあるスペースまたは句読点の前）に挿入ポイントが配置されます。後退しているときは、前の単語の末尾（その単語の後ろにあるスペースまたは句読点の前）に挿入ポイントが配置されます。

挿入ポイントを単語または文の末尾にある句読点よりも後ろに移動する：ローターを使って文字モードに戻します。

挿入ポイントを1行ずつ移動すると、挿入ポイントが各行を通過したときにその行が読み上げられます。前進しているときは、次の行の先頭に挿入ポイントが配置されます（段落の最後の行に達したときを除きます。その場合は、読み上げられた行の末尾に挿入ポイントが移動します）。後退しているときは、読み上げられた行の先頭に挿入ポイントが配置されます。

入力フィードバックを変更する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「入力フィードバック」と選択します。

入力フィードバックに欧文通話表を使用する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「欧文通話表を使用」と選択します。テキストは1文字ずつ読み上げられます。最初にその文字が読み上げられ、続いて対応する通話表の語が読み上げられます（「f」に続いて「foxtrot」など）。

文字を削除する：どの VoiceOver 入力モードでも <X> を使用します。文字を削除するたびに文字が読み上げられます。「ピッチ変更を使用」をオンにしている場合は、削除した文字が低い声で読み上げられます。

テキストを選択する：ローターを「編集」に設定し、上または下にスワイプして「選択」または「すべてを選択」を選択し、ダブルタップします。「選択」を選択した場合、ダブルタップしたときに挿入ポイントに最も近い単語が選択されます。選択範囲を拡大／縮小するには、2本指でスクラブしてポップアップメニューを閉じてから、ピンチします。

カット、コピー、ペースト：ローターを「編集」に設定し、テキストを選択し、上または下にスワイプして「カット」、「コピー」、または「ペースト」を選択してから、ダブルタップします。

取り消す：iPhone をシェイクし、左または右にスワイプして取り消す操作を選択してから、ダブルタップします。

アクセント記号付きの文字を入力する：標準入力モードで、アクセント記号なしの文字を選択し、ダブルタップして、代替文字が表示されたことを示す音が鳴るまで押したままにします。左または右にドラッグして文字を選択すると、選択した文字が読み上げられます。指を離すと、現在選択している文字が入力されます。タッチ入力モードでは、代替文字が表示されるまで文字をタッチして押さえたままにします。

キーボード言語を変更する：ローターを「言語」に設定し、上または下にスワイプします。「言語と地域」設定で指定した言語を使用するときは、「デフォルトの言語」を選択します。「言語ローター」項目は、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「スピーチ」設定で複数の言語を選択した場合にのみ表示されます。

指で書く

手書きモードでは、画面に指で文字を書くことでテキストを入力できます。通常のテキスト入力に加えて、手書きモードを使えば、iPhone のパスコードを読み上げなしで入力したり、ホーム画面から App を開いたりできます。

手書きモードに切り替える：ローターを使って「手書き」を選択します。「手書き」がローターに含まれていない場合は、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「ローター」と選択してから追加します。

文字タイプを選択する：3 本指で上または下にスワイプして、小文字、数字、大文字、または句読点を選択します。

現在選択されている文字タイプを聞く：3 本指でタップします。

文字を入力する：指で画面に文字を描きます。

空白を入力する：2 本指で右にスワイプします。

改行する：3 本指で右にスワイプします。

挿入ポイントの前の文字を削除する：2 本指で左にスワイプします。

ホーム画面で項目を選択する：項目の名前を書き始めてください。複数の一致がある場合は、1 つになるまで書き続けるか、2 本指で上または下にスワイプして現在の一致から選択します。

パスコードを読み上げなしで入力する：パスコード画面でローターを「手書き」に設定してから、パスコードの文字を書きます。

リストインデックス内の文字にスキップする：リストの右側のインデックスを選択してから、文字を書きます。

ローターを Web ブラウズ要素タイプに設定する：ページ要素タイプの最初の文字を書きます。たとえば、「l」を書いて上または下にスワイプするとリンクにスキップし、「h」を書くとき見出しにスキップします。

手書きモードを終了する：ローターを別の選択項目まで回します。

画面上で点字を入力する

点字画面入力を有効にすると、6 点式点字または 2 級英語点字のコードを、指を使って iPhone の画面上に直接入力できます。iPhone を自分の前に水平に置いてコードを入力するか（テーブルモード）、画面を自分とは反対の方向に向けて iPhone を持ち、指を回りこませるようにして画面をタップします（ホールドモード）。

「点字画面入力」をオンにする：ローターを使って「点字画面入力」を選択します。ローターに見つからない場合は、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「ローター」と選択して追加します。

点字コードを入力する：iPhone を自分の前に水平に置くか、画面を自分とは反対の方向に向けて持ち、1 本指または複数の指で同時に画面をタップします。

入力点の位置を調整する：自然な指の位置に合うように入力点を移動するには、右手の 3 本の指で同時にタップして離し、4、5、6 の点の位置を決めてから、すぐに左手の 3 本の指で 1、2、3 の点の位置を決めます。

6 点式点字と 2 級英語点字を切り替える：3 本指で右にスワイプします。デフォルトを設定するには、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「点字」>「点字画面入力」と選択します。

空白を入力する：1 本指で右にスワイプします。（ホールドモードでは、自分から見て右にスワイプします。）

前の文字を削除する：1 本指で左にスワイプします。

スペル候補を切り替える：1 本指で上または下にスワイプします。

ホーム画面で項目を選択する：項目の名前の入力を開始します。複数の一致がある場合は、1 つになるまで書き続けるか、1 本指で上または下にスワイプして部分一致を選択します。

選択した App を開く：2 本指で右にスワイプします。

点字の略字をオンまたはオフにする：3 本指で右にスワイプします。

すぐに訳す（略字が有効の場合）：2 本指で下にスワイプします。

点字の入力を停止する：2 本指でスクラブするか、ローターを別の設定に変更します。

Apple Wireless Keyboard で VoiceOver を使用する

iPhone にペアリングされた Apple Wireless Keyboard で VoiceOver を制御することができます。31 ページの [Apple Wireless Keyboard を使用する](#) を参照してください。

VoiceOver のキーボードコマンドを使って、画面の移動、項目の選択、画面のコンテンツの読み上げ、ローターの調整、およびその他の VoiceOver の操作を実行します。ほとんどのコマンドには **Control + Option** キーの組み合わせが含まれます。次のリストでは、**Control + Option** キーを「VO」と省略しています。

「VoiceOver ヘルプ」では、キーの配置や、さまざまなキーの組み合わせに関連付けられた動作について説明されています。「VoiceOver ヘルプ」を使用すると、キーとキーボードコマンドが入力に合わせて読み上げられます。関連付けられた動作は実行されません。

VoiceOver のキーボードコマンド

VO = Control + Option

- 「VoiceOver ヘルプ」をオンにする : VO + K
- 「VoiceOver ヘルプ」をオフにする : Escape
- 次／前の項目を選択する : VO + →、VO + ←
- 選択した項目をダブルタップして有効にする : VO + スペースバー
- ホームボタンを押す : VO + H
- 選択した項目をタッチして押さえたままにする : VO + Shift + M
- ステータスバーに移動する : VO + M
- 現在の位置から読み上げる : VO + A
- 先頭から読み上げる : VO + B
- 読み上げを一時停止する／再開する : Control
- 最後に読み上げられたテキストをクリップボードにコピーする : VO + Shift + C
- テキストを検索する : VO + F
- VoiceOver を消音する／消音解除する : VO + S
- 通知センターを開く : Fn + VO + ↑
- コントロールセンターを開く : Fn + VO + ↓
- 項目セレクタを開く : VO + I
- 選択した項目のラベルを変更する : VO + /
- 2 本指でダブルタップする : VO + 「-」
- ローターを調整する : クイックナビゲーション（下記参照）を使用する
- 上または下にスワイプ : VO + ↑、VO + ↓
- 読み上げローターを調整する : VO + Command + ←、VO + Command + →
- 読み上げローターで指定された設定を調整する : VO + Command + ↑、VO + Command + ↓
- スクリーンカーテンのオン／オフを切り替える : VO + Shift + S
- 前の画面に戻る : Escape

クイックナビゲーション

矢印キーを使って VoiceOver を制御するには、クイックナビゲーションをオンにします。

- クイックナビゲーションのオン／オフを切り替える : ← + →
- 次／前の項目を選択する : →、←
- ローターで指定された次／前の項目を選択する : ↑、↓
- 最初／最後の項目を選択する : Control + ↑、Control + ↓

- 選択した項目をダブルタップして有効にする：↑+↓
- 上／下／左／右にスクロールする：Option + ↑、Option + ↓、Option + ←、Option + →
- ローターを調整する：↑+←、↑+→

Apple Wireless Keyboard の数字キーを使って、「電話」に電話番号を入力したり、「計算機」に数字を入力したりすることもできます。

単一キーを使ったクイックナビゲーションによる Web ブラウズ

Web ページを表示するときにクイックナビゲーションがオンになっているときは、キーボードの次のキーを使用してページ上をすばやく移動できます。キーを押すと、そのタイプの次の項目に移動します。前の項目に移動するには、Shift キーを押したままその文字を入力します。

- ヘッダ：H
- リンク：L
- テキストフィールド：R
- ボタン：B
- フォームコントロール：C
- イメージ：I
- 表：T
- 静的テキスト：S
- ARIA ランドマーク：W
- リスト：X
- 同じタイプの項目：M
- レベル 1 の見出し：1
- レベル 2 の見出し：2
- レベル 3 の見出し：3
- レベル 4 の見出し：4
- レベル 5 の見出し：5
- レベル 6 の見出し：6

テキスト編集

テキストを操作するときは以下のコマンドを使用します（クイックナビゲーションはオフにします）。挿入ポイントを動かすとテキストが読み上げられます。

- 1 文字後／前に移動する：→、←
- 1 単語後／前に移動する：Option + →、Option + ←
- 1 行上／下に移動する：↑、↓
- 行の先頭／末尾に移動する：Command + ←、Command + ↓
- 段落の先頭／末尾に移動する：Option + ↑、Option + ↓
- 前／次の段落に移動する：Option + ↑、Option + ↓
- テキストフィールドの先頭／末尾に移動する：Command + ↑、Command + ↓
- 移動しながらテキストを選択する：Shift + 上記の挿入ポイント移動コマンドのいずれか
- すべてのテキストを選択する：Command + A
- テキストをカット／コピー／ペーストする：Command + C、Command + X、Command + V
- 直前の変更を取り消す／やり直す：Command + Z、Shift + Command + Z

点字ディスプレイのサポート

Bluetooth 点字ディスプレイを使って、VoiceOver の出力を読むことができます。また、入力キーやほかのコントロール付きの点字ディスプレイを使用して、VoiceOver がオンのときに iPhone を制御することもできます。サポートされる点字ディスプレイのリストについては、www.apple.com/jp/accessibility/ios/braille-display.html を参照してください。

点字ディスプレイを接続する：ディスプレイをオンにして、「設定」>「Bluetooth」と選択し、Bluetooth をオンにします。次に、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「点字」と選択して、ディスプレイを選びます。

点字の設定を調整する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「点字」と選択します。以下のことができます：

- 2 級英語点字、1 級英語点字（8 点式）、1 級英語点字（6 点式）の入力または出力を選択する
- 状況セルをオンにしてその位置を選択する
- 数式の Nemeth コードをオンにする
- オンスクリーンキーボードを表示する
- パンしたときに自動的にページをめくることを選択する
- 自動点訳をオフにする
- 点訳を一英語点字から変更する

VoiceOver のナビゲーション用共通点字コマンドについて詳しくは、support.apple.com/kb/HT4400?viewlocale=ja_JP を参照してください。

VoiceOver で使用する言語を設定する：「設定」>「一般」>「言語と地域」と選択します。

iPhone で使用する言語を変更した場合は、VoiceOver と点字ディスプレイで使用する言語の再設定が必要になることがあります。

次のようなシステムの状況などの情報が点字ディスプレイの左端または右端のセルに表示されるように設定できます。たとえば、次のようになります：

- 通知の履歴に未開封メッセージがあります
- 通知の履歴の最新メッセージが未開封です
- VoiceOver が消音になっています
- iPhone のバッテリー残量が少なくなっています（残量率 20% 未満）
- iPhone が横向きです
- 画面表示がオフになっています
- 現在の行の左側にさらにテキストがあります
- 現在の行の右側にさらにテキストがあります

左端または右端のセルにステータス情報が表示されるように設定する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「点字」>「状況セル」と選択してから、「左揃え」または「右揃え」をタップします。

状況セルの詳細説明を表示する：点字ディスプレイで、状況セルのルーターボタンを押します。

VoiceOver で電話をかける

電話に出る／電話を切る：2 本指で画面をダブルタップします。

VoiceOver がオンのときに通話中になると、デフォルトで通話オプションの代わりにテンキーが画面に表示されます。

通話オプションを表示する：右下隅の「戻る」ボタンを選択して、ダブルタップします。

再度テンキーを表示する：画面中央付近の「キーパッド」ボタンを選択して、ダブルタップします。

数式を読み上げる

VoiceOver では、以下のもので記述された数式を読み上げることができます：

- Web 上の MathML
- 「iBooks Author」内の MathML または LaTeX

数式を読み上げる：通常通りテキストが読み上げられます。数式の読み上げを開始する前に、「計算」と読み上げられます。

数式を操作してみる：選択されている数式をダブルタップしてフルスクリーン表示にしてから、1 要素ずつ移動します。左または右にスワイプすると、数式の要素が読み上げられます。ローターを使って「記号」、「小さい式」、「中くらいの式」、「大きい式」を選択してから、上または下にスワイプすると、その大きさの次の要素が読み上げられます。選択されている要素をさらにダブルタップして数式内に「ドリルダウン」するとその要素にフォーカスが置かれ、左または右、上または下にスワイプすると部分ごとに読み上げることができます。

VoiceOver で読み上げられる数式は、Nemeth コードや、統一英語点字、イギリス英語、フランス語、およびギリシャ語で使われるコードを使用する点字デバイスに出力することもできます。155 ページの[点字ディスプレイのサポート](#)を参照してください。

「Safari」で VoiceOver を使用する

Web を検索する：検索フィールドを選択し、検索情報を入力してから、右または左にスワイプして検索フレーズの候補のリスト内を下または上に移動します。画面をダブルタップすると、選択中のフレーズを使って Web が検索されます。

特定タイプの次のページ要素にスキップする：ローターをその要素タイプに設定してから、上または下にスワイプします。

Web ブラウズ用のローターオプションを設定する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「ローター」と選択します。タップしてオプションを選択または選択解除するか、 を上または下にドラッグして項目の位置を変更します。

移動時にイメージをスキップする：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「イメージをナビゲート」と選択します。すべてのイメージをスキップすることも、説明のないイメージだけをスキップすることもできます。

邪魔な広告などを消去して、読みやすく、移動しやすくする：「Safari」のアドレスフィールドで「リーダー」項目を選択します（一部のページでは利用できません）。

Apple Wireless Keyboard を iPhone にペアリングしている場合は、単一キーで実行できるクイックナビゲーションコマンドを使って Web ページ内を移動できます。153 ページの[Apple Wireless Keyboard で VoiceOver を使用する](#)を参照してください。

「マップ」で VoiceOver を使用する

VoiceOver を使用すると、地域の探索、お気に入りの場所のブラウズ、道順の調査、拡大／縮小、ピンの選択、および場所に関する情報の取得ができます。

地図を操作する：画面上を指でドラッグするか、左または右にスワイプして別の項目に移動します。

拡大／縮小する：地図を選択し、ローターを「拡大／縮小」に設定してから、1 本指で下または上にスワイプします。

地図をパンする：3 本指でスワイプします。

表示されているお気に入りの場所をブラウズする：ローターを「お気に入りの場所」に設定してから、1 本指で上または下にスワイプします。

道順をたどる：道路を押したままにして、「一時停止してたどる」という音声 that 聴こえたら、ガイドの音声に合わせて道路に沿って指を動かします。指が道路からそれると、音声のピッチが高くなります。

ピンを選択する：ピンをタッチするか、左または右にスワイプして、ピンを選択します。

位置に関する情報を取得する: ピンが選択された状態で、ダブルタップして情報フラグを表示します。左または右にスワイプして「詳細情報」ボタンを選択し、ダブルタップして情報ページを表示します。

移動に合わせて位置情報を聴く: 「トラッキング」をオンにすると、通りやお気に入りの場所に近づいたときにそれらの名前が読み上げられます。

VoiceOver でビデオおよびボイスメモを編集する

VoiceOver ジェスチャを使用して、「カメラ」のビデオや「ボイスメモ」の録音をトリミングできます。

ビデオをトリミングする: 「写真」でビデオを表示しているときに、画面をダブルタップしてビデオコントロールを表示してから、トリミング用ツールの開始部分または終了部分を選択します。次に上にスワイプして右にドラッグするか、下にスワイプして左にドラッグします。VoiceOver によって、現在位置でトリミングされる時間が通知されます。トリミングを完了するには、「トリミング」を選択してダブルタップします。

ボイスメモをトリミングする: 「ボイスメモ」でメモを選択し、「編集」をタップしてから、「トリムを開始」をタップします。選択部分の先頭と末尾を選択し、ダブルタップして押さえたままにしてから、ドラッグして調整します。VoiceOver によって、現在位置でトリミングされる時間が通知されます。トリミングした録音をプレビューするには、「再生」をタップします。求めている結果が得られたら、「トリミング」をタップします。

ズーム機能

多くの App では、特定の項目を拡大したり縮小したりできます。たとえば、ダブルタップするかピンチすると、「写真」で拡大したり、「Safari」で Web ページのカラムを拡大したりできます。また、何をしても画面を拡大できる全般的なズーム機能もあります。画面全体を拡大したり（「フルスクリーンズーム」）、サイズ調整可能なウィンドウを使って画面の一部を拡大し、ウィンドウ外の画面の拡大率をそのままにしたりできます（「ウィンドウズーム」）。また、「ズーム機能」を VoiceOver で使用できます。

「ズーム機能」のオン/オフを切り替える: 「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「ズーム機能」と選択します。または、ショートカットを使用します。146 ページの[ショートカット](#)を参照してください。

拡大/縮小する: 「ズーム機能」をオンにした状態で、3 本指で画面をダブルタップします。

拡大を調整する: 3 本指でダブルタップしてから、上または下にドラッグします。タップ・アンド・ドラッグのジェスチャは、2 回目のタップで指を離さない以外はダブルタップと同様です（代わりに、画面上で指をドラッグします）。3 本指でトリプルタップしてから、表示されるコントロールで「ズームレベル」スライダをドラッグすることもできます。拡大率の最大を制限するには、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「ズーム機能」>「最大ズームレベル」と選択します。

パンしてその他の部分を表示する: 3 本指で画面をドラッグします。画面の端までパンするには、画面の端あたりを指で押さえます。指を端に近づけるほど、パン速度が上がります。

「フルスクリーンズーム」と「ウィンドウズーム」を切り替える: 3 本指でトリプルタップしてから、表示されるズームコントロールで「ウィンドウズーム」または「フルスクリーンズーム」をタップします。ズーム機能をオンにしたときに使用するモードを選択するには、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「ズーム機能」>「ズーム領域」と選択します。

ズームウィンドウのサイズを変更する（「ウィンドウズーム」）: 3 本指でトリプルタップし、「レンズのサイズを変更」をタップしてから、表示される丸いハンドルをドラッグします。

ズームウィンドウを移動する（「ウィンドウズーム」）: ズームウィンドウの下部にあるハンドルをドラッグします。

ズームコントロールを表示する: 「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「ズーム機能」と選択してから「コントロールを表示」をオンにするか、3 本指でトリプルタップしてから「コントロールを表示」を選択します。ズームコントロールのフローティングボタンをダブルタップして拡大または縮小したり、ボタンを 1 回タップしてズームコントロールを表示したり、ボタンをドラッグしてパンしたりできます。ズームコントロールボタンを移動するには、ボタンをタップして押さえたままにしてから、新しい場所にドラッグします。ズームコントロールの透明度を調整するには、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「ズーム機能」>「待機状態表示」と選択します。

ズーム機能が選択項目やテキスト挿入ポイントを追跡するように設定する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「ズーム機能」と選択してから、「カーソルに追従」をオンにします。たとえば、VoiceOver を使用する場合にこのオプションをオンにすると、VoiceOver でスワイプして画面上の各要素を選択したときに、ズームウィンドウによってその要素が拡大されます。

キーボードは拡大せずに入力箇所を拡大する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「ズーム機能」と選択し、「カーソルに追従」をオンにしてから、「ズームキーボード」をオフにします。（「メッセージ」または「メモ」などで）入力中に拡大すると、すべてのキーボードが表示されたまま、入力するテキストが拡大されます。

画面の拡大部分をグレースケールまたは反転した色で表示する：3 本指でトリプルタップしてから、表示されるズームコントロールで「フィルタを選択」をタップします。

Apple Wireless Keyboard で「ズーム機能」を使用すると（31 ページの [Apple Wireless Keyboard を使用する](#)を参照してください）、常にディスプレイの中央に挿入ポイントがくるように画面イメージが追従します。

iPhone 6 または iPhone 6 Plus をお持ちの場合は、「画面表示の拡大」をオンにして、オンスクリーンコントロールを拡大できます。「設定」>「画面表示と明るさ」>「表示」と選択します。

色を反転する／グレースケールで表示する

iPhone の画面の色を反転させたりグレースケールに変更したりすると、画面が読みやすくなる場合があります。

画面の色を反転する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」と選択してから、「色を反転」をオンにします。

画面をグレースケールで表示する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」と選択してから、「グレースケール」をオンにします。

両方のエフェクトをオンにすると、反転したグレースケールが表示されます。これらのエフェクトをズームウィンドウ内の内容にのみ適用することもできます。157 ページの [ズーム機能](#)を参照してください。

選択項目の読み上げ

VoiceOver をオフにしているでも、選択したテキストを iPhone で読み上げることができます。iPhone はテキストを分析して言語を特定した後、適切な発音で読み上げます。

「選択項目の読み上げ」をオンにする：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「スピーチ」と選択します。また、次の操作も可能です：

- 言語、方言、および声品質を選択する
- 読み上げ速度を調整する
- 読み上げた単語を強調表示するかどうかを選択する

テキストを読み上げる：テキストを選択し、「読み上げ」をタップします。

画面全体を読み上げるように iPhone を設定することもできます。次の [画面を読み上げる](#)を参照してください。

画面を読み上げる

VoiceOver を使用していない場合でも、画面の内容を読み上げることができます。

「画面の読み上げ」をオンにする：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「スピーチ」と選択します。

画面を読み上げる：2 本指で画面の上部から下にスワイプするか、Siri に「画面を読み上げて」と指示します。表示されるコントロールを使えば、読み上げを一時停止したり速度を調整したりできます。

読み上げられる項目を強調表示する：「内容を強調表示」をオンにします（「画面の読み上げ」をオンにすると、その下に表示されます）。

選択したテキストのみを読み上げるように設定することもできます。上の [選択項目の読み上げ](#)を参照してください。

自動テキスト読み上げ

「自動テキスト読み上げ」機能は、ユーザの入力時に iPhone が作成するテキストの修正と候補を読み上げます。

「自動テキスト読み上げ」のオン／オフを切り替える：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「自動テキスト読み上げ」と選択します。

「自動テキスト読み上げ」は、VoiceOver および「ズーム機能」と同時に利用できます。

文字を大きくする／太くする／コントラストを上げる

「設定」、「カレンダー」、「連絡先」、「メール」、「メッセージ」、「メモ」などの App のテキストを大きな文字で表示する：「設定」>「一般」>「文字サイズを変更」と選択してから、スライダを調整します。文字をさらに大きくするには、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「より大きな文字」と選択してから、「より大きな文字」をオンにします。

iPhone に表示される文字を太くする：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」と選択してから、「文字を太くする」をオンにします。

可能な場合に文字のコントラストを上げる：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」と選択してから、「コントラストを上げる」をオンにします。

ボタンの形

ボタンの背景に色付きの形を追加したり、ボタンにアンダーラインを追加したりして、より見やすくすることができます。

ボタンを強調する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」と選択してから、「ボタンの形」をオンにします。

画面の視差効果を減らす

壁紙上のアイコンおよび通知の視差（パララックス）効果やモーショントランジションなど、一部の画面要素の動きを止めることができます。

視差効果を減らす：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」と選択してから、「視差効果を減らす」をオンにします。

スイッチのオン／オフラベル

設定がオンであるかオフであるかを分かりやすくするために、スイッチにオン／オフのラベルを表示できます。

スイッチの設定ラベルを表示する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」と選択してから、「オン／オフラベル」をオンにします。

割り当て可能な着信音およびバイブレーション

連絡先リストに登録されている人ごとに異なる着信音を割り当てて、だれが電話をかけてきたかが分かるようにすることができます。また、特定の App からの通知、かかってきた電話、特定の連絡先からの FaceTime 通話やメッセージに、バイブレーションパターンを割り当てることができます。これは、新着の留守番電話やメール、送信したメール、ツイート、Facebook の投稿、リマインダーなどのさまざまなイベントの通知にも利用できます。既存のパターンから選択するか、新しいパターンを作成します。35 ページの[サウンドと消音](#)を参照してください。

着信音は iPhone の iTunes Store から購入できます。115 ページの第 22 章 [iTunes Store](#) を参照してください。

ビデオ説明サービス

ビデオ説明サービスでは、ビデオのシーンの説明を音声で聞くことができます。ビデオ説明サービスが含まれているビデオの場合は、iPhone で説明を再生できます。

「ビデオ説明サービス」をオンにする：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「ビデオ説明サービス」と選択します。

補聴器

「Made for iPhone」補聴器

「Made for iPhone」補聴器をお持ちの場合は、iPhone を使って補聴器の設定を調整したり、オーディオをストリーム再生したり、iPhone をリモートマイクとして使用したりできます。

iPhone とペアリングする：お使いの補聴器が「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「補聴器」にリストされていない場合は、補聴器を iPhone とペアリングする必要があります。まず、各補聴器のバッテリーカバーを開きます。次に、iPhone で、「設定」>「Bluetooth」と選択してから、Bluetooth がオンになっていることを確認します。その後、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「補聴器」と選択します。補聴器のバッテリーカバーを閉じ、補聴器の名前がデバイスのリストに表示されるまで待ちます（最大で 1 分かかる場合があります）。名前が表示されたら、名前をタップしてペアリングリクエストに対応します。

ペアリングが完了すると、一連のピープ音とトーンが鳴り、「デバイス」リストの補聴器の横にチェックマークが表示されます。ペアリングは最大で 60 秒かかる場合があります。ペアリングが完了するまで、オーディオをストリーム再生したり、その他の方法で補聴器を使用したりしないでください。

ペアリングが必要なのは 1 度だけです（聴覚訓練士にペアリングしてもらうこともできます）。その後は、補聴器の電源をオンに戻すたびに、iPhone に再接続されます。

補聴器の設定を調整する／状況を表示する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「補聴器」と選択するか、ショートカットから「補聴器」を選択します。146 ページの[ショートカット](#)を参照してください。補聴器の設定を表示するには、補聴器を iPhone とペアリングする必要があります。

ロック画面からショートカットでアクセスできるようにするには、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「補聴器」と選択してから、「ロック画面からのコントロール」をオンにします。この設定で以下のことができます：

- 補聴器のバッテリー状況を確認する。
- 周囲の音のマイク音量とイコライゼーションを調整する。
- ストリーミングオーディオを受信する補聴器（左、右、または両方）を選択する。
- ライブ再生を操作する。

オーディオを補聴器にストリーム再生する：AirPlay メニュー  から補聴器を選択すると、「電話」、「Siri」、「ミュージック」、「ビデオ」などからオーディオをストリーム再生できます。

iPhone をリモートマイクとして使用する：ライブ再生を使用して、iPhone のマイクから補聴器にサウンドをストリーム再生できます。特定の状況下で、iPhone を音源の近くに置くことで音が聞こえやすくなります。ホームボタンをトリプルクリックし、「補聴器」を選択して、「ライブ再生を開始」をタップします。

補聴器を複数の iOS デバイスと使用する：複数の iOS デバイス（たとえば iPhone と iPad の両方）をお持ちの場合は、他方のデバイスでオーディオを再生する操作を実行したり、iPhone で電話を着信したりしたときに、補聴器の接続が自動的にデバイス間で切り替わります。1 つのデバイスで補聴器の設定に加えた変更は、ほかの iOS デバイスに自動的に送信されます。この機能を利用するには、すべてのデバイスが同じ Wi-Fi ネットワーク上にあり、同じ Apple ID で iCloud にサインインしている必要があります。

補聴器モード

iPhone には補聴器モードがあります。このモードを有効にすると、一部の補聴器モデルの電波妨害が低減される場合があります。補聴器モードでは、GSM 1900 MHz 帯域の携帯電話電波の伝送能力が低下するため、2G 携帯電話のカバレッジが縮小される場合があります。

補聴器モードを有効にする：「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」 > 「補聴器」と選択します。

補聴器両立性

FCC は、デジタル携帯電話機の補聴器両立性（HAC）に関する規定を採択しました。この規定には、米国規格協会（ANSI）C63.19-2007 または C63.19-2011 の補聴器両立性規格に従って、特定の電話機をテストし、格付けすることが定められています。

補聴器両立性に関する ANSI 規格には、2 種類の格付けがあります：

- テレコイルモードで動作していない補聴器との音響結合を可能にするための無線周波妨害の低減に関する「M」格付け
- テレコイルモードで動作している補聴器との誘導結合に関する「T」格付け

これらの格付けには 1 ～ 4 の段階があり、4 の両立性が最も高くなります。FCC の規定では、音響結合の場合は M3 または M4 の格付けの電話機、誘導結合の場合は T3 または T4 の格付けの電話機が補聴器両立性があると見なされます。

iPhone の補聴器両立性の格付けについては、support.apple.com/kb/HT4526?viewlocale=ja_JP を参照してください。

補聴器両立性の格付けは、特定の補聴器が特定の電話機で機能することを保証するものではありません。補聴器によっては、一定の格付けに達しない電話機でうまく機能する場合があります。補聴器と電話機の相互運用性を確認するには、購入する前に一緒に使用してみてください。

この携帯電話は、搭載されている一部のワイヤレス技術について、補聴器と併用するためのテストと格付けが行われています。ただし、この携帯電話で使用されている一部の新しいワイヤレス技術については、補聴器との併用に関してまだテストされていない場合があります。補聴器または人工内耳をお使いのときに、さまざまな場所でこの携帯電話の全機能を試して、雑音が聴こえるかどうかを確認してください。補聴器両立性に関する情報については、サービスプロバイダまたは Apple にお問い合わせください。返品または交換ポリシーについては、サービスプロバイダまたは携帯電話の販売店にお問い合わせください。

モノラルオーディオおよびバランス

「モノラルオーディオ」は、左右のステレオチャンネルをモノラル信号に結合して、両方のチャンネルで再生されるようにします。モノラル信号のバランスを調節することで、右チャンネルまたは左チャンネルの音量を大きくできます。

「モノラルオーディオ」のオン/オフを切り替える：「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」 > 「モノラルオーディオ」と選択します。

バランスを調整する：「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」と選択してから、「ステレオの左右のバランス」スライダーをドラッグします。

字幕とクローズドキャプション

「ビデオ」App の「代替トラック」ボタン  をタップすることで、視聴しているビデオが提供する字幕とキャプションを選択できます。通常は標準の字幕とキャプションがリストされますが、耳の不自由な方のための字幕（SDH）などの特別なキャプションを使用したい場合は、利用できるときは代わりにそれらをリストするように iPhone を設定できます。

利用できる字幕とキャプションのリストで、耳の不自由な方のための字幕とクローズドキャプションを優先する：「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」 > 「字幕とキャプション」と選択してから、「クローズドキャプション + SDH」をオンにします。これにより、「ビデオ」App の字幕とキャプションもオンになります。

利用できる字幕とキャプションから選択する：「ビデオ」でビデオを視聴中に  をタップします。

字幕とキャプションをカスタマイズする:「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「字幕とキャプション」>「スタイル」と選択します。既存のキャプションスタイルを選択したり、以下の選択に基づいて新しいスタイルを作成したりできます：

- フォント、サイズ、カラー
- 背景色と不透明度
- テキストの不透明度、エッジスタイル、およびハイライト

ビデオの中には、クローズドキャプションのないものもあります。

Siri

Siri を利用すれば、質問するだけで App を開くなどの操作を実行できます。Siri の応答は VoiceOver で読み上げることができます。48 ページの第 4 章 [Siri](#) を参照してください。

ワイド画面のキーボード

メール、Safari、メッセージ、メモ、連絡先などの多くの App では、より大きいキーボードが使用できるように、入力時に iPhone を回転できます。

大きい電話キーパッド

連絡先またはよく使う項目のリストで項目をタップするだけで、電話をかけることができます。番号を入力する必要がある場合は、iPhone の大きい数字キーパッドを使うと便利です。50 ページの [電話をかける](#) を参照してください。

LED フラッシュ通知

かかってきた電話を知らせる音やその他の通知音が聞こえない場合でも、iPhone の LED（iPhone 背面のカメラレンズの横にあります）を点滅させることができます。この機能は、iPhone がロックされているか、スリープ状態のときにのみ使用できます。

LED フラッシュ通知をオンにする:「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「LED フラッシュ通知」と選択します。

通話オーディオに応答するデバイスの設定

着信または発信した通話のオーディオに使用するデバイスを、iPhone の代わりに自動的にヘッドセットまたはスピーカーフォンに切り替えることができます。

通話のオーディオに使用するデバイスを設定する:「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「通話オーディオルーティング」と選択してから、通話を聞いたり話したりしたいデバイスを選択します。

通話のオーディオに응答するデバイスを補聴器に設定することもできます。160 ページの [補聴器](#) を参照してください。

電話ノイズキャンセリング

iPhone ではノイズキャンセリングを使用して周囲の騒音を小さくします。

ノイズキャンセリングのオン/オフを切り替える:「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「電話ノイズキャンセリング」と選択します。

アクセシビリティガイド

アクセシビリティガイドは、iPhone ユーザーが作業に集中するために役立ちます。アクセシビリティガイドによって、iPhone が 1 つの App 専用になります。また、App の機能を制御できます。アクセシビリティガイドを使用すると次のことができます：

- 一時的に iPhone を制限し、特定の App しか使用できないようにする
- 作業に関係のない画面領域や、誤ったジェスチャによって注意が緩慢になるおそれのある領域を無効にする
- App の使用時間を制限する
- iPhone のスリープ／スリープ解除ボタンまたは音量ボタンを無効にする

「**アクセシビリティガイド**」をオンにする：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「アクセシビリティガイド」と選択します。以下のことができます：

- アクセシビリティガイドのオン／オフを切り替える
- 「パスコード設定」をタップしてアクセシビリティガイドの使用を制御するパスコードを設定し（ユーザーがセッションから離れないようにします）、Touch ID をオンにする（アクセシビリティガイドを終了する方法として）
- 「時間制限」をタップして、セッションの時間が終了する前にサウンドを鳴らすように設定するか、アクセシビリティガイドの残り時間を読み上げるように設定する
- セッション中にアクセシビリティのほかのショートカットを使用できるかどうかを設定する

アクセシビリティガイド・セッションを開始する：「アクセシビリティガイド」をオンにしてから、実行したい App を開き、ホームボタンをトリプルクリックします。セッションの設定を調整し、「開始」をクリックします。

- **App のコントロールと App の画面領域を無効にする**：無効にしたい画面の領域を円または矩形で囲みます。マスクを目的の位置にドラッグするか、ハンドルを使ってマスクのサイズを調整します。
- **スリープ／スリープ解除ボタンまたは音量ボタンを有効にする**：「ハードウェアボタン」の下にある「オプション」をタップします。
- **縦向きと横向きの切り替えなどの動きに iPhone が反応しないようにする**：「オプション」をタップしてから、「動作」をオフにします。
- **入力できないようにする**：「オプション」をタップしてから、「キーボード」をオフにします。
- **画面のタッチをすべて無視する**：画面下部の「タッチ」をオフにします。
- **セッションの時間制限を設定する**：画面下部の「時間制限」オプションをタップします。

セッションを終了する：ホームボタンをトリプルクリックしてからアクセシビリティガイド・パスコードを入力するか、Touch ID を使用します。

スイッチコントロール

スイッチコントロールでは、1 つのスイッチまたは複数のスイッチを使って iPhone を制御できます。いくつかの方法を使って、選択、タップ、ドラッグ、入力などの操作を実行できます。フリーハンドで描くこともできます。スイッチを使って画面上の項目または場所を選択してから、同じ（または別の）スイッチを使ってその項目または場所で実行するアクションを選択するのが基本テクニックです。基本方式は次の 3 つです：

- **項目ハイライト（デフォルト）**：いずれかの項目が選択されるまで、画面上の項目を順にハイライトします。
- **ポイントハイライト**：ハイライト十字カーソルを使って画面位置を選択できます。
- **手動選択**：手動で項目間を移動できます（複数のスイッチが必要です）。

どの方法を使う場合でも、各項目（グループではなく）を選択すると、選択した項目でどんなアクションをするか（タップ、ドラッグ、ピンチなど）を選択できるメニューが表示されます。

複数のスイッチを使う場合は、各スイッチを特定のアクションを実行するように設定したり、項目選択方法をカスタマイズしたりできます。たとえば、画面項目を自動的にハイライトする代わりに、手動で次または前の項目に移動するようにスイッチを設定できます。

スイッチコントロールの動作は、特定のニーズやスタイルに合わせてさまざまな方法で調整できます。

スイッチを追加してスイッチコントロールをオンにする

これらをスイッチとして使用できます：

- **外部支援スイッチ**：さまざまな一般向け USB または Bluetooth スイッチから選択します。
- **iPhone 画面**：画面をタップするとスイッチが入ります。
- **iPhone FaceTime カメラ**：頭を動かしてスイッチを入れます。カメラを 2 つのスイッチ（一方は頭を左に動かしたとき、もう一方は頭を右に動かしたとき）として使用できます。

スイッチを追加してその操作を選択する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「スイッチコントロール」>「スイッチ」と選択します。1 つのスイッチのみを使用している場合は、それがデフォルトで「項目を選択」スイッチになります。

外部スイッチを追加する場合、外部スイッチを利用可能なスイッチのリストに表示させるには、iPhone に接続する必要があります。スイッチに付属のマニュアルに従ってください。Bluetooth を使って接続する場合は、iPhone とペアリングする必要があります。スイッチの電源を入れ、「設定」>「Bluetooth」と選択し、スイッチをタップしてから、画面に表示される指示に従います。詳しくは、41 ページの [Bluetooth デバイス](#) を参照してください。

スイッチコントロールをオンにする：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「スイッチコントロール」と選択するか、ショートカットを使用します。146 ページの [ショートカット](#) を参照してください。

スイッチコントロールをオフにする：いずれかのハイライト方法を使用して「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「スイッチコントロール」と選択してタップします。または、ホームボタンをトリプルクリックします。

基本テクニック

項目ハイライトとポイントハイライトのどちらの場合でも、スイッチコントロールの基本は同じです。

項目を選択する：項目がハイライトされているときに、「項目を選択」スイッチとして設定したスイッチを入れます。1 つのスイッチを使用している場合は、それがデフォルトで「項目を選択」スイッチになります。

選択した項目にアクションを実行する：項目を選択すると表示されるコントロールメニューからコマンドを選択します。メニューのレイアウトは、「自動タップ」を使用しているかどうかによって異なります。

- **「自動タップ」がオフの場合**：コントロールメニューには、「タップ」ボタンと「その他」ボタン（下部に 2 つの点が付いています）のみが含まれます。画面内のスクロール可能な領域では、「スクロール」ボタンも表示されます。ハイライトされている項目をタップするには、「タップ」がハイライトされているときに「項目を選択」ボタンを入れます。その他のアクションボタンを表示するには、メニューの下部にある「その他」ボタンを選択します。複数のスイッチをお持ちの場合は、そのうちの 1 つをタップ専用を設定できます。
- **「自動タップ」がオンの場合**：項目をタップする場合は、何もしないでください。「自動タップ」間隔（変更していない場合は 0.75 秒）が経過すると、項目が自動的にタップされます。コントロールメニューを表示するには、「自動タップ」間隔が経過する前に、「項目を選択」ボタンを入れます。コントロールメニューでは、「タップ」ボタンがスキップされ、アクションボタンの完全なセットに直接移動します。

「自動タップ」をオンにする：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「スイッチコントロール」>「自動タップ」と選択します。「自動タップ」がオンのときに項目をタップするには、「自動タップ」間隔が経過するのを待つだけです。

アクションを選択せずにコントロールメニューを閉じる：元の項目がハイライトされていて、コントロールメニュー内のすべてのアイコンが淡色で表示されているときにタップします。または、コントロールメニューから「Esc」を選択します。「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「スイッチコントロール」>「繰り返し」で指定した繰り返し回数を超えた場合も、メニューが消えます。

画面ジェスチャを実行する：コントロールメニューから「ジェスチャ」を選択します。

画面をスクロールする：画面内のスクロール可能な領域にある項目を選択してから、以下を実行します。

- **「自動タップ」がオフの場合**：コントロールメニューの「下にスクロール」ボタン（「タップ」ボタンの横にあります）を選択します。または、その他のスクロールオプションを表示するには、「その他」を選択してから、「スクロール」を選択します。

- ・「**自動タップ**」が**オン**の場合：コントロールメニューから「スクロール」を選択します。多くのアクションが利用可能な場合は、まず「その他」を選択することをお勧めします。

ホームボタンをタップする：コントロールメニューで「ホーム」を選択します。

その他のハードウェア・アクションを実行する：項目を選択してから、表示されるメニューから「デバイス」を選択します。メニューを使って、以下に該当するアクションを実行できます：

- ・ ホームボタンをクリックする
- ・ マルチタスクのためにホームボタンをダブルクリックする
- ・ 通知センターまたはコントロールセンターを開く
- ・ スリープ／スリープ解除ボタンを押して iPhone をロックする
- ・ iPhone を回転させる
- ・ 着信／サイレントスイッチを切り替える
- ・ 音量ボタンを押す
- ・ ホームボタンを押したままにして Siri を開く
- ・ ホームボタンをトリプルクリックする
- ・ iPhone をシェイクする
- ・ ホームボタンとスリープ／スリープ解除ボタンを同時に押してスクリーンショットを撮る
- ・ 2 本指で画面上部から下にスワイプして画面を読み上げる（「画面の読み上げ」がオンになっている場合）

項目ハイライト

画面全体の各項目または項目グループを順にハイライトします。「項目を選択」スイッチを入れると解除されます。多くの項目がある場合は、項目がグループごとにハイライトされます。グループを選択すると、グループ内の項目が順にハイライトされます。1 つの項目を選択すると、ハイライトが停止し、コントロールメニューが表示されます。項目ハイライトは、スイッチコントロールを最初にオンにしたときのデフォルトです。

項目を選択するまたはグループに入る：項目がハイライトされるのを観察します。制御したい項目（またはその項目を含むグループ）がハイライトされたら、「項目を選択」スイッチを入れます。制御したい項目を選択するまで、項目階層を進んでください。

グループから出る：グループまたは項目の周囲に点線ハイライトが表示されたときに、「項目を選択」スイッチを入れます。

アクションを実行せずにコントロールメニューを閉じる：項目自体がハイライトされたときに、「項目を選択」スイッチを入れます。または、コントロールメニューから「Esc」を選択します。

項目がハイライトされたときにその名前を読み上げる：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「スイッチコントロール」と選択してから、「音声読み上げ」と選択します。または、コントロールメニューから「設定」を選択してから、「読み上げオン」を選択します。

ハイライトの速度を遅くする：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「スイッチコントロール」>「自動ハイライトの時間」と選択します。

ポイントハイライト

ハイライト十字カーソルで画面上の項目を正確に選択できます。

ポイントハイライトに切り替える：項目ハイライトを使って、コントロールメニューから「ポイントモード」を選択します。メニューを閉じると、縦の十字カーソルが表示されます。

項目を選択する：目的の項目が横方向の広いハイライトの帯の中に入ったときに「項目を選択」スイッチを入れ、細いハイライトの線が項目上に来たときに再度スイッチを入れます。縦方向のハイライトで同じ操作を繰り返します。

選択ポイントを微調整する：コントロールメニューから「選択部分を微調整」を選択します。

項目ハイライトに戻る：コントロールメニューから「項目モード」を選択します。

手動選択

iPhone で各項目を順にハイライトする代わりに、専用のスイッチを使って画面項目を直接選択できます。

ハイライトを停止して、項目を自分でハイライトする：「項目を選択」スイッチのほかにスイッチを追加して、「次の項目に移動」および「前の項目に移動」アクションを実行します。（iPhone の FaceTime カメラに向かって頭を左または右に動かすことでも、これらのスイッチを操作できます。）スイッチを追加したら、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「スイッチコントロール」>「自動ハイライト」をオフにします。

重要：1 つのスイッチのみを使用している場合は、「自動ハイライト」をオフにしないでください。項目に移動する用と項目を選択する用の最低 2 つのスイッチが必要です。

設定と調整

基本設定を調整する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「スイッチコントロール」と選択します。以下のことができます：

- ・ スwitchを追加してその機能を指定する
- ・ 自動ハイライトをオフにする（「次の項目に移動」スイッチを追加した場合のみ）
- ・ 項目をハイライトする速度を調整する
- ・ グループ内の最初の項目で一時停止するようにハイライトを設定する
- ・ スwitchコントロールを隠すまでに画面内を何回循環するかを選択する
- ・ 「自動タップ」のオン／オフを切り替え、コントロールメニューを表示する 2 つ目のスswitchアクションを実行するための間隔を設定する
- ・ スwitchを押したままにした場合に移動アクションを繰り返すかどうかと、繰り返すまでの待機時間を設定する
- ・ スwitchアクションとして受け入れられるまでスswitchを押したままにする必要があるかどうかと、押したままにする時間を設定する
- ・ 誤って繰り返し入れてしまったスswitchを無視するように設定する
- ・ ポイントハイライトの速度を調整する
- ・ サウンドエフェクトをオンにしたり、項目をハイライトしたときに読み上げるようにしたりする
- ・ 「スswitchコントロール」メニューに含める項目を選択する
- ・ 項目ハイライトの際に項目をグループ化するかどうかを設定する
- ・ 選択カーソルを大きくする、または色を変える
- ・ カスタムジェスチャをコントロールメニューに保存する（「ジェスチャ」>「保存済み」で）

スswitchコントロールを微調整する：コントロールメニューから「設定」を選択すると、以下のことができます：

- ・ ハイライトの速度を調整する
- ・ コントロールメニューの位置を変更する
- ・ 項目ハイライトモードとポイント・ハイライト・モードを切り替える
- ・ ポイント・ハイライト・モードで十字カーソルまたはグリッドのどちらを表示するかを選択する
- ・ ハイライトの方向を反転させる
- ・ サウンドまたは読み上げのオン／オフを切り替える
- ・ グループをオフにして項目を一度に 1 つずつハイライトする

AssistiveTouch

AssistiveTouch 機能により、画面をタッチすることやボタンを押すことが困難な場合にも iPhone を使用できるようになります。アクセサリなしで AssistiveTouch を使用して、難しいジェスチャを実行できます。支援アクセサリ（ジョイスティックなど）と AssistiveTouch を使用して iPhone を制御することもできます。

AssistiveTouch メニューでは、タップする（またはアクセサリでタップと同等の操作をする）だけで、以下のようなアクションを実行できます：

- ホームボタンを押す
- Siri を呼び出す
- 複数の指のジェスチャを実行する
- コントロールセンターまたは通知センターにアクセスする
- iPhone の音量を調整する
- iPhone をシェイクする
- スクリーンショットを撮る

AssistiveTouch をオンにする：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「AssistiveTouch」と選択するか、ショートカットを使用します。146 ページの[ショートカット](#)を参照してください。AssistiveTouch がオンのときは、フローティング・メニュー・ボタンが画面上に表示されます。

メニューを表示する／隠す：フローティング・メニュー・ボタンをタップするか、アクセサリの副ボタンを押します。

ホームボタンを押す操作をシミュレートする：メニューボタンをタップして、「ホーム」をタップします。

画面をロックまたは回転する、iPhone の音量を調節する、または iPhone のシェイクをシミュレートする：メニューボタンをタップして、「デバイス」をタップします。

2、3、4、または 5 本指を使用するスワイプまたはドラッグを実行する：メニューボタンをタップし、「デバイス」>「その他」>「ジェスチャ」とタップしてから、そのジェスチャに必要な指の数だけタップします。対応する数の円が画面に表示されたら、そのジェスチャに必要な方向にスワイプまたはドラッグします。完了したら、メニューボタンをタップします。

ピンチジェスチャを実行する：メニューボタンをタップし、「よく使う項目」をタップしてから、「ピンチ」をタップします。ピンチの円が表示されたら、画面上のどこかをタッチしてピンチの円を移動してから、ピンチの円を内または外にドラッグしてピンチジェスチャを実行します。完了したら、メニューボタンをタップします。

独自のジェスチャを作成する：よく使う独自のジェスチャ（タップして押さえたままにする、2 本指で回転させるなど）をコントロールメニューに追加できます。メニューボタンをタップし、「よく使う項目」をタップしてから、空のジェスチャプレースホルダをタップします。または、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「AssistiveTouch」>「新規ジェスチャを作成」と選択します。

例 1：回転ジェスチャを作成するには、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「AssistiveTouch」>「新規ジェスチャを作成」と選択します。ジェスチャ記録画面で、タッチしてジェスチャを作成するよう求められるので、iPhone の画面上で 2 本の指の間の場所を中心にして指を回転させます。（これは、1 本指またはタッチペンで実行することもできます。弧を 1 つずつ順に作るだけです。）うまくいかない場合は、「キャンセル」をタップしてからやり直してください。適切に作成できたら、「保存」をタップしてからジェスチャに名前（「90 度回転」など）を付けます。その後は、たとえば「マップ」で表示を回転させる場合、「マップ」を開き、AssistiveTouch メニューボタンをタップして、「よく使う項目」から「90 度回転」を選択します。指の開始位置を示す青い円が表示されたら、地図の回転の中心にしたい地点までそれらをドラッグしてから放します。回転角度の異なる複数のジェスチャを作成することをお勧めします。

例 2：ホーム画面でアイコンの並べ替えを開始するときに使用する、タッチして押さえたままにするジェスチャを作成しましょう。今度は、ジェスチャ記録画面で、1 つの場所を指で押さえたままにして、記録の進行状況バーが半分に達したら放します。記録中に指を動かさないように注意してください。動かすと、ジェスチャがドラッグとして記録されます。「保存」をタップして、ジェスチャに名前を付けます。このジェスチャを使用するには、AssistiveTouch メニューボタンをタップして、「よく使う項目」からジェスチャを選択します。タッチする位置を示す青い円が表示されたら、ホーム画面アイコンまでドラッグして放します。

一連のタップまたはドラッグを記録すると、それらはすべて同時に再生されます。たとえば、1 本指またはタッチペンを使って、画面上の異なる個所を 4 つ順にタップすると、4 本指の同時タップのジェスチャが作成されます。

ジェスチャを実行せずにメニューを終了する：メニュー以外のどこかをタップします。前のメニューに戻るときは、メニューの中心の矢印をタップします。

メニューボタンを移動する：画面の端の任意の場所にドラッグします。

アクセサリの軌跡の速さを調整する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「AssistiveTouch」>「軌跡の速さ」と選択します。

メニューボタンを隠す（アクセサリを装着）：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「AssistiveTouch」>「メニューを常に表示」と選択します。

TTY のサポート

iPhone TTY アダプターケーブル（多くの地域で別売）を使って、iPhone を TTY 装置に接続できます。

www.apple.com/jp/store（地域によっては利用できないことがあります）にアクセスするか、最寄りの Apple 製品取扱販売店で確認してください。

iPhone を TTY 装置に接続する：「設定」>「電話」と選択してから、「TTY」をオンにします。それから、iPhone TTY アダプターを使って iPhone を TTY 装置に接続します。

iPhone で TTY がオンになっているときは、画面上部のステータスバーに TTY アイコン  が表示されます。特定の TTY 装置の使用方法については、装置に付属の製品ドキュメントを参照してください。

参考：TTY のサポートでは、連携機能は利用できません。

Visual Voicemail

Visual Voicemail の再生／一時停止コントロールを使って、メッセージの再生を操作できます。スクラブバーの再生ヘッドをドラッグすることで、メッセージ内の聞こえにくい部分をもう一度聞くこともできます。53 ページの [Visual Voicemail](#) を参照してください。

音声コントロール

音声コントロールを使用すると、音声コマンドを使って電話をかけたり、音楽再生を制御したりできます。50 ページの [電話をかける](#) および 73 ページの [Siri と音声コントロール](#) を参照してください。

OS X のアクセシビリティ機能

「iTunes」を使って iPhone と同期するときは、OS X のアクセシビリティ機能を利用してください。Finder で、「ヘルプ」>「ヘルプセンター」（または OS X Yosemite の場合は「ヘルプ」>「Mac ヘルプ」）と選択して、「アクセシビリティ」を検索してください。

iPhone と OS X のアクセシビリティ機能について詳しくは、www.apple.com/jp/accessibility を参照してください。

各国のキーボード



各国のキーボードを使用する

各国のキーボードを使用すると、アジア言語や右から左に記述する言語を含む、さまざまな言語のテキストを入力できます。サポートされるキーボードのリストについては、www.apple.com/jp/iphone にアクセスし、お使いの iPhone を選択し、「仕様」をクリックしてから、「対応言語」までスクロールしてください。

キーボードを管理する：「設定」>「一般」>「キーボード」>「キーボード」と選択します。

- **キーボードを追加する：**「新しいキーボードを追加」をタップして、リストからキーボードを選択します。さらにキーボードを追加する場合は繰り返します。
- **キーボードを削除する：**「編集」をタップし、削除したいキーボードの横にある  をタップし、「削除」をタップしてから、「完了」をタップします。
- **キーボードリストを編集する：**「編集」をタップし、キーボードの横にある  をリスト内の新しい場所にドラッグしてから、「完了」をタップします。

異なる言語のテキストを入力するときは、キーボードを切り替えます。

入力中にキーボードを切り替える：地球のキー  をタッチしたままにして、有効になっているすべてのキーボードを表示します。キーボードを選択するには、そのキーボードの名前まで指をスライドさせてから放します。複数のキーボードを有効にしたときのみ、地球のキー  が表示されます。

 をタップすることもできます。 をタップすると、新しく選択したキーボードの名前がしばらく表示されます。有効になっているほかのキーボードにアクセスするには、続けてタップします。

多くのキーボードではキーボードに表示されていない文字、数字、および記号も入力できます。

アクセント記号付きの文字またはその他の文字を入力する：同類の文字、数字、または記号をタッチして押さえたままにし、目的の文字までスライドして選択します。たとえば、次のようになります：

- **タイ語キーボードの場合：**同じ数のアラビア数字をタッチして押さえたままにすることで、タイ数字を選択します。
- **中国語、日本語、アラビア語キーボードの場合：**キーボードの上部に推奨される文字または候補が表示されます。入力するときは候補をタップし、ほかの候補を表示するときは左にスワイプします。

提案された候補リストを拡張して使用する：右側の上矢印をタップすると、完全な候補リストが表示されます。

- **リストをスクロールする：**上または下にスワイプします。
- **短いリストに戻す：**下矢印をタップします。

一部の中国語キーボードおよび日本語キーボードでは、よみを作成して、単語とよみのペアを登録できます。よみはユーザ辞書に追加されます。よみ機能をサポートするキーボードを使用しているとき、登録したよみを入力すると、そのよみとペアになっている単語に置き換わります。

ユーザ辞書のオン/オフを切り替える。「設定」>「一般」>「キーボード」>「ユーザ辞書」と選択します。よみを利用できます：

- **簡体字中国語：**拼音
- **繁体字中国語：**拼音および注音
- **日本語：**ローマ字および 50 音キー

ユーザ辞書をリセットする：「設定」>「一般」>「リセット」>「キーボードの変換学習をリセット」と選択して、オプションを選択します。すべてのカスタムの単語およびショートカットが削除され、キーボードの変換学習がデフォルトの状態に戻ります。

特殊な入力方式

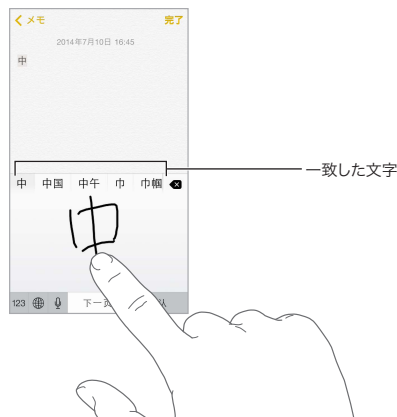
キーボードを使って、いくつかの言語をさまざまな方法で入力できます。たとえば、倉頡輸入法、五笔画輸入法、かな、顔文字を入力できます。指またはタッチペンを使って画面上に漢字を書くこともできます。

漢字の部首キーで部首を組み合わせて漢字を入力する：入力するたびに、文字の候補が表示されます。漢字をタップして選択するか、部首入力を続けて（最大 5 回まで）、ほかのオプションを表示します。

五笔画輸入法（筆画）で漢字を入力する：キーパッドで、横画、縦画、左斜画、右斜画、点を正確な筆順で最大 5 画入力して漢字を入力します。たとえば、漢字「圈」（円）は縦画「丨」で始まります。

- 入力するたびに、漢字の候補が表示されます（最もよく使用される文字が最初に表示されます）。文字をタップして選択します。
- 正確な筆順が分からない場合は、アスタリスク（*）を入力します。より多くの文字オプションを表示するには、別の画を入力するか、文字リスト内をスクロールします。
- 入力したものと完全に一致する文字のみを表示するときは、一致キー（**匹配**）をタップします。

指で漢字を書く：簡体字または繁体字中国語の手書き入力がオンになっているときは、指で漢字を直接画面に書きます。iPhone は入力の途中から文字を認識し、一致する候補を表示し始めます。一致度が高い文字ほど前に表示されます。文字を選択すると、後続する確率の高い文字が候補として表示されます。



鱻（香港国際空港の名前の一部）などの複雑な文字の一部は、2 つ以上の部首を続けて書くことで入力できます。文字をタップして、入力した文字を置き換えます。英字も認識されます。

日本語テンキーを使用する：テンキーを使ってよみを入力します。ほかのよみを表示するには、リストを左にドラッグするか、矢印キーをタップします。

日本語をローマ字入力する：ローマ字キーボードを使ってよみを入力します。候補がキーボードの上部に表示されます。いずれかをタップして入力します。ほかのよみを表示するには、矢印キーをタップして、ウインドウから別のよみまたは単語を選択します。

顔文字またはエモティコンを入力する：日本語かなキーボードを使用して、**^_^** キーをタップします。または、次のことができます：

- 日本語ローマ字キーボード（QWERTY-日本語レイアウト）を使用する：**123 をタップしてから、**^_^** キーをタップします。
- 中国語の（簡体字または繁体字）拼音または（繁体字）注音キーボードを使用する：**#+= をタップしてから、**^_^** キーをタップします。

iPhone をビジネスに使用する



iPhone は企業ネットワークへの安全なアクセス、ディレクトリ、カスタム App、および Microsoft Exchange に対応しているので、ビジネスに活用できます。ビジネスでの iPhone の使用について詳しくは、www.apple.com/jp/iphone/business/ を参照してください。

メール、連絡先、およびカレンダー

勤務先のアカウントで iPhone を使用するには、組織で要求される設定を知っている必要があります。組織から iPhone を提供された場合は、必要な設定と App がすでにインストールされていることがあります。個人所有の iPhone を使用する場合は、入力する設定をシステム管理者から教えてもらう場合と、システム管理者からの指示で **モバイルデバイス管理** サーバに接続し、必要な設定と App がそのサーバからインストールされる場合があります。

組織の設定とアカウントは、通常、**構成プロファイル**にまとめられます。メールで送信された、または Web ページからダウンロードした構成プロファイルのインストールを求められる場合があります。プロファイルのインストールを許可するかどうかを確認され、プロファイルの内容に関する情報が表示されます。

ほとんどの場合、構成プロファイルをインストールするときに（アカウントが自動的に設定されます）、一部の iPhone 設定は変更できません。たとえば、アクセスするアカウント内の情報を保護するために、「自動ロック」がオンになり、パスコードの設定を要求されます。

プロファイルは「設定」>「一般」>「プロファイル」で確認できます。プロファイルを削除すると、そのプロファイルに関連付けられた設定やアカウントもすべて削除されます（組織から提供された、または組織の指示でダウンロードしたカスタム App も含まれます）。プロファイルを削除するためにパスコードが必要な場合は、システム管理者に問い合わせてください。

ネットワークアクセス

VPN（Virtual Private Network）を利用すると、インターネットを通じて組織のネットワークなどのプライベートリソースに安全にアクセスできます。特定のネットワークにアクセスするために、iPhone を構成する App Store からの VPN App をインストールしなければならない場合があります。必要な App と設定については、システム管理者に問い合わせてください。

App

内蔵の App や App Store から入手した App のほかに、ほかの App のインストールを求められる場合があります。App Store 用のプリペイドコードを提供される場合もあります。コードを使ってダウンロードした App のオーナーはあなたです（組織が購入してくれたものであっても）。

組織が App Store App ライセンスを購入することもできます。ライセンスは一定期間あなたに割り当てられますが、オーナーは組織です。これらの App にアクセスするために、あなたは組織のプログラムへの参加を依頼されるでしょう。自分の Apple ID で登録した後、あなたに割り当てられているこれらの App のインストールを求められます。それらを App Store の「購入済み」リストで探すこともできます。この方法で受け取った App は、組織がほかの人に割り当てると削除されます。

Apple Store にないカスタム App を組織が開発する場合があります。それらは Web ページからインストールするか、組織がモバイルデバイス管理を使用している場合は、OTA でのインストールを要求する通知を受け取ることになります。これらの App は組織が所有しているため、構成プロファイルを削除したり、モバイルデバイス管理サーバと iPhone との関連付けを解除したりすると、削除されたり動作が停止したりする場合があります。

安全、取り扱い、およびサポート



安全性に関する重要な情報



警告：以下の安全性に関する指示を守らないと、火災、感電、負傷、または iPhone その他の物品の破損を招くおそれがあります。iPhone をお使いになる前に、以下の安全性に関する情報をすべてお読みください。

取り扱い iPhone はていねいに取り扱ってください。iPhone には金属、ガラス、およびプラスチックが使用されており、精密な電気部品が内蔵されています。iPhone は、落としたり、燃やしたり、穴を開けたり、割ったり、濡れたりすると損傷する場合があります。損傷した iPhone は使用しないでください。たとえば、画面が割れた状態で使用したりしないでください。負傷を引き起こすおそれがあります。iPhone の表面を傷から保護したい場合は、ケースやカバーの使用をご検討ください。

修理 iPhone を解体しないでください。また、ご自身で修理しようとししないでください。iPhone を解体すると、本体が損傷したり、ご自身が負傷したりするおそれがあります。iPhone が損傷したり、故障したり、濡れたりした場合は、Apple または Apple 正規サービスプロバイダにお問い合わせください。サービスについて詳しくは、www.apple.com/jp/support/iphone/service/faq を参照してください。

バッテリー iPhone のバッテリーを自分で交換しようとししないでください。バッテリーが損傷して過熱や負傷を引き起こすおそれがあります。iPhone のリチウムイオンバッテリーの交換は、Apple または Apple 正規サービスプロバイダに依頼してください。不要になったバッテリーは、リサイクルするか、家庭のごみとは分けて廃棄してください。バッテリーを焼却処分しないでください。バッテリーのリサイクルおよび交換について詳しくは、www.apple.com/jp/batteries/replacement-and-recycling を参照してください。

注意散漫 状況によっては、iPhone の使用によって注意力が低下し、危険な状況におちいる場合があります（たとえば、自転車に乗っているときはヘッドフォンを使用しないでください）。携帯電話やヘッドフォンの使用を禁止または制限している規定を守ってください。

移動 「マップ」、経路、Flyover、および位置情報を利用する App は、データサービスに依存します。これらのデータサービスは変更される可能性があり、すべての地域で利用できるわけではないため、マップ、経路、Flyover、または位置情報に基づく情報が利用できなかったり、不正確であったり、不完全であったりする可能性があります。「マップ」の機能の中には、位置情報サービスが必要なものもあります。iPhone に表示された情報と周囲の状況を比較して、矛盾している場合は実際の標識に従ってください。完全に集中する必要があるアクティビティをしている間は、これらのサービスは使用しないでください。iPhone を使用している地域の標識や法律および規制に常に従ってください。また常に常識に従って行動してください。

充電 iPhone の充電には、付属の USB ケーブルおよび電源アダプタ、「Made for iPhone」ロゴの付いた他社製の USB 2.0 以降対応ケーブルおよび電源アダプタ、または該当する国の規制および、EN 301489-34、IEC 62684、YD/T 1591-2009、CNS 15285、ITU L.1000 などの該当する携帯電話電源アダプタ相互運用性規格の 1 つ以上に準拠する電源アダプタを使用してください。使用可能な電源アダプタの中には、iPhone を接続するときには iPhone Micro USB アダプタ（一部の地域で別途入手可能）などのアダプタが必要なものがあります。Micro USB 電源アダプタは、地域によっては該当するモバイルデバイス電源アダプタ相互運用性規格に準拠しているものだけが許可される場合があります。Micro USB 電源アダプタがこれらの規格に準拠しているかどうかは、電源アダプタの製造元にお問い合わせください。

損傷したケーブルまたは充電器を使用したり、湿気の多い場所で充電すると、火災、感電、負傷、または iPhone その他の物品の破損を招くおそれがあります。Apple USB 電源アダプタを使用して iPhone を充電する場合は、USB ケーブルが電源アダプタにしっかりと差し込まれていることを確認してから、アダプタを電源コンセントに接続してください。

Lightning ケーブルおよびコネクタ Lightning - USB ケーブルが電源に接続されているときは、肌がコネクタに長時間触れないようにしてください。不快な症状が出たり、負傷したりするおそれがあります。Lightning コネクタの上に寝たり座ったりしないようにしてください。

高温への長時間の曝露 iPhone とその電源アダプタは、該当する表面温度規格および制限に準拠しています。ただし、これらの制限が適用されていても、高温の表面に長時間触れていると、不快な症状が出たり、負傷したりするおそれがあります。デバイスを操作しているとき、またはデバイスを電源に接続しているときは、常識に従って、皮膚がデバイスまたはその電源アダプタに長時間接触する状況を避けてください。たとえば、デバイスまたは電源アダプタが電源に接続されているときは、それらの上に寝たり、毛布、枕、または身体の下にそれらを置かないでください。iPhone とその電源アダプタの使用または充電中は、それらを通気性のよい場所に置いておくことが重要です。体に触れる熱を感じにくい身体状態にある方は、特に注意してください。

聴覚の損傷 大音量で音を聴いていると聴覚を損なうおそれがあります。継続的に大音量で音を聴いていること以外に、周囲の騒音によっても、音が実際の音量よりも小さく感じられる場合があります。イヤフォンなどを耳に装着する際には、先にオーディオを再生して音量を確認するようにしてください。聴覚の損傷について詳しくは、www.apple.com/sound を参照してください。iPhone の最大音量を設定する方法については、74 ページの「ミュージック」設定を参照してください。

聴覚の損傷を避けるため、iPhone と互換性のあるレシーバー、イアバッド、ヘッドフォン、スピーカーフォン、またはイヤフォンのみを使用してください。中国で iPhone 4s 以降と一緒に販売されているヘッドセット（プラグ部分の濃い色の絶縁リングが目印です）は中国の規格に準拠するよう設計されており、iPhone 4s 以降、iPad 2 以降、および iPod touch（第 5 世代）と互換性があります。

警告： 聴覚の損傷を避けるため、長期間にわたって大音量で音を聴かないようにしてください。

高周波曝露 iPhone はワイヤレスネットワークとの接続に無線信号を使用します。無線信号から発生する高周波（RF）エネルギーの情報と、高周波エネルギーへの曝露を最小限に抑えるための手段については、「設定」>「一般」>「情報」>「法律に基づく情報」>「高周波曝露」と選択するか、www.apple.com/legal/rfexposure にアクセスしてください。

高周波干渉 携帯電話の使用を禁止または制限している標識や通知に従ってください（医療機関や発破現場など）。iPhone は高周波放射を管理する規制に準拠するよう設計、検査、および製造されていますが、iPhone からの高周波放射がほかの電気機器の動作に悪影響をおよぼし、動作不良を引き起こす場合があります。飛行機の機内など、無線の使用が禁止されている場合や、当局から指示された場合は、iPhone の電源を切るか、iPhone を「機内モード」で使用する iPhone の無線送信機をオフにしてください。

医用電気機器への干渉 iPhone には電磁場を発生させる部品および無線送信機のほかに、磁石も含まれています。また、付属のイヤフォンのイアバッドにも磁石が含まれています。こうした電磁場や磁石はペースメーカーや除細動器などの医用電気機器と電波干渉を起こすことがあります。医用電気機器と iPhone およびイアバッドの間には、安全な距離を保ってください。お使いの医用電気機器に特有の情報については、医師および医用電気機器メーカーにお問い合わせください。iPhone がペースメーカーなどの医用電気機器に干渉している疑いがある場合は、iPhone の使用を停止してください。

医用電気機器ではありません iPhone および「ヘルスケア」App は、病気やその他の症状の診断、または病気の治癒、緩和、治療、予防における使用には適合していません。

病状 病状（てんかん発作、意識喪失、眼精疲労、頭痛など）があり、こうした病状に iPhone が影響するおそれがあるご自身が判断する場合は、iPhone を使用する前に医師に相談してください。

爆発的雰囲気 爆発的雰囲気のある危険場所（燃料のある場所など）や、化学薬品または粉じん（穀物粉じん、ちり、金属粉など）を含む空気のある場所では、iPhone を充電したり使用したりしないでください。すべての標識および指示に従ってください。

反復操作 iPhone でキー入力やゲームのプレイなどの反復操作を行うと、手、腕、手首、肩、首、その他の体の部位に不快な症状を感じる可能性があります。不快な症状が発生した場合は、iPhone の使用を中止して医師の診察を受けてください。

重大な被害をもたらす行為 本機器は、本機器の故障によって死傷、人的損傷、または環境上の深刻な損傷をもたらす状況における使用には適合していません。

窒息の危険性 iPhone のアクセサリにより、幼児の窒息事故が生ずる危険性があります。これらのアクセサリは、小さなお子様の手の届かないところで使用および保管してください。

取り扱いに関する重要な情報

清掃 土、インク、化粧品、ローションなど、汚れの原因となる物質に iPhone が触れたときは、ただちに iPhone を清掃してください。清掃するには：

- すべてのケーブルを取り外し、iPhone の電源を切ってください（スリープ／スリープ解除ボタンを押したまま、画面に表示されたスライダをスライドします）。
- 柔らかく、けば立たない布を使用してください。
- 開口部に液体が入らないように注意してください。
- 清掃用品やエアダスターは使用しないでください。

iPhone の前面または背面カバーはガラス製で、指紋が目立ちにくい疎油性（はつ油）コーティングが施されています。このコーティングは普通に使用していても次第に摩耗していきます。清掃用品や研磨剤を使用すると、コーティングの劣化を早め、ガラスに細かい傷が付くおそれがあります。

コネクタ、ポート、ボタンを使用する コネクタをポートに無理に押し込んだり、ボタンに過度な圧力をかけたりしないでください。本体が破損するおそれがあります。この場合は有償修理になります。コネクタとポートを簡単に接続できない場合は、それらの形状が一致していない可能性があります。ポートに障害物がないこと、およびコネクタとポートの形状が一致していることを確認し、ポートに対して正しい向きでコネクタを差し込んでください。

Lightning - USB ケーブル 通常の使用で Lightning コネクタが変色することがありますが、これは異常ではありません。埃やくず、湿気によっても変色することがあります。使用中に Lightning ケーブルまたはコネクタが熱くなったり、iPhone の充電や同期ができなかったりする場合は、それをコンピュータまたは電源アダプタから取り外し、柔らかく、けば立たない乾いた布で Lightning コネクタを清掃してください。液体や清掃用品を使って Lightning コネクタを清掃しないでください。

使用方法によっては、ケーブルがほつれたり破損したりすることがあります。Lightning - USB ケーブルは、その他の金属製のワイヤやケーブルと同様に、同じ個所を繰り返し折り曲げると、もろくなったり壊れやすくなったりします。ケーブルは折り曲げず、緩やかな曲線を描くようにしてください。ケーブルおよびコネクタは、よじれ、破損、折れ曲がりなどの損傷がないか定期的に点検してください。もし、そのような損傷が見つかった場合は、Lightning - USB ケーブルの使用を停止してください。

動作温度 iPhone は、環境温度が 0° C ~ 35° C (32° F ~ 95° F) に保たれた場所で動作し、温度が -20° ~ 45° C (-4° F ~ 113° F) に保たれた場所に保管するように設計されています。この温度範囲を超える場所で iPhone を保管または操作すると、iPhone が損傷したり、バッテリーの寿命が短くなったりすることがあります。温度や湿度が急激に変化する場所に iPhone を放置しないようにしてください。iPhone の使用中またはバッテリーの充電中は、iPhone がやや熱を持ちますが、これは異常ではありません。

iPhone の内部温度が通常の動作温度を超えると（高温の車内に放置されたり、直射日光に長時間さらされるなど）、温度を調整するために次のことが行われます：

- iPhone の充電が中止されます。
- 画面が暗くなります。
- 温度に関する警告画面が表示されます。
- 一部の App が閉じることがあります。

重要：温度の警告画面が表示されている間は、iPhone を使用できないことがあります。iPhone の内部温度を自動調整できなくなると、温度が下がるまでディープスリープ状態になります。iPhone を再度使用する前に、iPhone を直射日光の当たらない、涼しい場所に移動して数分待ってください。

詳しくは、support.apple.com/kb/HT2101?viewlocale=ja_JP を参照してください。

iPhone サポートサイト

総合的なサポート情報は、www.apple.com/jp/support/iphone からオンラインで参照できます。パーソナライズされたサポートをご希望の場合は（一部の地域では利用できません）、www.apple.com/jp/support/contact を参照してください。

iPhone を再起動する／リセットする

機能が正しく動作しない場合は iPhone を再起動したり、App を強制的に終了したり、iPhone をリセットしたりします。

iPhone を再起動する：スリープ／スリープ解除ボタンをスライダが表示されるまで押したままにします。指でスライダをスライドして、iPhone の電源を切ります。もう一度 iPhone の電源を入れるときは、スリープ／スリープ解除ボタンを Apple ロゴが表示されるまで押したままにします。

App を強制的に終了する：ホーム画面からホームボタンをダブルクリックし、App 画面で上にスワイプします。

iPhone の電源を切ることができない場合や、問題が解決しない場合は、iPhone のリセットが必要な場合があります。リセットは、iPhone を再起動できない場合のみ実施してください。

iPhone をリセットする：スリープ／スリープ解除ボタンとホームボタンを、Apple ロゴが表示されるまで同時に 10 秒以上押したままにします。

ネットワーク設定、キーボードの変換学習、ホーム画面のレイアウト、および位置情報とプライバシーの設定をリセットできます。すべてのコンテンツと設定を消去することもできます。

iPhone の設定をリセットする

iPhone の設定をリセットする：「設定」>「一般」>「リセット」と選択して、オプションを選択します：

- **すべての設定をリセット：**すべての環境設定と設定がリセットされます。
- **すべてのコンテンツと設定を消去：**すべての情報および設定が削除されます。再度設定するまで iPhone は使用できません。
- **ネットワーク設定をリセット：**ネットワーク設定をリセットすると、今までに使用したネットワークと、構成プロファイルによってインストールされたもの以外の VPN 設定が削除されます。（構成プロファイルによってインストールされた VPN 設定を削除するには、「設定」>「一般」>「プロファイル」と選択し、構成プロファイルを選択してから、「削除」をタップします。この場合、プロファイルで指定されたその他の設定やアカウントも削除されます。）Wi-Fi がいったんオフになり、接続していたネットワークから接続解除されてから、オンに戻ります。Wi-Fi および「接続を確認」の設定はオンのままです。

- **キーボードの変換学習をリセット**：入力中に iPhone に表示された入力候補を無視することで、単語がキーボードの変換学習に追加されます。キーボードの変換学習をリセットすると、追加したすべての単語が消去されます。
- **ホーム画面のレイアウトをリセット**：ホーム画面上の標準 App を元の配置に戻します。
- **位置情報とプライバシーをリセット**：位置情報サービスとプライバシーの設定をデフォルトにリセットします。

iPhone についての情報を取得する

iPhone についての情報を表示する：「設定」>「一般」>「情報」と選択します。以下の情報を表示できます：

- 名前
- ネットワークアドレス
- 曲、ビデオ、写真、および App の数
- 容量と使用可能な領域
- iOS のバージョン
- キャリア
- モデル番号
- シリアル番号
- Wi-Fi および Bluetooth のアドレス
- IMEI (International Mobile Equipment Identity)
- GSM ネットワーク用の ICCID (Integrated Circuit Card Identifier、スマートカード)
- CDMA ネットワーク用の MEID (Mobile Equipment Identifier)
- モデムのファームウェア
- 法的情報（法律に基づく情報と使用許諾契約、保証、認証マーク、高周波曝露に関する情報を含む）

シリアル番号などの識別子をコピーするには、「コピー」という文字が表示されるまで識別子をタッチしたままにします。

Apple の製品とサービスを向上させるため、iPhone では診断データと使用データが送信されます。このデータによって個人が識別されることはありません。ただし、このデータには位置情報が含まれる場合があります。

診断情報を表示する／オフにする：「設定」>「プライバシー」>「診断 / 使用状況」と選択します。

使用状況情報

モバイルデータ通信の使用状況を表示する：「設定」>「モバイルデータ通信」と選択します。179 ページの [モバイルデータ通信の設定](#) を参照してください。

ほかの使用状況情報を表示する：「設定」>「一般」>「使用状況」と選択して、次の操作を行います：

- バッテリーレベルをパーセントで表示する
- 「バッテリーの使用状況」を表示する（iPhone を充電してからの経過時間や App ごとの使用状況など）
- ストレージ全体の利用可能な領域と App ごとの使用領域を表示する
- iCloud ストレージを表示する／管理する

使用できなくなった iPhone

パスコードを忘れたり誤ったパスコードを何度も入力したために iPhone が使用できなくなっている場合は、「iTunes」または iCloud のバックアップから iPhone を復元してパスコードをリセットできます。詳しくは、179 ページの [iPhone を復元する](#) を参照してください。

「iTunes」に、iPhone がロックされていてパスコードを入力する必要があるというメッセージが表示される場合は、support.apple.com/kb/HT1212?viewlocale=ja_JP を参照してください。

iPhone のバックアップを作成する

iCloud または「iTunes」を使用して、自動的に iPhone のバックアップを作成できます。iCloud を使ってバックアップを作成する場合は、「iTunes」を使って自動的にコンピュータにバックアップを作成することはできませんが、「iTunes」を使って手動でコンピュータにバックアップを作成することはできます。iPhone が電源に接続され、ロックされているときに、毎日 Wi-Fi 経由で iPhone のバックアップが作成されます。前回のバックアップ作成の日時が「バックアップ」画面の下部に表示されます。

iCloud では以下の項目のバックアップが作成されます：

- 購入した音楽、映画、テレビ番組、App、およびブック
- iPhone で撮影した写真およびビデオ（iCloud フォトライブラリベータを使用している場合は、写真とビデオはすでに iCloud に保存されているため、iCloud バックアップには重複して含まれません）
- iPhone の設定
- App データ
- ホーム画面、フォルダ、および App の配置
- メッセージ（iMessage、SMS、および MMS）
- 着信音

参考：購入したコンテンツのバックアップは、一部の地域では作成されません。

iCloud バックアップをオンにする：「設定」>「iCloud」と選択してから、Apple ID とパスワード（必要な場合）を使ってサインインします。「バックアップ」を選択してから、「iCloud バックアップ」をオンにします。コンピュータ上の「iTunes」でバックアップをオンにするには、「ファイル」>「デバイス」>「バックアップ」と選択します。

今すぐバックアップを作成する：「設定」>「iCloud」>「バックアップ」と選択し、「今すぐバックアップを作成」をタップします。

バックアップを暗号化する：iCloud バックアップは自動的に暗号化されるため、データはデバイスへの送信中も iCloud での保管中も不正なアクセスから保護されます。バックアップの作成に「iTunes」を使用している場合は、「iTunes」の「概要」パネルで「iPhone のバックアップを暗号化」を選択します。

バックアップを管理する：「設定」>「iCloud」と選択します。App をタップしてオン／オフを切り替えることで、どの App が iCloud にバックアップを作成するかを管理できます。「設定」>「iCloud」>「容量」>「ストレージを管理」と選択すると、既存のバックアップを削除したり、「iCloud Drive」または「書類とデータ」を管理したりできます。「iTunes」では、「iTunes」の環境設定でバックアップを削除します。

バックアップが作成されているデバイスを表示する：「設定」>「iCloud」>「容量」>「ストレージを管理」と選択します。

iCloud のバックアップを停止する：「設定」>「iCloud」>「バックアップ」と選択してから、「iCloud バックアップ」をオフにします。

「iTunes」で購入していない音楽のバックアップ作成は iCloud では行われません。そのようなコンテンツのバックアップ作成と復元には、「iTunes」を使用します。19 ページの「[iTunes](#)」と同期するを参照してください。

重要：購入した音楽、映画、またはテレビ番組のバックアップは、一部の地域では利用できません。以前に購入した項目は、iTunes Store、App Store、または iBooks Store にすでになくなっている場合は、復元できない場合があります。

購入したコンテンツ、「iCloud 写真共有」、および「自分のフォトストリーム」のコンテンツは、5 GB の無料の iCloud ストレージとしては計算されません。

iPhone のバックアップ作成について詳しくは、support.apple.com/kb/HT5262?viewlocale=ja_JP を参照してください。

iPhone ソフトウェアをアップデートする／復元する

アップデートと復元について

「設定」で、または「iTunes」を使って、iPhone ソフトウェアをアップデートできます。iPhone のすべてのコンテンツおよび設定を消去するか、リセットを実行した後、iCloud または「iTunes」を使ってバックアップから復元することもできます。

iPhone をアップデートする

iPhone の「設定」で、または「iTunes」を使って、ソフトウェアをアップデートできます。

iPhone をワイヤレスでアップデートする：「設定」>「一般」>「ソフトウェア・アップデート」と選択します。入手可能なソフトウェア・アップデートが自動的に確認されます。

「iTunes」でソフトウェアをアップデートする：「iTunes」を使用して iPhone を同期するたびに、入手可能なソフトウェア・アップデートが自動的に確認されます。19 ページの「[iTunes」と同期する](#)を参照してください。

iPhone ソフトウェアのアップデートについて詳しくは、support.apple.com/kb/HT4623?viewlocale=ja_JP を参照してください。

iPhone を復元する

iCloud または「iTunes」を使用して、バックアップから iPhone を復元できます。

iCloud バックアップから復元する：iPhone をリセットして、すべてのコンテンツおよび設定を削除してから、「設定アシスタント」で「バックアップから復元」を選択し、iCloud にサインインします。176 ページの [iPhone を再起動する／リセットする](#)を参照してください。

iTunes バックアップから復元する：普段同期しているコンピュータに iPhone を接続し、「iTunes」ウィンドウで iPhone を選択してから、「概要」パネルの「復元」をクリックします。

iPhone ソフトウェアが復元されると、これを新しい iPhone として設定するか、または音楽やビデオ、App データなどの情報をバックアップから復元するかを選択できます。

iPhone ソフトウェアの復元について詳しくは、support.apple.com/kb/HT1414?viewlocale=ja_JP を参照してください。

モバイルデータ通信の設定

「モバイルデータ通信」設定を使用すると、モバイルデータ通信とローミングのオン／オフの切り替え、モバイルデータ通信を使用する App およびサービスの設定、通話時間とモバイルデータ通信の利用データ量の確認、その他のモバイルデータ通信オプションの設定ができます。

iPhone がモバイルデータ通信ネットワーク経由でインターネットに接続されている場合は、LTE、4G、3G、E、または GPRS アイコンがステータスバーに表示されます。

LTE、4G、および 3G サービスの GSM モバイルネットワークは、音声およびデータの同時通信に対応しています。ほかのすべてのモバイルデータ通信接続では、iPhone が Wi-Fi 経由でインターネットに接続できないと、電話を使っているときにインターネットサービスを利用することはできません。ネットワーク接続によっては、iPhone がモバイルネットワーク経由でデータを転送しているとき（Web ページをダウンロードしているときなど）に、電話を受けられないことがあります。

- **GSM ネットワーク：**EDGE または GPRS 接続では、データ転送中にかかってきた電話は直接留守番電話に送られることがあります。かかってきた電話に出る場合、データ転送は一時停止されます。

- **CDMA ネットワーク** : EV-DO 接続では、かかってきた電話に出るとデータ転送は一時停止されます。1xRTT 接続では、データ転送中にかかってきた電話は直接留守番電話に送られることがあります。かかってきた電話に出る場合、データ転送は一時停止されます。

データ転送は、電話を切ったときに再開されます。

「モバイルデータ通信」がオフの場合は、メール、Web ブラウズ、プッシュ通知など、すべてのデータサービスで Wi-Fi のみが使用されます。「モバイルデータ通信」がオンの場合は、通信事業者の料金がかかる場合があります。たとえば、Siri や「メッセージ」などの、データを転送する機能やサービスを使用すると、データプランの料金に影響することがあります。

「モバイルデータ通信」のオン/オフを切り替える: 「設定」 > 「モバイルデータ通信」と選択してから、「モバイルデータ通信」をタップします。以下のオプションも利用できる場合があります:

- 「音声通話ローミング」のオン/オフを切り替える (CDMA): 「音声通話ローミング」をオフにすると、ほかの通信事業者のネットワークを使用して請求が発生することを防止できます。ご加入の通信事業者のネットワークを使用できない場合は、iPhone で携帯電話サービス (データまたは音声) を利用できません。
- 「データローミング」のオン/オフを切り替える: 「データローミング」を利用することで、通信事業者のネットワークのサービスエリアでない地域にいても、モバイルデータ通信ネットワーク経由でインターネットにアクセスできます。旅行中は「データローミング」をオフにすることで、ローミングによる請求を回避できます。56 ページの「[電話](#)」の[設定](#)を参照してください。
- **4G/LTE (通信事業者によって異なります) の有効/無効を切り替える**: 4G または LTE を使用した方がインターネットデータが速く読み込まれる場合がありますが、バッテリーのパフォーマンスが低下する可能性があります。電話をかける回数が多い場合は、バッテリー寿命を延ばすために 4G/LTE をオフにすることをお勧めします。このオプションは、一部の地域ではご利用いただけません。iPhone 6 または iPhone 6 Plus では、「音声通話およびデータ」 (VoLTE) または「データ通信のみ」のいずれかの 4G/LTE をオフにするオプションがあります。
- **音声通話およびデータ (一部の通信事業者)** データの読み込み速度を上げるには、LTE を選択します。バッテリー寿命を延ばすには、速度の遅いものを選択します。

App やサービスにモバイルデータ通信を使用するかどうかを設定する: 「設定」 > 「モバイルデータ通信」と選択し、モバイルデータ通信を使用する可能性がある App のモバイルデータ通信のオン/オフを切り替えます。設定をオフにすると、iPhone ではそのサービスに Wi-Fi だけが使用されます。「iTunes」の設定には、iTunes Match、および iTunes Store と App Store からの自動ダウンロードの両方が含まれます。

iPhone を売却または譲渡する場合

iPhone を売却または譲渡するときは、事前に必ずすべてのコンテンツと個人情報をすべて消去してください。「iPhone を探す」 (45 ページの [iPhone を探す](#)を参照) を有効にしている場合は、「アクティベーションロック」がオンになっています。新しいオーナーが自分のアカウントで iPhone をアクティベートできるようにするには、「アクティベーションロック」をオフにする必要があります。

iPhone を消去して「アクティベーションロック」を削除する: 「設定」 > 「一般」 > 「リセット」 > 「すべてのコンテンツと設定を消去」と選択します。

http://support.apple.com/kb/HT5661?viewlocale=ja_JP を参照してください。

詳しい情報、サービス、およびサポート

iPhone の安全性、ソフトウェア、およびサービスに関する詳しい情報を調べるには、以下のリソースを参照してください。

知りたい内容	手順
iPhone を安全に使用する	173 ページの 安全性に関する重要な情報 を参照してください。

知りたい内容	手順
iPhone のサービスとサポート情報、使いかたのヒント、フォーラム、および Apple のソフトウェアダウンロード	www.apple.com/jp/support/iphone を参照してください。
ご加入の通信事業者のサービスとサポート情報	ご加入の通信事業者にお問い合わせるか、通信事業者の Web サイトを参照してください。
iPhone の最新情報	www.apple.com/jp/iphone を参照してください。
Apple ID アカウントを管理する	appleid.apple.com/ja_JP を参照してください。
iCloud を使用する	help.apple.com/icloud を参照してください。
「iTunes」を使用する	「iTunes」を開いて「ヘルプ」>「iTunes ヘルプ」と選択します。「iTunes」のオンラインチュートリアル（一部の地域では利用できないことがあります）については、 www.apple.com/jp/support/itunes にアクセスしてください。
その他の Apple iOS App を使用する	www.apple.com/jp/support/ios/ にアクセスしてください。
iPhone のシリアル番号、IMEI、ICCID、または MEID を確認する	iPhone のシリアル番号、IMEI (International Mobile Equipment Identity)、ICCID、または MEID (Mobile Equipment Identifier) は、iPhone のパッケージに記載されています。または、iPhone で、「設定」>「一般」>「情報」と選択します。詳しくは、 support.apple.com/kb/HT4061?viewlocale=ja_JP を参照してください。
保証サービスを受ける	まず、このガイドに記載されている指示に従います。次に、 www.apple.com/jp/support/iphone を参照してください。
iPhone の法規制に関する情報を表示する	iPhone で、「設定」>「一般」>「情報」>「法律に基づく情報」>「認証」と選択します。
バッテリー交換サービス	www.apple.com/jp/batteries/replacement-and-recycling を参照してください。
iPhone をエンタープライズ環境で使用する	Microsoft Exchange、IMAP、CalDAV、CardDAV、VPN などの iPhone のエンタープライズ機能については、 www.apple.com/jp/iphone/business を参照してください。

FCC 準拠基準

このデバイスは FCC 規則第 15 部に準拠しています。以下の 2 つの条件に従って動作します：(1) このデバイスが有害な電波干渉を発生させることはない、および (2) このデバイスは、誤動作を発生させる可能性のある電波干渉を含め、受信したあらゆる電波干渉を許容する必要がある。

参考：この装置は、テストの結果、クラス B デジタルデバイスの制限に適合し、FCC 規則第 15 部に準拠していることが認められました。これらの制限は、住宅への設置によって生じる有害な干渉からの適切な保護を目的として規定されています。この装置は高周波エネルギーを発生、使用し、また放射することがあるため、指示に従って設置および使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、干渉が生じないことが保証される特別な設置方法はありません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を現に引き起こしている場合（装置の電源をオン／オフすれば判別できます）、干渉を防止するため以下の 1 つまたは複数の対処方法を試してみることをお勧めします：

- 受信アンテナの方向または位置を調整する。
- 当該装置を受信装置から遠くに設置する。
- 当該装置を、受信装置を接続している回路とは別の回路のコンセントに接続する。
- 販売店または経験豊富な無線／テレビ技術者に問い合わせる。

重要： Apple の許諾を得ることなく本製品に変更または改変を加えると、電磁両立性（EMC）および無線に準拠しなくなり、製品を操作するための許諾が取り消されるおそれがあります。本製品は、EMC 準拠の周辺機器およびシステムコンポーネント間にシールドケーブルが使用されている状態で、EMC への準拠が実証されています。ラジオ、テレビ、およびその他の電子機器への干渉が発生する可能性を低減するため、EMC 準拠の周辺機器およびシステムコンポーネント間にシールドケーブルを使用する事が重要です。

カナダ準拠基準

このデバイスはカナダ産業省ライセンス免除 RSS 基準に適合しています。以下の 2 つの条件に従って動作します：
(1) このデバイスが電波干渉を発生させることはない、および (2) このデバイスは、誤動作を発生させる可能性のある電波干渉を含め、あらゆる電波干渉を許容する必要がある。

5150 ~ 5250 MHz 周波数帯での通信は、同一チャネルの移動衛星システムへの有害な干渉の可能性を軽減するため、屋内使用に限定されています。

5250 ~ 5350 MHz および 5650 ~ 5850 MHz 周波数帯の主要利用者（優先利用者）には高出力レーダーが割り当てられており、これらのレーダーは LE-LAN デバイスに干渉や損傷をもたらす可能性があることに注意してください。

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes: (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

La bande 5 150-5 250 MHz est réservés uniquement pour une utilisation à l'intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux.

Les utilisateurs êtes avisés que les utilisateurs de radars de haute puissance sont désignés utilisateurs principaux (c.-à-d., qu'ils ont la priorité) pour les bandes 5 250-5 350 MHz et 5 650-5 850 MHz et que ces radars pourraient causer du brouillage et/ou des dommages aux dispositifs LAN-EL.

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

廃棄とリサイクルに関する情報

Apple のリサイクルプログラム（一部の地域でのみ利用可能）： 使用済み携帯電話の無料リサイクル、プリペイド方式の発送用宛名ラベル、および指示については、www.apple.com/jp/recycling を参照してください。

iPhone の廃棄とリサイクル： お使いの iPhone を廃棄する際は、地域法および条例に従って適切に処分してください。iPhone にはバッテリーが含まれているため、一般の家庭ごみとは別個に処理する必要があります。お使いの iPhone の寿命が尽きたときは、Apple またはお住まいの地域の自治体に廃棄およびリサイクルの方法についてお問い合わせいただくか、そのまま最寄の Apple Store にお持ち込みいただき返却してください。バッテリーは取り外され、環境にやさしい方法でリサイクルされます。詳しくは、www.apple.com/jp/recycling を参照してください。

バッテリー交換： iPhone のリチウムイオンバッテリーの交換は、Apple または正規サービスプロバイダに依頼してください。不要になったバッテリーは、リサイクルするか、家庭のごみとは分けて廃棄してください。バッテリー交換サービスについて詳しくは、www.apple.com/jp/batteries/replacement-and-recycling/ を参照してください。

バッテリーは、環境に関する地域の法律およびガイドラインに従って処分してください。

カリフォルニア州における充電器のエネルギー効率規則



Türkiye

Türkiye Cumhuriyeti: EEE Yönetmeliğine Uygundur.

台灣



廢電池請回收

台湾バッテリー基準

警告：請勿戳刺或焚燒。此電池不含汞。

中国バッテリー基準

警告：不要刺破或焚燒。該電池不含水銀。

欧州連合—廃棄に関する情報



上記のマークは、地域法および条例に従って製品やバッテリーを家庭内廃棄物から分別して廃棄しなければならないことを意味します。この製品が寿命に達した場合は、地方公共団体が指定する収集所にお持ちください。製品やバッテリーを廃棄するときに分別して収集およびリサイクルすることで、天然資源の保全に役立ち、人類の健康および環境を保護する方法で確実にリサイクルされます。

Union Européenne—informations sur l'élimination: Le symbole ci-dessus signifie que, conformément aux lois et réglementations locales, vous devez jeter votre produit et/ou sa batterie séparément des ordures ménagères. Lorsque ce produit arrive en fin de vie, apportez-le à un point de collecte désigné par les autorités locales. La collecte séparée et le recyclage de votre produit et/ou de sa batterie lors de sa mise au rebut aideront à préserver les ressources naturelles et à s'assurer qu'il est recyclé de manière à protéger la santé humaine et l'environnement.

Europäische Union—Informationen zur Entsorgung: Das oben aufgeführte Symbol weist darauf hin, dass dieses Produkt und/oder die damit verwendete Batterie den geltenden gesetzlichen Vorschriften entsprechend und vom Hausmüll getrennt entsorgt werden muss. Geben Sie dieses Produkt zur Entsorgung bei einer offiziellen Sammelstelle ab. Durch getrenntes Sammeln und Recycling werden die Rohstoffreserven geschont und es ist sichergestellt, dass beim Recycling des Produkts und/oder der Batterie alle Bestimmungen zum Schutz von Gesundheit und Umwelt eingehalten werden.

Unione Europea—informazioni per lo smaltimento: Il simbolo qui sopra significa che, in base alle leggi e alle normative locali, il prodotto e/o la sua batteria dovrebbero essere riciclati separatamente dai rifiuti domestici. Quando il prodotto diventa inutilizzabile, portalo nel punto di raccolta stabilito dalle autorità locali. La raccolta separata e il riciclaggio del prodotto e/o della sua batteria al momento dello smaltimento aiutano a conservare le risorse naturali e assicurano che il riciclaggio avvenga nel rispetto della salute umana e dell'ambiente.

Europeiska unionen—information om kassering: Symbolen ovan betyder att produkten och/eller dess batteri enligt lokala lagar och bestämmelser inte får kastas tillsammans med hushållsavfallet. När produkten har tjänat ut måste den tas till en återvinningsstation som utsetts av lokala myndigheter. Genom att låta den uttjänta produkten och/eller dess batteri tas om hand för återvinning hjälper du till att spara naturresurser och skydda hälsa och miljö.

Brasil—Informações sobre descarte e reciclagem



O símbolo indica que este produto e/ou sua bateria não devem ser descartadas no lixo doméstico. Quando decidir descartar este produto e/ou sua bateria, faça-o de acordo com as leis e diretrizes ambientais locais. Para informações sobre substâncias de uso restrito, o programa de reciclagem da Apple, pontos de coleta e telefone de informações, visite www.apple.com/br/environment.

Información sobre eliminación de residuos y reciclaje



El símbolo indica que este producto y/o su batería no debe desecharse con los residuos domésticos. Cuando decida desechar este producto y/o su batería, hágalo de conformidad con las leyes y directrices ambientales locales. Para obtener información sobre el programa de reciclaje de Apple, puntos de recolección para reciclaje, sustancias restringidas y otras iniciativas ambientales, visite www.apple.com/la/environment.

環境向上への取り組み

Apple では、事業活動および製品が環境に与える影響をできる限り小さくするよう取り組んでいます。詳しくは、www.apple.com/jp/environment を参照してください。

🍏 Apple Inc.

© 2014 Apple Inc. All rights reserved.

Apple、Apple ロゴ、AirDrop、AirPlay、AirMac、Aperture、Apple TV、FaceTime、Finder、GarageBand、Guided Access、iBooks、iMessage、iMovie、iPad、iPod、iPod touch、iSight、iTunes、iTunes Pass、Keychain、Keynote、Mac、Numbers、OS X、Pages、Passbook、Safari、Siri、Spotlight、および Works with iPhone ロゴは、米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。商標「iPhone」は、アイホン株式会社の許諾を受けて使用しています。

AirPrint、Apple Pay、EarPods、Flyover、Lightning、Made for iPhone ロゴ、Multi-Touch、および Touch ID は、Apple Inc. の商標です。

Apple Store、Genius、iCloud、iTunes Extras、iTunes Match、iTunes Plus、iTunes Store、iTunes U、および Podcast ロゴは、米国その他の国で登録された Apple Inc. のサービスマークです。

App Store、iBooks Store、および iTunes Radio は、Apple Inc. のサービスマークです。

iOS は米国その他の国における Cisco の商標または登録商標であり、ライセンス許諾を受けて使用されています。

Bluetooth® のワードマークとロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。また、Apple Inc. のワードマークやロゴの使用は実施権に基づいています。

本書に記載のその他の社名、商品名は、各社の商標または登録商標である場合があります。

本書に記載の他社商品名は参考を目的としたものであり、それらの製品の使用を強制あるいは推奨するものではありません。また、Apple Inc. は他社製品の性能または使用につきましては一切の責任を負いません。すべての同意、契約、および保証は、ベンダーと将来のユーザとの間で直接行われるものとします。本書には正確な情報を記載するように努めました。ただし、誤植や制作上の誤記がないことを保証するものではありません。

J019-00071/2014-10